一川  八	一尺	丁ル 4	一十尺		1刀 3	<del>7</del>	AT	IIII 1X		放用~					(水工) !
事務事		741	210 事	務	/  シシ笙	宝锤 鱼	防止	電気柵事業			担	7		部	農林水産部
<b>І</b>	۴	7-71	事	業名	///-	T WA EW I	PJIL	电水闸子来			担	<u> </u>	í	課	農政畜産課
政策:	名	3	活力ある	る産業の	まちづくり	)		グ ル						プ	農政グループ
施策	名	1	農•林•	水産業の				電	話	番	号	45-5111			
基本事	業名	1	農林漁	業経営体	への支持	爰					内	線	番	号	2311
	会計	<b>一</b> 角	一般会計					<del>=</del> **		単年度のみ					
予	款	6	農林水	産業費	<b></b> 上 世 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			事業 期間		単年度繰返 (開始年	丰度	Ē	Н	14	年度~)
予 算 科	項	1	農業費					7010		]期間限定複数年度	(			~	)
目	目	3	3 農業振興費					根拠法令·	また。 霧島市イノシシ等被害防止事業補助金交付要綱					田 公園	
	ン     	741	210					条例等	粉缸	ロコノママ 予阪音防止す	T.A.	møj		X 17 3	<b>文</b> 州門
関連計	画	霧島	島市鳥獣被訇	害防止計画	II .										

#### 1.現状把握 (1)事務事業の目的と指標 < Do >

## 手段(事務事業の概要)

イノシシ等により農作物への被害が発生する恐れがある農地に電気柵を設置することにより、農作 物への被害を防止または軽減する。

## 【事業対象】

- ・農作物への被害発生の恐れがあり、30a以上連坦している農地について、2世帯以上の共同で電 気柵等を設置する場合に、事業費の1/3を助成。
- ・鹿児島県農業・農村活性化推進施設等整備事業(鳥獣害防止施設整備)の対象となるものを除

#### 平成21年度実績

申請件数:6件(12戸) 申請面積:30,573㎡ 補助金交付額:163,000円

#### 平成22年度計画

申請件数:5件(10戸) 申請面積:25,000㎡ 予算額:148,000円

な

活

	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ト	受益戸数		戸	4	12	10	10
1	電気柵設置受益面積		m²	16,050	30,573	25,000	25,000
ゥ	助成金額		千円	78	163	148	148
	<b>対象</b> (誰、何を 対象にしているのか)	対象指標 (③対象の大きさを 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	2戸以上で構成される申請者	申請件数	件	2	6	4	4
1							
ウ							
	意 図 <sup>(対象を</sup> どうしたいのか)	<b>成果指標</b> (⑤意図の 達成度を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	イノシシ等による農作物への被害を防止する。	農作物被害金額	千円	11,935	13,633	22,000	22,000
1							
ゥ							
	<b>結果</b> (どんな結果に 結び付けるのか)	上位成果指標 (⑦結果の達成度 を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質が強化される。	認定農業者数	戸	323	326	325	330
1							

#### (2)事業費 21年度 22年度 (決算) (予算) 当初予算額 148 148 予 補正予算額 算 0 額 予算合計 148 148

	国庫補助金	0
	県支出金	0
決算額	地方債	0
額	その他	0
	一般財源	163
	支出合計	163

# 単位:千円 (3)事務事業の環境変化・住民意見等

本市においても実施している。

この事務事業は、いつ頃、どのような

きっかけで開始されたのか? 県では、農業・農村活性化施設等事業(旧鳥 業対象とならないので、平成14年度から開始し

## この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか?

連坦での農地で申請を行わなければならず、 申請要件を満たすことが難しいため、個人での 申請も可能にしてほしい。

#### 事務事業を取り巻く環境は、開始時期又 は5年前と比べてどう変わったのか? 鳥獣による農作物に対し大きな被害がでていること

この事務事業に対する議会から出された 意見

特になし。

	多事業 ード	741210	事務イノショ業名	シ等鳥獣害防	止電気柵		担当部 農林水産部担当課 農政畜産課				
	— I <sup>1</sup>						2年年 / 坐沈	ロマ答 \			
		単位∶千円		<b>                   </b>	計	半成∠ 単独	2年度 (当初 補助	リプ 昇) 合計	単独	,23年度 (月 補助	合計
1	報		<del>1</del> 22	IHIDA)	481	+177	IHIM	HRI	<del>+</del> 124	(Arthi	HIII
2	給	料									
3		. 手 当 等									
4	共	済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費									
10	交	際費									
11	需	用 費									
		耗 品 費									
	燃	料費									
	食	料費									
		刷製本費									
		熱水費									
	修	繕 料									
12	役	務 費									
12		信運搬費									
	应	告 料									
	手	数 料									
	保	険 料									
13	委	託 料									
14		            									
15		請負費									
16		材 料 費									
17	公有!	材産購入費									
18	備品	講 入 費									
19	負担金	:補助·交付金	163		163	148		148	148		148
20	扶	助費									
21	貸	付 金									
22		填及び賠償金									
23		利子·割引料									
24		及び出資金									
25	積	立金									
26	寄	附   金     課   費									
27 28	<u>公</u> 繰	<u></u>									
20	が木	<u></u>	163		163	148		148	148		148
		国	100		100	110		110	110		110
		<u></u>									
	地										
財	辺	地 債									
源	過	疎 債									
内	合	併特例債									
訳											
	そ	の 他									
	— f	般 財源	163		163	148		148	148		148
		計	163		163	148		148	148		148
À	補助率	国									
		県 * 宛									
補		基本額			7 m	<del></del>	<del>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</del>		±0.00 (== - · ·		
平		初 予 算		148	千円	-	半成 21 年	F度 財源内	訳の 'その他	リの内訳	
成		正 予 算	200	E (F)							
21	第1 第2			6回			<b>会加弗</b> 华	の事業実施の	カための <sup>IID)</sup>	\ ≅Ö∏A	
年	第3			7回		$\dashv \vdash$	<b>沙川貝守</b>	ツヂ未天心(	JIC 67 07 4X/	くロルドロ	
度	第 4			8回							
		算合計	30		千円						
	J =	- H III		110	1 1 3						

	务事業 Iード	741210	事 務 事業名	イノシシ等	<b>手鳥獣害</b>	<b>『防止電気柵事業</b>	事業     担当部 農林水産部       担当課 農政畜産課					
2		阝 <see></see>				評価		評価理由				
A	・この (基)	<b>体系との型</b> )事務事業の 本シートの結!	目的は基本事 果)に結びつく			がついている 直す必要がある		/等の鳥獣による農作物への被害防止を行うことで とを図れるので、政策体系に結びついている。	経営			
目的妥当:	・この のか ・税	金を投入して、	市が行わなけ 、達成する目			当である <b>直す必要がある</b>	なわれ、り	等の農地が荒廃すれば、農地が持つ貯水機能等 災害等の発生要因となり得るため、市において事業 のが妥当である。				
性評価		<b>京図の妥</b> 象や意図を限		すべきか?	□対象	刀である 象を見直す必要がある 図を見直す必要がある		事業(鳥獣被害防止事業)の要件を満たさないもの 野業で補完しているため、対象・意図の変更は必要	_			
В	・成! 上さ	<b>・の向上余</b> り 果指標の現状 せることができ	は値をあるべき きるか?		(+	上余地はない 分に成果が出ている) 上余地がある		位または、一団の農地での共同防除が図れるよう 作成できれば被害金額を下げることが期待できる。				
有効性!	·事	<b>と・休止の成</b>	又は休止した	_		響がある 響がない	つ美しい	遊休化が加速化する。農地が荒廃すれば、農村が 景観が損なわれるほか、農地の貯水機能等が損な 等の発生要因となる。				
評価	・目i 外の	以事業との統 的を達成する 手段はないか 以事業との統	ためには、この い?	の事務事業以	■他は	こ手段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等) 中産間直接支払い交付金制度 中山間等直接支払制度を導入している地域に				
	り成	果の向上が期 <b>資の削減</b> 第	待できるか? <b>永地</b>			統合できない □ 連携 統合できる ■ 連携	できる	いては、共同での鳥獣被害防止施設の設置がである。				
C 効 率	か? ど)	果を下げずに (仕様や工法 <b>‡費(延べ業</b>	の適正化、住	民の協力な		或余地がない 或余地がある		たは、一団の農地での共同防除を推進し、国・県事 促進する。 	*業			
性評価	・や! を削 ・成! でき	)方を工夫して 減できないか 果を下げずに ないか?	て事務事業に ・? 職員以外の対	係る業務時間 対応や委託を		或余地がない 或余地がある		交付事務であるため、その事務手続きに大きな変! 削減する余地はない。	動が			
D公平性評価	・事	を機会・費用 業の内容が一 キアではないが 会者負担が公	·部の受益者に	こ偏っていて		₽·公正である ≦す必要がある	採択要例	件及び受益者負担の公平性は保たれている。				
	(1)1%	マ評価者(課	長)としての	評価結果		(省点)						
総括	B 有 C 效	的妥当性 効性 1率性 ·平性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要があ 必要があ	目的・公平性は近 る またぎ広範囲である。	るため、点的	である。鳥獣被害に関しては、その生息地が市町 的な自己防衛策では改善は望めない状況にある。 対策の新たな構築を要望し、広域的な打開策を検	玉•			
_		i向性 < PL/		_								
(1)		果にもとづく			41 U.S.	<b>,</b> ,	は休止す	すべきとした場合の理由				
	<ul><li>事業</li><li>有效</li><li>动率</li><li>公平</li></ul>	- ]再設定 :統合·連携 ]性改善(成果 <sup>3</sup> 性改善(コス <sup>5</sup> 性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [效 [公	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果 いな改善計画	効性⑤の結果。 :] :] :[ :] :果]	の結果]						
(2)	日井州	かみ善社帯		(1)07	TE C '		- TO 14 AT A					
市に策定事業	平成22년 こおいて した。本 の導入か	、平成21年度 計画を作成す ぶ可能となった	でに「霧島市鳥 「ることにより、 ことから、規札	(1)のチェック 期待される対 場獣被害防止言 県の鳥獣被害 莫の大きい防止 腎防止に努める	]果 十画」を 補助 上策を う。	平成21年度に策定し計画は次のとおりである く主な計画> ・地域において追い払い ・除間伐の推進による総	以組むべた「霧島市 た「霧島市 い活動等が 後衝帯の整 を生鳥獣の低 手対策指導		度の			

	対象年度	1-	事務事			<補助金·負	10	\/ ÷¤	шь I.I. I. <del>72</del> -	L <sub>17</sub>			
Ę	耳務事業 コード	741212 事	務 園芸振興組	且織育成事業			担		農林水産	-			
	政策名		<b>►□</b>   る産業のまちづくり		担当課製造政畜産課グループ農政グループ								
	施策名		水産業の振興					話番号	長坂フル 45-5111				
	本事業名	/F 4 11	水産業の派典 業経営体への支援	<u> </u>				線番号	2311	-			
<u> </u>	会計		₹NE 百 中 30 久 汲			 □ 単年度のa		冰田与	2011				
-	予款	6 農林水産			事業	■ 単年度繰過		<b>=</b>	不明)				
Í		1 農業費	三八只		期間	□期間限定	_ (	~	11-43)	)			
	科 <u>場</u> 目 目	3 農業振興		根	拠法令·	_ MI-IIAACI				,			
,	コード	741212			条例等								
	補助金	■ 団体の運営		 体の活動支援				議会等負担	 泊余				
_	到担金別 日本地 1000					1 10 100	, <u> </u>	HJ 2 13 2 (1					
		(1)事務事業の	目的と指標 <do< td=""><td>0 &gt;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></do<>	0 >									
		<b>筹事業の概要</b> )											
	芸振興団体に iの活動)	補助金を交付し、生	生産拡大・品質向上・	産地銘柄の確立	などを目的	りとして園芸等振興	団体が行う研	修会等の活	動を支援し	ている。			
		助金を支出するた	めの手続き(申請書の	の提出、交付決定	三、実績報行	告、補助金交付)を	行う。						
	芸等振興会の		タンストリナロのトルナー	TT   佐久の田   関									
			雀立などを目的とした@  芸振興会・溝辺地区		川町園芸振	長興会・横川町石川	里芋振興会•	横川町白ね	ぎ部会・牧園	園町園芸振			
			芸振興会・隼人園芸										
補	助金·負担金	金の交付先 園芸	振興団体		補助	金の対象経費	各種農業関係	系団体の運営	及び活動に	要する経費			
į	活動指標(	事務事業の活動量	)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)			
ア	補助交付団体	数				団体	9	9	10	10			
1	研修会の開催	回数(延べ)				田	55	60	60	60			
ウ										0.0			
		、何を	対象指標	( ) U & - L )									
			XY SX TO AS	(③対象の大き		 単位	20年度	21年度	22年度	23年度			
	为:	象にしているのか)		表す技		単位	(実績)	(実績)	(見込)	23年度 (見込)			
	各園芸等振興	象にしているのか)	<b>刈駅指標</b> 園芸振興組織会員	表す技		単位				23年度			
	为:	象にしているのか)		表す技			(実績)	(実績)	(見込)	23年度 (見込)			
ア	各園芸等振興	象にしているのか) 団体 象を		表す打	指標)		326 20年度	296 21年度	(見込) 296 22年度	23年度 (見込) 296			
ア :	各園芸等振興	象にしているのか) 団体 象を どうしたいのか)	園芸振興組織会員	表す打 (⑤意図の 達成度を表	指標)	人	(実績) 326	(実績)	(見込) 296  22年度 (見込)	23年度(見込) 296 23年度(見込)			
ア : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	各園芸等振興	象にしているのか) 団体 象を どうしたいのか)	園芸振興組織会員 成 <b>果指標</b>	表す打 (⑤意図の 達成度を表	指標)	人	(実績) 326 20年度 (実績)	(実績) 296 <b>21年度</b> (実績)	(見込) 296 22年度	23年度 (見込) 296 23年度 (見込)			
ア : イ : ア : イ :	各園芸等振興	象にしているのか) 団体 象を どうしたいのか)	園芸振興組織会員 成 <b>果指標</b>	表す打 (⑤意図の 達成度を表	指標)	人	(実績) 326 20年度 (実績)	(実績) 296 <b>21年度</b> (実績)	(見込) 296  22年度 (見込)	23年度 (見込) 296 23年度 (見込)			
ア : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	各園芸等振興 意 図 <sup>(対</sup> 栽培技術が向	象にしているのか) 団体 象を どうしたいのか) 上する。	園芸振興組織会員 成 <b>果指標</b>	表す打 (⑤意図の 達成度を表 ロ人数/園芸振興:	指標)	人	(実績) 326 20年度 (実績) 50	(実績) 296 21年度 (実績) 54	(見込) 296 22年度 (見込) 60	23年度 (見込) 296 23年度 (見込) 70			
ア : イ : ア : イ : ・ : ・ : ・ : ・ : ・ :	各園芸等振興 意 図 <sup>(対</sup> 栽培技術が向	象にしているのか) 団体 象を どうしたいのか)	園芸振興組織会員 成 <b>果指標</b>	表寸打 (⑤意図の 達成度を表 「人数/園芸振興	指標) ・す指標) ・会組合員 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	人	(実績) 326 20年度 (実績)	(実績) 296 <b>21年度</b> (実績)	(見込) 296  22年度 (見込)	23年度(見込) 296 23年度(見込)			

ウ									
	結 果	(どんな結果に 結び付けるのか)	上位成果指標	(⑦結果の達成度 を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質	が強化される。	認定農業者数		戸	323	326	327	330
1									

(2)事業費 21年度 22年度 (予算) (決算) 当初予算額 735 678 予 補正予算額 算 額 予算合計 735 678

	国庫補助金	
	県支出金	
決算額	地方債	
解額	その他	
	一般財源	634
	支出合計	634

## 単位:千円 (3)事務事業の環境変化·住民意見等

この事務事業は、いつ頃、どのような 事務事業を取り巻〈環境は、開始時期又 きっかけで開始されたのか? は5年前と比べてどう変わったのか? 園芸産地の育成を図るため補助事業が開始 高齢化等により、農家数、栽培面積等は減少傾向

にある。

された。開始年代不明

この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか?

当該事業により、先進地研修や各種検討会 等、協議会活動が活発に行われてきた経緯も あり、今後も継続してほしいとの意見が多数。

この事務事業に対する議会から出された 意見

特になし。

 事務事業<br/>コード
 741212
 事務<br/>事業名
 園芸振興組織育成事業
 担当部
 農林水産部

 担当課
 農政畜産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		4	体 4	宮・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)				平成23年 (予定)	
	霧島市	花士炬	卿厶						32 人	補助金	148	補助金	148	補助金	13
,	務局巾	化开板	兴云						32 /\	自主財源	239	自主財源	205	自主財源	20
1	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	387	合計	353	合計	33
	地区	•								自主財源率	62%	自主財源率	58%	自主財源率	61%
	国分園		<u>~</u>						32 人	補助金	98	補助金	88	補助金	7
2	四刀图:	ムルス	<b>A</b>						32 /	自主財源	477	自主財源	325	自主財源	32
_	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	575	合計	413	合計	40
	地区		0							自主財源率	83%	自主財源率	79%	自主財源率	80%
	JA <b>あい</b>	ら隹人	園芸振	圃会					53 人	補助金	33	補助金	30	補助金	2
3	37(05)		151 ZA JIV						00 /	自主財源	413	自主財源	386	自主財源	38
, 	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	446	合計	416	合計	41
	地区							0		自主財源率	93%	自主財源率	93%	自主財源率	93%
	溝辺町	野菜連	絡協議	会					74 人	補助金	71	補助金	64	補助金	5
1	// <del>-</del>	23 71 ~~	WH 1000 H300							自主財源	534	自主財源	534	自主財源	53
•	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	605	合計	598	合計	59
	地区			0						自主財源率	88%	自主財源率	89%	自主財源率	90%
	横川園:	芸振興	슸						15 人	補助金	162	補助金	146	補助金	1;
5	127.1124		1	1		1				自主財源	312	自主財源	167	自主財源	16
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	474	合計	313	合計	29
	地区				0					自主財源率	66%	自主財源率	53%	自主財源率	56%
	石川里:	芋振興	会						12 人	補助金		補助金	90	補助金	8
,			1							自主財源	565	自主財源	510	自主財源	5
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	565	合計	600	合計	59
	地区				0					自主財源率	100%	自主財源率	85%	自主財源率	86%
	横川町白ねぎ部会								7人	補助金	21	補助金	20	補助金	
,	1507-11-5									自主財源	69	自主財源	70	自主財源	- 1
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	90	合計	90	合計	8
	地区				0					自主財源率	77%	自主財源率	78%	自主財源率	80%
	牧園町	園芸振	興会						29 人	補助金	25	補助金	23	補助金	
3										自主財源	171	自主財源	201	自主財源	20
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	196	合計	224	合計	22
_	地区					0				自主財源率	87%	自主財源率	90%	自主財源率	91%
	霧島町	園芸振	興会						6 人	補助金	31	補助金	28	補助金	
			I	×11	1.10-1-1		met etc		I	自主財源	80	自主財源	97	自主財源	
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	111	合計	125	合計	1:
4	地区						0			自主財源率	72%	自主財源率	78%	自主財源率	80%
	JAあい	ら福山	町園芸	振興会	È				36 人	補助金	45	補助金	41	補助金	
)		JAあいら福山町園芸振興会				44.		自主財源	230	自主財源	245	自主財源	24		
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人		合計	275	合計	286	合計	28
	地区				<u> </u>				0	自主財源率	84%	自主財源率	86%	自主財源率	87%
			言	t					296 人	補助金負担金合計	634	補助金負担金合計	678	補助金負担金合計	6
										自主財源合計	3,090	自主財源合計	2,740	自主財源合計	2,53
										自主財源率	83%	自主財源率	80%	自主財源率	819

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名				平成23年度		負担金0	D支払先	
	四 体石 一肠 俄 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計					_		

当初予算	735
補正予算	
合 計	735

<b>&lt;補正予算内訳&gt;</b> 単位:													
I	第1回			第4回			第7回	回					
I	第2回			第5回			第8回	<b>1</b>					
I	第3回			第6回									

	务事業 ∣ード	741212	事務事業名	園芸振興	組織育成事業					担当部機林水産部担 当課機政畜産課		
2	平価の	部 < SEE:				評価				評価理由		
Α	<b>政</b> ・こ	<b>策体系との</b> の事務事業の			■ 結びつ □ 見直す	いいている		農家の親			強化、産地育成に結び	
目的妥当	• <i>†</i> j	<b>共関与の妥</b> さぜ市が補助 か?		ければならない	■ 妥当で		ある		哉の育成は産! 点からも必要で		<b>行への野菜の安定供給と</b>	
性評価		<b>象・意図の</b> け象や意図を	<b>妥当性</b> 限定又は追加	]すべきか?		見直すが	必要がある 必要がある			芸振興会を対象 ・意図ともに妥?	としており園芸振興が目 当である。	
В	• 成	<b>果の向上余</b> 対果指標の現 させることがて	状値をあるべ	き水準まで向	□向上氽	≷地はない に成果か	1 (出ている)	とは可能で		且織合併等を行	より研修回数を増やすこ うことで事業効果を引き	
有効性評	・補 しが	開助金又は負 に場合にどの	ような影響があ	- ・廃止又は休止 かるか?	■影響が□影響が			行われて:	おり、事務事業 ・育成等に支降	きを廃止した場合 章をきたす恐れ		
価	• 他	位に同様の補.	<b>統廃合・連払</b> 助金又は負担 することができ	金はないか?	■ 他に手						の事務事業名等)	
					□ 統		ハ □ 連携 □ 連携				うを進める必要性がある。 合併済みである。	
C 効	· 交	<b>業費の削減</b> を付先に働きだ とができないか	かけて、市の負	負担を削減する	□ 削減分			組織合何	并等を行うこと	により、事業費の	の削減が見込める。	
率性評価	٠.٩			<b>削減余地</b> に係る業務時間	■ 削減分□ 削減分				交付事務である 削減する余地		<b>務手続きに大きな変動</b> が	
D公平性評価	・補てい	前助金又は負 ハて不公平で		受益者に偏っ	■ 公平·			組織加える。	入に制限を設け	けていないため	、受益機会は公平であ	
総括	A   B 2	<b>次評価者(i</b> 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	<b>県長)としての</b> ■ 適切 □ 適切 □ 適切 □ 適切	<ul><li><b>○評価結果</b></li><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	園芸	<b>本総括(振</b> 振興組織の 要がある。			されている。組	織再編のための検討を	
		方向性 < Pl			-							
	<ul><li>□ 廃.</li><li>□ 休.</li><li>□ 事有</li><li>□ ■ 有効.</li><li>□ 現.</li></ul>	此 此 的再設定 業統合·連携 効性改善(成 率性改善(コ.) 平性改善 状維持·継続	[目的 [ [7 <b>果向上</b> ] [7 スト削減] [7 スト削減] [7 →(3)具体	妥当性①②、有 妥当性①②、有 目的妥当性①③ 有効性⑤の結果 有効性④の結果 効率性⑦⑧の結果 公平性⑨の結果 s的な改善計画	効性⑥の系 の結果] と] と] は不要	吉果]	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		「べきとした」	場合の理由		
全~	<b>平成22</b> ての関i	車組織に対し	目み概要及で ての育成策か	(1)のチェック が期待される気 ら、今後伸びる 策を集中させる	<b>が果</b> であろ ゴ	平成2	3年度に耳	収り組むべ	<b>さのか</b> き具体的な  き対応する。	内容		
		将来的有望。	ъ по п (⊂ <b>П</b> <i>Л</i> Х	水化未甘させる	<b>"</b> よC 日							

評価	対象年度	平成 21年度	事	務事業 評	価 表	<補助金	·負担金用>			様式2
Ę	事務事業		務 果樹 業名 果樹	討生産振興組織育 <sub>历</sub>	<b>龙事業</b>		担		農林水産	
	<u>コード</u> 政策名		<b>乗台</b>   る産業のまり	<u></u>			<u></u> 担		農政畜産	
	施策名		水産業の振				-	話番号		
	本事業名		業経営体へ					線番号	2311	
	会計	一般会計			串米	□単年月	度のみ		1	
1	予 款		産業費		事業 期間		度繰返 (開始年月	芰	不明)	
7	학	1 農業費	<u> </u>			□期間	限定複数年度(	~		)
	<b>目</b> コード	3 農業振 741213	理質		根拠法令· 条例等	なし				
	補助金 負担金別	■ 団体の運	営支援	□ 団体の活動支	援   □	イベント等の	□補助 □協	議会等負	担金	
	見状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >						
		務事業の概要)		的とし、本市果樹の扱						
【団体	本数】3団体:	JAあいら隼人地区	果樹部会(み	かん・桃)、JAあいら福	山地区果樹語	『会(みかん)、	牧園地区果樹部会	(栗)		
補	助金·負担st	金の交付先 果樹	尌生産振興組	織	補即	力金の対象総				
	活動指標(	事務事業の活動量	量)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	補助交付団体	 本数				団体	3	3	3	3
1	研修会の開作	<b></b> 崔回数				旦	11	11	11	11
ウ										
		惟、何を け象にしているのか	対象	指標 <sup>(③対象の)</sup> 表	大きさを ・す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	果樹振興組織	<b></b>	果樹振興	組織会員数		人	74	74	74	74
1									<u></u>	
:		対象を どうしたいのか	成果	指標 <sup>(⑤</sup> 意図の 達成度を	を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	栽培技術が向	可上する。	研修会へ	の実参加人数/会員数	女	%	59	80	95	95
1										İ
ゥ										
	結果 (と	ごんな結果に 結び付けるのか)	上位		果の達成度 長す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質が強	<b>蛍化される。</b>	認定農業			戸	323	321	325	330
_										
(2)	<b>吉坐</b> 為		<b>労告・エロ</b>	(2) 東沙南米の頂	は本地がルート	口辛日然				
(2)	事業費	0.47		(3)事務事業の場			= 75 = W. 4	TT 12 24 / TT		
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業! きっかけで開始			事務事業を は5年前と			
予	当初予算額	<b>1</b> 88	170	果樹産地の育成をされた。開始年代不		事業が開始	高齢化等により、 にある。	農家数、栽	培面積等は	減少傾向
算	補正予算額	Į.		された。開始十八个	97.		にめる。			
額	予算合計	188	170							
	国庫補助金	<u> </u>		この事務事業は	こがして針も	いらどんか音	この事務事	一挙にかす:	ス議会から	<u> </u>
	県支出金			見や要望が寄			意見	<del>**</del> (こ ) ) ) 「	♥晩女儿, 2	ш с 1 ыс
決	地方債			当該事業により、先			特になし。			
算	その他			等、協議会活動が活あり、今後も継続して						
디서	一般財源	188			,_					
	支出合計	188								
Н	->	100								

 事務事業<br/>コード
 741213
 事務<br/>事業名
 果樹生産振興組織育成事業
 担当部<br/>担当課<br/>農政畜産課

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		ব	団体名協議会名     会員数     平成21年度 (決算)     平成22年度 (予定)			平成23年 (予定)									
	A あ	ら隼人	まる まんり はんしゅう かんしゅう しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	樹邨合					16 人	補助金	33	補助金	30	補助金	27
1	JAOJU	ロチ人	地区木	ᄧᄱᄧ	:				10 人	自主財源	119	自主財源	119	自主財源	119
'	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	152	合計	149	合計	146
	地区							0		自主財源率	78%	自主財源率	80%	自主財源率	82%
	ᄴᇛᄡ	区果樹	如人						18 人	補助金	20	補助金	18	補助金	16
2	1X图1	<b>丛</b> 木倒	마ㅈ						10 八	自主財源	10	自主財源	10	自主財源	10
2	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	30	合計	28	合計	26
	地区					0				自主財源率	33%	自主財源率	36%	自主財源率	38%
	1 A ± 1	いこうさい	##IZI HI	おかる		•	•		01 L	補助金	135	補助金	122	補助金	110
	JAOOL	ら福山	地区米	刨部会					31 人	自主財源	163	自主財源	163	自主財源	163
3	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	298	合計	285	合計	273
	地区								0	自主財源率	55%	自主財源率	57%	自主財源率	60%
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
									1	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
									-	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			1	I.	I.	I.			1	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
$\dashv$									1	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区		. ,,,,							自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			計	<u> </u>	1	<u> </u>			65 人	補助金負担金合計	188	補助金負担金合計	170	補助金負担金合計	153
										自主財源合計	292	自主財源合計	292	自主財源合計	292
										自主財源率	61%	自主財源率	63%	自主財源率	66%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名			平成22年度	平成23年度		負担金(	の支払先	
	四件石物或云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	188
補正予算	
合 計	188

<補正予算内訳>	•			単位:千円
第1回	第	[4回	第7回	
第2回	第	5 🗆	第8回	
第3回	第	60		

	務事業 コード	741213	事 務 事業名	果樹生産	産振興組織育成事業					担当 部農林水産部担 当課 農政畜産課		
2	評価の	郭 <see></see>				評価				評価理由	KDX III Z III.	
А	<b>政</b> が・この (基	<b>様体系との</b> の事務事業の 本シートの結:	<b>を合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく		■ 結びこ □ 見直す	ついている			策である農家の に結びついて	の栽培技術の同	向上、経営体質の強化	化、
目的妥当	・なのか	<i>i</i> 3	は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で		<b>5</b>		職の育成は産 点からも必要で		者への果実の安定供	共給と
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> と定又は追加す	<sup>ト</sup> べきか?		見直すが	必要がある 必要がある	果樹振りである。	興組織会員の	栽培技術の向	上を目的としており、	妥当
В	•成 上さ	せることがで	さ値をあるべき きるか?		□ 向上系 (十分	に成果か	出ている)				用を行い、改善・合理 ることは可能である。	化を
有効性評	・補 した	助金又は負担 場合にどのよ	果への影響 日金の交付を序 うな影響がある	逐止又は休止 るか?	■影響が			行われて:	おり、事務事業 拡大・育成等	業を廃止した場 に支障をきたす		
価	•他 •統	に同様の補助 廃合や連携す	<b>枕廃合・連携の</b> 1金又は負担金 「ることができた	定はないか?		<b>手段がある</b>			(他に	手段がある場合	合の事務事業名等)	
C 効	•·交	<b>美費の削減%</b> 付先に働きか ができないか	 けて、市の負	担を削減する	□ 削減系						の余地がある。また追確にする必要がある。	
率性評価	ج.	•	<b>務時間)の間</b> で事務事業に付い。		■削減分				交付事務であ 削減する余地		孫手続きに大きな変	変動が
D公平性評価	・補 てV	助金又は負担 いて不公平でに	<b>負担の適正</b> 3金が一部の受 はないか? 3平公正になっ	受益者に偏っ	■ 公平・			組織加える。	入に制限を設	けていないため	り、受益機会は公平に	にあ
	(1)12	欠評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全(	本総括(振	り返り、反	省点)			
総括	B 有 C 交	目的妥当性 可効性 力率性 公平性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>□ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある						きんでおり後継者等の 方法の改善が必要で	
		方向性 < PL		<del></del>	<u> </u>		/ ງ∖make.L≂	7  +/+·L-	トベキレーエー	星众小坪士		
(1)	評価結		<b>今後の方向</b> 「日的辺	<b>性</b> ·当性①②、有	が性のの終		(2)廃止>	(は休止す	「べきとした」	<b>着台の埋田</b>		
	<ul><li>□ 休」</li><li>□ 目的</li><li>■ 有效</li><li>■ 如如</li><li>□ 公</li></ul>	と り再設定 美統合・連携 か性改善(成界 堅性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> )[効	当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -							
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	し、具体的	ことのよう	に取り組む	か			
	平成22	年度の取組	み概要及び	期待される効	力果	平成2	3年度に取	り組むべ	き具体的な			
果バー択もまれ	樹管理に -するため 必要かと	要する労力輔 、観光農園と 思われる。 の統合、運営	経滅と高齢化に :して交流人口 方法の改善に	こよる労力不足 の増加を目指	で ままま まままま まままま まままま こうしょう まままま こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しゅうしゅう しゅう	見在、高歯	令化が進行し	後継者が	不足している		)確保対策を検討する 行う。	る。ま

当日   日日   日日   日日   日日   日日   日日   日日	評価	対象年度	平成 21年度	事	务事業評	価 表	<補助金	・負担金用 >			様式2
政策名 3 済力から高楽のよりべり グループ 烈泉グループ			741215 事	務 観光		<b>龙事業</b>					
藤林名   1   最終未完全表の技術					 っづくり			-			
会計	ħ	施策名	1 農・林・	水産業の振	興			電	話番号	45-5111	L
単年度機能(開助年度 S 62 年度 - )   日 3	基		,, , , , , , ,	業経営体へ	の支援				線番号	2311	
横野金   1	-			>117 -145		事業					
報 日 日 3	算	7 款		生業費							)
1	科			阻費		担切注个.		依 <u>比</u> 後数牛皮(	~		)
日本の		1		~ A			なし				
平掛			■ 団体の運	営支援	□ 団体の活動支持	援   □	イベント等の	○補助 □協	議会等負	担金	
果村産地育成を図るため、観光果樹の板男及び全員の技術向上を目的とし、市内各観光機関事業主で構成する図体に対して補助金を交付する。 (情故即体験)2回体 【観光機関数 222回 【観光機関数 222年度 23年度 22年度 23年度 (実験) (実験) (実験) (現場) (別込) (別込) (別込) (別込) (別込) (別込) (別込) (別込	1.瑪	状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >						
構助金・負担金の交付先 国の校主典業原典会議の明視主典國事書館会   横助金の対象経費   各級農業院係団体の運営及び活動に要する経費   活動指標 (事務事業の活動型) 単位   20年度   (実績) (実績) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込	Ę	<b>F 段</b> (事	務事業の概要)								
活動指標 (平将本業の活動量)     単位     20年度 (実施)     21年度 (実施)     22年度 (児込)       7 結則交付団体数     団体     2     2     2     2       7 結則交付団体数     団体     2     2     2     2       2 可能会の開催回数     団体     1     1     12     12     12       2 可能会の開催回数     団体     20年度 (業施)     21年度 (実施)     22年度 (実施) (見込)     23年度 (実施)     23年度 (実施)     23年度 (実施)     (見込)     (見込)       7 被光度無業振興会会員     成果指標 (診透図の 達成度を表中指標)     単位 (実備)     21年度 (実施) (見込)     23年度 (実施)     (見込)     見込)       7 数格技術が向上する。     研修会に参加した実会員数/会員数     %     65 78 87     87       4 とのと質が強化される。     設定農業者数     戸 313 321 325 336     12     325 336       7 整合性質が強化される。     設定農業者数     戸 313 321 321 325 336     12     325 336       7 算額 71 65 (決算) 71 65 (決算) 71 65 (議託 上の高品質・低いストを目指すため間 25年 (政元社上の本品質・低いストを目指すため間 25年 (政元社上の社会議職が設立室 25年度 (決算) 71 65月     20年度 (決定 25年度 (決定 25年度 (決定 25年度 (決定 25年度 25年度 25年度 25年度 25年度 25年度 25年度 25年度					今、捧江町組 平島間 里樹	郊 <b>今 2店</b> 日	↑◆○상육성	<b>又茜</b> 久秳典娄朋/	☑□休の運営	- 乃ィ8汗動! -	西十ス級弗
神助女付団体数   団体   2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					x·侢辺叫鲵儿辰图木倒	印云 情以					
一	)i	古動拍標(	事務事業の店期重	)			単1位				
対象 (誰、何を 対象にしているのか)         対象指標 (③対象の大きさを 表す指標)         単位 (実績) (実績) (見込)         23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 2	ア	前助交付団体	<b>x</b> 数				団体	2	2	2	2
対象 (誰、何を 対象にしているのか)         対象指標 観光農業振興会会員         単位 表す指標)         20年度 (実績)         21年度 (実績)         22年度 (見込)         23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 2	1 句	肝修会の開催	<b>恒数</b>				旦	11	12	12	12
対象をにしているのか   対象な   表す指標   単位   (実績) (実績) (見込) (見込) (見込) (見込)   規光農業振興会会員数   人   23   23   23   23   23   23   23	ゥ										
### 1	Ŕ			対象			単位				
<ul> <li>意図 (対象を どうしたいのか) 成果指標 (⑤意図の 達成度を表す指標) 単位 (実績) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込</li></ul>	ア制	見光農業振興	具会会員	観光農業技	辰興会会員数		人	23	23	23	23
大学   1	1										
ア 栽培技術が向上する。       研修会に参加した実会員数/会員数       %       65       78       87       87         イ       糖果 (どんな結果に 結び付けるのか)       上位成果指標 (⑦結果の達成度 を表す指標)       単位 (実績) (実績) (実績) (見込)       22年度 (見込)       23年度 (見込)       (見込)       (見込)       330         イ       21年度 (決算)       22年度 (予算)       22年度 (予算)       この事務事業は、いつほ、どのような きっかけで開始されたのか?       事務事業を取り巻く環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?       な適し、日本高品質 低コストを目指すため昭和62年・平成元年にそれぞれ組織が設立された。活動に対し補助を同年開始した。       後継者へ経営移譲されていく状況にある。         予算合計 71 65 (計画 に 下の算額 (地) に 下の事務事業に対して建からどんな意 見や要望が寄せられているか?       この事務事業に対する議会から出された意見       意見         財力債 その他 一般財源 71       特になし。       特になし。       特になし。	Į			成果		シ表す指標)	単位				
### ( とんな結果に	ア 未	は	1上する。	研修会に参			%	(1 1111)	(1 1111)		(==:=;
# 結び付けるのか)											
ア 経営体質が強化される。       認定農業者数       戸       313       321       325       330         (2) 上芸士       単位: 千円       22年度 (決算)       22年度 (決算)       この事務事業は、いつ頃、どのような きっかけで開始されたのか?       事務事業を取り巻く環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?         予算額       71       65       被培護習名、品質・低コストを目指すため昭和62年・平成元年にそれぞれ組織が設立され、活動に対し補助を同年開始した。       後継者へ経営移譲されていく状況にある。         予算合計       71       65       での事務事業に対して誰からどんな意見、       この事務事業に対する議会から出された見や要望が寄せられているか?         特になし。       特になし。       特になし。	糸	吉 果 <sup>(と</sup>		上位			単位				
単位: 千円       単位: 千円       (3)事務事業の現境変化・住民意見等         21年度 (決算)       22年度 (決算)       この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始されたのか?       事務事業を取り巻く環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?         予算 補正予算額       71       65         予算 計       71       65         本の曲 一般財源       71            (3)事務事業に対し環境で化・住民意見等       事務事業を取り巻く環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?         技術正予算額       後継者へ経営移譲されていく状況にある。         本の世 一般財源       この事務事業に対して誰からどんな意見や要望が寄せられているか?       この事務事業に対する議会から出された意見         特になし。       特になし。	ア紀	と 営体質が強		認定農業		7,7,7,7,7	戸				
単位: 千円       単位: 千円       (3)事務事業の現境変化・住民意見等         21年度 (決算)       22年度 (決算)       この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始されたのか?       事務事業を取り巻く環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?         予算 補正予算額       71       65         予算 計       71       65         本の曲 一般財源       71            (3)事務事業に対し環境で化・住民意見等       事務事業を取り巻く環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?         技術正予算額       後継者へ経営移譲されていく状況にある。         本の世 一般財源       この事務事業に対して誰からどんな意見や要望が寄せられているか?       この事務事業に対する議会から出された意見         特になし。       特になし。	1										
21年度 (決算)   22年度 (決算)   この事務事業は、いつ頃、どのような   事務事業を取り巻く環境は、開始時期又   は5年前と比べてどう変わったのか?		業費			(3)事務事業の現	境変化·住	民意見等				
当初予算額   71   65     補正予算額   71   65     不算合計   71   65   71   65     表記質・低コストを目指すため昭和62年・平成元年にそれぞれ組織が設立され、活動に対し補助を同年開始した。   この事務事業に対する議会から出された   泉支出金   地方債   その他   一般財源   71   71   71   71   71   71   71   7			21年度	22年度	この事務事業に	ま、いつ頃、	どのような				
算       補正予算額       和62年・平成元年にそれぞれ組織が設立され、活動に対し補助を同年開始した。         和62年・平成元年にそれぞれ組織が設立され、活動に対し補助を同年開始した。       れ、活動に対し補助を同年開始した。         工の事務事業に対して誰からどんな意見や要望が寄せられているか?       この事務事業に対する議会から出された意見         特になし。       特になし。         特になし。       特になし。	<sub>子</sub>	当初予算額		, ,				後継者へ経営移	譲されてい	く状況にある	00
下   予算合計   71   65	算	補正予算額	Į		和62年・平成元年に	こそれぞれ組織	<b>載が設立さ</b>				
県支出金     見や要望が寄せられているか?     意見       地方債     特になし。       その他     一般財源     71	額	予算合計	71	65	れ、活動に対し補助	を同年開始し	た。				
県支出金     見や要望が寄せられているか?     意見       地方債     特になし。       その他     一般財源     71											
決算額     特になし。       一般財源     71									業に対する	る議会から	出された
算 初 その他 一般財源 71	\_					せられている	5か?				
額     その他       一般財源     71	決質	地方債			特になし。			特になし。			
	額	その他									
支出合計 71		一般財源	71								
l l	]	支出合計	71								

 事務事業<br/>コード
 741215
 事務<br/>事業名
 観光農業振興組織育成事業
 担当部
 農林水産部

 担当課
 農政畜産課

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		互	体名	3・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	国分観:	光農業	振興会						8 人	補助金	36	補助金	33	補助金	30
1				T	T	T				自主財源	187	自主財源	187	自主財源	187
·	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	223	合計	220	合計	217
	地区		0							自主財源率	84%	自主財源率	85%	自主財源率	86%
	溝辺町	钼光農	<b>園果樹</b>	部会					15 人	補助金	35	補助金	32	補助金	30
2	/#J/C21-11	±ルノしたマ	[전] 사전	пгд					10 /	自主財源	200	自主財源	200	自主財源	200
_	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	235	合計	232	合計	230
	地区			0						自主財源率	85%	自主財源率	86%	自主財源率	87%
										補助金		補助金		補助金	
3										自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	·						·			補助金		補助金		補助金	
,										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	<u> </u>			L						補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	J		11							補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	J		11							補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	J		11							補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	1	1	1	1	I.	I.	<u> </u>		1	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			計	-					23 人	補助金負担金合計	71	補助金負担金合計	65	補助金負担金合計	60
										自主財源合計	387	自主財源合計	387	自主財源合計	387
										自主財源率	84%	自主財源率	86%	自主財源率	87%

負担金の状況

単位:千円

	ロニエックルル							+	- 177 · I I J
					平成23年度		負担金(	の支払先	
	四个口吻嵌去口		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							_

当初予算	71
補正予算	
合 計	71

<補正予	算内訳 >				単位:千円
第1回		第4回		第7回	
第2回		第5回		第8回	
第3回		第6回			

	務事業 コード	741215	事 務 事業名	観光農業	振興組織	育成事	業			担当部月担当課月	農林水産部 農政畜産課
		事 <see></see>				評価				評価理由	民以田庄阶
Α	<b>政</b> 5	<b>東体系との</b> の事務事業の			■ 結びつ □ 見直す	いている			兼である農家の に結びついて	の栽培技術の向	<b>向上、経営体質の強化、</b>
目的妥当			<b>当性</b> 【は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で		ある		識の育成は産 点からも必要で		への果実の安定供給と
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 見定又は追加す	ナベきか?		見直すり	必要がある				は培技術向上のための研 ているため妥当である。
В	•成	<b>果の向上余</b> 年 果指標の現状 でいることができ	:値をあるべき	水準まで向	□ 向上系 (十分 ■ 向上系	に成果が	ざ出ている)		事業主体の統 ができ向上余		れば、霧島市全体で観光
有効性評	・補 した	助金又は負担 場合にどのよ	<b>果への影響</b> 日金の交付を うな影響がある	隆止又は休止 るか?	■影響が			行われて:	おり、事務事業 ・育成等に支限	巻を廃止した場 障をきたす恐れ	<u> </u>
価	•他	に同様の補助	<b>枕廃合・連携</b> 3金又は負担を 7ることができた	をはないか?		∈段がある			果樹生産 農業形態の	振興組織の統	合の事務事業名等)  合が必要であるが、観光 携がなされていないため と思われる。
C 効	•·交	<b>美貨の削減</b> 付先に働きか ができないか	けて、市の負	担を削減する	■削減分	除地がない	. 1			に個人負担が	「伴うため、これ以上の削
率性評価	ج.	•	<b>務時間)の間</b> で事務事業にか?		■ 削減系			補助金2 削減余地		るため、手続き	に大きな変化がない限り
D公平性評価	・補 てV	助金又は負担 いて不公平でに	<b>負担の適正</b> 1金が一部の受 はないか? 、平公正になっ	受益者に偏っ	■ 公平·			組織加える。	入に制限を設け	けていないため	ち、受益機会は公平にあ
	(1)1 <u>)</u>	欠評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	本総括(振	り返り、反	省点)		
総括	B 有 C 交	目的妥当性 可効性 力率性 公平性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	ろであ	る。また、宣	伝広報等 <i>の</i>		客の増加を図	1会活動が期待されるとこ る必要がある。PR事業等
		方向性 <pl< th=""><th></th><th>Lei</th><th><u> </u></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>		Lei	<u> </u>						
(1)	<b>評価結</b> □ 廃⊥		今後の方向	<b>性</b> ·当性①②、有	**************************************		(2)廃止5	は休止す	トベきとしたり	場合の理由	
	<ul><li>□ 休」</li><li>□ 目的</li><li>■ 有效</li><li>□ 公</li></ul>	と り再設定 美統合・連携 か性改善(成界 堅性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> )[効	当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -						
(3)	具体的	な改善計画			項目に対し	人 具体if	うにどのよう	に取り組む	このか		
			み概要及び		力果	平成2	23年度に耳	灯組むべ	き具体的な		
得し	のきらり たK-G 試食会の	事業を活用し、 APを活用し、	PRを強化する	る。また、21年 具物としてのPI	度取 ほれ る。	見在、個々また、端	マに活動して 境期対策及	ている観光点 で周年開	農園の交流を	活性化し、統合	3〜の足がかりを構築す を通して観光が可能な農

評化	<b>加対象</b>	年度	平成 21年度	复	事者	務事業 評	<u>₩ 価 表</u>	<u> </u>	<補	助金	ž·負担	<b>旦金用 &gt;</b>				様式2
Į	事務事	-	741216	事務	溝辽	□ふるさと祭り運営	<b>兰</b> 支援事業	É					担		農林水産	
	コート 政策名	-		事業名									担 グェ		農政畜産	
	施策4			「刀める座∌ ↓・林・水産										ル - ノ 話 番 号		
基	ル 東 す		/ .	林漁業経	->	• •								線番号		
_	~T -5	会計			. [1]	<u></u>				単年	度のみ		<u> </u>	<b>水 品</b> .		
	予	款		· <u>·</u> ·林水産業	費		事業 期間					(開始年	度	S 57	7 年度~	)
	算 科	項		業費			— <del>※</del> 기ロ		<u> </u>	期間	限定複	数年度(		~		´)
	1 <sup>2</sup> 目	目	3 農	業振興費	,		根拠法令		無し				_			
		コード	741216				条例等		<b>然</b> し							!
_	補助3 負担金	別		の運営支		□団体の活動す	支援		イベン	小等の	の補助	□t	協議	議会等負	担金	
1 .	現状把	2握	(1)事務事	業の目的	」と指標	< Do >		Ĺ		_			_			
	手 段	人(事系	務事業の概要	₹)												
と、 <sup>‡</sup> 良さ ある。 ・開作	地域の線 を再認 農村社 催日:毎	郷土芸院 職し、関 社会を創 毎年11月	能•文化発表	長等により地 体(市、教育 0日)	地域の伝統 育委員会	生産意欲の向上と所 統芸能の伝承を目6 ☆、農協、文化協会、	的とする文化	匕祭関	関連事業	業を同	時開催す	する地域σ	の一つ	大イベント	トで、住民自身	らが地域の
補	助金·	負担₤	金の交付先	霧島市港	<u></u> 幸辺ふるさ	さと祭り実行委員会	÷ /	補助	力金の対	対象約	圣費 農			会等の運	軍営及び活動に	工要する経費
	活動技	省標 (	事務事業の活	舌動量)						単位		20年度 (実績)		21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	参加者	数(出)	店・出品・芸能	 	ζ)				人			850		850		(1 = 1 = 7
1							-						+		+	
ゥ								-	<u> </u>				+			
	対象		<b>能、何を</b>	, )	対象技		の大きさを			単位		20年度		21年度	22年度	23年度
		对	け象にしている トからの来客者		· 場者数	<b>A</b> 100-	表す指標)	-	人			(実績) 3,000		(実績) 2,800	( <b>見込</b> ) 3,200	( <b>見込</b> ) 3,300
1								+					+			
	意图	<b>文</b>	対象を どうしたい	<b>いのか)</b>	成果打	指標 (⑤意図の 達成原	の 度を表す指標	標)		単位		20年度	- 1	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
· /		区の農	豊畜林産物を知	to or	平場者数		~~		%			3,000		2,800	i i	3,300
	もらう			_					/-				+			- /
1									<u> </u>				$\perp$		1	
ウ									I						ı	
	結果	果 <sup>(ど</sup>	どんな結果に 結び付けるの		上位		)結果の達成原 を表す指標)			単位		20年度 (実績)		21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営	体質が	強化される。	認	忍定農業者	<del></del> 者数			戸			324		326		
1													$\dagger$			
(2)	事業質			単位	ī:千円	(3)事務事業の	週境変化	.住	民意見	等			4			
			21年度	度 225	年度	この事務事業	業は、いつり	頃、と	どのよ						環境は、開始 う変わったの	
	当初	予算額	, , , , , , ,	684	1 <b>7异</b> ) 684	旧溝辺町時代か	からの継続事	¥業。F	昭和57		溝辺均	地区の一方	大イ	ベントとし	して古くから地	地域住民に
予算		予算額		04		第1回ふるさと祭り回。					親しまれ		情報	報発信の多	効果もあり、比	
額				204	694	世。					も多外・	<b>刀米物</b> つ,	<i>1</i> )+α,	<b>ు</b>		
	予算部	ゴi l	U	684	684											
	国庫:	補助金	<u> </u>	$\neg$	1	- ( 古 2 ) 古 3	W 1-341	-4- T	- 12/	机立	<u>.</u>	一事功	<del></del> ⊅	"' - <del></del>	- <del></del>	· 1 · 1 · 1 · 4 · 4 ·
-	国庫1		-	$\dashv$	1	この事務事業 見や要望が				な息		この事務 意見	事亲	制に対 9	る議会から	出されに
決							からあろ地域			, ,,						

ス 第 その他 一般財源 684 支出合計 684

合併を機に、昔からある地域文化のひとつが 消えてしまうことに市民が懸念を感じている。今 後も存続を希望する声が多い。

 事務事業<br/>コード
 741216
 事務<br/>事業名
 溝辺ふるさと祭り運営支援事業
 担当部<br/>担当課<br/>担当課
 農林水産部

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			寸	体名	る・協	議会	名				平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	濭订	ふる	さと祭	り実行	委員会	<b>}</b>					補助金	684	補助金	684	補助金	684
1	// 5/~						T			Т	自主財源	205	自主財源	206	自主財源	205
		象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	889	合計	890	合計	889
	坩	区			0						自主財源率	23%	自主財源率	23%	自主財源率	23%
											補助金		補助金		補助金	
2					1						自主財源		自主財源		自主財源	
-		象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	址	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3											自主財源		自主財源		自主財源	
٦		象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	址	包区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
4											自主財源		自主財源		自主財源	
4	交	力象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	址	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
		•				•	•				補助金		補助金		補助金	
_											自主財源		自主財源		自主財源	
5	交	象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	址	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					L					L.	補助金		補助金		補助金	
•											自主財源		自主財源		自主財源	
6	交	象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					L					L.	補助金		補助金		補助金	
_											自主財源		自主財源		自主財源	
7	交	<b> </b>	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					L					L.	補助金		補助金		補助金	
											自主財源		自主財源		自主財源	
8	交	象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					1	1	I			1	補助金		補助金		補助金	
											自主財源		自主財源		自主財源	
9	太	力象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		拉区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				言	-						補助金負担金合計	684	補助金負担金合計	684	補助金負担金合計	684
											自主財源合計	205	自主財源合計	206	自主財源合計	205
											自主財源率	23%	自主財源率	23%	自主財源率	23%

負担金の状況

単位:千円

	団 体名:協議会名				平成23年度		負担金(	D支払先	
	四种石物磁去石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	684
補正予算	
合 計	684

<補正予算内訳>			単	单位:千円
第1回	第4回	第7回		
第2回	第5回	第8回		
第3回	第6回			

	務事業	741216	事務	講辺ふる	さと祭	り運営支援	事業			担当		部農林		
	1- F		事業名	/4-Z-13-13			-5->/			担当		課農政	<b></b>	
2		那 <see> 資体系との</see>				評価		rth -t- LL-	5-1/ - It to m		西理		2-1	# 11/4 + -
A	・この (基:	の事務事業の 本シートの結	目的は基本事 果)に結びつく			きびついている 見直す必要が		生産意欲	産物の情報発 の向上と産地 な体質の強化に	化~向	可けた	上取り組み		
目的妥当			<b>当性</b> ては負担しなけ	ればならない		そ当である 見直す必要が	ある		の生産意欲の  機関及び市民					
性	र्रेगई	・意図の3	7当件		■ 谚	通切である								
評価			 限定又は追加っ	すべきか?	一対	対象を見直す			区はもとより、市 は必要ない。	方内外	にも)	広く周知る	されており	0、対象・意
	成身	と の 向 上 余	地			は	か女儿のの	予質減/	<b>少等により事業</b>	(相構)	が縮	小してい	ろが 宝名	-   元昌
В	•成		犬値をあるべき	水準まで向	(-	可上余地はな 十分に成果 <i>た</i> 可上余地があ	が出ている)	中心に、i いる。 ま	箇宜事業内容 た、実行委員会 がら事業運営が	の見直 会だけ	Iしを でな	行うなど、	、自助努 農業者団	力も行って  体等の協
有	.,		は果への影響		■影	/響がある		団体の連	業の振興を図る 携した取り組み	はは必	要不	可欠であ	らるが、事	業廃止によ
効性評	した	場合にどのよ	旦金の交付を原 こうな影響がある	るか?	□影	/響がない		来にわたり	の意欲衰退や の持続的かつ で大きな支障が	安定的	な農	業生産活		
価	•他	に同様の補助	<b>充廃合・連携</b> 力金又は負担	金はないか?		也に手段がな			霧島ふるさと	延生祭	実行		運営支援	事業
			することができた	<b>さいか</b> 、		bに手段があ 〕統合できな 〕統合できる	い 🗌 連携		類似事業が的な農業祭にある。					る他、全市余地も多分
С		養費の削減:		Les de april à la la la	当	減余地がな	<del></del>	事業費は	内で最大限の	創意工	 :夫カ	 ぶなされて	_ <del></del> おり、削	除余地はか
効	こと	ができないか				川減余地があ		く、これ以	上の事業費削	減は、	、事務	务事業の	廃止に繋	がる。
率	人作	干賃 (延べ事	美務時間)の開	<b>削减</b> 余地	□当	減余地がな	L I		員会は、市をは び、事業の企画					
性評価		0方を工夫し  減できないか	て事務事業に い?	係る業務時間		減余地があ		地域また構成員に	な事務はその方づくりという事市民も参画し、	業目自 将来	的から	らも、今後 は、地域	後は、実行 住民自ら	
D	母\$	\$機会·費用	負担の適正	化金地				正四五余	、運営を行える	ひよりが	5 年 5	の必安な	1-W)~J <sub>0</sub>	
公平性	•補.		<b>旦金が一部の</b>			☆平・公正であ			区を問わず、市 Eは保たれてい		地、ī	市外からす	も多数の	来場者があ
評価	•受	益者負担が仏	公平公正になっ		□見	直す必要が								
総		-	長)としての		, am 40° -		体総括(振		•					
Mics	-	l的妥当性 ī効性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li></ul>		ある。域の農			の事業であり、 と市内外に広く					
括		)率性 、平性	<ul><li> 適切</li><li> 適切</li></ul>	■ 見直す必 □ 見直す必		あるしかし	ながら、今		の有効性・効薬 開を検討する				類似事	業との統合・
3 -		方向性 < PL			<u> </u>									
	評価結	果にもとづく	〈今後の方向	-			(2)廃止又	スは休止す	「べきとした」	合の	)理[	#		
	□ 廃山			*当性①②、有										
	□休山□日的	三 ]再設定		<ul><li>当性①②、有</li><li>的妥当性①③</li></ul>										
		が が会・連携	= -	· 効性56の結		[								
	■ 有效	)性改善(成身	果向上) [有	効性④の結果	<u> </u>									
		図性改善(コス		率性⑦⑧の絹										
		型性改善 *維持,維結		:平性⑨の結果	_									
	元1/	AMEN OF MEMOR	, (U) X (T)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5.1 女									
		な改善計画		(1)のチェック										
平成	22年度1	こついては昨	み概要及び  年度までに同   員会開催済み	じ。	果	年々予算 負担を求め	が削減され るなど自助	る中、市のる	き具体的な「 みならず、農協 ているものの、	、地垣				
						業・農村を	いても、農業 担う中核的	農業者の育	化や後継者不 成・確保が喫り の目的達成の	緊の課	題と	なってい	る中で、肩	農業者や関
						意義は大き このため、 すとともに、	く、本市農業	業振興の一 丁委員会の1 等のイベン	助を担っている 本制整備も含む トとの統合・連	る。 め、より	)多く	の市民(	農業者)	の参画を促
						コロログよず未	マケル巴(こ)円()	/ ヘ1火円1で1	1 > < 1 . / 0					

評価対象	神 大学 中	以 21 牛周			多事業 評	価 表	<補助金	∵負担金用>			様式
事務事		741218	事業	务 <del>女型</del>	振興会運営支援					農林水産	部
政策	-	3 活		■ 産業のまち	づくり				<u>ュョ 踩</u> ブループ		
施策				産業の振				1			
基本事	業名	1 農村	木漁業	経営体へ	の支援				別線番号	2342	
	会計	一般会計				車米	□ 単年/	度のみ			
予 算			木水産	業費		事業期間	■ 単年/	度繰返 (開始年	度 一不	明 年度 ~	)
科			<b>業費</b>				□期間	限定複数年度(	~		)
目		75.47	業振興?	費		_ 根拠法令· 条例等	なし				
補助		741218				赤洲守					
負担金		■ 団体(	の運営:	支援	□団体の活動す	∑援 □	イベント等の	D補助 □ 協	協議会等負	担金	
1.現状排	把握 (1	)事務事	業の目1	的と指標	< Do >						
合併以前 市茶業振り	興会が発足 では、技術記	丁毎に茶の した。	生産者絹		茶業振興会が組織高品質な茶づくりと						
補助金	·負担金の	)交付先	霧島市	茶業振興名	<u>\$</u>	補且	加金の対象総		係団体の運営		
活動	指標(事	务事業の活	動量)				単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度(見込)
ア補助が	交付団体数						団体	1	(1 111)	1	(20.2)
イ 研修会	会開催回数						回	3	8	8	
ウ											
対	象(誰、作		0.2.)	対象技	<b>省標</b> (③対象の		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
ア霧島市		にしている。 会員		 会員数		表す指標)	人	(実績) 221	(実績)	(見込) 171	(見込) 17
1											
意	図 (対象	を どうしたい(	カオハ	成果技	<b>省標</b> (⑤意図の	を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度
ア生産が	支術が向上	-		研修参加者	上	2471日际/	%	5(天順)			(光区)
1											
ウ											
	<b>ー</b> (どん)	な結果に		14-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ま果の達成度	*** (4-	20年度	21年度	22年度	23年度
結		な結果に び付けるの	)カゝ)	上位月		吉果の達成度 ・表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	
		び付けるの		<b>上位</b> 原 認定農業者	以未拍係を		<b>単位</b> 戸		(実績)		(見込)
	未結	び付けるの			以未拍係を			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア経営体イ	本質が強化	び付けるの	1111	認定農業者	<b>以未拍僚</b>	表す指標)	戸	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア経営体イ	本質が強化	び付けるの される。	単1	認定農業和	(3)事務事業の	表す指標) 環境変化・住	戸 民意見等	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 経営体 イ	本質が強化	び付けるの	単1	認定農業者	<b>以未拍僚</b>	表す指標) 環境変化・住 は、いつ頃、	戸 <b>民意見等</b> どのような	(実績) 323	(実績)	(見込) 325 環境は、開始	(見込) 33 6時期又
ア 経営体イ (2)事業	本質が強化	び付けるの される。 21年度	単1 <b>E</b> 2	認定農業者 位:千円 2 <b>年度</b>	(3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3)	表す指標) 環境変化・住 は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術	戸 民意見等 どのような ? 向上等を目	(実績) 323 事務事業 は5年前と ペットボトル茶の	(実績) 326 を取り巻く環 に比べてどう 消費が順調	(見込) 325 環境は、開始 変わったの に推移してい	(見込) 33 台時期又 )か? いる一方で
ア 経営体 イ (2)事業 予 当初	素 結本質が強化	が付けるの される。 21年度 (決算	単1 <b>E</b> 2	認定農業者 位:千円 2年度 予算)	(3) (3) (3) この事務事業 きっかけで開	表す指標) 最低変化・住 は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 段階でも生産	戸 <b>民意見等</b> どのような ? 向上等を目 者団体が設	(実績) 323 事務事業 は5年前と ペットボトル茶の 主となるリーフ茶( 合併後、銘柄確立	(実績) 326 を取り巻く環 に比べてどう 消費量が全 が順調の消費量が全 なに向けて霧	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推移してい 国的に無難 島市茶業振	(見込) 33 台時期又 )か? いるている。 興会が設
ア 経営体 イ (2)事業 予算 補正	素結構を関が強化	が付けるの される。 21年度 (決算	単1 <b>単1</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>3</b>	認定農業者 位:千円 2年度 予算)	(3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	表す指標) 最低変化・住 は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 段階でも生産	戸 <b>民意見等</b> どのような ? 向上等を目 者団体が設	(実績) 323 事務事業: は5年前と ペットボトル茶の 主となるリーフ茶( 合併後、銘柄確3 立され、全体的な	(実績) 326 を取り巻く環 い比べてどう 消費量が発 が順調 がに対して名 なに来として名	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推移に低業長 き、支部の新会員	(見込) 33 台時期又 )か? いるていが設 里解のもと
ア 経営体 イ (2)事業 予算額	<ul><li>結本質が強化</li><li>引予算額</li><li>三予算額</li></ul>	で付けるの される。 21年度 (決算 1,02	単1 <b>単1</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>3</b>	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	表す指標) 最低変化・住 は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 段階でも生産	戸 <b>民意見等</b> どのような ? 向上等を目 者団体が設	(実績) 323 事務事業 は5年前と ペットボトル茶の 主となるリーフ茶( 合併後、銘柄確立	(実績) 326 を取り巻く環 い比べてどう 消費量が発 が順調 がに対して名 なに来として名	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推移に低業長 き、支部の新会員	(見込) 33 台時期又 )か? 一かるていが設 世解のもと
ア 経営体 イ (2)事業 予算額 予算額	<ul><li>結本質が強化</li><li>引予算額</li><li>三予算額</li></ul>	で付けるの される。 21年度 (決算 1,02	単1 <b>単1</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>3</b>	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) 上 終 上 業 の この事 務 事 業 きっかけで開 昭和40年代に 茶 的に各市町・郡・県 立されたことをうけた。	表す指標) は、いつ頃、始されたのか生産者の技術と段階でも生産	戸 <b>民意見等</b> どのようない? 向上等を目者団体が設助成を始め	(実績) 323 事務事業は5年前と ペットボトル茶の 主となるリーフ茶で 合併後、銘柄確立され、全体的なで、全国お茶まつ	(実績) 326 を取り巻く環 に比べてどう 消消費はでいる。 が順が重が変したである。 の消費が重が変します。 ののでは、 の	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推移に低送 島市茶会員 はみを開始し	(見込) 33 台時期又 かっ つかっ かるている。 興経のもと でいる。
ア 経営体 イ (2) 事業 当初 補正 予算額 予算	<ul><li>素 結</li><li>本質が強化</li><li>子算額</li><li>子算額</li><li>「合計</li></ul>	で付けるの される。 21年度 (決算 1,02	単1 <b>単1</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>3</b>	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	表す指標) は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 と段階でも生産 、運営に対する	戸 民意見等 どのようない? 向上等を目者団体が設助成を始め	(実績) 323 事務事業は5年前と ペットボトル茶の 主となるリーフ茶で 合併後、銘柄確立され、全体的なで、全国お茶まつ	(実績) 326 を取り巻く環 い比べてどう 消費量が発 が順調 がに対して名 なに来として名	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推移に低送 島市茶会員 はみを開始し	(見込) 33 台時期又 かっることがき 単くのもと は会がる。
ア イ (2) 当補予 国県地	本質が強化 予算額 一子算額 一子算額 「合計 「補助金」	で付けるの される。 21年度 (決算 1,02	単1 <b>単1</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>3</b>	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) 上	表す指標) は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 と段階でも生産 、運営に対する	戸 民意見等 どのようない? 向上等を目者団体が設助成を始め	(実績) 323 事務事業には5年前と ペットボトル茶の主となるリーフ茶ら合併後、銘柄確立され、全体的なで、全国お茶まで この事務 意見 霧島茶のブラン	(実績) 326 を取り巻く環う に比べてどう 消費費が順調が量ができる。 事業として名を かりへの取り組	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推的に業長期 は、開始のでは 記事市業会員 は 記事のでは 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の	(見込) 33 台時期又 かっるている。 と は は 会がき と でいる。 出 された
ア イ (2) 事 額 決算 事 東 支 方	本質が強化 予算額 一子算額 「合計 一部助金 一は出金	で付けるの される。 21年度 (決算 1,02	単1 <b>単1</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>2</b> <b>3</b>	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	表す指標) は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 と段階でも生産 、運営に対する	戸 民意見等 どのようない? 向上等を目者団体が設助成を始め	(実績) 323 事務事業には5年前と ペットボトル本の主となるリーフ茶ら合併後、銘柄確立立され、全体的なで、全国お茶まで この事務 意見	(実績) 326 を取り巻く環う に比べてどう 消費費が順調が量ができる。 事業として名を かりへの取り組	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推的に業長期 は、開始のでは 記事市業会員 は 記事のでは 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の	(見込) 33 台時期又 かっここでいる。 と は は は と でいる。 と は と でいる。 と は と し か き と し れ き と し る し る し る し る と し る と る と し る と る と
ア イ (2) 事業 初 正 算 車 支 方 の	本質が強化 予算額 一子算額 「合計 一部助金 一は出金	で付けるの される。 21年度 (決算 1,02	単1 <b>型型</b> (1 223	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	表す指標) は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 と段階でも生産 、運営に対する	戸 民意見等 どのようない? 向上等を目者団体が設助成を始め	(実績) 323 事務事業には5年前と ペットボトル茶の主となるリーフ茶ら合併後、銘柄確立され、全体的なで、全国お茶まで この事務 意見 霧島茶のブラン	(実績) 326 を取り巻く環う に比べてどう 消費費が順調が量ができる。 事業として名を かりへの取り組	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推的に業長期 は、開始のでは 記事市業会員 は 記事のでは 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の	(見込) 33 台時期又 かっここでいる。 と は は は と でいる。 と は と でいる。 と は と し か き と し れ き と し る し る し る し る と し る と る と し る と る と
アイ(2)(2)予算額当補予国県地そー中大算額	本質が強化 学算額 一手算額 一手算額 一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	で付けるの される。 21年度 (決算) 1,02	単1 <b>差 2</b> ) ( 23	認定農業者 立:千円 <b>2年度</b> 予算) 921	(3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	表す指標) は、いつ頃、 始されたのか 生産者の技術 と段階でも生産 、運営に対する	戸 民意見等 どのようない? 向上等を目者団体が設助成を始め	(実績) 323 事務事業には5年前と ペットボトル茶の主となるリーフ茶ら合併後、銘柄確立され、全体的なで、全国お茶まで この事務 意見 霧島茶のブラン	(実績) 326 を取り巻く環う に比べてどう 消費費が順調が量ができる。 事業として名を かりへの取り組	(見込) 325 環境は、開始変わったの に推的に業長期 は、開始のでは 記事市業会員 は 記事のでは 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の 記事の	か? いる一方で としている。 と興会が設 性解のもと ている。 出された

事務事業<br/>コード741218事務<br/>事業名茶業振興会運営支援事業担当部<br/>提入<br/>提入<br/>提入<br/>提入<br/>提入<br/>担<br/>担<br/>担<br/>提入<br/>開入<br/><br/>担<br/>担<br/>担<br/>担<br/>に<br/>関<br/>に<br/>お<br/>と<br/>で<br/>お<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/><br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<br/>で<br/>と<

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		寸	] 体名	3・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年度 (予定)		平成23年 (予定	
	霧島市	茶業振	<b>興</b> 会						200 人	補助金	1,023	補助金	921	補助金	829
1	337-3-1			T	T	1				自主財源	11,233	自主財源	11,424	自主財源	11,000
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	12,256	合計	12,345	合計	11,829
	地区	•								自主財源率	92%	自主財源率	93%	自主財源率	93%
										補助金		補助金		補助金	
2										自主財源		自主財源		自主財源	
-	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
3										自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
4										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				•	•				•	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	<u> </u>									補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
									•	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					1	1			1	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			言	<u> </u>					200 人	補助金負担金合計	1,023	補助金負担金合計	921	補助金負担金合計	829
										自主財源合計	11,233	自主財源合計	11,424	自主財源合計	11,000
										自主財源率	92%	自主財源率	93%	自主財源率	93%

負担金の状況

単位:千円

	ロニエックルル							+	- 177 · I I J
					平成23年度		負担金(	の支払先	
	四个口吻嵌去口		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							_

当初予算	1,023
補正予算	
合 計	1,023

<補正予算内訳>				単位:千円
第1回	第4	1 🗇	第7回	
第2回	第5	5 🗇	第8回	
第3回	第6	5 🗇		

	务事業  ード	741218	事 務 事業名	茶業振興	会運営支	援事業		担当部農林水産部担当課農政畜産課	
2 🖺	平価の音	郭 <see></see>				評価		評価理由	
Α	<b>政</b> 第 ・この (基)	<b>様体系との</b> の事務事業の 本シートの結:	目的は基本事 果) に結びつく		■ 結びこ			音技術の向上を目指し実施する研修会等への参加者 ることで、経営体質の強化が図られるので結びついて	
目的妥当			<b>当性</b> は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で	ごある 「必要がある	農産物のブランド化は市長マニフェストにも盛り込まれており、 生産者だけではなく行政にとっても主要な課題であるため、そ の活動を茶業振興会が行っていることを考慮すると、市が振興 の手段として補助することは妥当である。		
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	すべきか?		ごある 日直す必要がある 日直す必要がある	であるため	ランド化の中心的な役割を担っているのは茶業振興会 り対象については妥当である。また、ブランド化のため 力のある茶生産者が増える必要があることから意図も	
В	・成. 上さ	せることがで	さ値をあるべき きるか?		(十分	会地はない に成果が出ている)会地がある	るため技術 催方法等	興会の一本化はできたが、活動を支部組織で行ってい 術の向上においては格差等が生じるため、研修の開 を変えることによって、振興会会員の技術統一化がで に向けた茶販売体系の確立が期待できる。	
有効性部	・補J した	助金又は負担 場合にどのよ	<b>果への影響</b> 1金の交付を厚 うな影響がある	廃止又は休止 るか?	■影響が		他の茶店	産地に比べた競争力が維持できなくなる。	
評 価	•他	に同様の補助	<b>に廃合・連携</b>  金又は負担を   ることができた	金はないか?	■ 他に手 ■ 統	E段がない E段がある 合できない □ 連携 合できる □ 連携		(他に手段がある場合の事務事業名等) 他品目単独運営補助 品目ごとの運営体であることから統合できない。	
C 効	・交 <sup>ル</sup> こと	ができないか	けて、市の負: ?			ệ地がない ệ地がある		の活動には会員間の交流なども含まれているため、そ 補助金の使途から外すことで削減余地はある。	
率性評価	اج.	·		<b>削減余地</b> 係る業務時間		ệ地がない ệ地がある	れを担うこ	は市が事務局機能を担っており、生産者やJAなどがことが可能であれば、補助金申請から支出に至るまで理手続きに係る事務時間を削減する事が可能。	
D公平性評価	・補 <sup>」</sup> てい	助金又は負担 で不公平では	<b>負担の適正</b> 1金が一部の受 はないか? :平公正になっ	受益者に偏っ		公正である	平といえる	生産者のほぼ全員が会員であるため、受益機会は公5。振興会会員は会費を負担しており、補助金が振興費全体の8%程度であって他の補助金とも公平性が	
	(1)1%	次評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	省点)	
維括	B 有 C 効	1的妥当性 1効性 力率性 2.平性	■ 適切 □ 適切 □ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	の是正や会員によ	る振興会事	であるが、有効性においては、会員相互間の技術差 事務局運営など改善課題が残存しているようである。 振 模範的な組織へと育成していくべきである。	
3 4	今後のフ	方向性 < PL	4N >	_	-				
(1)	評価結	果にもとづく	今後の方向	性		(2)廃止	スは休止す	「べきとした場合の理由	
	<ul><li>事業</li><li>有效</li><li> 効率</li><li> 公平</li></ul>	と 対再設定 美統合・連携 が性改善(成界 <sup>変</sup> 性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効 [公	当性①②、有 会当性①②、有 的妥当性①③、有 的妥当性①③ 一効性⑤の結果 一効性④の結果 可率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果 いな改善計画に	効性⑥の糸 ②の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -				
(3).	具体的	な改善計画		(1)のチェック	7項目に対し	、 <b>具体的</b> にどのよう	に取り組を	3のか	
組織	<b>平成22</b> 3 衆の支部	<b>年度の取組</b> 『活動を統合し	<b>み概要及び</b>	<b>期待される</b> 対 と図り、振興会 人件費の削減	力果 又はJA	平成23年度に耳	収り組むべ	き <b>具体的な内容</b> そのり大会を成功させるためにも、関係機関と会員の連	

評価対象	年度	平成 21年	度	事務事業評	価 表	<補助金·負担金用	>		様式2				
事務事コー		741219	事 務 事業名	農林技術員連絡会運	営支援事業		-	当 部 当 課	農林水産部 農政畜産課				
政策:	名	3 %	<b></b> 古力ある産業	業のまちづくり			グル	ープ	農政グループ				
施策:	名	1	農・林・水産	業の振興			電話	番号	45-5111				
基本事	業名	1	農林漁業経	営体への支援			内 線	番号	2311				
7	会計	一般会			事業	□単年度のみ							
予 算	款		農林水産業	費	期間	■ 単年度繰返 (開始年		H 17	年度~)				
科	項	1	農業費			□ 期間限定複数年度	(	~	)				
目	目	3	農業振興費		根拠法令·	なし							
	コード	741219			条例等	<i>'</i> \$C							
補助: 負担金		■団は	本の運営支	援 □ 団体の活動支	援   □	イベント等の補助 □	協議会	会等負担	旦金				
1.現状批	巴握	(1)事務	<b>事業の目的</b>	と指標 < Do >									
手段	事	- 务事業の概	要)										
《会員》 JA	手段 (事務事業の概要)  農林技術員連絡会に対し、補助金を交付し、霧島市の農林水産業の推進を図る。 会員》JA・森林組合・県・市等の農林業関係機関職員 約250名  対象活動》農林水産業関係の会議の開催・参加、研修会等の実施・参加等により会員の資質向上を図り、業務に反映させる。 主となる活動の単位は各支部ごとの各部会単位。 (支部)国分・隼人、溝辺、横川、牧園、霧島、福山 (部会)農産・生活・林務水産・畜産・農地												

#### 補助金・負担金の交付先 霧島市農林技術員連絡会 補助金の対象経費 各種農業関係団体の運営及び活動に要する経費 20年度 21年度 22年度 23年度 単位 活動指標(事務事業の活動量) (実績) (実績) (見込) (見込) ア補助金交付団体 団体 1 1 22 21 21 21 1 研修会の開催回数 口 ゥ 21年度 22年度 20年度 23年度 (誰、何を (③対象の大きさを 対象 対象指標 単位 (見込) 対象にしているのか) 表す指標) (実績) (実績) (見込) ア霧島市農林技術員連絡会会員 霧島市農林技術員連絡会会員数 人 224 222 218 218 (対象を どうしたいのか) 21年度 20年度 22年度 23年度 (⑤意図の 成果指標 意図 単位 達成度を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) ア 会員の資質が向上される 研修会等に参加した実会員数/会員数 % 90 90 85 87 1 ゥ (どんな結果に 21年度 23年度 20年度 22年度 (⑦結果の達成度 結 果 上位成果指標 単位 結び付けるのか) を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) 経営体質が強化される。 認定農業者数 戸 324 326 327 330

1					
(2	事業費		単	位:千円	I
		21年度 (決算)		22年度 (予算)	
予	当初予算額	422		380	
算	補正予算額				
額	予算合計	422		380	
			_		
	国庫補助金				
	県支出金				
決算	地方債				4
好好	その他				ŀ

422

422

一般財源

支出合計

l	(3)事務事業の環境変化・住民意見等	
	この事務事業は、いつ頃、どのような きっかけで開始されたのか?	事務事業を取り巻〈環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?
	農林業に関する機関の職員の連携と資質向上を目的に昭和40~50年代に各市町郡・県単位でも設立され、支援を行うこととなった。	構成機関の合理化により職員数が年々、削減されてきており、それに伴い技連会への加入者数も減少傾向にある。
	この事務事業に対して誰からどんな意	この事務事業に対する議会から出された

この事務事業に対して誰からどんな意	この事務事業に対する議会から出された
見や要望が寄せられているか?	意見
会員数の減少等により以前に比べ組織の活気が失われつつあるとの意見が関係機関などからある。	特になし。

事務事業<br/>コード741219事務<br/>事業名農林技術員連絡会運営支援事業担当部<br/>担当課<br/>担当課<br/>農政畜産課

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			丑	体名	3・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	霧島	島市島	•林技往	桁員連	絡会					224 人	補助金	422	補助金	380	補助金	380
1	_					1	1				自主財源	828	自主財源	765	自主財源	765
		付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	1,250	合計	1,145	合計	1,145
	Þ	也区	•								自主財源率	66%	自主財源率	67%	自主財源率	67%
											補助金		補助金		補助金	
2					ı	ı	ı				自主財源		自主財源		自主財源	
_		付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	Þ	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3											自主財源		自主財源		自主財源	
		付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	#	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
4											自主財源		自主財源		自主財源	
4	文	付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	<b>‡</b>	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
_											自主財源		自主財源		自主財源	
5	文	付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	#	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
_											自主財源		自主財源		自主財源	
6	文	付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	#	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
						•					補助金		補助金		補助金	
7											自主財源		自主財源		自主財源	
7	文	付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
						•					補助金		補助金		補助金	
											自主財源		自主財源		自主財源	
8	文	付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	t	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
						1	1			1	補助金		補助金		補助金	
											自主財源		自主財源		自主財源	
9	文	付象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				計	<b>+</b>	•	•			224 人	補助金負担金合計	422	補助金負担金合計	380	補助金負担金合計	380
											自主財源合計	828	自主財源合計	765	自主財源合計	765
											自主財源率	66%	自主財源率	67%	自主財源率	67%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議会名				平成23年度		負担金0	D支払先	
	四 件 口 IM 嵌 乙 口		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1	姶良•伊佐農林技術協会	負担金額	275	275	275				•
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計	275	275	275				1

当初予算	422
補正予算	
合 計	422

<補正予	算内訳 >				単位:千円
第1回		第4回		第7回	
第2回		第5回		第8回	
第3回		第6回			

	務事業 ]ード	741219	事 務 事業名	農林技術	員連絡:	会運営支持	<b>賽事業</b>		-		農林水産部 農政畜産課	
2	評価の語	那 <see></see>				評価				評価理由		
А	<b>政党</b> ・この (基	<b>様体系との</b> の事務事業の 本シートの結:	<b>全合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく			がついている iす必要があ		市のみで			水産行政の円滑な推進に 連携が不可欠であるた	
目的妥当	・なのか	7.5	は負担しなけ	ればならない	■ 妥当	áである īす必要があ	58	技術員連絡会活動、会員の資質向上と連携強化を行うことて農業振興を図るので公共関与するべきところである。				
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> と定又は追加す	ナベきか?		∏である ₹を見直す必 ☑を見直す必		類似の治る。	舌動を行う団体	は他になくタ	対象・意図ともに妥当であ	
В	・成 上さ	せることがで	さ値をあるべき きるか?		□ 向上余地はない (十分に成果が出ている) ■ 向上余地がある			農林技術連絡会には農産・林務等の部会が設けられている。 活動が十分でない部会も一部見受けられる。 積極的に研修等を実施することによって連携を図ることはもちろんのこと更な職員の資質向上も期待できる。				
有効性な	·補	助金又は負担	果への影響 全の交付を厚 うな影響がある	産止又は休止	■影響	響がある 響がない		事務事業を廃止した場合は事業費の減少に伴い農材 絡会の活動が衰退し関係機関との連携などに影響が及 性がある。				
評価	·他 ·統	に同様の補助 廃合や連携す	<b>枕廃合・連携</b> の 日金又は負担を 「ることができた	をはないか?	□ 他に □ #	三手段がない 三手段がある 統合できない 統合できる	。 N □ 連携	できない できる	(他に言	手段がある場	合の事務事業名等)	
C 効	·交	<b>養費の削減</b> 付先に働きか ができないか	けて、市の負	担を削減する		成余地がない 成余地がある			容には自主的に 混在しておりー		のと連携機能の維持に必 余地がある。	
%率性評価	ج.	·	<b>務時間)の</b> 筒 て事務事業にかっ?			成余地がない 成余地がある		組織や音	部会の再編等(	こより事務効	率を改善する余地はある。	
D公平性評価	・補 てV	助金又は負担 で不公平では	<b>負担の適正</b> 日金が一部の受 はないか? A平公正になっ	受益者に偏っ		☑·公正であ ☑す必要があ		受益機:	会・負担につい	て公平公正	である。	
総括	A 目 B 有 C 交 D 2	1的妥当性 1効性 加率性 (平性	長)としての ■ 適切 □ 適切 □ 適切 ■ 適切	評価結果  □ 見直す必  ■ 見直す必  ■ 見直す必  □ 見直す必	が要がある が要がある	5 技術員 が主流い が、農林 員の連	員連絡協議 こなってい。 木業の振興	る。転作確	「業の関係職員 認や植樹祭等 の課題に向け	、協議会を挙	ており、各部門ごとの活動 ぎげて取組む行事は少ない 「修会等を企画するなど陥	
_		方向性 < PL 果にもとづく	AN> 今後の方向	<u> </u>		(	(2)廃止5	は休止す	トベきとした均	合の理由		
	<ul><li>事業</li><li>有交</li><li> 効率</li><li> 公平</li></ul>	と 対再設定 美統合・連携 が性改善(成界 駆性改善(コス で性改善	[目的妥 [日 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b>]向上</b> ] [効	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑥の結果] いの結果] !] !] !] !]	)結果]						
		な改善計画		(1)のチェック						h (*)		
連続を活た、株	絡会全体 発化させ <sup>策々な研</sup>	xでの活動は る仕組みづく	み概要及び! 困難であるたる (りを行う必要が 極的な参加等を	り、各部会毎の があると思われ	)活動 る。ま 7	総合支所取	戦員や関係 た合を図るが	機関の会員など効率的	な組織機構の	より、支部の沿	<b>舌動の減退が懸念される</b> となることから、各関係組績	

評/	<b>価対象年度</b>	平成 21年	<b>拝度</b>	事系	务 事 業 i	評価表	< <u>補</u> 服	功金 <u>·負</u>	担金用 >	,		様式2
	事務事業コード	741221	1 事	務益な		会運営支援事業			į	旦 当 部		水産部
	政策名		争亲	産業のまち						旦 当 課 ブル - フ		畜産課 ブループ
	施策名			水産業の振						<u>/ ルーク</u> 電話番号		5111
ž	基本事業名			業経営体へ	の支援				F	内線番号		311
	会計	一般会		·· tt-		事業		単年度のみ				
	予 款 項		農林水産農業費	E業費		期間			区 (開始年 5数年度)		「明	,
	科 垣 目		農業費 農業振興	an 弗		根拠法令		月间 限止 1:	复数年度(		<u> </u>	)
	コード			<u>* P</u>		条例等	なし					
	補助金 負担金別		体の運営	     支援	□ 団体の活動			等の補助	b □ t:	協議会等負	<del></del> 担金	
		(1)事務	事業の目	目的と指標	< Do >							
	<b>手 段</b> (事務											
絜				栽培技術向	 上を目的とする活	舌動(先進地研修	や技術検	討会等)に	対し補助金	を交付する。		
兼た	の集約向上を図 たばこ生産振興	図る。(国分 収会、集人甲	市葉たばこ	ご生産振興会 こ生産振興会	会、溝辺町葉たに 会の6組織が平成		葉、横川町	たばこ生産	振興会葉、	牧園町たば、	二生産振興会	会、霧島町
補	制助金·負担金			市葉たばこ生	達振興会	補	助金の対		各種農業関 20年度		営及び活動に 22年度	要する経費 <b>23年度</b>
	活動指標(	事務事業0	つ活動量)				È	単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	研修会開催回	]数					囯			3	3	3
1												
ゥ							+					
		単、何を			(3) 対象	象の大きさを			20年度	21年度	22年度	23年度
		≝、例を け象にしてい	るのか)	対象技	指標 (回刈る	表す指標)	È	単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	霧島市葉たば	に生産振り	興会員	霧島市葉	たばこ生産振興会	≩員数	人		34	4 33	33	33
1		-					1					
	意図(対	対象を	こいのか)	成果技	<b>指標</b> (⑤意図	図の 成度を表す指標)	È	 単位	20年度	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	栽培技術が向		_V .V )/	研修会へ(	<sub>  連成</sub>   の実参加者数/会		%		(美領)	(1 1111)	(==:=;	
•	/从中1人   □ →	11 7 20		WI IIV A	/大ツ//H:ロ 2ハ/ ム					E 0.2		0.5
1												
ゥ												
	<b>結果</b> (ど	んな結果に		上位/	成果指標 (で	⑦結果の達成度 なままた無)	È	———— 単位	20年度	21年度	22年度	23年度
ア	経営体質が強	結び付け ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		認定農業者		を表す指標)	人		(実績)	(実績) 3 321	(見込)	(見込)
	経呂 (平貝 // *)コ	11111111111111111111111111111111111111		祁华辰未1			<u> </u>		04,	) 321	040	330
1												
(2	)事業費					の環境変化・住						
			年度 (算)	22年度 (予算)		事業は、いつ頃、 開始されたのか					環境は、開始 ○変わったの	
予	当初予算額	Į.	494	445		って、葉たばこはさ 、特に国分平野の					は、高齢化・後	
算	補正予算額	1			はら節にも歌わる	れるほど全国的に	こも有名で	、生	/耕作山作。	表来有とも1/9	少傾門にめ	<b>る。</b>
額	予算合計		494	445	の更なる振興を	とを行なうことで、 行なうことを目的						
					t.							
	国庫補助金	È				事業に対して誰れ				<u></u> 事業に対す	る議会から	出された
	県支出金					が寄せられてい			意見			
決算	地方債					り、現地研修や各活発に行なわれ			こなし。			
解額	その他					売してほしいとの意						
	一般財源		494									
	支出合計		494									

 事務事業<br/>コード
 741221
 事務<br/>事業名
 葉たばこ生産振興会運営支援事業
 担当部
 農林水産部

 担当課
 農政畜産課

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		寸	] 体名	さ・協	議会	名		1	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定	
	霧鳥市	葉たば	二生産	振興会					33 人	補助金	494	補助金	445	補助金	400
1	25 EU 15	1			ı					自主財源	806	自主財源	800	自主財源	800
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	1,300	合計	1,245	合計	1,200
	地区	•								自主財源率	62%	自主財源率	64%	自主財源率	67%
										補助金		補助金		補助金	
2										自主財源		自主財源		自主財源	
_	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
3	_									自主財源		自主財源		自主財源	
٥	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
,										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
							•		•	補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					L.					補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					L.					補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
					L					補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				1		1			1	補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			言	t					33 人	補助金負担金合計	494	補助金負担金合計	445	補助金負担金合計	400
										自主財源合計	806	自主財源合計	800	自主財源合計	800
										自主財源率	62%	自主財源率	64%	自主財源率	67%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名			平成22年度	平成23年度	負担金の支払先			
	四个石。网络云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計				_			

当初予算	494
補正予算	
合 計	494

<補正予算内訳>			単位:千円
第1回	第4回	第7回	
第2回	第5回	第8回	
第3回	第6回		

	務事業 ]ード	741221	事 務 事業名	葉たばこ	生産振興	上産振興会運営支援事業			担当部 農林水産部 担当課 農政畜産課			
2	評価の語	那 <see></see>				評価			評価理由			
A	・こ( (基	本シートの結	目的は基本事 果) に結びつ<		■ 結び:				基幹作物である葉たばこ生産農業者の栽培技術が向 とで、経営体質が強化されることに結びつく。			
目的妥当:	・なのか	3.	は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で		ある	振興組約ある。	織の育成は産地拡大、農政推進の観点からも必要で			
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 発定又は追加っ	ナベきか?		・見直す	必要がある 必要がある		葉たばこ生産振興会員を対象とし研修会を通じて栽培 上を行うことを意図としているため妥当である。			
В	・成 上さ	せることがで	さ値をあるべき きるか?		■ 向上统 (十分	に成果が	が出ている)		が合併後間もないため現行の組織の強化を図ることこ、技術の集約や品質向上が図られるなどの生産性の 待できる。			
有効性な	·補	助金又は負担	果への影響 全の交付を原うな影響があ	を止又は休止	■ 影響がある □ 影響がない			会員減少や耕作面積が減少する中において、補助金を することは葉たばこ振興を衰退させる恐れがある。				
評価			院合·連携		■他に	手段がな!	١,		(他に手段がある場合の事務事業名等)			
Ī			]金又は負担₫ □ることができぇ		□ 統	<ul><li>□ 他に手段がある</li><li>□ 統合できない □ 連携で</li><li>□ 統合できる □ 連携で</li></ul>			類似組織はない。			
C 効	・交こと	ができないか	けて、市の負 ?		■ 当時会事がたけ			面積とも漏	体の運営方法について検討の余地はあるが、耕作者・ 或少する傾向を食い止める活動を行なわなければなら にあり、現時点での削減はできない。			
率	人f	牛費(延べ業	務時間)の	<b>削減余地</b>	■ 削減余地がない							
性評価	を削	減できないか	<sup>7</sup> .	係る業務時間	■削減額□				交付事務であるため、その事務手続きに大きな変動が 削減する余地はない。			
D公平性評価	・補 てV	助金又は負担 いて不公平では	<b>負担の適正</b> 日金が一部の はないか? は平公正になっ	受益者に偏っ		■ 公平·公正である □ 見直す必要がある			上振興会組織への補助であり、たばこ振興を目的としたなうことで公平性は保たれる。			
	(1)1%	欠評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)			
総	ΑĘ	目的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	必要がある	++- 1-	s = 11 -tr	m (-t ) . 6-t- r				
括	C 交	可効性 加率性 2.平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある	費の減		タバコ買入	東志向による禁煙化や愛煙家の締め出し等による消 価格に影響を及ぼしており、高齢化や所得の減少等 ある。			
2 2		方向性 <pl <="" th=""><th></th><th>□ 兄旦り犯</th><th>か 安川・の の</th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl>		□ 兄旦り犯	か 安川・の の							
_			今後の方向	性			(2)廃止又	くは休止す	「べきとした場合の理由			
	<ul><li>□ 事第</li><li>□ 有交</li><li>□ 効率</li><li>□ 公平</li></ul>	と り再設定 美統合・連携 か性改善(成果 歴性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b>卜削減</b> ] [效 [公	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -							
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対	し、 具体的	りにどのよう	に取り組む	3のか			
				期待される効	果	平成	23年度に取	双り組むべ	き具体的な内容			
削減生	。共同章 産性が多	た燥施設の有効	効活用の促進 での栽培促進	とと移動に係る。 。 と農業委員会。		産性が多	で定する水田	での栽培化	足進と農業委員会との農地利用集積の実践。			

評値	<b>耐対象年度</b>	平成 21年度	事	務事業評	価 表	<補助金	· <b>負担金用</b> >			様式2
Į	事務事業 コード	741234 事	事 務 農業名 農業	業後継者組織等育品	<b>支事業</b>		担		農林才農政資	<b>火産部</b>
			ラスロ   ある産業のまり	 ちづくり				ョ <del>疎</del> ループ		かープ
	施策名	1 農・林	<ul><li>水産業の振</li></ul>	<b>美興</b>				話番号	45-5	5111
基	本事業名		魚業経営体へ	の支援		· · · · · ·		線番号	23	11
	会計	一般会計	人大米市		事業	□単年		<del>=</del>	左曲	`
1	算	6   農林力     1   農業費	k産業費 事		期間		度繰返 (開始年♬ 限定複数年度(	₹ ~	年度~	)
7	科 <u>場</u> 目 目	3 農業扱			根拠法令・		K. 12 XX + 12 (			,
	コード	741234			条例等	なし				
1	補助金 負担金別	■ 団体の選	重営支援	□ 団体の活動支	援	イベント等の	○補助 □協	議会等負担	担金	
1 . 3	現状把握	(1)事務事業の	の目的と指標	< Do >						
		務事業の概要)		f組織等の研修・講演:						
				₣続き(申請書の提出、	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
補	助金·負担金	金の交付先農	業後継者組織	Ì	補且	力金の対象総				
	活動指標(	事務事業の活動	量)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	研修会の開催	<b></b> 選回数				旦	未把握	未把握	5	į
1	研修視察の関					旦	未把握	未把握	5	
ウ										
		<b>能、何を</b>	対象	指標 (③対象の)		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
	農業後継者組	け象にしているのか	会員数	表	す指標)	人	(実績) 52	(実績) 52	( <b>見込</b> ) 52	(見込) 52
1	及未仅配石机	山脈の五兵	五只奴				- 02	02	02	02
	<u> </u>	対象を		104 (⑤意図の		W 45-	20年度	21年度	22年度	23年度
	意図	どうしたいのか	,		を表す指標)	単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	農業技術が向	丁上する	者組織の		辰未仮胚	%	未把握	未把握	70	80
1										
ゥ										
	結果(と	んな結果に	上位		果の達成度	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
	 経営体質が強	結び付けるのか	認定農業	23	長す指標)	戸	(実績) 321	(実績)	( <b>見込</b> ) 327	(見込)
	庄 召 件 貝 / 75	KILC4VJo	即足反木	1 数		, .	521	320	321	330
イ (2)	事業費		単位:千円	(3)事務事業の場	いまオペノレ・ノナー	尼辛目等				
(	于未具	21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業にきっかけで開始	は、いつ頃、	どのような	事務事業を は5年前と			
予	当初予算額	<b>1</b> 74	159	魅力ある農業農業 後継者同志が団結し			近年農業従事者 構造の脆弱化が懸			
算	補正予算額	Ą		上を図るため旧市町			者・農業後継者の	育成確保が	重要視されて	ている。ま
額	予算合計	174	159				た5年前と比較して	、新規就農者	女 なば 増加し	ノている。 -
	日序状叶人	<u>.                                     </u>	7							
-	国庫補助金県支出金	ž		この事務事業に 見や要望が寄る			この事務事 意見	業に対する	る議会から	出された
決	宗文出金 地方債		-	特になし。		-,,,	新規就農者、農	業後継者等	の育成は、均	也域農業の
算	地力順 その他		-				発展を図る為にも援が必要である。	重要な課題		
額	一般財源	121	-				以が、心女(める。	(内文 ムブ)		
-	支出合計	121	1							
	<u> ~ ш н п</u>	121	1							

 事務事業
 741234
 事 務 事業名
 農業後継者組織等育成事業
 担 当 部 農林水産部

 担 当 課 農政畜産課

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

	<u> </u>	体名	さ・協	議会	名		Ê	会員数	平成21: (決算		平成22: (予)		平成23年度 (予定)	
	# L == = = =							0.1	補助金	20	補助金	18	補助金	16
	隼人町コスモス	<b>人クフフ</b>						6 人	自主財源	38	自主財源	34	自主財源	34
1	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	58	合計	52	合計	50
	地区						0		自主財源率	66%	自主財源率	65%	自主財源率	68%
	隼人地区自営	主生力	= -					12 人	補助金		補助金	48	補助金	43
0	<b>华</b> 人地区日吕	月午ソ	) )					12 人	自主財源	147	自主財源	147	自主財源	147
2	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	147	合計	195	合計	190
	地区						0		自主財源率	100%	自主財源率	75%	自主財源率	77%
	ほほづえ会							9 人	補助金	29	補助金	27	補助金	24
3	ははフルエ							9 八	自主財源	18	自主財源	19	自主財源	19
3	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	47	合計	46	合計	43
	地区			0					自主財源率	38%	自主財源率	41%	自主財源率	44%
	霧島町高原ク	= <b>ブ</b>						6 人	補助金	27	補助金	25	補助金	23
4	務両門同ぶり							0 /	自主財源	82	自主財源	77	自主財源	77
4	対象 全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	109	合計	102	合計	100
	地区					0			自主財源率	75%	自主財源率	75%	自主財源率	77%
	福山町大地ク	= ¬i						19 人	補助金	45	補助金	41	補助金	37
5	神田町入地グ	) )						19 人	自主財源	159	自主財源	148	自主財源	148
Э	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	204	合計	189	合計	185
	地区							0	自主財源率	78%	自主財源率	78%	自主財源率	80%
									補助金		補助金		補助金	
c									自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
									補助金		補助金		補助金	
7									自主財源		自主財源		自主財源	
'	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
									補助金		補助金		補助金	
8									自主財源		自主財源		自主財源	
J	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				· <u> </u>		· <u> </u>			補助金		補助金		補助金	
9									自主財源		自主財源		自主財源	
,	対象全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区						自主財源率		自主財源率		自主財源率			
	<b>計</b> 52								補助金負担金合語	it 121	補助金負担金合語	† 159	補助金負担金合計	143
									自主財源合計	- 444	自主財源合計	425	自主財源合計	425
									自主財源率	79%	自主財源率	73%	自主財源率	75%
負	担金の状況												単	位:千円
	団 体 名 協 議 会 名							平成21年度		平成23年度	- · · · ·	負担金の支払先	7.0.44	
	四、体石、肠、荿云石								(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州 県	その他

	団 体名:協議会名				平成23年度		負担金(	D支払先	
	四种石物磁去石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	174
補正予算	
合 計	174

<補正予算内訳>	•			単位:千円
第1回	第	[4回	第7回	
第2回	第	5 🗆	第8回	
第3回	第	60		

	务事業  ード	741234	事 務 事業名	農業後継	者組織等	育成事業		<u>担当部 農林水産部</u> 担当課 農政畜産課				
2 🖺	平価の	部 <see></see>				評価				評価理日	<u> </u>	
Α	<b>政</b> ・こ (基	【 <b>策体系との</b> 【の事務事業の 基本シートの結	<b>を合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す	りいている 「必要がある					う各生産者団体 強化されること	
目的妥当	• †	<b>共関与の妥</b> なぜ市が補助又 か?		ればならない	<ul><li>■ 妥当で</li><li>□ 見直す</li></ul>	である 「必要がある		ることや各		研修•講習	いての重要課 会、研修視察	
性評価		<b>象・意図の妥</b> 対象や意図を限		ナベきか <b>?</b>		である - 見直す必要が - 見直す必要が		農業後組むに適切っ		析の向上を	目的としており	、対象・意図と
В	• 万	<b>果の向上余</b>	犬値をあるべき;	水準まで向	(十分		,1る)	会員相2 十分に出		えの場として	の位置付けも	あり、成果は
有効性評	・ れ し	<b>止・休止の成</b> 前助金又は負担 た場合にどのよ	旦金の交付を廃 うな影響がある	<ul><li>産止又は休止</li><li>るか?</li></ul>	■ 影響が				者の安定した約	圣営への影		
価	• <b>化</b>	似事業との観点 位に同様の補助 で、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	か金又は負担金	をはないか?	□他に手	=段がない =段がある 合できない □	連携 <sup>-</sup>	できない	(他に引	手段がある <sup>場</sup>	場合の事務事績	業名等) 
C 効	• ゔ	<b>業員の削減</b> を付先に働きか とができないか	けて、市の負担	担を削減する	■ 削減分	合できる □ < 地がない < 地がある	連携 <sup>-</sup>	団体の一	ー本化が図られ は削減の余地		費の削減は可	能であるが、
郊 率性評価	٠.٩	<b>件費(延べ業</b> やり方を工夫し 削減できないか	て事務事業に			⇒地がない			交付事務である れば削減する会		その事務手続き	きに大きな変
D公平性評価	・補 て「	益機会・費用 前助金又は負担 いて不公平でル 受益者負担が2	旦金が一部の受 はないか?	受益者に偏っ		公正である 「必要がある		受益機会	会については、	公平公正で	である。	
総括	A B	次評価者(調目的妥当性有効性 可効性 効率性 公平性	【長)としての ■ 適切 ■ 適切 ■ 適切 ■ 適切	評価結果 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	ン 要がある 必要がある		)交流/	が広がり活			るので、引き続	き支援を行い
3 4		方向性 < PL			727000							
(1)	評価編 日本	<b>吉果にもとづく</b> 止	今後の方向 [目的妥 [目的妥 [目 [目 [有 【向上) [有 、ト削減) [公	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - : : : : : : : : : : : : : : : : :	吉果]	<b>是止又</b>	は休止す	「べきとした均	合の理由	I	
		<b>勺な改善計画</b> 2年度の取組				<b>、具体的にど</b> 平成23年度			<b>8のか</b> き具体的なP	内容		

評任	西対象年度_	平风	21年度	<b>事</b> を	務事業評	価 表	<u>&lt;一般用</u>	>				様式1
	事務事業	7,	41238 事		致推進対策協議会 <b>過</b>	軍世事業			担		農林才	
	コード		事	<b>美石</b>		= + +			担		農政音	
	政策名	3		る産業のませ						ループ	農政グ	
	施策名	1		<ul><li>水産業の振</li></ul>						話番号	45-5	
基	本事業名	1		魚業経営体へ	・の支援		_		-	線番号	23	11
	会計	_	一般会計			事業	□単年月					
	予 款	6	農林才	k 産業費		期間			5 (開始年月	₹ H 17	年度~	)
	异 科 ———	1	農業費	ŧ			□期間	限定複	製年度(	~		)
	目目	3	農業挑	長興費		根拠法令・	霧島市農政技	生准 分	<b>密協議</b> 会多	列		
	コード	7	41238			条例等	粉面川顶处	正述八	水顺成五木	<b>7</b> 1		
	関連計画											
1.	現状把握	(1)	事務事業(	D目的と指標	< Do >							
	手 段 (事	務事	業の概要)						平成2	21年度実績	Į	
≪利 (1) (2) (3)	1織≫協議会は 知識経験者 関係農業団体 農業生産組織	は15 kの代 kの代	人以内で組結 法者 法者	織する。	間機関として設置。			主な活		なかったたと		漬なし。
	消費者、食品 £期≫2年	関連	産業の代表	者その他地域の	住民等で市長が適当る	と認めるもの		活動	十九2	2年度計画		
≪∃ •農 •農	: カル2年 Eな審議内容 業経営・生産 業振興地域整 の他農政に関	対策に	関すること					±/J	事業概要の	とおり		
	活動指標(	事務	事業の活動	量)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	協議会の開催	と同業	r				□		(美順)	(天順)	(光达) 4	(光达) 4
,	励 酸 云 り 用作	<b>圭四</b> 麥					凹		2	U	4	4
1												
ゥ												
	🛌 ()	隹、何	を		464 (3)対象の2	大きさを			20年度	21年度	22年度	23年度
			しているのか	対象		ででできます (すっぱい)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	協議会委員			協議会の	 委員数		人		15	15	15	15
_												
1												
ゥ												
	意図(対	対象を		、 成果	世4 (5)意図の		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
		ع	うしたいのか	) 风禾	<b>須付</b> 達成度を	を表す指標)	半世		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	農政への意見	見聴取	ひができる。	協議された	た案件数		件		3	0	4	4
1												
'												
ウ												
	<b>結果</b> (원		結果に	上位		果の達成度	単位		20年度	21年度	22年度	23年度
			が付けるのか	)	স্থ্য	表す指標)			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	経営体質が強	館化さ	れる	認定農業	者		戸		324	326	327	330
1												
(2)	事業費			単位∶千円	(3)事務事業の環	<b>遺</b> 療変化∙住	民意見等					
			21年度	22年度	この事務事業				事務事業を	取り巻〈環	境は、開始	治時期又
			(決算)	(予算)	きっかけで開始				は5年前と	七べてどう	変わったの	か?
予	当初予算額	Ą	456	456	霧島市全体の農政農業者以外の委員も				と案件につい 系る案件が主			
算	補正予算額	Į.	0		機関として合併時に				者の支援策			
額	予算合計		456	456	位で同じ趣旨の協議			なった	-0			
	丁开口口		100	100	1							
	国庫補助金	È	0	1	この事務事業は	に対して針+	ハムどんか音		この事務事	業にがす?	3議会から	出さわた
	県支出金	-	0	1	見や要望が寄				この争物争 意見	<del>∞</del> (C λ ] ソ δ	♪ BX ZZ 11. 口	LI C 1 6/C
決	地方債	-	0		特になし。			特に	なし。			
算		-		-					-			
額	その他		0									
	一般財源		0	]								
	支出合計		0									

	多事業	741238	事務	農政推進対	策協議会運営	事業				担当部農林水産部担当課農政畜産課			
	ード						± 0.0	A- A- (31/3)	1.7 6°C \	平成23年度(見込)			
		出台, 工田		平成21年度				年度 (当初	•				
1	報	単位:千円 酬	単独	補助	合計	単独	85	補助	合計 385	<b>単独</b> 385	補助	合計 385	
2	給					3	00		300	300		200	
3		手 当 等											
4	<u>戦</u> 兵 共	· <u> </u>											
7	<u>六</u> 賃	金											
8	<u>具</u> 報												
9	 旅						71		71	71		71	
10	交								,,	, ,		11	
11	需	用 費											
		耗品費											
	燃	料費											
	食	料費											
		刷製本費											
		熱水費											
	修	繕 料											
		-											
12	役	務 費											
	通	信運搬費											
	広	告 料											
	手	数 料											
	保	険 料	<u> </u>										
13	委	託 料											
14		料及び賃借料											
15		請 負 費											
16		材 料 費											
17		財産購入費											
18		片購 入 費											
19		補助·交付金											
20	扶	助費											
21	貸	付 金											
22		填及び賠償金											
23		利子·割引料											
24		及び出資金											
25	積	立金											
26	寄	附金											
27	<u>公</u> 繰	課費出金											
28	綵	<u>山 並</u> 計				1	56		456	456		456	
		国				1	JU		400	400		450	
		<u></u>											
	地	<del>汽</del> 方  債											
п-т	辺												
財源	過												
内		併特例債											
訳													
	そ	の他											
		<del></del>				4	56		456	456		456	
		計					56		456	456		456	
	#p+ <del>**</del>	国											
L	補助率	県											
補	助	基本額											
平	当	初 予 算			456 千円			平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	 」の内訳		
成		正 予 算											
	第1			第5回									
21	第2	回 (9月)		第6回				参加費等	の事業実施の	のための収え	\説明		
年													
度	第4			第8回									
		章 合 計			456 千円								
	•								_	_			

	务事業  ード	741238	事 務 事業名	農政推進	対策協議会	·運営事業		<u>担</u> 担	当 部 農林水産 当 課 農政畜産	
2	評価の部 <see> 評価</see>					·····································	価理由			
А	<b>政</b> 定	ではいまである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			<ul><li>■ 結びつい</li><li>□ 見直すり</li></ul>				ゝらの意見を交える。 こつながり、政策体系	
目的妥当的	・このか ・税	・? 金を投入して	市が行わなけ 、達成する目 6		■ 妥当では □ 見直すが	必要がある			後継者育成の協議 市が行うことは妥当	
性評価	·対		表定又は追加す	⁻べきか?		ある 見直す必要がある 見直す必要がある	条例に基	基づき設定しており	、対象・意図とも適り	刃である。
В	·成	<b>艮の向上余</b> り 果指標の現場 せることがで	犬値をあるべき	水準まで向	■ 向上余り (十分に □ 向上余り	成果が出ている)			整備計画等の霧島 成果の向上余地は	
有効性評	・事	務事業を廃止な影響がある		場合にどの	■ 影響がる 影響がある	-	する会議	であるため廃止はて 性の確保や運営に	変更など、霧島市農 ごきない。廃止するこ 支障をきたすことに	とは、農業行なる。
価	·目 外 <i>0</i>	的を達成する )手段はない。 以事業との統	<b>充廃合・連携</b> ( ためには、この か? 廃合や連携を 明待できるか?	)事務事業以		設がある できない □ 連携	まできない まできる	(他に手段)	がある場合の事務事	事業名等)
C 効	・成: か? ど)	(仕様や工法	事業費を削減 よの適正化、住	民の協力な	■ 削減余 <sup>±</sup>	也がない	事業費に	よ、委員の報酬(会 あるため削減の余り	長5, 500円、委員 也はない。	5, 100円)、旅
率性評価	・や を削 ・成	り方を工夫し <sup>*</sup>  減できないか	接務時間)の間で事務事業にかっ? 「職員以外の対	系る業務時間	■ 削減余均 □ 削減余均		業務内領	容は主に資料作成	であり人件費の削減	え余地はない。
D公平性評価	·事 不么	業の内容が- 、平ではない	<b>負担の適正</b> -部の受益者に か? 公平公正になっ	に偏っていて	■ 公平·公		受益者負	負担を求める事務事	事業ではなく、公平・	公正である。
総	ΑE	<b>(評価者(語</b>  的妥当性  効性	<b>【長)としての</b> ■ 適切 ■ 適切	評価結果 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある		地域整備	十画や農業政策を活	央定する会議である	
括	C 対 D 公	)率性 、平性	■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある			らく、様々な経験を 判断ができるものと	特つ委員の意見を₹ ∶思われる。	徳衆することによ
		う向性 < PL		LoL.		/ 2 \ <b>mic : L</b> 3	7 14 44 . L <del>- 4</del>		о <b>ш</b> ф	
(1)	<b>評価結</b> <ul> <li>廃业</li> </ul>		今後の方向	<b>性</b> 当性①②、有	お井のの盆		人に1水圧 9	べきとした場合(	の埋田	
	<ul><li></li></ul>	三 可再設定 終統合・連携 対性改善(成界 呼性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>艮向上</b> ) [有 <b>사削減</b> )[効	当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑤の結! ()の結果] (- () () () () () () () () () () () () ()					
		な改善計画				具体的にどのよう				
	<u>-</u>	<b>〒/文</b> ♥ ・	み概要及び	a)   च C 1 t © X		一川以入い十反には		き具体的な内容		

HI IMANA		1 /-20	1.0	<u> </u>	T 1/1 T	<del>,                                    </del>	M ~~		<u> 別又/つつ ^</u>					138.10
事務事業		7/11	239	事務	農地流動	化促進事業				担			部	農林水産部
コー	۲	771	200	事業名	たっぱん	几位促进于未				担	1 当	ĺ	課	農政畜産課
政策:	名	3	活	力ある産業	美のまちづく	り				ク	゛ル	_	プ	農政グループ
施策:	名	1	農・	·林·水産	業の振興					軍	話:	番 ·	号	45-5111
基本事	業名	1	農	林漁業経	営体への支	援				内	線	番 ·	号	2311
	会計	<b>─</b> ∱	投会計	-			= 214		単年度のみ					
予	款	6	農	林水産業	費		事業 期間		単年度繰返 (開始)	台年	芰	Н	21	年度~)
算 科	項	1	農	業費			- <del> </del>		期間限定複数年	度(			~	)
目	目	3	農	業振興費			根拠法令·	無し						
	コード	741	239				条例等	***C						
関連計	画													

#### (1)事務事業の目的と指標 < Do > 1.現状把握

## 手 段 (事務事業の概要)

長引く農畜産物の価格低迷や生産資材の高騰により、特に経営規模拡大により農業経営改善を 図ろうとする認定農業者については、農地の賃借に係る賃貸借料の発生が大きな負担となってい る。このため、これらの認定農業者に対し賃貸借料の一部を助成することで、農業生産性の向上及

び農業経営の負担軽減を図ることで、他産業並みの所得の向上に資する。 一方、農地の所有者については、土地の資産的価値を拭いきれないことや、一部作目(永年性 作目)においてはその性質から農地の貸与に難色を示す事例が多く、所有するものの利用されず 遊休化する農地が発生するなど、農地の有効活用が図られていない実態がある。このため、これら の問題を解決し農地の流動化を促進するとともに、出来る限り地域農業の担い手である認定農業 者に対して農地の利用集積が図られるよう、認定農業者へ農地を貸し出した者に対しても助成金 を交付し、もって認定農業者の経営安定と本市農地の有効利用を図る。 【芯付対象】

- ① 1度に30a以上の所有権の移転又は、賃貸借契約を30a以上、期間5年以上の契約を行った認 定農業者
- ② ①の認定農業者に農地を貸付けた者

《交付条件》

- ・本市農振農用地区域内の農地及び一定の要件を満たす行政区域外の農地
- ・利用権の設定期間は、1月1日から12月31日までの間に行われたもの

### 平成21年度実績

<利用権設定に係る助成金交付実績> 【筆数】 242筆

【面積】 540,044 m² 【助成額】10,004,000円

<所有権移転に係る助成金交付実績>

【筆数】 23筆 【面積】 76,957㎡ 【助成額】52,000円

な

活

動

#### 平成22年度計画

<u>-</u> <利用権設定に係る助成金交付見込>

【筆数】 409筆 【面積】 911,603㎡ 【助成額】17,362,000円

<所有権移転に係る助成金交付実績>

【筆数】 23筆 【面積】 69,501㎡ 【助成額】52,000円

	活動指標 (事務事業の活動量)		単	位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	助成金交付対象者数(延べ)		戸		63	188	296	300
1	助成金交付面積		m²		547,056	769,573	1,156,780	1,156,000
ウ	助成金額		千円		10,821	10,056	21,194	23,120
	<b>対 象</b> (誰、何を 対象にしているのか)	<b>対象指標</b> (③対象の大きさを 表す指標)	単	位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	認定農業者	認定農業者数	戸		324	326	327	330
1								
	意 図 (対象を どうしたいのか)	<b>成果指標</b> (⑤意図の 達成度を表す指標)	単	位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	認定農業者への農用地利用集積 促進される	認定農業者経営耕地	%		1,310	1,440	1,500	1,550
1								
	<b>結果</b> (どんな結果に 結び付けるのか)	上位成果指標 (⑦結果の達成度 を表す指標)	単	位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質が強化される	認定農業者数	戸		324	326	327	330
1								

(2)	) 事業費			単位∶千円
		21 <sup>년</sup> (決		22年度 (予算)
予	当初予算額	12	2,000	10,000
算	補正予算額		0	0
額	予算合計	12	2,000	10,000
	•	•		

	国庫補助金	0
	県支出金	0
決算	地方債	0
額	その他	0
	一般財源	10,268
	支出合計	10,268

### (3)事務事業の環境変化・住民意見等 この事務事業は、いつ頃、どのような きっかけで開始されたのか?

前事業の認定農業者農用地利用集積促進事 業では、農振農用地区域内の基盤整備完了 用と農地の所有から移転への転換を図るた め、交付対象を拡大し平成21年1月より実施し ている。

### この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか?

事業対象者(認定農業者)からの要望を受けて 交付対象を見直したもので、現段階で意見・要 望はない。

### 事務事業を取り巻く環境は、開始時期又 は5年前と比べてどう変わったのか?

国の農地流動化関連対策については、平成13年度 で廃止されているが、平成20年度より、耕作放棄地 区域を対象としていたが、更なる農地の有効活対策も含めた施策として、新たな事業が創設されて

この事務事業に対する議会から出された

	多事業 ード	741239	事務	<b>慢地流動化</b>	促進事業					担当部担当課		
	<u>-r</u>					I street	·00/T 🖶	/ N/ ÷π				
		単位∶千円	単独	成21年度補助	合計	単独	22年度 補		プ昇) 合計	単独	23年度 (. 補助	見込) 合計
1	報	·····································	干饭	LHI DAT		干伍	THI	D/J		十四	(ATHL)	
2	給	料										
3		. 手 当 等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用費										
		耗品費										
	燃金	料費										
	食口	料費刷製本費										
		熱水費										
	修											
	1'5	ma 41				<del> </del>						
12	役	務費										
		信運搬費										
	広	告 料										
	手	数料										
	保	険 料										
13	委	託 料										
14		料及び賃借料										
15		請負費										
16		材料費										
17		財産購入費										
18 19		構 入 費 補助·交付金	10,268		10,268	10,00	0		10,000	23,120		23,120
20	 扶	助費	10,200		10,200	10,00	0		10,000	23,120		23,120
21	貸											
22		<u> </u>										
23		:利子·割引料										
24	投資	及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金										
27	公	課費										
28	繰	出金			10.000	10.00				22.122		22.422
		計	10,268		10,268	10,00	0		10,000	23,120		23,120
	地	<del>原</del> 方  債										
n.	辺											
財源	過											
内訳		併特例債										
訳												
	そ	の 他										
	— j	般 財源	10,268		10,268	10,00			10,000	23,120		23,120
		計	10,268		10,268	10,00	0		10,000	23,120		23,120
*	補助率	国										
		県										
補		基本額				<u> </u>						
平		初 予 算			12,000 千円		平成	21 年	度 財源内	訳の「その他	小の内訳	
成		E 予算		<b>₩</b>								
21	第1			第5回			<del>\$</del> +r	1弗华4	1車米中や	カた み か lin !	A 章许 PP	
年	第 2			第6回			<b>梦</b> ル	買寺()	)争業美施(	かための収え	\就明	
度	第3 第4			第7回		<b>   </b>						
.~		<u>四</u> 第一合 計		おり凹	12,000 千円							
	], -	# 🗆 🗊			12,000 干円							

	務事業 ]ード	741239	事 務 事業名	農地流動	化促進事	業			担   当   部   農林水産部
_		部 <see></see>	7.4	<u> </u>		評価			評価理由
A	<b>政</b> 5	<b>東体系との翌</b> の事務事業の 本シートの結り	 目的は基本事			ー <u>ローボー</u> ついてい。 す必要が		強化が図	業者への農地集積を促進することで、農業経営の基盤 られ、認定農業者の生産・所得の向上と市内農地の に結びついている。
目的妥		<b>共関与の妥当</b> の事業をなぜi		ればならない	■ 妥当	である		農業・農林担い手へ	の高齢化及び後継者不足が加速化する中で、将来の 付を支える担い手の育成・確保が重要視されている。 の農地集積が進まないまま農業従事者が減少してい 也の荒廃と、市内農業・農村の減退は避けられないた
妥当性評	•税	n? 金を投入して、 <b>象・意図の妥</b>		的か?	□ 見直	す必要が	ある		他の元焼き、川内農業・農州の減速は避けられないためいて事業を実施し、農地の集積促進を図る必要があ
価		象や意図を限		ナベきか?	□ 対象:	を見直す	必要がある 必要がある	事業対象	では、対象を基盤整備完了区域に限定していたため の格差が生じていたが、要件の見直しを行い対象を おり、対象の選定は適切である。
	·成	<b>果の向上余</b> り :果指標の現状 させることができ	- :値をあるべき	水準まで向		余地はな		域に偏っ`また、農地	備未実施地区を対象としたことで、これまで一部の地ていた農地の流動化が、市内全域に拡大しつつある。 也の出し手を交付対象としたことで、いわゆるやみ小作図られつつあることから、成果向上の余地がある。
В		止・休止の成			■ 向上:	余地があ	る 	の解消が	図られつつめることから、成果同上の余地かめる。
有効性な	·事	医・水匠の成務事業を廃止な影響があるな	又は休止した		■影響			きな負担と	業を廃止した場合、賃借料が経営規模拡大の際に大 となり、また、農地の利用集積が鈍ることも相まって、認 の経営改善に支障をきたす。
評価	• <b>目</b>	<b>似事業との級</b> 的を達成する。 の手段はないか	ためには、この			手段がな 手段があ			(他に手段がある場合の事務事業名等) 農用地利用集積円滑化事業(国庫事業)
	•類 り成	似事業との統 対果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?		□紡		い ■ 連携	できない できる	事業要件が本市の現状にそぐわないため、事業実施は極めて困難である。
C 効	・成 か? ど)	業費の削減系 果を下げずに ? (仕様や工法	事業費を削漏の適正化、住	三民の協力な		余地がな 余地があ			用集積を行うには、必ず賃借料が発生する。事業費を ば、認定農業者の負担は軽減されず、農地の利用集 ない。
率性評価	・や を肖 ・成	<b>件費(延べ業</b> り方を工夫して り方を工夫して 川減できないか 果を下げずに ないか?	て事務事業に ・?	係る業務時間	■削減	余地がな 余地があ			交付事務であるため、その事務手続きに大きな変動が 削減する余地はない。
D公平性評価	・事 不2	<b>益機会・費用</b> 業の内容が一 公平ではないか ・益者負担が公	·部の受益者に	こ偏っていて		・公正であ			では不公平感が否めなかったが、要件の見直しを行っ 、平性は保たれている。
	(1)12	次評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)
総括	B₫	目的妥当性 自効性 効率性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 ■ 見直す必 □ 見直す必	必要がある				・追加したことで、前年度以上の農地の流動化が図ら 養を実施することで成果向上に努める。
,,,		% ↑ 1 <del>2</del> 公平性	■適切		必要がある				
3 <		方向性 < PL/		\	<u> </u>	1			
		果にもとづく		性	*		(2)廃止5	ては休止す	rべきとした場合の理由
	□ 廃⊥	Ŀ	[目的妥	当性①②、有	効性⑤の	結果]			
	□休」			当性①②、有		結果]			
		的再設定		的妥当性①③					
		業統合·連携 动性改善(成集		'効性⑥の結果 '効性④の結果	=				
		が注以番(ルス 率性改善(コス							
		平性改善		:平性⑨の結果					
	□ 現場	犬維持·継続	⇒(3)具体的	的な改善計画は	は不要				
,	ロサゼ			(4) 2 7 :			ht	1 you	\
		<b>は改善計画</b> 年度の取組	み概要及び	(1) <b>のチェック</b> 期待される対					き具体的な内容

評価対	象年度	平成 21年度	事	務事業評	価 表	<補助金	:· <b>負担金用</b> >			様式2
5 57.	事業	741241 事	務 米等	等振興組織育成事詞	業		担			k産部
	ード 策名	<b>1</b>	<b>業名</b>				担	当課ループ		を産課 ループ
	策名		・水産業の振					話番号	45-5	
	事業名		魚業経営体へ					線番号	23	
	会計	一般会計			= W	□ 単年/	度のみ			
予 算	款		く産業費		事業 期間	■ 単年/	<b>度繰返 (開始年</b> 月	夏 不	明年度~	)
科	項	1 農業費	-		7431-3	□ 期間	限定複数年度(	~		)
目	ヨード	3 農業物 741241	長興費		根拠法令 条例等	なし				
	助金 3金別	■ 団体の遺	重営支援	□ 団体の活動支		イベント等の	D補助 □協	議会等負担	担金	
1 . 現状	代把握	(1)事務事業の	D目的と指標	< Do >						
_		務事業の概要) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
【市の活 【米等振	動】米等 興組織の	振興組織に補助 活動】	金を支出する	質向上等を目的として。 ための手続き(申請書 会・栽培講習会等の活	受付、交付決					
補助金	金·負担金	の交付先米	等生産組織		補具	功金の対象総				
活動	助指標(	事務事業の活動	量)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア補助	金交付団	体				団体	5	5	5	(光达)
イ 現地	也検討会·i	構習会の開催回	数			日	15	17	17	17
ウ										
対		、何を 象にしているのか	対象	<b>指標</b> <sup>(③対象の)</sup> 表	大きさを そす指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア イ	F振興組織	の会員	米等振興	組織会員数		人	101	94	93	92
意	<b>文</b> (対	象を どうしたいのか	成果	指標 <sup>(⑤</sup> 意図の 達成度を	を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア米の	生産技術	が向上する	検討会・請	構習会等に参加した実	会員数	人	280	273	279	280
1										
ウ										
結	果 (ど	んな結果に 結び付けるのか	上位		果の達成度 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア経営	は体質が強	化される。	認定農業	者数		戸	323	321	325	330
1										
(2)	業費		単位:千円	(3)事務事業の現	境変化·住	民意見等				
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業			事務事業をは5年前と			
予当	初予算額	135	123	本市においても基るため、組織力の強			農家の高齢化や深刻化しており、食			
算補	正予算額			れた。開始年代不明		て手来所知で	廃化も進行している	る。よって、扌	担い手となる	
部 予算	算合計		123				農業の集約が喫緊	くの課題とな	っている。	
国厂	庫補助金			この事務事業	こ対して誰か	いらどんな音	この事務事	業に対す	る議会から	 出された
\_	支出金			見や要望が寄	せられている	るか?	意見	-1223.2	- 11 13 3	
決地	方債			当該事業により、ダ等、協議会活動が、			特になし			
額その	の他			緯もあり、今後も継続						
	般財源	115		数。						
支出	出合計	115								
			1							

 事務事業
 741241
 事務 事業名
 米等振興組織育成事業
 担当部 農林水産部

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

~=	音又後、心動又後、イベントの補助寺の小派		T - + - +	平成21年度		<b>-</b> -	平位・口	
	団 体 名 協議会名	会員数	半成21 (決算		平成22 <sup>2</sup> (予定		平成23年 (予定	
	国分良質米生産振興会	14 人	補助金	33	補助金	30	補助金	
1	四刀尺負水工座派夹云	14 /	自主財源	146	自主財源	146	自主財源	
'	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	179	合計	176	合計	
	地区		自主財源率	82%	自主財源率	83%	自主財源率	
	JAあいら隼人米麦部会	23 人	補助金	33	補助金	30	補助金	
2		20 /	自主財源	214	自主財源	214	自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	247	合計	244	合計	
	地区	0	自主財源率	87%	自主財源率	88%	自主財源率	
	横川地区水稲部会	16 人	補助金	15	補助金	14	補助金	
3			自主財源	105	自主財源	102	自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	120	合計	116	合計	
	地区		自主財源率	88%	自主財源率	88%	自主財源率	
	牧園地区水稲部会	17 人	補助金		補助金		補助金	
4			自主財源	471	自主財源	362	自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	471	合計	362	合計	
	地区		自主財源率	100%	自主財源率	100%	自主財源率	
	霧島地区稲作研究会	24 人	補助金	34	補助金	31	補助金	
5			自主財源	149	自主財源	127	自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	183	合計	158	合計	
	地区		自主財源率	81%	自主財源率	80%	自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
6			自主財源		自主財源		自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
7			自主財源		自主財源		自主財源	
'	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
8			自主財源		自主財源		自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
9			自主財源		自主財源		自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	計		補助金負担金合	計 115	補助金負担金合計	† 105	補助金負担金合計	
			自主財源合計	1,085	自主財源合計	951	自主財源合計	
			自主財源率	90%	自主財源率	90%	自主財源率	
負	担金の状況						-	位:千円
	団体名 協議会名		平成21年度 (決算)	平成22年度 (計画)	平成23年度 (予定)		負担金の支払先 九州 県	その他
1		負担金額	( <i>I</i> \(\frac{\fir}{\fin}}}}}}}}}}{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\fir}}}}{\firac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\fir}}}}}{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\fir}}}}}}}{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\	(日1四)	( J. VE)	工円 /	/ 10/11   木	CVJIB
2		負担金額			+			
3		負担金額						
$\Box$								

負担金額

負担金額 合計

ᅑᇠᇬ	年度	. ヱ 笛	タキ	250

4

5

1 170/- 1 10	C 1 2L 42 1/1/00
当初予算	135
補正予算	
合 計	135

<補正予算内訳>	•			単位:千円
第1回	第	[4回	第7回	
第2回	第	5 🗆	第8回	
第3回	第	60		

	務事業 ]ード	741241	事 務 事業名	米等振興	<b>理組織育成事業</b>				担当部農林水産部担当課農政畜産課			
2	平価の部 <see></see>				評価			評価理由				
A	政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は基本事業の意図 (基本シートの結果)に結びつくか?				■ 結びこ □ 見直す	ついている F必要がある		本市の基幹作物である水稲の農業者組織の組織力を強化することで、農業者の所得向上に結びつく。				
目的妥当性評	公共関与の妥当性 ・なぜ市が補助又は負担しなければならないのか?				■ 妥当で	である 「必要がある	振興組る。	振興組織の育成は、農家所得の向上に繋がるため必要である。				
性評価	対象・意図の妥当性 ・対象や意図を限定又は追加すべきか?					である - 見直す必要がで - 見直す必要ができます。	金を交付	米の生産拡大や品質向上等、生産技術の向上を目的に補助 金を交付するものであり、対象・意図とも適切である。				
В	•成	<b>成果の向上余地</b> ・成果指標の現状値をあるべき水準まで向上させることができるか?				会地はない に成果が出てい 会地がある		加工用米、新規需要米の生産、他業種との連携など、水田農業における新たな取り組みに向けた検討会や講習会を開催する。				
有効性	·補	廃止・休止の成果への影響 ・補助金又は負担金の交付を廃止又は休止 した場合にどのような影響があるか?			■ 影響か		組織が	組織が弱体化し会員減少や水田農業の減退が懸念される。				
価	•他	類似事業との統廃合・連携の可能性 ・他に同様の補助金又は負担金はないか? ・統廃合や連携することができないか?			□ 他に手 □ 統	<ul><li>段がない</li><li>段がある</li><li>合できない □ :</li><li>合できる □ :</li></ul>	重携できない 重携できる	(1)	也に手段が	ぶある	場合の事務事業	<b>《</b> 名等)
C 効	• 交 こと:	事業費の削減余地 ・交付先に働きかけて、市の負担を削減することができないか?			■削減分	<u></u> 会地がない 会地がある	現在の	・ 交付額は行 以上の交付			かための必要最が	小限の額であ
率性評価	ج.	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間 を削減できないか?				ệ地がない ≷地がある		現在行っている業務は補助金の交付等に関することであり、こ れ以上の業務時間の削減はできない。				
D公平性評価	・補 てV	受益機会・費用負担の適正化余地 ・補助金又は負担金が一部の受益者に偏っ ていて不公平ではないか? ・受益者負担が公平公正になっているか?				公正である 「必要がある	組織に	組織に対する補助であり公平性は保たれている。				
	(1)1次評価者(課長)としての評価結果 (2)全体総括(振り返り、反省点)											
総括	B 有 C 対	的妥当性    	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	要がある 生産技術のみならず、組織要がある 路確保や後継者が引き継ば							
_		方向性 < PL		•	-							
(1)	院山 院山 日 日 事有效 □ 口 公 日 2 2 3 3 3 3 3 4 3 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3	三 三再設定 終統合・連携 対性改善(成身 呼性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 【 <b>卜削減</b> ) [効	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①②、 物性⑤の結果 効性⑥の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑥の約   の結果]  -  -  -  -  -  -  -  -  -	吉果]	<u>止又は休止</u> ・	すべきとし	<b>た場合</b> の	D理	<b>曲</b>	
水つる。新や	平成22 田助成制 た支援活 さらに、 品種など 、酒造・1	」度の周知を行動を展開しま 乱織としての。 の栽培技術	<b>み概要及び</b> 行い、水田ビシ 見在の助成制, メリットを活かし 講習を開催。 は 携を図ることで	期待される交 ションや振興計度を最大限に 、、鹿児島県の また、農産物語	<b>加果</b> 画に きだける また きだい 性質す 農 証の 取 きが みら 新たな みら	ス.具体的にどの 平成23年度 見状としては、高 たのは、農作業に を積極的に取り 地集積や受委託 の幅を拡大してい 田農業をどのよう	に取り組むへ 齢農家に支え に関する技術的 込み、将来に返 作業の集約や 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	<b>、き具体的</b> られた水田 りな側面に 度り水田農 や、他産業と 、農家が主	l農業が中 関すること 業を基幹と との連携、 E体となり、	が中 して 高付	心であったが、 経営を営む農業 加価値製品の生	今後は、若年 終従事者への E産など取り組

評価对象	年度	<b>平成 2</b>	21年度		事 務	<b>#</b>	莱門	1曲 有	艮	< –	-般用 >						7	様式1
事務事	業	741	244	事 務	野菜価	极实家	中事業						担	当	部	農	林水産	部
<u> </u>	ド	741	Z <del>44</del>	事業名	17.米世	410 X A	C 学 未						担	当	課	農	改畜産	課
政策:	名	3	活力	りある産業	美のまちつ	ざくり							グ	ル -	- プ	農	政グルー	ープ
施策	名	1	農•	林•水産	業の振興								電	話者	昏号		45-5111	
基本事	業名	1	農林	木漁業経	営体への	支援							内	線習	昏号		2311	
	会計	一角	2会計					= 1	114		単年度の	み						
予	款	6	農林	木水産業	費			事	美 語		単年度繰	返(開始	年度	Ē	S 54	年 年 月	篗~)	
予 算 科	項	1	農業	<b></b> 				771	_,		期間限定	複数年度	₹(		~		)	
目	目	3	農業	<b>Ě振興費</b>				根拠污		あいら	農協指定野	菜価格安	定対	策事	業実績	<b></b>		
	コード	741	244					条例	等	指定野	野菜等価格?	安定事業	関係第	終取	扱要	領		
関連計	画			•														
1.現状批	9握	(1)	EA E	(の目的	と指標	< Do >	>											•

# 手段(事務事業の概要) 上期 県が産地指定したもの、または市が重点品目とした作物について、天候等の影響で市場価格が 保証基準を下回った場合に、保証基準と市場平均販売額の差を補い産地形成のため補助金を交 付する 主 【交付先】JA,(財)鹿児島県野菜価格安定資金協会 な 【事業の流れ】各交付団体を通じて、生産農家へ交付する。 活 【対象野菜】きゅうり、にがうり(県単野菜価格安定対策事業) ねぎ、ごぼう、かぼちゃ(JA指定野菜価格安定対策事業)

### 平成21年度実績

白ネギ 12,300円 5名 14件 カボチャ 13,728円 5名 5件 ゴボウ 23,358円12名 33件 下期 ゴボウ 150,754円 16名 158件 ※請求金額は千円単位

### 平成22年度計画

天候等の影響で市場価格が保証基準を下 回った場合、保証基準と市場平均販売額の差

	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	補助を受けた生産農家数		人	37	38	0	0
1							
ウ							
	対象 (誰、何を 対象にしているのか)	対象指標 (③対象の大きさを 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	対象野菜の生産農家	対象野菜の生産農家数	人	70	70	70	70
1							
ウ							
	意 図 <sup>(対象を</sup> どうしたいのか)	<b>成果指標</b> (⑤意図の 達成度を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	市場へ安定供給できる。	対象野菜生産量	t	892	892	892	892
1							
ウ							
	<b>結果</b> (どんな結果に 結び付けるのか)	上位成果指標 (⑦結果の達成度 を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質が強化される。	認定農業者数	戸	323	324	325	330
1							

### (2)事業責 単位:千円 (3)事務事業の環境変化・住民意見等 21年度 22年度 (決算) (予算) 当初予算額 4,157 2,021 子. 補正予算額 算 額 予算合計 2,021 4,157 国庫補助金 0 県支出金 0 地方債 0

0

227

227

算

額

その他

-般財源

支出合計

### この事務事業は、いつ頃、どのような 事務事業を取り巻く環境は、開始時期又 きっかけで開始されたのか? は5年前と比べてどう変わったのか? 天候等の影響による価格変動から農家を守 対象作物の栽培技術の向上により、価格が安定し り、野菜の安定供給を図る必要があることから つつあり、5年前と比較し、補償金額が減少傾向にあ 昭和54年頃に開始された。

## この事務事業に対して誰からどんな意 この事務事業に対する議会から出された 見や要望が寄せられているか? 意見 補償があることで、安心して栽培できるなどの 特になし。 声が生産者からある。

事列	多事業 ード	741244	事 務 事業名 野菜価村			担当部 農林水産部担当課 農政畜産課				
	<b>-</b> r				I we	00年度 (火)				
		単位∶千円		度 (決算) 前 合計	単独	22年度 (当社	列丁昇) 合計	単独	23年度 (見込) 補助 合計	
1	報		277 LH	140 011	+124	(Arthi	HRI	+124	1997)	
2	給	料								
3		1 手 当 等								
4	共	済 費								
7	賃	金								
8	報	償 費								
9	旅	費								
10	交	際費								
11	需	用費								
		耗品費料費								
	燃食									
		刷製本費								
		熱水費								
	修									
12	役	務 費								
	通	信運搬費								
	広	告 料						-		
	手									
	保	険 料								
13	委	託 料								
14		科及び賃借料								
15		話り 費材料 費								
16 17		M 科 賃 財産購入費								
18		切性 開八員								
19		・	227	227	2,02	1	2,021	2,021	2,021	
20	扶	助費	221	221	2,02		2,021	2,021	2,021	
21		付 金								
22		填及び賠償金								
23	償還金	利子·割引料								
24	投資源	及び出資金								
25	積	立 金								
26	寄	附 金								
27	公	課費								
28	繰	出金	007	997	0.00	1	0.001	0.001	0.001	
		計	227	227	2,02	I.	2,021	2,021	2,021	
	地	<del>宗</del> 方  債								
B→	辺									
財源	過									
内	合	併特例債								
訳										
	そ	の他								
	— f	般 財源	227	227	2,02		2,021	2,021	2,021	
		計	227	227	2,02	l	2,021	2,021	2,021	
À	補助率	国								
		県								
補		基本額		4 157 F		ਜ਼-ਦੇ ^4 ^	그 다 다 뜨 스	=ロの「スのツ	1 O th = 11	
平		<ul><li>初 予 算</li><li>正 予 算</li></ul>		4,157 千円		平成 21 至	丰度 財源内	訳の'その他	りの内訳	
成	補 3		第 5	П						
21	第 2		第6		h	参加費等	の事業実施の	カためのハヤン	\	
年	第3		第7			ク川貝寸	<b>ジザ木大川</b>	,,,cv,,v,4X/	NH/UF/J	
度	第4		第 8							
		<u>口</u> 算 合 計	>,5	4,157 千円						
		_ =		, , , , ,						

	务事業 Iード	741244	事 務 事業名	野菜価格	安定事業			担当部  農林水産部担当課  農政畜産課				
2		耶 <see></see>				評価			評価理由			
A	・この (基)	本シートの結り	目的は基本事果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す				安心して農業に専念できる環境を構築することは、経 強化に結びついている。			
目的妥当	・このか	??	<b>当性</b> 市が行わなける 、達成する目的		■ 妥当で □ 見直す		ある		各の安定は野菜農家の体質強化を図るために重要な の、それらを達成するためにも市の関与は必要である。			
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	-べきか?		見直す	必要がある 必要がある	象は適切 野菜に~	目を生産する野菜農家の全てが対象であることから対である。 ついては価格が安定しにくいことなどから、野菜農家の 図しているので適切である。			
В	·成:	<b>艮の向上余</b> り 果指標の現状 せることができ	値をあるべき	水準まで向	■ 向上弁		い (出ている)	現行の补	甫助事業については、成果以上の向上余地はない。			
有効性	·事		<b>果への影響</b> 又は休止した か?		■ 影響か	である	3		の不可抗力に左右され、農家が安心して農産物を栽 いができなくなり、離農などに繋がる恐れがある。			
評価	• 目 I	的を達成する	<b>焼合・連携(</b> ためには、この		■他に手				(他に手段がある場合の事務事業名等)			
	・類( り成	果の向上が期	廃合や連携を 目待できるか?	図ることによ			る い □ 連携 □ 連携		類似事業なし。			
C 効	•成:		<b>戻地</b> 事業費を削減 その適正化、住		■ 削減分□ 削減分			県等が気	定める規定により事業費が決定される。			
率性評価	・や! を削 ・成:	り方を工夫して  減できないか	務時間)の削 (事務事業に係っ? 職員以外の対	系る業務時間	■ 削減余				交付事務であるため、その事務手続きに大きな変動が 削減する余地はない。			
D公平性評価	・事 不少	業の内容が一 &平ではないか	<b>負担の適正</b> 部の受益者に ト? 中公正になっ	に偏っていて	■ 公平…		_	対象野勢である。	菜を生産する全ての農家を対象としており、公平・公正			
総		<b>次評価者(課</b> 目的妥当性	<b>長)としての</b> <b>■</b> 適切	□ 見直す必	必要がある	(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)			
括	C 対	i効性 力率性 \'平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある	適切な	事業である。	0				
3 4	今後のブ	方向性 < PL/	AN >	_								
(1)	評価結	果にもとづく	今後の方向				(2)廃止5	くは休止す	「べきとした場合の理由			
	□ 事業 □ 有効 □ 効率 □ 公平	こ 可再設定 終統合・連携 が性改善(成果 駆性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑤の編 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -							
		な改善計画		(1)のチェック								
	平成22	年度の取組	み概要及び	期待される対	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	平成	23年度に <u>東</u>	双り組むべ	き具体的な内容			

評価対象	年度	平成 2	11年度 事務事業評	価 表	<補助金·負担金用	>	様式2							
事務事コー		741	310 事務 パドック付ドーム型牛乳	舎整備事業			農林水産部 農政畜産課							
政策	名	3	活力ある産業のまちづくり			グループ	畜産グループ							
施策	名	1	農・林・水産業の振興			電話番号	45-5111							
基本事	業名	1	農林漁業経営体への支援			内線番号	2321							
	会計	<b>一</b> 角	<b>设会計</b>	事業	□ 単年度のみ									
予	款	6	農林水産業費	事業期間	■ 単年度繰返 (開始年	<b>丰度</b> H 18	3 <b>年度~</b> )							
算 科	項	1	農業費	<u> </u>	)									
目	目	4	畜産業費	根拠法令·		特になし								
	コード	741	310	条例等		村になし 								
補助金			団体の運営支援 ■ 団体の活動支	.援 □	イベント等の補助 □	協議会等負	 担金							
1.現状把	9握	(1)	務事業の目的と指標 < Do >											
手段	<b>と</b> (事系	<b>务事業</b> の	か概要)											
前提条件: け、屋根は 補助金算点	家畜排せつの適正管理や労力軽減、作業の効率化、生産性を向上するため、パドック付ドーム型牛舎を整備する農家へ補助金を交付する。 前提条件:整備後3年以内に繁殖牛10頭以上を飼養することが確実なもの。パドック等を備えた構造のドーム型牛舎でコンクリート等を使用し、側壁を設 前提条件:整備後3年以内に繁殖牛10頭以上を飼養することが確実なもの。パドック等を備えた構造のドーム型牛舎でコンクリート等を使用し、側壁を設 対し、全根は、家畜排せつ物を乾燥しやすくするため採光のできる屋根材(ポリカーボネート等)を使用する。パドックの面積は1頭当たり10㎡以上とする。 補助金算定の考え方:補助金の額は、パドック1㎡当たり5,000円とし、交付限度額は150万とする。 パドック付ドーム型牛舎=放牧、給餌の出来る屋根付の牛舎													

#### 補助金・負担金の交付先 整備する畜産農家 補助金の対象経費 農業生産施設の整備に要する経費 20年度 21年度 22年度 23年度 単位 活動指標(事務事業の活動量) (実績) (実績) (見込) (見込) パドック付ドーム型牛舎の整備件数 件 パドック付ドーム型牛舎の整備面積 $m^2$ 2,174 1,673 1,800 1,800 パドック付ドーム型牛舎の補助交付額 千円 6,955 9,000 9,000 9,430 21年度 22年度 23年度 (③対象の大きさを 20年度 (誰、何を 対象指標 単位 対象にしているのか) 表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) ア 畜産農家(肉用牛繁殖) 肉用牛農家 戸 850 800 784 745 パドック付ドーム型牛舎の整備を希望し 肉用牛農家 戸 ている畜産農家(肉用牛繁殖) 20年度 21年度 22年度 23年度 (対象を (⑤意図の 成果指標 単位 どうしたいのか) 達成度を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) 補助により作業が効率化した畜産農家 作業が効率化される。 6 6 1 ゥ 20年度 21年度 22年度 23年度 (どんな結果に (⑦結果の達成度 結 果 上位成果指標 単位 結び付けるのか) を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) 経営体質が強化される。 認定農業者数 323 326 325 330 人

1									
(2)	事業費		単位:千円	(3)事務事業の環境変化・住	民意見等				
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業は、いつ頃、 きっかけで開始されたのか		事務事業を は5年前と			
予	当初予算額	9,000	8,500	パドック付ドーム型牛舎を整備す 家畜糞尿の適正な処理をすること		環境保全対策に ことで、畜産農家の			
算	補正予算額			始する。 平成18年4月から事業		ここで、田庄成分で	2 PEN POSE II		• 20
額	予算合計	9,000	8,500						
	国庫補助金			この事務事業に対して誰か	らどんな意	この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金			見や要望が寄せられている	6か?	意見			
決算額	地方債			パドック付ドーム型牛舎整備する作業能率も省力化され、飼育管理		環境保全対策、位はることから推進し			
<b>异</b> 額	その他			め、事業交付者から事業拡大の要		なることがもの性性と	CANOVICO	ノ尼がかり	// <u>-</u> 0
	40 D 1 \ C			せられている。					

-般財源

支出合計

6,955

 事務事業<br/>コード
 741310
 事務<br/>事業名
 パドック付ドーム型牛舎整備事業
 担当部
 農林水産部

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

	団 体 名 <sup>·</sup> 協 議 会 名									平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年度 (予定)		
	内	用牛昂	単宏							800 人	補助金	6,955	補助金	9,000	補助金	9,000
1		т	長多							800 人	自主財源	12,036	自主財源	18,000	自主財源	18,000
'		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	18,991	合計	27,000	合計	27,000
		地区	•								自主財源率	63%	自主財源率	67%	自主財源率	67%
											補助金		補助金		補助金	
2	_										自主財源		自主財源		自主財源	
_		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3	_							,			自主財源		自主財源		自主財源	
٦		対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島		隼人	福山	合計		合計		合計						
		地区					自主財源率		自主財源率		自主財源率					
											補助金		補助金		補助金	
4	_										自主財源		自主財源		自主財源	
7		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区						自主財源率		自主財源率		自主財源率				
											補助金		補助金		補助金	
5	_							,			自主財源		自主財源		自主財源	
٥		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
6	_										自主財源		自主財源		自主財源	
Ü		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
7			ı		1	1	1			1	自主財源		自主財源		自主財源	
'		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
8			ı		ı	ı	ı			1	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
9			T		1		T	Г Т			自主財源		自主財源		自主財源	
٥		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
10											自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				計	f					800 人	補助金負担金合計	6,955	補助金負担金合計	9,000	補助金負担金合計	9,000
								自主財源合計	12,036	自主財源合計	18,000	自主財源合計	18,000			
								自主財源率	63%	自主財源率	67%	自主財源率	67%			

負担金の状況

単位:千円

	ロニエッグルル							平	14. 十口
	団 体名:協議会名				平成23年度		負担金0	D支払先	
	四个一场成去一		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	9,000
補正予算	
合 計	9,000

<補正予算内訳>			単位:千円
第1回	第4回	第7回	
第2回	第5回	第8回	
第3回	第6回		

	務事業 │ 741310 │ 事 務 │ パドック  -ド │ 741310 │ 事業名 │ パドック	付ドーム型	牛舎整備事業	担   当   部   農林水産部				
2 1	平価の部 <see></see>		評価		評価理由			
А	政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は基本事業の意図 (基本シートの結果)に結びつくか?		フいている す必要がある	行うことで	サドーム型牛舎を整備することにより、環境保全対策を 、作業能率も省力化され、経営の安定・合理化も図ら こ、経営体質が強化されることに結びついている。			
目的妥当	公共関与の妥当性 ・なぜ市が補助又は負担しなければならないのか?		ごある す必要がある		付ドーム型牛舎を整備することで、作業能率も省力化 営の安定・合理化も図られる。低コスト化を推進している である。			
性評価	対象・意図の妥当性 ・対象や意図を限定又は追加すべきか?		ごある E見直す必要がある E見直す必要がある	10頭以上 妥当であ	备産業に積極的に取り組み、整備後3年以内に繁殖牛 を飼養することが確実な者を補助対象としているので る。また、意図は、環境保全対策の確立、労力軽減、 率化、生産性向上であるため適切である。			
В	成果の向上余地  ・成果指標の現状値をあるべき水準まで向上させることができるか?	(十分	余地はない に成果が出ている) 余地がある		付ドーム型牛舎を整備することで、作業能率も省力化 営の安定・合理化も図られる。低コスト化も図られる。			
有効性評	廃止・休止の成果への影響 ・補助金又は負担金の交付を廃止又は休止した場合にどのような影響があるか?	■ 影響 <i>t</i>		規模拡大	大農家が整備しにくくなり、影響がある。			
価	類似事業との統廃合・連携の可能性 ・他に同様の補助金又は負担金はないか? ・統廃合や連携することができないか?	・ □ 他に引 □ 他に引 □ 統	F段がない F段がある 合できない □ 連携 合できる □ 連携		(他に手段がある場合の事務事業名等)			
C 効	事業量の削減余地 ・交付先に働きかけて、市の負担を削減することができないか?		<u> </u>	継続事	業の関係や低コスト化の推進、環境保全対策への影 或の余地はない			
率性評価	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間 を削減できないか?	間	余地がない 余地がある	補助金交付要綱に基づく事務処理のみであることから削減余地は無い。				
D公平性評価	受益機会・費用負担の適正化余地 ・補助金又は負担金が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? ・受益者負担が公平公正になっているか?		公正である す必要がある	10頭以上	畜産業に積極的に取り組み、整備後3年以内に繁殖牛 を飼養することが確実な者を補助対象としているので る。受益者負担の一部を補助するので、公平・公正で			
	(1)1次評価者(課長)としての評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	(省点)			
緒括	B 有効性 □ 適切 ■ 見直す C 効率性 ■ 適切 □ 見直す	が要がある が要がある が要がある が要がある			、農家の規模拡大をするためには必要な事業であり、 く。目的・有効性・効率性・公平性適切である。			
3 <	今後の方向性 <plan></plan>	1	•					
_	評価結果にもとづく今後の方向性	有効性⑥の約 ③の結果] 果] 果] 結果] 結果]	吉果]	(は休止す	すべきとした場合の理由			
(3)	具体的な改善計画 (1)のチェッ	ク項目に対	し、具体的にどのよう	に取り組む				
	平成22年度の取組み概要及び期待される	効果	平成23年度に耳	双り組むべ	き具体的な内容			
	ジック付ドーム型牛舎の整備について引き続き 新し、計画的に整備する。	育産農家 る。		舎の整備に	こついて引き続き畜産農家に周知し、計画的に整備す			

評	西対象年度 平	<sup>Z</sup> 成 21年度	事	務事業評	価 表	<一般用	>				様式1
	事務事業 コード	741312 事	務 業名 家	畜導入及び保留補助	助事業			担担		農林水産農政畜産	
	政策名		る産業のま	ちづくり					ループ		
	施策名	***	・水産業の振						話番号	45-511	1
基	本事業名		*業経営体へ	の支援	1				線番号	2321	
	会計	一般会計	, 大光·曲		事業	□単年月			<b>=</b> 10	左车	`
	算	6   農林水     1   農業費	《産業費 <u></u>		期間	□期間		(開始年月   数年度/	₹ H 18 ~	年度~	)
	科目目	4 畜産業	•		根拠法令·		K AE TS				)
	コード	741312			条例等			特	になし		
	関連計画										
1.	現状把握(	1)事務事業の	)目的と指標	< Do >							
	手段(事務	事業の概要)						平成2	21年度実績	Ę	
流 対 条 体	出を防ぎ、市内に 月牛を保留・導入 ‡:①5年以上継	優良素牛の確信 する農家に対し 続飼養すること(	保を行い、肉月 に補助金を多 ②地区共進会	に出品すること。	と主産地化を図	図るため、優良	主な	優良肉用	牛を保留・導	拿入が図られ	けた。
				ざれた牛(自家保留4 えた分の2分の1(最高		入牛を含	活	平成2	22年度計画	Ī	
							動	優良肉用	牛を保留・導	拿入を図る。	
	<b>活動指標</b> (事	務事業の活動量	量)			単位	ı	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度	23年度
ア	優良牛保留頭数	 数				頭		(美領)	(美領)	( <b>見込</b> ) 150	( <b>見込</b> )
	271111111111111111111111111111111111111								200	133	100
1											
ウ											
		何を きにしているのか	対象	指標 <sup>(③対象の)</sup> 表	大きさを そす指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	優良牛を導入・	保留した農家	肉用牛農	家		戸		159	158	100	100
1	畜産農家		肉用牛農	 家		戸		850	800	784	745
ウ											
-)	<b>幸</b> 爾(対領	みを		₩₩ (⑤意図の		W 44-		20年度	21年度	22年度	23年度
	意図(対象	どうしたいのか	(人) 成果		を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	優良牛を市内に	に確保できる。	年度毎優	良牛保留頭数		頭		8,233	8,469	8,400	8,400
1											
ウ											
_	(どん	な結果に		······· (⑦結	果の達成度			20年度	21年度	22年度	23年度
		吉び付けるのか)	上位		表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	経営体質が強化	とされる。	認定農業	者数		戸		323	326	325	330
1											
( 2	) 事業費		単位∶千円	(3)事務事業の理	境変化·住	民意見等					
		21年度	22年度	この事務事業					取り巻く環		
	기/ 커피 코 호드 호프	(決算)	(予算)	きっかけで開始   姶良中央家畜市場					比べてどう が市内に保む		
予	当初予算額	6,520	5,280	る郡保留牛又は高す	育種価候補牛	の郡外県外	産、価		により、経営		
算額	補正予算額	0	5.000	への流出を防ぎ、市 う。また、改良増殖を	そ行い、生産率	3の向上を図り	る。				
	予算合計	6,520	5,280	主産地化目指すたる 成18年4月事業開始		享入する。 平					
	国庫補助金	0		この事務事業	·	らどんな意	;	この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金	0		見や要望が寄				意見			
決算	地方債	0		郡保留牛や高育種			特に	なし。			
算額	その他	0		を導入できることで、 続してほしい。(議会							
~	一般財源	4,490									
	支出合計	4,490									

	<b>済事業</b>	741312	事務事業名	R畜導入及	び保留補助事	———— 業			担当部	
	ード						00/T # ()V:	<del></del>	担当課	
		単位∶千円	単独	成21年度 補助	( <b>决</b> 算) 合計	半成 単独	22年度 (当 <sup>:</sup> 補助	<b>列予算</b> ) ──合計	半成 単独	(23年度 (見込) 補助 合計
1	報	<u>早位、十円</u> 酬	半组	補助	ロ前	半组	相助	ロ前	半组	開助 口司
2	給	料								
3		1 手 当 等								
4	共	<u> </u>								
7	賃	金								
8	報	償 費								
9	旅	費								
10	交	際費								
11	需	用 費								
		耗品費								
	燃	料費								
	食									
		刷製本費								
		熱水費								
	修	繕 料								
12	役	務 費								
'-		信運搬費								
	広	告料								
	手									
	保	険 料								
13	委	託 料								
14	使用料	料及び賃借料								
15		請負費								
16		材 料 費								
17		財産購入費								
18		購入費								
19		補助·交付金	4,490		4,490	5,280	)	5,280	5,280	5,280
20	扶	助費								
21	貸端機構	付 金 填及び賠償金								
22		項及び賠負金 :利子·割引料								
24		及び出資金								
25	積	<del>立</del> 金								
26	寄	 附 金								
27	公	課費								
28	繰	出 金								
		計	4,490		4,490	5,280	)	5,280	5,280	5,280
		国								
		県								
	地	方 債								
財	辺	地債								
源	過									
内訳	台	併特例債								
н/ С	7-	<i>↑</i> /ıŁ								
	そ -	の 他 般 財 源	4 400		4.400	5,280	)	5,280	5,280	5,280
	- 1	<u>報 的 源</u> 計	4,490 4,490	_	4,490 4,490	5,280	_	5,280	5,280	5,280
		国 国	7,730		7,130	0,200	, I	0,200	0,200	5,200
À	補助率	- 県								
補	助	基本額								
		初多算			6,520 千円	<u>'</u>	平成 21:	年度 財源内	訳の「その州	ュ い の 内訳
平成		正予算			0,020 111	<b>─</b> ┤├	1 126 61	ניותיווניה אני	,, (J) C (J)	21 -> L 2 M /
	第1			第5回						
21	第 2			第6回		<b> </b>	参加費等	の事業実施の	のための収え	\説明
年	第3			第7回		<u> </u>				
度	第4			第8回						
		算 合 計			6,520 千円					
	_		_							

	务事業  ード	741312	事 務事業名	家畜導入	及び保留	補助事	<del></del>				<u>担</u> 担				〈産部 音産課	
2	平価の音	ß <see></see>				評価						评価돼				
Α	<b>政</b> 定	体系との野 事務事業の 本シートの結	<b>全合性</b> 目的は基本		■ 結びつ □ 見直す		-	郡保留 <sup>4</sup> 家の経営								とは、畜産農
目的妥当性	<b>公</b> す ・このか	<b>関与の妥</b> )事業をなぜ	<b>当性</b> 市が行わない	ければならない	□ 兄直す □ 見直す	ゔある		高育種価	<b>近候</b> を な良り	甫牛の君 曽殖を行	郎外県	外流と	出を防	iぐため	、又、化	保留牛又は 憂良素牛の の補助金で
性評価	対象	ま・意図の妥 象や意図を限	当性			見直す	必要がある 必要がある				らための	事業	であり	対象、	意図と	も適切であ
В	·成	<b>の向上余り</b> 果指標の現り せることができ	弋値をあるべ	き水準まで向	■ 向上第 (十分)	に成果な	が出ている)	継続し取ら、向上の				可に優	良な	素牛が	増えて	いくことか
有効性評	・事	よ影響がある	:又は休止しか?	た場合にどの	■ 影響か			優良素 <sup>4</sup> 産農家の		全意欲、	所得同	句上に	影響	する。		悉念され、畜
価	・目 外の ・類	手段はないた以事業との統	ためには、こ か? :廃合や連携	の事務事業以 を図ることによ	■ 他に手 □ 他に手 □ 統:		<b>ర</b>	できない		(他	に手段	とがあ	る場合	予の事	務事業	名等)
C	・成: か?	果の向上が期 <b>達置の削減が</b> 果を下げずに (仕様や工法	<b>余地</b> 事業費を削		■ 削減余	<u>合できる</u> *地がな <地があ	l I		能にた							き素牛の確 より削減の
効率性評価	・や を削 ・成	減できないか	て事務事業/	<b>削減余地</b> 2係る業務時間 対応や委託を	■削減分□削減分			予算執行	行事	4務が主	ごである	ことよ	り、削	減の名	全地はな	۲۷ <i>۰</i> °
D公平性評価	·事 不么	:平ではない	-部の受益者 か?	<b>E化余地</b> に偏っていて っているか?	■ 公平·· □ 見直す			肉用牛	-農家	家全体が	5利用	できる	制度	である	ことより	公平である。
***		(評価者)				(2)全	体総括(振	り返り、反	〔省	点)						
総		的妥当性 効性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 □ 見直す必			牛農家が優 効率性・公平									5。目的・有 いて、引き続
括		率性 ·平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 □ 見直す必			農家に周知							1-54 1-5		V 31C///E
3 <		i向性 <pl< th=""><th>AN &gt;</th><th></th><th>-</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>	AN >		-											
(1)	評価結	果にもとづく	今後の方	性			(2)廃止又	ては休止す	すべ	きとし	た場合	の理	曲			
	□ 廃业		[目的	妥当性①②、有 妥当性①②、有	効性⑤の絹											
	□ 事業	再設定  統合・連携   ************************************	[7	目的妥当性①② 有効性⑥の結果 ただい(②の体)	ŧ]											
	□ 効率	性改善(コス	.ト削減) [3	有効性④の結果 効率性⑦⑧の約 いまは②の448	诗果]											
		性改善 維持·継続	_	公平性⑨の結果 的な改善計画	=											
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	7項目に対し	、具体的	内にどのよう	に取り組む	מנל	か						
	平成22:	再度の取組	み概要及び	が期待されるタ	力果	平成:	23年度に取	双り組むべ	しき)	具体的	な内容	容				

į	事務事業	741	314	事	務 県市	市畜産共	進会開催							林水産	
	政策名	3		事業:	全  産業のま			3.514				! 当 `ル -		政畜産	
	施策名	1			産業の振							話番		<u>産フル</u> 45-511	
基	本事業名	1			経営体へ							線番		2321	•
	会計	<b>一</b> 魚	投会計					車米	□単年月	度のみ	<b>,</b>				
	予 款 算	6		木水産	業費			事業期間			(開始年月	度	不明	年度~	)
	科 📙	1	農業						□期間	艮定複	数年度(		~		)
	目目コード	4 741	新 第2 1314	臣業費				根拠法令· 条例等			特	になし			
	関連計画	(41	.314					자까उ							
		<b>41)</b>	\$33 F	10目	的と指標	< Do	>								
	<b>手段</b> (事務				, J G J L I M			_			平成	21年度第	<b>ミ</b> 績		
の君 出品 霧	産共進会に出 『畜産共進会は 品する。 ・島市主催の霧	品する 霧島i 島市利	ことに 市の代 大季畜産	にり飼育 表として E共進会	選抜された	た牛を出る たり5,000	品する。県畜 円)春・秋郡	産共進会は郡 畜産共進会(-	Bの代表として 一頭当たり	主な	多くの出 <sub>い</sub> できた。	品農家、参	参加者	により共	進会を開催
	000円)県畜産タ で付する。	+進会	(一頭)	当たり10	00,000円)	へ出品す	るための輸	送代等の経費	として補助金	活	平成	22年度記	一画		
										動	多くの出 <sub>い</sub> する。	品農家、参	<b>診加者</b>	により共	進会を開催
	活動指標(	事務事	業の活	動量)					単位		20年度 (実績)	21年度		22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	共進会に出品	した農	家数						戸		295	20	67	280	280
1	補助交付金額								千円		4,480	4,48	80	6,273	6,273
ウ															
		、何を 象にし	ているの	ひか)	対象	指標	(③対象の 表	大きさを 長す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度	-	2年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	肉用牛農家、乳	礼用牛	農家		肉用牛•酉	烙農家			戸		868	8	18	802	763
1															
ウ															
_	意図(対	象を どう	したいの	ひか)	成果	指標	(⑤意図の 達成度	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度	-	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	共進会に出品	しやす	くなる。		出品頭数				頭		343	3	11	330	330
1	飼養管理技術	が向上	こする。		共進会に	出品した月	農家数		戸		295	20	67	280	280
ウ					共進会に	参加した月	農家数		戸		440	4	50	460	460
	結果 (ど	んな結 結び作	i果に けけるの	(ょた)	上位	成果指標		:果の達成度 表す指標)	単位		20年度	21年度		2年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質が引	強化さ;	れる。		認定農業	者数			戸		323	3:	26	325	330
1															
	事業費			ä	並:千円	(2)	な事業の	環境変化·住l	足套目笙						
(	于不具		21年度 (決算)	2	- <u>                                      </u>	この	事務事業	は、いつ頃、 冶されたのか	どのような		事務事業を は5年前と				
予	当初予算額		4,78		6,273			することで飼育 <sup>。</sup> 旨し、又、系統化			管理技術が連動し、共				
算	補正予算額			0			開始年度不		[F9V7/C079d	尹未り	上座勁し、六	些云 <b>、</b> ∨∨₁	百光石	ト参加がり	亡の4129。
額	予算合計		4,78	30	6,273										
	国庫補助金			0		- σ	事務重業	に対して誰か	いらどんか音		この事務事	素にタイン	する誰	議会から	出された
	県支出金			0				せられている			意見	~ [CV]	, o H		
決算	地方債			0				交換の場でもあ		出品	頭数を確保	するように			
算額	その他	+		0		本事業		ましい意見多数	なあり。(肉用						
	10	1		- 1											

支出合計

事系	多事業	741314	事務県市畜					担当部	
	ード				<del></del>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		担当課	農政畜産課
		単位∶千円		接 (決算) 捕助 合計	半成2 単独	2年度 (当初 <sup>-</sup>   補助	f算) 合計	半成 単独	23年度 (見込) 補助 合計
1	報	<u>单位·十円</u> 酬	平独 1	用助 百司	半组	補助	口前	半组	開助 百司
2	給	料							
3		手 当 等							
4	共	<u> </u>							
7	<u> </u>	金							
8	報	償 費							
9	旅	費							
10	交	際費							
11	需	用 費							
		耗品費							
	燃	料費							
	食	料費							
		刷製本費							
	修	熱 水 費 繕 料							
		が古 个十							
12	役	務 費							
1 -		信運搬費							
	広	告 料							
	手	数料							
L	保	険 料							
13	委	託 料							
14		料及び賃借料							
15		請負費							
16		材料費							
17		財産購入費							
18		購入費	4.400	4.400	C 070		C 079	C 070	C 979
19 20	扶	補助·交付金 助 費	4,480	4,480	6,273		6,273	6,273	6,273
21	<u>水</u> 貸								
22		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>							
23		利子·割引料							
24		及び出資金							
25	積	立 金							
26	寄	附 金							
27	公	課費							
28	繰	出 金							
	1	計	4,480	4,480	6,273		6,273	6,273	6,273
	+11-	県							
	地 辺	方							
財源	過								
内									
訳		אַן ניו ניו ויו							
	そ	の 他							
		般 財 源	4,480	4,480	6,273		6,273	6,273	6,273
		計	4,480	4,480	6,273		6,273	6,273	6,27
ż	補助率	国							
		県							
補		基本額							
平		初 予 算		4,780 千円		平成 21 年	度 財源内	訳の「その他	」の内訳 <u>——</u>
成		正 予 算	1 2.						
21	第1			5 0		<b>↔</b> +n <b>=</b> • • •	古光广生	D+ 14 ~ 11m '	±× n□
	第 2			5回		参加費等の	争某実施(	<b>ルにのの収</b> /	(就明
年度	第3			7 0					
1,52	第 4		月 月 月	4,780 千円					
	<u>ਰ</u>	合計		4,780 十円					

	务事業  −ド	741314	事 務 事業名	県市畜産	共進会開	催事業		担当部農林水産部担当課農政畜産課
2	平価の音	邓 <see></see>				評価		
Α	<b>政</b> 第 ・この	<b>体系との</b> 3 3 3 3 3 3 4 3 4 4 4 4 4 6 6 6 7 6 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 8 7 8				ついている す必要がある	た、市・姶	理技術研修とt家畜の資質の向上を図ることを目的とし :良地区・県の各種共進会に出品助成を行うことは、政体質が強化されることに結びついている。
目的妥当	<b>公</b> ま ・この のか	<b>く関与の妥当</b> )事業をなぜi ・?		ればならない	■ 妥当で			と地区・県の各種共進会に出品助成を行うことは、肉用 利用牛農家の飼育管理技術と資質向上に繋がるため る。
妥当性評価	対象	は・意図の妥				である を見直す必要がある を見直す必要がある		農家・乳用牛農家の飼養管理技術が向上するための 対象、意図とも妥当である。
В	•成	<b>収の向上余</b> り 果指標の現状 せることができ	:値をあるべき	水準まで向	向上统 (十分	余地はない に成果が出ている)		理技術と資質向上、系統作りに役立つことから出品 を増やすことはできるため、成果向上の余地はある。
有効性	·事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?		■ 影響7			進会に出品する肉用牛農家・乳用牛農家が激減し、飼 術研修や家畜の資質向上が図られなくなるため。
評価	・目自		<b>花廃合・連携</b> ( ためには、この			手段がない 手段がある		(他に手段がある場合の事務事業名等)
	・類( り成	以事業との統 果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?	図ることによ	□ 統	デャスかめる :合できない □ 連携 :合できる □ 連携		
C 効	·成		<b>余地</b> 事業費を削減 まの適正化、住			余地がない 余地がある		進会に出品するための必要経費(輸送代・燃料代)の 余地はない。
率性評価	・や! を削 ・成!	り方を工夫して 減できないか	<b>務時間)の間</b> で事務事業にかっ? 職員以外の対	系る業務時間		余地がない 余地がある		毎の開催を統合することや地区の開催が年2回あるこ Aとの協議により削減余地はある。
D公平性評価	•事 不公	業の内容が一 :平ではないか	<b>負担の適正</b> ・部の受益者に か? 、平公正になっ	に偏っていて		公正である す必要がある	全てのP る。	肉用牛農家・乳用牛農家が対象であって、公平であ
	(1)1 <b>次</b>	マ評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	省点)
総括	B 有	的妥当性 i効性 i率性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>□ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li></ul>	必要がある			「わっていないが、資質向上は図られており適切な事り効率性を高めることが出来る。
	D 公	平性	■ 適切	□ 見直す必	必要がある			
_		方向性 < PL/		•	-			
(1)			今後の方向	-			くは休止す	<b>けべきとした場合の理由</b>
	□ 廃止			当性①②、有 当性①②、有		···· -		
		- ]再設定		コ は む む 、		MINE		
	□ 事業	Í統合·連携	[有	効性⑥の結果	<u>[</u> ]			
			<b>(向上</b> ) [有		_			
		*性改善(コス *性改善	ト削減) [効 「公	率性①⑧の結果 平性⑨の結果				
			⇒(3) 具体的		=			
		•				•		
		な改善計画				し、具体的にどのよう		
			<b>み概要及び</b> 地区の統合や			平成23年度に4 22年度の協議結果を		き具体的な内容
			関係機関等と					·

		成 21年度	ŧ	事	務事	業 評 (	西表	<一般用	>				様式1
事務事		741315	事事業	務 子生	‡出荷支援	<b>賽事業</b>				担担		農林水産	
		3 活		<u>ロ</u> 産業のまり	ちづくり							畜産グル・	
施策				産業の振							話番号		
基本事		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		経営体へ	の支援						線番号	2321	
Z.	会計	一般会計		· All & ##			事業	□単年月			<del>-</del>	- <del> </del>	,
予 算	京項	/	林水産 業費	:			期間			& (開始年月 夏数年度(	<b>夏</b> H 18	年度~	)
科 目	目		未貞 産業費	,		朴	艮拠法令・		IX AE 13				)
н	コード	741315					条例等			特	になし		
関連記						•							
1.現状排	巴握 (1	)事務事	業の目	的と指標	< Do >	•						-	
手具	<b>设</b> (事務事	事業の概要	(1)							平成2	21年度実績	Ę	
高齢化•婦	ナ女子化が は婦女子に	進む中で	子牛出布	<b>肯に伴う軽</b> 液	咸を図る。牛	金を交付する =の名義人で 。助成額は出	65歳以上の	輸送手段の	主	畜産農家の 負担軽減か		女子の子牛	出荷に伴う
									な活動	平成2	22年度計画	1	
										畜産農家の 負担軽減を		女子の子牛	出荷に伴う
活動	指標 (事	務事業の活	·動量)					単位		20年度	21年度	22年度	23年度 (見込)
アヘルバ	パーにより道	重搬した頭	 数					頭		1,167	(1 11 1 7	(,	1,200
<b>1</b> △ 1 0	·	の交付金額	姷					千円		2,334	2,286	2,400	2,400
ウ ·	, MT [] ,	·沙文刊壶4	识					1 17		2,334	2,200	2,400	2,400
対	<b>R</b> (誰、 対象	何を にしている	のか)	対象	指標	③対象の大き 表す	きさを <sup>-</sup> 指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
	議人で65 い者又は	歳以上の 婦女子	輸送手	65歳以上	の農家と婦	女子		戸		631	596	540	500
1	. ду	///·>··											
ウ													
	<b></b> (対象	か			(C	5)意図の				20年度	21年度	22年度	23年度
意		どうしたい	のか)	成果	指標	達成度を	表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア出荷馬	寺の負担が	軽減される		出荷時の	負担が軽減	された農家数	汝	戸		402	379	380	380
1													
ウ													
結・		な結果に	n2.)	上位	成果指標		の達成度	単位		20年度	21年度	22年度	23年度
フタ学り	工質が強化	び付けるの	7//3/	認定農業	<del>**</del> ***	で衣り	す指標)	戸		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
アー経営内	* 員 //* 7出1 L	1911/20		<b></b>	日 奴					323	320	323	330
1					_								
(2)事業	Ę	0.47				事業の環境 野事業は、				事務事業を	: HT/11 <b>米</b> / 理	計会1十 191か	ᆈᆂᄪᄁ
		21年原 (決算		22年度 (予算)		けで開始さ				事物争乗るは5年前と			
予当初	予算額	2,4	00	2,400		没を持たない で活力ある。			65扇 ている	歳以上の高齢	合者や婦女-	この方々が毎	≨年減少し
算 補正	予算額		0		平成18年		n /エ/Iエ 肖 V / /	LET 1 G (의)	~ v · ′	<b>,</b> 0			
予算	合計	2,4	00	2,400									
用庙	補助金		0			5 <b>7</b> /2 → 24 ·	<u></u>	> 12 / <del>* *</del>		- の <b>ホ</b> - カ - ナ	1 <del>1   1   1   1   1   1   1   1   1   1</del>	フギ 人 ハト	111 -4 - 4 - 4
県支			0			₿務事業に 要望が寄せ		らどんな意 らか?		この事務事 意見	*美に对す	る譲会から	出された
決地方			0			や婦女子の力				なし。			
算			0		活用により	り、子牛出荷	に係る運搬	車や労力の		-			
нд	ᄜ		0			い、Meがしてい ので喜ばれて		7/11111 CC					

一般財源

支出合計

2,286

事系	<b>务事業</b>	741315	事務子牛出荷	支援事業				担当部担当課	
	ード				ਜ਼ ਦੇ'	o左			
		単位∶千円	平成21年度		坐放2 単独	22年度 (当初 補助	リ予算) 合計	半	[23年度 (見込) 補助 合計
1	報	CTI·如 <del>丰</del> Mi	平2年 作用点	// E E I	+1年	竹田切		干伍	11日 日日
2	給	料							
3		 頁							
4	共	済 費							
7	賃	金							
8	報	償 費							
9	旅	費							
10	交	際費							
11	需	用費							
		耗品費							
	燃金	料費							
	食口	料費刷製本費							
		熱水費							
	修								
	<b> </b>	m <b>a</b> 41							
12	役	務費							
		信運搬費							
	広	告 料							
	手	数料							
	保	険 料							
13	委	託 料							
14		料及び賃借料							
15		請負費							
16		材料費							
17		財産購入費							
18 19		は 購入費 :補助·交付金	2,286	2,286	2,400		2.400	2,400	2,400
20	 扶	助費	2,200	2,200	2,400		2,400	2,400	2,400
21	貸								
22		填及び賠償金							
23		:利子·割引料							
24		及び出資金							
25	積	立 金							
26	寄	附 金							
27	公	課費							
28	繰	出金					2 / 2 2		2 122
		計	2,286	2,286	2,400		2,400	2,400	2,400
	地	<del>坛</del> 方  債							
D-+	辺								
財源	過								
内		併特例債							
訳									
	そ	の他							
	— j	般 財 源	2,286	2,286	2,400		2,400	2,400	2,400
		計	2,286	2,286	2,400		2,400	2,400	2,400
*	補助率	国							
		県							
補		基本額				<b>-</b> .		<b>1</b> 0 - 1 - 11	
平		初 予 算		2,400 千円		平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	りの内訳
成		正 予 算	55 F F	a					
21	第1		第5回		<u> </u>	<b>分</b> 加弗空	の事業実施の	カための <sup>ID 1</sup>	λ≐∺⊓Π
年	第2		第6回 第7回		<b>                                   </b>	<b>沙川</b> 賀寺	ツ尹耒夫虺(	リノにめりりり以入	(元) 1月
度	第 4		第8回						
		<u>凹</u> 算 合 計	10 04	2,400 千円					
	J	<del>/</del>		4,TUU   J					

	務事業 ]ード	741315	事 務事業名	子牛出荷	支援事業					<u>担</u> 担		農林水産部 農政畜産課	
2	平価の語	那 <see></see>		•		評価				-	価理由		
А	<b>政</b> り・この (基:	<b>賃体系との</b> の事務事業の 本シートの結:	<b>全合性</b> 目的は基本 果) に結びつ		■ 結びつ □ 見直す		_	や労力の	面で、安	心、継続し	て畜産	、子牛出荷に係る運搬 経営に取り組むことが良 まちづくり」に結びつい	出来
目的妥当	・このか		市が行わなり	ければならない 的か?	■ 妥当で		ある		車や労力	の面で、気	安心、継	戈することで、子牛出荷 続して畜産経営に取り	
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限		すべきか?		見直す	必要がある 必要がある	又は、婦子	女子に助 図は、畜	成するので	で適切で	輸送手段を持たないる ある。 産経営の維持を図るこ	
В	·成	<b>東の向上余り</b> 果指標の現り せることができ	代値をあるべる	さ水準まで向	■ 向上第 (十分	に成果な	が出ている)		ていること			婦女子のほとんどの方 することから成果の向」	
有効性が	•事	<b>と・休止の成</b> 務事業を廃止 な影響がある。	:又は休止し	た場合にどの	■ 影響か			搬車や労	力の面で	、安心して	て、また、	女子は、子牛出荷に係 継続して畜産経営を登 影響がある。	
評価	•目	<b>以事業との級</b> 的を達成する )手段はない	ためには、こ	<b>の可能性</b> の事務事業以	■他に手				(1	他に手段	がある場	合の事務事業名等)	
	・類 り成	以事業との統 果の向上が其	廃合や連携 明待できるか	を図ることによ ?			い 🗌 連携	できない できる					
C 効	•成:	<b>養債の削減</b> 果を下げずに (仕様や工法	事業費を削	減できない 主民の協力な	■ 削減分			ヘルパー 費を助成				t、輸送に係る最低限の 、。	の経
%率性評価	<b>人作</b> ・や を削・成	減できないか	て事務事業に ゝ?	<b>削減余地</b> 係る業務時間 対応や委託を	■ 削減分			補助金変余地はな		に基づく	事務処理	ものみであることより削減	咸の
D公平性評価	·事 不么	<b>∆機会・費用</b> 業の内容が− \$平ではない。 益者負担が公	-部の受益者 か?	に偏っていて	■ 公平・							女子が対象であること ることより、公平・公正で	
	(1)1%	た評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)				
総		的妥当性	■適切	□ 見直す必		玄産	豊宏の喜齢	ルが進ま。d	b	よめ幅ナコ	그라 고실	牛出荷に係る運搬や労	4 H
括		i効性 )率性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 □ 見直す必		の面が	ら、安心して	畜産経営	に取り組む	むことが出	来る為、	ー山何に保る建城へえ 必要な事業である。 目 事業に取り組む。	
	D 亿	平性	■ 適切	□ 見直す必	必要がある								
		う向性 < PL		-141-	<u> </u>		/ 2 \ m k : L T	7 I+#+ : L =	トベキレ	· 네스	○理由		
(1)	<b>計川為</b> <ul> <li>廃山</li> </ul>	果にもとづく -		<b>リ1生</b> 妥当性①②、有	効性⑤の紅	生果门	(2)廃止5	(ISWIE 8	へさとい	ノに場合	ル理田		
	□休山			x = 1生①②、17 妥当性①②、有									
		再設定		目的妥当性①②									
		É統合·連携 httn:=:/d=		育効性⑥の結果 育効性④の結果	<del>-</del>								
				カ郊性①の紹介									
	□ 公平	性改善	[2	公平性⑨の結果	<u> </u>								
	■ 現物	t維持·継続	⇒(3)具体	的な改善計画	は不要								
(3)	且休的	<u>した。</u> な改善計画	•	(1)のチェック	7百日に初し	,具体的	ねにどのよう	に取り組ま	ን <i>ው</i> ታ\				
				<u>(・/・/・/ - / / / / / / / / / / / / / / / /</u>			23年度に取			内な内容			

	面対象年度	平成 2	21年度	事	務事業評	価 表	< 補助金·	負担金用 >			様式2
4	事務事業 コード	741	1320 事	孫 第名 新華	<b>全団体運営支援事</b> 第	業		担	旦 当 部	農林水産	
	政策名	3		る産業のまち	 うづくり				ブループ		
	施策名	1	農•林•	・水産業の振	<b>長興</b>				富話 番号		1
基	本事業名	1		魚業経営体へ	の支援			1	內線番号	2321	
	会計		般会計			事業	□単年度		16	٠_ جنب	_
Ĵ	予 款	6		《産業費 *		期間		[繰返 (開始年)  字複数年度/	<b>度</b> H 18	3 年度~	)
₹	科	1	農業費				□ 川间阪	記複数年度(	~		)
F	目目コード	4 F 741	畜産業 1320	:實		根拠法令· 条例等		特	たなし		
	補助金 負担金別	-	■団体の運		□ 団体の活動支	援	] イベント等のネ	 補助 □ ば	協議会等負	 担金	
1.3	現状把握	(1)[	務事業の	)目的と指標	< Do >						
1	手段(事	務事業	の概要)								
るた?霧島	めの活動への 場市肉用牛振!	の助成を 興会1,2	を行う。 200,000円、	霧島市酪農振	の省力化、経営の安定 長興会107,000円、霧島	島市肥育牛振	興会90,000円				
	助金·負担3 <b>活動指標</b> (			産振興団体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		補且	助金の対象経動   単位	20年度	係団体の運営 21年度	22年度	23年度
				<u>i.</u> )				(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
	研修会、講習		· 				口	45			
1 1	視察研修の関	<b>昇催回</b> 数	<b>数</b>				日	7	7	7	7
ウ											
		誰、何を 対象にし	e しているのか)	対象	指標 <sup>(③対象の)</sup> 表	大きさを 長す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	畜産農家(肉	]用牛•酉	<u></u>	振興会会員			戸	781	ì		
1											
	意図(対	対象を	うしたいのか)	成果:	指標 <sup>(⑤</sup> 意図の 達成度を	を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	管理技術の向			た	建成及を		名	700	(1 111,	(12:2)	, ,
1	習得できる。				- 一 カル・カー・		* 14	- 100	000	010	010
1											
ウ											
	結果 (と	どんな結	吉果に 付けるのか)	上位		果の達成度	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
ア	経営体質が			認定農業	22	表す指標)	戸	(実績) 323	(実績) 326	( <b>見込</b> ) 325	(見込)
	在日下头。	,13710C	40.00	押いペールヘント ,			,				
1 (2)	事業費			単位:千円	(3)事務事業の環	<b>温度恋化、住</b>	足會目等				
( - 7	- XX		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業にきっかけで開始	は、いつ頃、	どのような		を取り巻〈環 :比べてどう		
	Vim又答於		, ,		環境保全型農業の			100 1 113 -	10	2177,0	/13 .
アレ	当初予算額		1,397	1,497	術の向上、作業効率	率の省力化、紹	<b>圣営の安定と</b>				
安百	補正予算額	<u> </u>			効率的経営を図るた 団体へ補助すること		度から各種の				
台只	予算合計		1,397	1,497	1 H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	C.\$ 7100					
	国庫補助金	<u>+</u>		I	この事務事業は	に対して針も	いただんか音	- の車殺!	事業に対する	2送今から	山さわた
-	県支出金			I	見や要望が寄っ			この事務事 意見	事業にスリりで	5 議 云 川 ら	山られい
決	地方債			1	各団体への補助に			特に意見なし			
算上	その他			Í	施できており、継続し	して実施してほ	ましい。				
	一般財源	+	1,397	ı							
<b>—</b>	支出合計		1,397	I							
一											

 事務事業<br/>コード
 741320
 事務<br/>事業名
 畜産団体運営支援事業
 担当部
 農林水産部

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位: 千円

	団 体名 協議	会名	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年/ (予定)	
	霧島市肉用牛振興会		749 人	補助金	1,200	補助金	1,300	補助金	1,300
1	務面印內用干派與云		143 人	自主財源	2,320	自主財源	2,200	自主財源	2,200
'	対象 全市 国分 溝辺 材	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	3,520	合計	3,500	合計	3,500
	地区 ●			自主財源率	66%	自主財源率	63%	自主財源率	63%
	霧島市肥育牛振興会		14 人	補助金	90	補助金	90	補助金	90
2	榜面 中 加 月 十 加 典 云		14 /	自主財源	420	自主財源	420	自主財源	420
_	対象 全市 国分 溝辺 林	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	510	合計	510	合計	510
	地区 ●			自主財源率	82%	自主財源率	82%	自主財源率	82%
	霧島市酪農振興会		18 人	補助金	107	補助金	107	補助金	107
3	務岡川田辰派兴云		10 /	自主財源	444	自主財源	444	自主財源	444
٦	対象 全市 国分 溝辺 林	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計	551	合計	551	合計	551
	地区 ●			自主財源率	81%	自主財源率	81%	自主財源率	81%
				補助金		補助金		補助金	
4				自主財源		自主財源		自主財源	
4	7.1.25	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				補助金		補助金		補助金	
5				自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象 全市 国分 溝辺 林	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				補助金		補助金		補助金	
6				自主財源		自主財源		自主財源	
٥	対象 全市 国分 溝辺 林	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				補助金		補助金		補助金	
7				自主財源		自主財源		自主財源	
′	7/1 2/2	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				補助金		補助金		補助金	
8				自主財源		自主財源		自主財源	
	7.3.31	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				補助金		補助金		補助金	
9				自主財源		自主財源		自主財源	
٦	7.1 30	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				補助金		補助金		補助金	
10				自主財源		自主財源		自主財源	
	2.3.31	黄川 牧園 霧島	隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区			自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	計		781 人	補助金負担金合計	1,397	補助金負担金合計	1,497	補助金負担金合計	1,497
				自主財源合計	3,184	自主財源合計	3,064	自主財源合計	3,064
				自主財源率	70%	自主財源率	67%	自主財源率	67%

負担金の状況

単位:千円

	団 体名·協議会名				平成23年度			D支払先	
	四 体 石 · 励 硪 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	1,397
補正予算	
合 計	1,397

<補正予	算内訳 >					単	位:千円
第1回		第4回	1	第7	回		
第2回		第5回	1	第8	回		
第3回		第6回	1				

	例事業 ]ード	741320	事務 事業名	畜産団体	運営支援	事業		<u>担</u> 担当	
2 1	平価の	部 <see></see>							西理由
А	<b>政</b>	策体系とのま の事務事業の 基本シートの結	<b>全合性</b> 目的は基本事		■ 結びつ		営の安定 会、視察研	全型農業の確立、コン と効率的経営を図る	スト削減、作業効率の省力化、経 ため各団体において、研修、講習 めの活動への助成を行うことは、
目的妥当	• †	<b>共関与の妥</b> なぜ市が補助又 か?		ればならない	■ 妥当で	゙゚ある 「必要がある	全農家が 力化、経常	『環境保全型農業の 営の安定と効率的経 会、視察研修等を実	確立、コスト削減、作業効率の省営を図るため各団体において、研施していることより、畜産業振興が
性評	対	'象'意図の妥	:当性		■ 適切で	である			
一個	• 4	対象や意図を限	定マは追加す	トベきか?	□ 対象を	見直す必要がある		₹(肉用牛、酪農)の管 象、意図とも適切であ	管理技術の向上を図るためのもの .ス.
		130 ( 18,000 6 12	()E) <b>(</b> 101,E)(# )		□ 意図を	見直す必要がある	40000,400		
В	·成 上	果の向上余り	さ値をあるべき きるか?		(十分	<地はない に成果が出ている)<地がある		することで、参加者を	开修会等の開催時期、内容等を検 増やすことが出来ることより向上
有効性認	• <b>有</b>	<b>止・休止の成</b> 甫助金又は負担 た場合にどのよ	1金の交付を廃	産止又は休止	■影響が		経営改善への影響		得の機会が無くなることより、農家
価	• 他	似事業との制度を表現した。  位に同様の補助 が廃合や連携す	」金又は負担金	をはないか?	□ 他に手	E段がない E段がある 合できない □ 連携 合できる □ 連携		(他に手段が	ある場合の事務事業名等)
C 効	・ダこと	<b>業費の削減</b> 変けたに働きかとができないか	ー けて、市の負 ?		■ 削減分	≷地がない ≷地がある		色の関係や活動内容	等への影響より削減の余地はな
率性評価	・や をi	. <b>件費(延べ業</b> やり方を工夫して 削減できないか	で事務事業に作って	系る業務時間		≷地がない	16団体あ 減の余地		どに全て統合されたことより、削
D公平性評価	・神 てい ・受	益機会・費用 前助金又は負担 いて不公平でに 受益者負担が公	1金が一部の受 はないか? は平公正になっ	受益者に偏っ っているか?		公正である	しているこ ので、公立	とより公平である。ま 平・公正である。	全戸が対象となり、各団体に加盟 た、受益者も負担し活動している
総括	A B	<b>次評価者(課</b> 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	<ul><li>長)としての</li><li>適切</li><li>適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	評価結果 □ 見直す必 ■ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある 必要がある	化、経営の安定と る為必要な事業で	れたことで、 効率的経営 ある。 120年4月紀	環境保全型農業の研 を図るための、研修 で合、肥育牛振興会	全立、コスト削減、作業効率の省力 、講習会、視察研修等を実施でき 平成21年4月、
3 <		方向性 <pl< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>							
		吉果にもとづく		性		(2)廃止》	スは休止す	「べきとした場合の	
	■有効公		[目的妥 [目 [有 <b>[</b> 有上] [有 <b>[</b> 上] [为 [公	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	···· -			
(3)	具体的	りな改善計画		(1)のチェック	項目に対し	<b>人具体的にどのよう</b>	に取り組む	こう かい こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しゅうしゅう しゅう	
研	平成2	<b>2年度の取組</b> 習会、視察研修	み概要及び	期待される効	即果	平成23年度に耳	双り組むべ	<b>き具体的な内容</b> 会等を団体毎に協議	、調整し実施する。

評任	西対象年度	平成 21	年度	事	務事業	評価表	<一般用	<b> </b> >				様式1
	事務事業コード	7413	多21 事	務 乳月	用牛優良精液	導入事業			担		農林水産部	
	 政策名	3		<b>*ロ</b>   る産業のまり	たべくり				担		農政畜産 畜産グル-	
	施策名	1		水産業の振						話番号	45-1111	
复	本事業名	1		業経営体へ						線番号	2321	
_	会計		会計	XXIII III			□単年	きのみ		W. E. J		
	予款	6	農林水	産業費		事業			, 区(開始年度	ŧ	年度~	)
	算 項	1	農業費			期間			夏数年度(	~	, , , ,	)
		4	畜産業?	 費		根拠法令・			11.4.			-
	コード	7413	321			条例等			特	になし		
	関連計画					•	•					
1.	現状把握	(1)	多事業の	目的と指標	< Do >							
	手段(事	务事業の	(概要)						半成2	21年度実績	į	
農家 補助	そに対し、予算	の範囲内 ①精液料	内で補助を 料金4,000F	行う。		、優良雌牛造成を利用の金頭数は年間18		主な	行った。		良雌牛造成為	を積極的に
								活動	平成2	22年度計画	1	
									優良精液を 行う。	導入し、優」	<b>良雌牛造成</b>	を積極的に
	活動指標(	事務事業	きの活動量	<u>(</u> )			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	優良精液導入	実施頭	数				頭		150	135	250	250
1	優良精液導入	利用酪	農家数				戸		18	17	17	17
ゥ												
		₤、何を ・象にして	ているのか)	対象	指標 (3対	ナ象の大きさを 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	酪農家			酪農家数			戸		18	18	18	18
1												
ゥ												
	意図(対	象を	たいのか)	成果	指標 (⑤意)	図の 試成度を表す指標)	単位		20年度	21年度	22年度	23年度
ア	優良な乳用				導入実施頭数	放及を衣り指標/	頭		(実績) 150	( <b>実績</b> ) 135	( <b>見込</b> ) 250	( <b>見込</b> ) 250
・ イ	27 3. 73, 10											
ゥ												
	<b>結果</b> (원	んな結り		⊢柼		(⑦結果の達成度	単位		20年度	21年度	22年度	23年度
ア	経営体質が		けるのか)  ろ	認定農家		を表す指標)	戸		(実績)	(実績) 326	( <b>見込</b> ) 325	( <b>見込</b> ) 330
1							,					
(2)	事業費			単位∶千円		<b>美の環境変化・住</b>						
			1年度	22年度		事業は、いつ頃、 で開始されたのか			事務事業をは5年前と			
	当初予算額		<b>決算</b> ) 300	( <b>予算</b> ) 500		低迷する厳しい環境			が低減により生			
予				500	用牛の改良増	殖を図り乳量増、個	固体強化等を		影響をうけ畜産			
算額	補正予算額	!	0		成18年度から	精液を導入すること。 事業実施	となった。平	来てい	が、優良雌 <del>^</del> いる。	十の以及に。	り乳重寺の	催保が出
HA	予算合計		300	500								
	国庫補助金	:	0			事業に対して誰か			この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金		0		見や要望	が寄せられている	るか?		意見			
決	地方債		0			良増殖が図られ乳量 ており、今後も事業			者が多いこと		倹討すべきと	の意見が
算額	その他		0		化寺に繁かつしい。	へぬり、7 仮も事業	で からがにし しょま	めりサギ	ルスム4十尺よ	ソ相似した。		
	一般財源		270									
	支出合計		270									
	$\sim$ $\sim$ $\sim$ $\sim$		2.0		1			i				

中心   中心   中心   中心   中心   中心   中心   中心		条事業 ード	741321	事務 乳事業名	用牛優良料	精液導入事	業				担 当 部 担 当 課	農林水	
単位・円り   単位   単位   単位   単位   単位   単位   単位   単		<u> </u>		平成	21年度 (	決算)		平成22	年度 (当初	]予算)			
2			単位∶千円										
1	1	報	酬										
1	2												
1	3		. 手 当 等										
8   1													
10 交 際 質   1	7												
10 文 原													
11													
注													
数 料 費	11												
日記 製本質													
日   日   日   日   日   日   日   日   日   日													
光熱 水 質													
株													
12   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日													
通信運搬費			7. 个十										
通信運搬費	12	役	務 費										
広告 料													
F 数 料													
保   険   料													
13 要 託 料													
15	13	委											
16 原 材 料 質	14	使用料	及び賃借料										
17 公有財産購入費	15	工事	請負費										
18	16												
19 負担金補助・交付金 270 270 500 500 500 500 500 500 500 500 500 5	17												
20 扶 助 費	18												
21 貸 付 金				270		2	70	500		500	500		500
22   補償補法と形償金													
23													
24 投資及び出資金	-												
The color of th	-												
26   等   所   金													
27   公 課 費													
28													
B	28												
Parison			計	270		2	70	500		500	500		500
サーデー   情   で													
お													
<ul> <li>満 疎 債</li></ul>													
Page	財												
##	源中												
そののの他の       270       270       500	訳	台	1分符例價										
一般 財 源 270   270   500	~ `	7	<i>𝑉</i> ¼										
計画   270   270   500				970		9	70	500		500	500		500
補助率   国													
押助学   県		n		2,3		2		300		000	300		
補助基本額     平成21年度財源内訳の「その他」の内訳       平成 描正 予算     平成21年度財源内訳の「その他」の内訳       第1回(6月)     第5回     参加費等の事業実施のための収入説明       年度     第3回     第7回       第4回     第8回	衤	甫助率					$\top$						
平     当初予算     300千円       水     補正予算       第1回(6月)     第5回       第2回(9月)     第6回       第3回     第7回       第4回     第8回         平成21年度財源内訳の「その他」の内訳       参加費等の事業実施のための収入説明       参加費等の事業実施のための収入説明	補	助											
成 相 正 予 算       第1回 (6月)     第5回       第2回 (9月)     第6回       第3回     第7回       第4回     第8回         参加費等の事業実施のための収入説明	<u> 11</u>	当				300 千	円		平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	この内訳	
21								1					
第2回 (9月)     第6回     参加資寺の事業美施のための収入説明       第3回     第7回       第4回     第8回					第5回			1					
度 第4回 第8回					第6回				参加費等	の事業実施の	のための収 <i>)</i>	\説明	
	年												
予 算 合 計   300 千円	度				第8回			]					
		予〔	章 合 計			300 千	円						

	务事業 Iード	741321	事 務 事業名	乳用牛優	良精液導入	事業		<u>担当</u> 担当	部 農林水産部 課 農政畜産課
2	評価の音	ß <see></see>				評価		評価	理由
Α	•=0		<b>経合性</b> 目的は基本事 果) に結びつく		<ul><li>■ 結びつい</li><li>□ 見直す必</li></ul>	•		液を導入し、優良乳用 れることに結びついてい	牛の確保を行うことで経営体質いる。
目的妥当性評	・この のか ・税s	·? 金を投入して、	市が行わなけれ 、達成する目的		■ 妥当であ □ 見直す必	必要がある	行うことは		を導入し、優良乳用牛の確保を が図られ、経営の安定・合理化
性評価	•対1		定又は追加す	<sup>ナ</sup> べきか?		5る 見直す必要がある 見直す必要がある		全酪農家が対象であり 適切である。	、意図は優良乳用牛の改善増
В	•成!	<b>・の向上余り</b> 果指標の現状 せることができ	は値をあるべき	水準まで向	□ 向上余均 (十分に) ■ 向上余均	成果が出ている)		よる優良精液の導入頭 り向上の余地がある。	数は、飼養頭数の15%程度で
有効性部	·事		<b>果への影響</b> 又は休止した か?		<ul><li>■ 影響があ</li><li>□ 影響があ</li></ul>			€を廃止・休止すること 成が遅れ優良乳用牛	は、安価な精液導入になり、優確保が困難になる。
評価	・目的 外の ・類(	的を達成する 手段はないか 以事業との統	<b>(廃合・連携の</b> ためには、この い? 廃合や連携を 明待できるか?	)事務事業以		ながある できない □ 連携		(他に手段があ	る場合の事務事業名等)
C 効	・成り か? ど)	<b>(性様や工法</b>	余地 事業費を削減 の適正化、住	民の協力な	□ 統合 ■ 削減余均 □ 削減余均	也がない	優良乳用		殖を進めている中、優良精液の 見段階での削減の余地はない。
率性評価	・やり を削 ・成り でき	)方を工夫して 減できないか 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間 け応や委託を	■ 削減余均		予算執行	<b>行事務が主である事</b> よ	り、削減の余地はない。
D公平性評価	·事 不公	業の内容が一 :平ではないか	<b>負担の適正</b> 部の受益者に い? :平公正になっ	に偏っていて	■ 公平·公 □ 見直す必		全酪農家	家が受益者となっている	るため公平である。
総			長)としての			2)全体総括(振	り返り、反	省点)	
括	B 有 C 効	的妥当性 効性 率性 平性	■ 適切 □ 適切 ■ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある			用牛の確保を年次行う 率性・公平性適切であ	うことは、経営の安定の為必要な うる。
3 -	今後の方	j向性 < PL/	AN>	•	-				
(1)			今後の方向		und O - Al-		は休止す	「べきとした場合の理	<b>里</b> 由
	<ul><li>事業</li><li>有效</li><li>効率</li><li>公平</li></ul>	:  再設定  統合·連携  性改善(成果  性改善(コス  性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効	率性⑦⑧の紀 平性⑨の結果	効性⑤の結界] 。)の結果] 。] 。; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ;				
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	具体的にどのよう	に取り組む	このか	
	平成22年	<b>丰度の取組</b>	み概要及び	期待される効	果	平成23年度に取	以組むべ	き具体的な内容	
平	成22年度		液導入実施頭		とより、平原	<b>艾22年度より、優</b> 身できる。	<b>装精液導入</b>	実施頭数が増えること	より、更に優良乳用牛の確保が

評任	西対象年度	平成 2	1年度	事	ろう 子 こうしゅう アイス	業評	価 表	<u> </u>	>				様式1
	事務事業 コード	7413	323 事	務 肥育		売促進事業	<b></b>			担担		農林水産語 農政畜産語	
		3		<b>素□  </b> る産業のまり	っづくり						ループ		
	施策名	1		水産業の振							話番号	<u> 45-5111</u>	
基	基本事業名	1		業経営体へ							線番号	2321	
	会計	一般	会計				事业	□ 単年原	そのみ しゅうしゅう	•			
	予 款 算	6	農林水				事業 期間		を繰返 (開		Ž	年度~	)
	科 坦	1	農業費				7.3. 2	□期間	定複数年	F度(	~		)
		4	畜産業	費			根拠法令・			特	になし		
	<u>コード</u> 関連計画	741	323				赤門守						
	現状把握	(1)	務事業の	目的と指標	< Do :	>							
	手段(事	務事業0	)概要)							平成2	21年度実績	į	
市卢	可の肥育農家/	が下記に	- 該当する月	肥育素牛を導	 入したとき	に補助金を	 ·交付する。		-				
<ul><li>○ 有</li></ul>	前助金の額は、 食牛												
-霧	島市の生産者								主				
	牛の産歴が3万 霧島市内の種類				始良地域	の基幹種雄	半若しくは符	機種雄牛、又	な 活	平成2	22年度計画	<u> </u>	
• 日	令285日以内				以上、去勢	牛は体重3	00キログラム	以上のもので	動				
	こと。 捕助対象牛のと	出荷先に	は全国和牛	登録協会鹿り	見島支部の	)育種価に対	付応した食肉の	処理場とする。					
								W 11	20	年度	21年度	22年度	23年度
	活動指標(	事務事	業の活動量	<u>k</u> )				単位		実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	肥育農家							戸		14	14	14	14
1	出荷子牛							頭		6,699	6,430	6,300	6,300
ウ	肉用牛生産農	農家						戸		850	800	784	745
		推、何を け象にし <sup>™</sup>	ているのか)	対象	指標	(③対象のナ 表	大きさを さす指標)	単位		)年度 実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	市内の肥育農	農家		農家戸数				戸		14	14	14	14
1	市内の肉用牛	-生産農	家	農家戸数				戸		850	800	784	745
ゥ													
	意図(対	対象を	£1,02.)	成果		⑤意図の	· = +	単位		年度	21年度	22年度	23年度
ア	市内の肥育素上する。		」たいのか) 買意欲が向			<b>建</b> 成及を	を表す指標)	頭	( )	実績)	(実績) 50	( <b>見込</b> ) 60	( <b>見込</b> ) 60
1	エッる。 枝肉成績を知	コることが	出来る。	判明頭数				頭		$\overline{}$		50	60
ウ													
	<b>結果</b> (と	んな結		上位	成果指標		果の達成度	単位		年度	21年度	22年度	23年度
ア	経営体質が強	110 10	けるのか) る。	認定農業		を表	表す指標)	人	()	<b>実績</b> ) 323	(実績) 326	( <b>見込</b> ) 325	( <b>見込</b> ) 330
, イ	, L H H M / /	~10C4V	<b>₩</b> 0	かいた大	-					020	520	520	550
	事業費			単位∶千円	(2) E	RESEARCH	境変化·住	足套日笙					
( 4 ,	TRA	2	1年度	22年度			は、いつ頃、		事務	事業を	⋮取り巻〈環	境は、開始	時期又
			決算)	(予算)	きった	かけで開始	合されたのか	?			比べてどう		
予	当初予算額	Į.	2,400	1,200			ないと生産牛 R速な対応が						
算	補正予算額	Ą	0		牛の改良	とが遅れてし	よう恐れがあ	る。市内生産					
額	予算合計		2,400	1,200			S購買意欲をR E握するため?						
	国庫補助金	È	0		- <b>σ</b> !	事務事業!:	こ対して誰か	いらどんか音	<i>-</i> ω	<b>事</b> 終事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金		0				せられている		意見		- ( ( A ) -	иж <i>Д</i> 13 - 3	ЩС10/С
決	地方債		0				家より、母牛の	り産肉能力を	特に意見	なし			
算額	その他	+	0		早く知りた	といとの要望	星がある。						
싅	一般財源	+	1,000										
	一般 <u>的</u> 源		1,000										
	→ .T: '=' =+		1 (1(1(1)		•								

事系	多事業	741323	事務 肥育素牛!	販売促進事業				担当部担当課	
	ード				ᇴᄼ		ロマ笠、		農政畜産課
		単位∶千円	平成21年度		単独	22年度 (当初   補助	リプ昇) 合計	単独	(23年度 (見込) 補助 合計
1	報	·····································	一	7 PRI	干畑	THI-VI		十四	THEN CALL
2	給	料							
3		. 手 当 等							
4	共	済 費							
7	賃	金							
8	報	償 費							
9	旅	費							
10	交	際費							
11	需	用費							
		耗品費							
	燃金	料費							
	食口	料費刷製本費							
		熱水費							
	修								
	<b> </b>	ma 41							
12	役	務費							
		信運搬費							
	広	告 料							
	手	数料							
	保	険 料							
13	委	託 料							
14		科及び賃借料							
15		請負費							
16		材料費							
17		財産購入費品 購入費							
18 19		i	1,000	1,000	1,200		1,200	1,200	1,200
20	扶	助費	1,000	1,000	1,200		1,200	1,200	1,200
21	貸								
22		<u></u> 填及び賠償金							
23		:利子·割引料							
24	投資	及び出資金							
25	積	立 金							
26	寄	附 金							
27	公	課費							
28	繰	出金	1.000	1.000	1 000		1.000	1 000	1.000
		計	1,000	1,000	1,200		1,200	1,200	1,200
	地	<del>.宗</del> 方  債							
D-+	辺								
財源	過								
内	合	併特例債							
訳									
	そ	の他							
	— j	般 財 源	1,000	1,000	1,200	_	1,200	1,200	1,200
		計	1,000	1,000	1,200		1,200	1,200	1,200
*	補助率	国							
		県							
補		基本額		0.100 = ===	<del></del>	<del></del>		±0.0 ( = - · ·	
平		初 予 算		2,400 千円		平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	りの内訳
成		正 予 算	<u>~~</u>	ā	<u> </u>				
21	第1		第5回第6回		<b>                                   </b>	<b>矣</b> 加弗笙.	の事業実施の	カためのIID:	\
年	第2		第7回		<b>                                   </b>	<b>沙川</b> 賀寺	ツ尹耒夫虺(	ルルツリリリリスク	\ 成門
度	第 4		第8回		-				
		<u>巴</u> 第一合 計		2,400 千円					
	, ,	- H III		2,100     1					

	务事業 ∣ード	741323	事務事業名	肥育素牛	販売促進	事業			旦当	部農林水	
2	平価のき	邓 <see></see>				評価		10	評価3		
А	<b>政</b> り・この (基:	<b>体系との</b> つ事務事業の 本シートの結	<b>を合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す		牛の確立 更新の目	につながる。	対能力が また、優に安定し	ド判明すること 良肉用牛の佐 向上と主産地	により、優良肉用 保留・導入や淘汰・ 化が図られること
目的妥当性	・このか ・税	・? 金を投入して	市が行わなけ 、達成する目 6		■ 妥当で	ある 必要がある	子牛生産あることや	産農家が母牛 <i>の</i>	)産肉能り、肥育	<ul><li>台力を早期に</li><li>計画を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を</li><li>一点を&lt;</li></ul>	開べるのは困難で と家の経営安定と 妥当である。
評価	·対		表定又は追加す	<sup>ト</sup> べきか?		ある 見直す必要がある 見直す必要がある		産農家、肥育農 より妥当である。		象、意図は優	良肉用牛の確立
В	·成	<b>・の向上余り</b> 果指標の現り せることがで	犬値をあるべき	水準まで向	■ 向上余 (十分に □ 向上余	成果が出ている)					:により、淘汰・更 権立につながる。
有効性評	・事	務事業を廃止 な影響がある		場合にどの	■ 影響が □ 影響が			の低迷が予想さ	される。		買意欲の低下、
価	·目 外 <i>0</i>	的を達成する )手段はない。 以事業との統	<b>充廃合・連携</b> ( ためには、この か? 5廃合や連携を 明待できるか?	事務事業以		段がある stできない □ 連携	できない	(他に手	段があ	る場合の事務	· · · · · · · · · · · · · ·
C 効	・成: か? ど)	(仕様や工法	事業費を削減 よの適正化、住	民の協力な	□ 削減余		安値で耳	反引されている 削減の余地はな		産暦が1~3産	<b>をに限定し補助す</b>
率性評価	・や を削 ・成	り方を工夫し <sup>*</sup> 減できないか	接務時間)の間で で事務事業にかっ? に職員以外の対	系る業務時間	□削減余□削減余		予算執行	<b>亍事務が主で</b> あ	る事より	の、削減の余均	也はない。
D公平性評価	·事 不么	業の内容が- *平ではない	<b>負担の適正</b> -部の受益者に か? 公平公正になっ	に偏っていて	□ 公平·2	☆正である 必要がある		家、肥育農家全 )で公平である。		象であり、繁死	直用雌牛全頭に適
総	ΑE	的妥当性	<b>【長)としての</b> ■ 適切	□ 見直す必	必要がある	(2)全体総括(振		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
括	C 対	i効性 ]率性 :平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある	導入・保留した生 る。 また、優良肉					の確立につなが ある。
		方向性 < PL		•							
(1)			今後の方向		. I. I. I. O 7.1.		スは休止す	「べきとした場	合の理	曲	
	□ 事業 □ 有效 □ 効率 □ 公平	: 可再設定 統合・連携 対性改善(成り で性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>艮向上</b> ) [有 <b>사削減</b> )[効	率性⑦⑧の絹 平性⑨の結果	効性⑤の結 ②の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -						
		<b>な改善計画</b> 年度の取組	み概要及び			、 <b>具体的にどのよう</b> 平成23年度に耳			容		
		- PANEL							- 4		

評値	<b>一対象年度</b>	平成 21年度	事	務事 業評	価 表	<u>&lt; 補助金</u>	· <b>負担金用</b> >			様式2
ļ	事務事業 コード	742110 事	発 しい	たけ生産組織育品	 龙事業		担		農林水産	
			** <b>〜</b> る産業のまり	うづくり				ュョ 誅 ゛ル ー プ		
	施策名		<ul><li>水産業の振</li></ul>				1		45-5111	-
基	本事業名	1 農林漁	業経営体へ	の支援			<b>P</b>	線 番 号	2363	
	会計	一般会計			事業	□ 単年/	度のみ			
	予 款		(産業費		期間		度繰返 (開始年	<b>芰</b> S 48	年度~	)
	科 🖳	2 林業費	-			□期間	限定複数年度(	~		)
	目目コード	2 林業振 742110	<b></b>		□ 根拠法令· □ 条例等	特になし				
1	 補助金 負担金別	■ 団体の運	<b>営支援</b>	■ 団体の活動支	援 □	イベント等の	の補助 □協	諸会等負	<b>坦金</b>	
1.	現状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >						
		務事業の概要)								
椎茸		制を確立する。また		たけともに生産量は減 5供給による良質・安						
補	助金 負担金	金の交付先素は	島市椎茸振興	<b>会</b>	補目	加金の対象線				<del>-</del> -
	活動指標(	事務事業の活動量	量)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	しいたけ生産	振興会補助団体数	数(本部·支部)	)		団体	4		4	4
1										
ウ	/=	U. I⇔.		(@ lug =	I > C. >		00左座	04/5/5	00左座	00左座
		推、何を け象にしているのか	対象	指標 <sup>(③対象の</sup> 表	大きさを 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
アイ	しいたけ生産	振興会員	しいたけ振	長興会員数		人	25	25	27	27
	意図(対	対象を どうしたいのか	.) 成果	指標 (⑤意図の 達成度	を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	しいたけ生産	量が増大する	乾しいたけ	け生産量		Kg	12,670	13,250	14,000	14,000
1			生しいたけ	<del></del>		Kg	215,865	242,820	250,000	250,000
ゥ				<u></u>			210,000		200,000	
	結果(と	ごんな結果に 結び付けるのか)	上位		店果の達成度 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質が強	食化される	経営体が抗	施業を実施した面積		ha	434	390	380	380
1										
-	事業費		単位:千円	(3)事務事業の語	<b>景</b> 墳変化·住	民意見等				
(-)	- N. J.	21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業きっかけで開	は、いつ頃、	どのような		を取り巻〈環 比べてどう		
予	当初予算額	₹ 60	60	昭和48年に生産者経営の安定を目的			生産者の高齢化、の変化に伴う需要			
算	補正予算額	Į		経営の女足を目的	として開始した	•0	く環境は厳しい状	況にある。そ	のなか、霧島	島市のしい
額	予算合計	60	60				たけ生産者は、県を受けるなどし、身体制づくりに努め	マ心・安全な!		
	国庫補助金	<u> </u>		- の事殺事業	にかして針も	いこじんか音			z 詳合から	出さわた
	県支出金	-		この事務事業 見や要望が寄			この事務制 意見	業に対する	の俄云かり	ше <i>111</i> 2
決	地方債			特になし。			特になし。			
算額	その他									
识	一般財源	60								
•	支出合計	60								
	<u> </u>	00								

 事務事業 コード
 742110
 事務 事業名
 しいたけ生産組織育成事業
 担当部 農林水産部 担当課 林務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		4	] 体 1	呂・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	霧皇市	椎茸振	爾仝						27 人	補助金	60	補助金	60	補助金	60
1	755 1-10 11-	111111111111111111111111111111111111111	<del>,,</del> ,						21 /	自主財源	49	自主財源	53	自主財源	53
'	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	109	合計	113	合計	113
	地区	•								自主財源率	45%	自主財源率	47%	自主財源率	47%
										補助金		補助金		補助金	
2										自主財源		自主財源		自主財源	
_	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
3										自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
4										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
5										自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
6										自主財源		自主財源		自主財源	
0	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
7										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
10										自主財源		自主財源		自主財源	
10	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			言	t T					27 人	補助金負担金合計	60	補助金負担金合計	60	補助金負担金合計	60
										自主財源合計	49	自主財源合計	53	自主財源合計	53
										自主財源率	45%	自主財源率	47%	自主財源率	47%

負担金の状況

単位:千円

見	[担立り外流							単	1加:十円
	団体名:協議会名		平成21年度	平成22年度	平成23年度		負担金0	の支払先	
	四个石。加成云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	60
補正予算	
合 計	60

<補正予	算内訳 >					単	位:千円
第1回		第4回	1	第7	回		
第2回		第5回	1	第8	回		
第3回		第6回	i				

	务事業  ード	742110	事 務事業名	しいたけ	生産組織育	京成事業		担当部農林水産部担当課人 林務水産課			
=		3 <see></see>		<u> </u>		評価		評価理由			
_ F		体系との記	合性			нтіш					
A	・この (基本	事務事業の	目的は基本事 果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す	いている 「必要がある		ナ生産組織を支援し、経営体の強化を図ることで、政策 結びついている。			
目的	公共	関与の妥論	1性		<b>■</b> 53.1/3	- + -	2	ᆙᇿᅔᄱᅉᇫᅔᅩᄓᆚᅔᄔᇫᄕᄜᅩᄝᄝᅩᇫᅝᅩᆦᄁᅝ			
妥当	・なせ のか		は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で	:める <sup>-</sup> 必要がある	妥当では	ナ生産組織の育成は林産物の振興を図るのにつながり ある。			
性 評	対象	・意図の妥	当性		■ 適切で	<b>である</b>					
価	• <b>対</b>	象や音図を限	定又は追加っ	ナベきか?	□ 対象を	見直す必要があ		しいたけ振興会員であり、意図は生産量の増大であるた 水産業の振興につながり適切である。			
				,	□ 意図を	見直す必要があ		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
	成果	の向上余り	t			>+b++>+>+					
В		と指標の現状 せることができ	は値をあるべき きるか?	水準まで向	(十分	<地はない に成果が出てい <<地がある		で研修会等を開催することで、生産者が技術力が向上 重量が増える可能性がある。			
  -	廃止	:休止の成	果への影響								
有效性			!金の交付を厚 うな影響がある		<ul><li>■ 影響力</li><li>□ 影響力</li></ul>			を廃止した場合、研修会や現地検討会等の活動の機会 し、組織の衰退につながる。			
評価			流完合·連携		■他に手	三段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等)			
ТЩ			金又は負担金								
	NyL) <del>)</del>	· 日 ( <i>注17</i> 6 )	13CCN- CGN	3V 777 :		合できない 🗌 🎚	連携できない 連携できる	類似事業がない。			
С	事業	費の削減泵	<b>永地</b>				VE 3V # 1	補助であるので事業対象を明確化するなどし、生産高か			
効	ことか	ぶできないか				□ 削減余地がない ■ 削減余地がある  運営費補助であるので事業対象を明確化するな増え安定した収入を得た時点で削減することは可能を対象を明確化するな。					
率性	人件	-費(延べ業	務時間)の間	<b>削減余地</b>		×+44 +5° +>1 1					
評				係る業務時間		や地がない		行が主な業務であり、事務局も委任されず職員の負担も ため削減余地はない。			
価	を削	減できないか	·?		□削減分	≷地がある	7.61	C->11119/2/1>2100-81 0			
D	受益	機会·費用	負担の適正	化余地							
公平			金が一部の多	受益者に偏っ	■ 公平・	公正である		ナ産業の振興のため、事業者として生産者組織に加入			
性評価		て不公平でに	はないか? :平公正になっ	っているか?	□ 見直す	- 必要がある	し、活動	かするものであり、公平である。			
- 17	(1)1次	評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全体総括	振り返り、原	反省点)			
総	A目	的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	必要がある						
	B 有	効性	□ 適切	■ 見直す必	必要がある	<b>上</b>	皇帝1 た10 7	、を得た時は、事業費の削減を検討する。			
括	C 効	率性	□ 適切	■ 見直す必	必要がある	工生间が増入	X NE U / CHX/	(を付た所は、事末員の自動性を実践する。			
	D 公	平性	■ 適切	□ 見直す必	必要がある						
_		向性 <pl <="" th=""><th></th><th></th><th><u> </u></th><th>1</th><th></th><th></th></pl>			<u> </u>	1					
(1)			今後の方向		·# # @ & &		上又は休止	すべきとした場合の理由			
	□ 廃止			: 当性①②、有 : 当性①②、有							
				的妥当性①③		42143					
	□ 事業	統合·連携	[有	効性⑤の結果	<del>!</del> ]						
				効性④の結果							
	■ 効率			率性⑦⑧の結  平性⑨の結果							
			·=	中性のの船を	=						
		MET 3 MET NO	. (9/)(11/	. 7 % <del>- 1</del> % - 1	104 1 2						
(3),	具体的な	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、具体的にどの	ように取り組	むのか			
				期待される対				べき具体的な内容			
は育	成する役	割りを果たし		しのため、組織			上所期の目的	りを達成させるため本部の役割、方向性について検討す			

評	面対象年度 <sup>3</sup>	平成 <u>21年</u> 月	复	事	務事業評	価 表	<一般用	>				様式1
	事務事業	742113	事事業	務鳥	就被害防除·捕獲対				担		農林水産	部
	政策名	1		産業のまた	与づくり				<u>担</u>	当課ループ	林務水産	
	施策名			産業の振	_ **					話番号	45-5111	
麦	基本事業名	1 農	林漁業	<b>終経営体へ</b>	- の支援					線番号	2362	
	会計	一般会計				事業	□単年月					
	予 款 算 语		林水産	業費		期間			区 (開始年度 5数年度/	_	4 年度~ )	)
	科坦		業費 業振興	14.		10 thm >+ 🔨	□□期间№	<b>根</b> 正修	复数年度(	~		)
	目 目 コード	742113	未1水火			根拠法令· 条例等	鳥獣の保護及	をび狩!	猟の適正化は	こ関する法律	<b></b>	
	関連計画											
1.	現状把握	(1)事務事	業の目	的と指標	< Do >							
	<b>手段</b> (事務	<b>多事業の概</b> 要	년)						平成2	21年度実績		
する 市	るとともにその被 iが捕獲従事者。	:害防止策を として依頼し	·図る。 ノている抗	捕獲隊に有	こ発生しているので、社 害鳥獣の捕獲を指示めている。(捕獲報償	ミし、農作物へ		主	有害鳥獣駆 1,125頭(羽 捕獲隊への	)、5,845千円	円)	
′⊣ ∟	1.四百八十八人 6.4元	1/ W.4C114	、TX 口 -	ノキエかんパーファ・	N ( V "O'O () THINK	(並で入り)		な活	平成2	22年度計画	ii .	
								動	7 172	2十汉미 巨	1	
									有害鳥獣駆捕獲隊への			
	活動指標(事	事務事業の活	舌動量)				単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	有害鳥獣の捕	獲指示					件		(美額)	(美額)	(見込)	(見込)
	D H Vid HV - 4"	7X1H-1					· · ·					
1												
ウ												
		、何を 象にしている	5のか)	対象	指標 <sup>(③対象の</sup> 表	大きさを 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	農林水産物			被害件数			件		215	224	240	240
イ												
											1	
ウ	(+)	たふ			(尺类図の				00年度	△4年帝	22年度	00年度
	息凶	象を どうしたい		成果	指標 <sup>(⑤</sup> 意図の 達成度:	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	有害鳥獣による 害を防止する	5農林水産物	勿の被	捕獲見込	み頭(羽)数		頭(羽)	1	1,024	1,125	1,200	1,200
1	1 224								+		1	
ゥ				+								
·)	(Ŀ	んな結果に			·— (⑦対	・ 果の達成度			20年度	21年度	22年度	23年度
		たな結果に 結び付けるの	のか)	上位		表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	経営体質が強	化される		経営体が抗	施業を実施した面積		ha		434	390	612	642
1											ı	
( 2	) 事業費			単位∶千円	(3)事務事業の3	環境変化·住	民意見等					
		21年月		22年度	この事務事業				事務事業を			
_	当初予算額	(決算 5,0		( <b>予算</b> ) 5,873	きっかけで開始 鳥獣による農林水				<b>は5年前と</b> 大による農林オ			
予算	ヨ初ア昇額    補正及び流り		796	0,010	ため昭和44年から			の特別	別措置に関す 止対策が強化	る法律が平		
額	新正及び流り 予算合計	-	347	5,873				音かれ	上对水机为工	1€401-0		
	7 异口司	0,8	41	5,873								
	国庫補助金		0		この事務事業	に対して誰か	いらどんな意		この事務事	業に対する		出された
	県支出金	4	176		見や要望が寄	iせられている 	3か?		意見			
決算	地方債		0		農・林家から被害にている。	防止対策の強	化を要望され	特に	こなし。			
<b>异</b> 額	その他		0		~ · ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~							
	一般財源	6,3	301									
	支出合計	6,7	777									

	务事業  ード	742113	事務 鳥	獣被害防除	·捕獲対策事	業			担 当 部 担 当 課	農林水産部 林務水産課
	-  r			to1年度 (社	1笛)	亚式22	年度 (当江	マロー		[23年度 (見込)
		単位∶千円	単独	戊21年度 (決 補助	(异) 合計	単独	:年度 (当初 補助	J 丁 异 ) 合計	単独	,23年度 (兒 <u>坯)</u> 補助 合計
1	報	<u></u>	+124	(ATH)	HRI	+324	LHILL	HRI	+124	інші ЦПП
2	給	料								
3		1 手 当 等								
4	共	済 費								
7	賃	金								
8	報	償 費	5,476	476	5,952	4,319	531	4,850	4,850	4,850
9	旅	費				5		5	5	5
10	交	際費	_		_					
11	需	用費	5		5	85		85	85	85
		耗品費	3		3	60		60	60	60
	燃食									
		刷製本費								
		熱水費								
	修					20		20	20	20
	飼		2		2	5		5	5	5
12	役	務 費	1							
		信運搬費								
	広	告 料								
	手									
	保									
13	委	託 料	300		300	460		460	460	460
14		料及び賃借料	5		5	5		5	5	5
15		請負費								
16		材料費								
17		財産購入費品購入費品購入費	48		10					
18 19		中期 八 頁 注補助·交付金	467		48	468		468	468	468
20	扶	助費	401		407	400		400	400	400
21	貸									
22		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
23		和子·割引料								
24	投資	及び出資金								
25	積	立 金								
26	寄	附 金								
27	公	課費								
28	繰	出金	2.221	150	0.555	5.040	501	5.050	5.050	5.050
		計	6,301	476	6,777	5,342	531	5,873	5,873	5,873
				476	476		531	531		
	地	<del>原</del> 方  債		410	410		991	991		
ㅁㅗ	辺									
財源	過									
内	合	併特例債								
訳										
	そ	の他	<u> </u>							
	-	般 財源	6,301		6,301	5,342		5,342	5,873	5,873
		計	6,301	476	6,777	5,342	531	5,873	5,873	5,873
7	補助率	国								
		県 サ 坂		1/2 • 1/3			1/2•1/3			
補		基本額			- 0=: ==		T		±0 c / = · · ·	
平		初多算			5,051 千円		平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	りの内訳
成		正予算			1,796 千円					
21	第1		-	第5回	o 日 )	1 406	<b>乡</b> 加弗尔	の車券中佐	のための問じ	∧ ≐H □FI
年	第 2			第6回(:第7回	3月)	1,486	<b>沙川賀寺</b> (	の争業美施	のための収 <i>)</i>	<b>、                                    </b>
度	第3			流 用		310				
		<u>凹</u> 算 合 計			 6,847 千円	910				
	J'	<del>7</del> ㅁ 하			0,041   [7]					

	務事業  −ド	742113	事 務 事業名	鳥獣被害	防除·捕	獲対策事業		担当部農林水産部担当課林務水産課			
2		邓 <see></see>				評価		評価理由			
A	・この (基)	本シートの結り	目的は基本事果)に結びつく		_	ついている す必要がある		防除・捕獲することが農林業経営体への支援となって 結びついている。			
目的妥当	・このか	. ?	<b>当性</b> 市が行わなけ; 、達成する目自		■ 妥当	である す必要がある	被害は市	内全域に及ぶため、公共で行うべきである。			
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 記定又は追加す	ナベきか <b>?</b>		である を見直す必要がある を見直す必要がある		・林水産物であり妥当である。 意図については、有害鳥 疲害の防止なので妥当である。			
	成男	<b>見の向上余</b> 均	也								
В	上さ	せることができ			(十分	余地はない }に成果が出ている) 余地がある	体制の再 獲隊の統	編・強化を図ることで効率的な事業を推進できる。(捕 :合)			
有	廃」	E·休止の成	果への影響								
9効性評	ようた	な影響があるた			■影響		有害鳥獣	による農林水産物への被害が拡大する。			
価	・目自	的を達成する	<b>応廃合・連携</b> ためには、この			手段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等) 霧島市イノシシ等被害防止事業			
	・類( り成	果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?	·図ることによ		手段がある 充合できない □ 連携 充合できる ■ 連携		農政の電気柵設置補助事業等を有効活用しながら 連携を図る。			
C 効	·成		<b>余地</b> 事業費を削湯 この適正化、住			余地がない 余地がある	などの経	にあたっては、銃器、罠ともに銃砲用火薬類や道具代費がかかり、その一部を報償費で賄っているため、捕の削減は捕獲隊の協力、同意が得られない。			
率性評価	・や! を削 ・成! でき	の方を工夫して  減できないか 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間		余地がない		での事務(被害調査、捕獲指示等)の統一化を図り、 事務事業を行う。			
D公平性評価	·事 不公	業の内容が一 、平ではないか	<b>負担の適正</b> ・部の受益者に か? 、平公正になっ	に偏っていて		・公正である す必要がある	全ての農林水産物に対応しているため公平・公5る				
	(1)1岁	ママッド マッド マッド マッチ マップ マイス	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	(省点)			
総	A目	的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある						
	B 有	· 対性	□ 適切	■ 見直す必	必要がある			より捕獲隊の維持が困難な地区があり十分な捕獲の成 、、組織の再編等を検討し、有効性効率性の改善に努			
括	C 效	率性	□ 適切	■ 見直す必		める。	7 20 7 20	( ) = 1,5 ( ) =			
	D 公	平性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある	,					
_		i向性 < PL/		101	<u> </u>	[ ( a ) <del></del>	71141.1	- A 1 - 18 A - 18 -			
(1)			今後の方向	<b>性</b> ·当性①②、有	**************************************	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	くは休止す	すべきとした場合の理由			
	□ 廃止			当性①②、有 ·当性①②、有							
		再設定		的妥当性①③							
		É統合·連携		効性⑥の結果	_						
			<b>早向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効								
		性改善(コス)		平性のの結果							
			⇒(3)具体的		_						
		•				·					
		な改善計画				し、具体的にどのよう					
近年るの	、野生鳥 で、被害	獣による農作	<b>み概要及び!</b> 物の被害がか 」確に把握する	国常的に発生	してい 排		捕獲隊の紛	<b>、き具体的な内容</b> 充合)・強化を図ることで有効な捕獲ができる。また、事 事業を行う。			
捕	害鳥獣拍		蔓を指示し、農 に行い、被害○								

評価	面対象領	手度 平	成 21年月	Ī	<b>=</b>	務事業	<b>禁</b> 評	価 表	<補助金	:	日金田 >			様式2
	事務事	業	742114	事事業	務 ***	業就労改善			, IBM177	. <i>)</i>	_ <b></b> 担 担		農林水産	部
	政策名		3 活		<b>ロ</b> 産業のま	ちづくり							林務水産	
	施策名				産業の振							話番号		
į	基本事業	<b>Ě名</b>	1 農	林漁業	経営体へ	の支援					内	線番号	2362	
		会計	一般会計					事業	□単年					
	予算	款		林水産	業費			期間			(開始年月	<b>麦</b> H3	年度~	)
	科	項目		業費 業振興	弗			101pt 71 V	□□期間	<b>収</b> 正復	製年度(	~		)
		コード	742114	未抓买	· 頁			根拠法令· 条例等				なし		
	補助金	È	■団体	の運営	 :支援	 □ 団体の	活動支	<u> </u>	L イベント等の	の補助		議会等負		
_	現状把		1)事務事	業の目	的と指標	< Do >								
			事業の概要											
林美	<b>業従事者</b>	の福利原		、技術、				の充実を図る ) 2,454,50		良西部森	森林組合(7)	人) 547, 9	900円	
			進事業補具		掛け金の-	一部を助成し	<b>当該制</b>	産筌への加入	、を促進するこ	レにトリ	) 林	者の計労冬	(此を改善)	
就き	労の長期	安定化り	こ資すること	を目的	とする。									
炉 E	支果部綵		(17人) 61	11, 10	0円 北	.好及綵外組 <sup>*</sup>	合(42人)	846, 400	円 姶良西	部森夕	N組合(11人	) 338, 70	00円	
補	助金·負	負担金(	D交付先	霧島市	方内の3つの	の森林組合		補且	加金の対象線	至費	社会保険、追			
	活動推	標(事	務事業の活	岳動量)					単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	補助金額	額							千円		4,968	5,673	7,294	7,294
1	交付対象	象者							人		123	134	134	134
ゥ														
	対象	(誰、 対象	何を !にしている	のか)	対象	指標(②	到対象のプ 表	大きさを ·す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	林業従	事者			林業従事	者数			人		123	134	134	134
1														
	意図	(対象	きを どうしたい	のか)	成果	指標(⑤	意図の 達成度を	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	林業従れる	事者の勍	党条件が	改善さ	社会保険	等加入対象征	従事者		人		38	64		64
1		事者の勍	党条件が	改善さ	退職金制	度加入対象征	従事者		人		47	70	70	70
ゥ	400													
	結果		な結果に 皆び付けるの	ひかぇ)	上位	成果指標		果の達成度 長す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	経営体質			- 14 )	経営体が	施業を実施し		X / 11 ///	ha		434	390	612	642
1														
(2	)事業責	}		単	位:千円	(3)事務	事業の現	境変化·住	民意見等					
			21年原(決算		22年度 (予算)			は、いつ頃、 合されたのか			事務事業を は5年前と			
予	当初于		7,1	59	7,294			業従事者の就 保を目的とし		特に	変化なし。			
算額		予算												
百只	予算台	計	7,1	59	7,294									
	国庫補	輔助金				この事	務事業は	 こ対して誰か	らどんな意		この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出	出金	1					せられている			意見			
決	地方債	責				特になし。	)			特に	なし。			
算額	その他	<u>b</u>												
	その他       一般財源     5,673													
	一般財源     5,673       支出合計     5,673													

 事務事業<br/>コード
 742114
 事務<br/>事業名
 本業就労改善推進活動支援事業
 担当部
 農林水産部

 担当課
 林務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		<u> </u>	体名	さ・協	議会	名		Ê	:員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定)		平成23年 (予定)	
	松白ま	部森林	织合							補助金	1,485	補助金	2,434	補助金	2,434
4	炉区牙	110本本作	組口							自主財源	2,971	自主財源	4,867	自主財源	4,867
1	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	4,456	合計	7,301	合計	7,301
	地区		0				0	0	0	自主財源率	67%	自主財源率	67%	自主財源率	67%
	北松片	森林組	<u></u>							補助金	3,301	補助金	3,333	補助金	3,333
2	시아	林木个个允丑								自主財源	13,938	自主財源	6,665	自主財源	6,665
2	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	17,239	合計	9,998	合計	9,998
	地区	-		0						自主財源率	81%	自主財源率	67%	自主財源率	67%
	於白田	部森林	细合							補助金	887	補助金	1,527	補助金	1,527
2		コロル木木イイト	紅口							自主財源	1,774	自主財源	3,055	自主財源	3,055
3	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	2,661	合計	4,582	合計	4,582
	地区				0	0				自主財源率	67%	自主財源率	67%	自主財源率	67%
										補助金		補助金		補助金	
,										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
5	八家				霧島	隼人	福山	合計		合計		合計			
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			1			1				補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧島		霧島	隼人	福山	合計		合計		合計				
	地区						自主財源率		自主財源率		自主財源率				
										補助金		補助金		補助金	
10										自主財源		自主財源		自主財源	
10	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			i.	†						補助金負担金合計	5,673	補助金負担金合計	7,294	補助金負担金合計	7,294
										自主財源合計	18,683	自主財源合計	14,587	自主財源合計	14,587
										自主財源率	77%	自主財源率	67%	自主財源率	67%

負担金の状況

単位:千円

	団 体名·協議会名				平成23年度			D支払先	
	四 体 石 · 励 硪 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	7,159
補正予算	
合 計	7,159

	<補正予	算内訳 >					単	位:千円
I	第1回		第4回		第7回	回		
I	第2回		第5回		第8回	<b>1</b>		
I	第3回		第6回					

	務事業 ]ード	742114	事務事業名	林業就労	改善推進	活動支	援事業				<u>₩水産部</u> 務水産課
2 🖺	評価の	部 <see></see>				評価				評価理由	
А	<b>政</b>	策体系との の事務事業の 基本シートの結	<b>至合性</b> )目的は基本		■ 結びつ □ 見直す				者の就労条件れるため結びつ		れば、林業経営の体質
目的妥当	• 7	<b>共関与の妥</b> よぜ市が補助ご か?		ければならない	■ 妥当で		ある	の改善が		業振興を行う必	は就労条件(身分保障) 公要、施行面積の増加を
性評価		<b>象・意図の妥</b> 対象や意図をM		すべきか?		見直す	必要がある 必要がある		者を対象として		就労条件を改善するこ
В	• 反	<b>果の向上余</b>	犬値をあるべき	き水準まで向	■ 向上第 (十分	に成果な	が出ている)			って、補助事業・ることはできな	の改善等はできないたい。
有効性評	・神 しが	た場合にどの。	担金の交付を ような影響があ	廃止又は休止 らるか?	■影響が			認定事業 経営を圧	迫する。		<b>に</b> 障等の費用が増加し、
価	• ft	似事業との 也に同様の補明 充廃合や連携・	助金又は負担	金はないか?		≦段があ 合できな	る :い □ 連携		(他にヨ	手段がある場合	の事務事業名等)
C 効	・ダこと	とができないか	ゝけて、市の負 ゝ?	担を削減する	□ <u>  統</u>		l I		手基金)の事業	で負担割合1/	(3が決定している。
率性評価	٠.٩	<b>件費(延べず</b> やり方を工夫し 削減できない	て事務事業に	<b>削減余地</b> 工係る業務時間	■ 削減分			補助金交	付事務である/	ため、削減する	部分がない。
D公平性評価	・補 てい	益機会・費用 甫助金又は負打 いて不公平で 受益者負担が	担金が一部の はないか?	受益者に偏っ	■ 公平·			上位組織	補助制度であ	るため、受益機	会は公平である。
総	Α	<b>次評価者(割</b> 目的妥当性	■適切	□ 見直す必		(2)全	体総括(振	り返り、反	(治点)		
括	C	有効性 効率性 公平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある	適切な	事業である	ため、現状	維持とする。		
		方向性 < PL		•							
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	止 的再設定 業統合・連携 効性改善(成! 率性改善(コス 平性改善	[目的3 [目的3 [年 [作 【 <b>果向上</b> ) [存 <b>スト削減</b> ) [ダ [2	列性 妥当性①②、有 妥当性①②、有 妥当性①②、有 目的妥当性①③ 有 対性⑤の結果 可効性④の結果 功率性⑦⑧の結果 、公平性⑨の結果 、いな改善計画	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -		(2)廃止5	ては休止す	<b>けべきとした場</b>	<b>  </b> 合の理由	
(3).	具体的	りな改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、具体E	りにどのよう	に取り組む	このか		
				、					まき具体的なP	内容	

評(	面対象	年度	平成 21年月	葚	事:	務 事 美	善 評	価 表	<補助金	ŧ·負担金	用 >			様式2
	事務事	-	743117	事業	務 土地	也改良区運	営支援事	業			担		農林水産 耕地課	部
	政策名		3 活		<b>ロ</b>   産業のま	うづくり					担 グ		・ 村地議 管理グル・	- プ
	施策名				産業の振							話番号		
基	本事業	業名	1 農	林漁業	経営体へ	の支援					内	線番号	2411	
		会計	一般会計	+				事業	□ 単年	度のみ				
	予算	款		林水産	業費			期間		度繰返 (開		<b>夏</b> S 50	年度~	)
	科	項		業費				.=	□期間	限定複数年	F度(	~		)
	目	目コード	5 農 743117	地費				根拠法令・ 条例等	霧島市補助	金等の種類	及び補具	<b>助率に関す</b>	る要綱	
	補助金			~ ~ ~	+127		\7 <del>**</del> + + +		1 ( ) (77	• <del>1 +</del> □ +		** ^ ^ ^	<del></del>	
	負担金		■ 団体	の連宮	支援	□団体の	)沽動支ž	差 ∟	] イベント等(	か 補助	□協	議会等負	担金	
1.	現状把	握	(1)事務事	業の目	的と指標	< Do >								
	手 段	(事	<b>务事業の概要</b>	₹)										
			也改良区(十 付している。	三塚原二	上地改良区	₹984人・竹子	土地改良	と区219人・宮	内原土地改具	良区2036人・	福山町	土地改良区	[513人] に運	営費補助
+3	E塚原土	地改良		0円、竹-	子土地改具	良区3,515,00	0円、宮内	原土地改良	区764,000円、	福山町土地	也改良区	2,375,000F	円	
	の活動) 地改良区		カ金を支出す	るための	)手続(交(	寸申請書の受	· 分、交付	決定、実績	服告書の受付	、補助金交付	寸)を行 <sup>っ</sup>	5.		
(土	地改良	区の活								, , ===,				
/F 4/ 1		,							を保有する農業	家を組合員と	こして構造	成されている	3.	
2世	助全.1	色切仑	の交付先	十地改	中区			2击F	切金の対象	又费 上地		の海骨及び	活動に要す	ス級弗
TH					K K L			刊	1	20	年度	21年度	22年度	23年度 23年度
	活動指	1休 (	事務事業の活	古虭重)					単位		実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	補助金	交付団	体数						団体		4	4	4	4
1														
ゥ														
		(≇#	、何を			(@	対象の大	ーキさた		20	年度	21年度	22年度	23年度
	対象		、Me 象にしている	のか)	対象	指標		す指標)	単位		実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	土地改	良区の	組合員		組合員数				人		4,207	3,752	3,752	3,752
1														
	意图	,(対	像を		成果		意図の		単位	. 20	年度	21年度	22年度	23年度
	意区	4	どうしたい	のか)	以未	1日1景	達成度を	表す指標)		. (3	実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	組合員	の賦課	金が軽減され	いる	歳入予算	に対する賦認	果金の割合	j	%		28	35	35	35
1														
ゥ														
		نىز)	んな結果に		1 44	-5	(⑦結り	果の達成度		20	年度	21年度	22年度	23年度
	結果	• '	結び付けるの	かか)	上位	成果指標		でを は できまれる ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま	単位		実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	経営体	質が強	化される		認定農業	者数			戸		323	326	325	330
1														
(2	) 事業責	ł		 単·	位:千円	(3)事務	<b>工業の</b> 環	境変化·住	民意見等					
			21年月		22年度			よ、いつ頃、		事務	事業を	取り巻〈環	環境は、開始	台時期又
			(決算		(予算)			されたのか					変わったの	
予	当初音	予算額	12,1	19	12,119				い事業)が導入さ 地改良区の整備に				権限移譲に』 こ移譲された	
算	補正	予算額	į						で行われた。4改良 施設の維持管理も		の相等	作的ないい	-1夕i获さ41/C	0
額	予算部	合計	12,1	19	12,119	含めて改良区	が行うため、補	#助金を交付する	こととなった。					
	国庫社	甫助金				この事	務事業に	対して誰だ	いらどんな意	この	事務事	業に対す	る議会から	出された
	県支出	出金						せられている		意見				
決質	地方值	責							からは、できる					
算       だけ改良区の賦課金を         額       その他						望されている	5。土地改良							
	- 般財源 12,119 区からは、用水路には(むために水質が悪化、						、 有機農法	を取り入れら						
	支出合計 12 119 れない等、農作物の													
		_		12,119 見もある。						1				

 事務事業<br/>コード
 743117
 事務<br/>事業名
 土地改良区運営支援事業
 担当部
 農林水産部

## 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

団 体名 協議会名						ź	会員数	平成21年 (決算)		平成22年 (予定		平成23年度 (予定)			
	十三塚原	5十批	<b>少良区</b>						984 人	補助金	5,465	補助金	5,465	補助金	5,465
1							自主財源	165,183	自主財源	165,183	自主財源	165,183			
·	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	170,648	合計	170,648	合計	170,648
	地区			0						自主財源率	97%	自主財源率	97%	自主財源率	97%
	竹子土地改良区						219 人	補助金	3,515	補助金	3,515	補助金	3,515		
2	.,,,									自主財源	13,791	自主財源	13,800	自主財源	13,800
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	17,306	合計	17,315	合計	17,315
	地区			0						自主財源率	80%	自主財源率	80%	自主財源率	80%
	宮内原二	一地改口	良区					2.	036 人	補助金	764	補助金	764	補助金	764
3				ı						自主財源	24,685	自主財源	24,690	自主財源	24,690
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	25,449	合計	25,454	合計	25,454
	地区							0		自主財源率	97%	自主財源率	97%	自主財源率	97%
	福山土均	也以自	$\overline{x}$						513 人	補助金	2,375	補助金	2,375	補助金	2,375
4				I	ı	ı				自主財源	8,719	自主財源	8,720	自主財源	8,720
,	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	11,094	合計	11,095	合計	11,095
	地区								0	自主財源率	79%	自主財源率	79%	自主財源率	79%
										補助金		補助金		補助金	
5										自主財源		自主財源		自主財源	
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
6										自主財源		自主財源		自主財源	
١	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
7										自主財源		自主財源		自主財源	
<i>'</i>	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
8										自主財源		自主財源		自主財源	
١	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
		-	-	-	-					補助金		補助金		補助金	
9										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
10										自主財源		自主財源		自主財源	
10	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	計					3,	752 人	補助金負担金合計	12,119	補助金負担金合計	12,119	補助金負担金合計	12,119		
										自主財源合計	212,378	自主財源合計	212,393	自主財源合計	212,393
										自主財源率	95%	自主財源率	95%	自主財源率	95%

負担金の状況

単位:千円

見	に出立い小江	单位:十円							
	団 体名:協議会名	平成21年度	平成22年度	平成23年度					
	四个石。网络云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	12,119
補正予算	
合 計	12,119

<補正予算内記	沢 >		単位:千円		
第1回		第4回		第7回	
第2回		第5回		第8回	
第3回		第6回			

	§事業 7  ード 7	43117	事 務 事業名	土地改良	区運営支	援事業			<u>担当部 農林水産部</u> 担当課  担当課    耕地課			
2 🖺	平価の部・	<see></see>				評価						
A	政策体	<b>系との整</b> 行 努事業の目	<b>全性</b> 的は基本事 )に結びつく		■ 結びつ □ 見直す	Oいている 「必要がある	ź	土地改良区の円滑な運営と財政の健全化を図ることは、農業 者の負担を緩和させることとなり、経営体質の強化に結びつく。				
目的妥当	公共関与の妥当性 ・なぜ市が補助又は負担しなければならないのか?				■ 妥当である □ 見直す必要がある			多くの農業用施設の維持管理や補修を行い、安定的に農業 用水の供給を行っているとともに、地域の環境保全も担っている 等、公共性の高い組織であるため、その運営に関して補助する ことは妥当である。				
性評価		対象・意図の妥当性 ・対象や意図を限定又は追加すべきか?				■ 適切である  □ 対象を見直す必要がある  □ 意図を見直す必要がある		り、組合貝の経営安定に奇与するため意図も妥当である。				
В	成果の向上余地 ・成果指標の現状値をあるべき水準まで向上させることができるか?				■ 向上余地はない (十分に成果が出ている)			現状において、土地改良区の円滑な運営と財政の健全化が図られている。				
有効性評	廃止・休止の成果への影響 ・補助金又は負担金の交付を廃止又は休止 した場合にどのような影響があるか?				■ 影響がある ■ 影響がない			組合員(農家)の負担が増える。				
価			<b>発合·連携</b> (	<b>の可能性</b> <b> </b>	■ 他に手	∈段がない			(他に手段がある場合の事務事業名等)			
			を というできた なことができた		□ 他に手段がある □ 統合できない □ 連携 □ 統合できる □ 連携				土地改良区に対する支援事業は、本事業のみである。			
C 効	・交付先ことがで	事業員の削減余地 ・交付先に働きかけて、市の負担を削減することができないか?				⇒地がない ⇒地がある		不である。	も高い水準の賦課金であり、今の状況での運営が精- 、運営状況が改善されれば、削減について検討したいに於いては難しい。			
率性評価	・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間				■ 削減余地がない □ 削減余地がある			補助金申請を受付審査の上、補助金交付を行うために必要な 人件費である。				
D公平性評価	<ul><li>補助金</li><li>ていて不</li></ul>	受益機会・費用負担の適正化余地 ・補助金又は負担金が一部の受益者に偏っ ていて不公平ではないか? ・受益者負担が公平公正になっているか?				■ 公平・公正である			改良区に属していれば受益機会は公平である。			
総括	(1)1次評 A 目的3 B 有効性 C 効率性 D 公平性	E 当性 生 生	<ul><li>(4) としての</li><li>(5) 適切</li><li>(6) 適切</li><li>(7) 適切</li><li>(8) 適切</li><li>(9) 適切</li><li>(1) 適切</li></ul>	評価結果 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある 必要がある	ているところで	金の削 あり、 <u>:</u>	減が行れ 上地改良	(省点) つれている中、土地改良区への補助金も既に実施され、区の運営を考えると、これ以上の補助金の削減は厳しされているところである。			
	今後の方向	_										
	□ 効率性改 □ 公平性改	役定 合・連携 女善(成果F 女善(コスト 女善	[目的妥 [目的妥 [目 [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	性 当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果 かな改善計画の	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	吉果]	止又	<b>は休止す</b>	すべきとした場合の理由			
	具体的な改					、具体的にどの						
3	平成22年度	の取組み	概要及び	期待される対	D.果	平成23年度	に取り	J組むべ	<b>さ具体的な内容</b>			

評価対象	年度	平成 2	21年度		事務	事	業	評	価 表	<一般用>	•					様式1
事務事	-	7422	210	事 務 事業名	林道領	<b>等維持</b>	管理	事業				担	当		農林水産部	
コー	_											担	当	誄	林務水産課	
政策:	名	3	活力	]ある産業	きのまち~	づくり						グ	ル・	- ブ	林務グループ	プ
施策	名	1	農•	林•水產	業の振興	Ĺ						電	話者	番 号	45-5111	
基本事	業名	2	生産	<b>基盤の</b>	整備							内	線音	番 号	2362	
	会計	一彤	2会計						# <sup>34</sup>	□ 単年度の	のみ					
予 算 科	予 款 6 農林水産業費 期間 ■ 単年度繰返 (開始					繰返(開始的	丰度									
<b>早</b> 科	項	2	林業	費					케미	□ 期間限定複数年度( ~ )						
目	目	3	林道	事業費					根拠法令·	林道管理条例						
	コード	742	210						条例等	<b>孙坦官</b>						
関連計画																
1.現状把握 (1)事務事業の目的と指標 <do></do>																
<b>手 段</b> (事務事業の概要) 平成21年度実績																
市が管理している林道・作業道・作業路の維持補修工事、除草、保守点検など、林道機能の維持 林道等の修繕箇所数 24箇所																

# や通行の安全を図ることにより、森林整備の推進や木材搬出経費の削減を図る。 森林施業の管理などで林道を利用する際にパトロールを兼ねて林道の現状を確認し、維持管理上、危険と判断した箇所について補修工事や除草を実施。

林道藪払い委託 140,168m 保守点検を行った路線数 93路線

#### 平成22年度計画

林道等の修繕 林道藪払い委託 林道保守点検

主 な活

	活動指標(事務事業の活動量)		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	林道等の修繕箇所数		箇所	37	24	30	30
1	林道藪払い委託延長		m	74,480	140,168	60,000	70,000
ウ	林道保守点検		路線	93	93	93	93
	<b>対 象</b> (誰、何を 対象にしているのか)	<b>対象指標</b> (③対象の大きさを 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	霧島市が管理する林道等	市が管理する林道の路線数	路線	93	93	93	93
1	IJ	市が管理する林道延長	m	187,045	187,896	187,896	187,900
ゥ							
	意 図 (対象を どうしたいのか)	<b>成果指標</b> (⑤意図の 達成度を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	適切に管理される	林道利用に関する苦情	件	14	15	10	10
1							
ゥ							
	<b>結果</b> (どんな結果に 結び付けるのか)	上位成果指標 (⑦結果の達成度 を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	効率的な林業生産基盤が整う	林業生産基盤(林道)の整備率	m/ha	5.7	5.7	5.9	6.0
1							

#### (2)事業費 21年度 22年度 (決算) (予算) 当初予算額 14,361 15,900 算 補正予算 42,440 額 予算合計 58,340 14,361

	国庫補助金	0
	県支出金	28,825
決算	地方債	0
額	その他	0
	一般財源	17,045
	支出合計	45,870

#### 単位:千円 (3)事務事業の環境変化・住民意見等

きっかけで開始されたのか? 林道は森林管理を図る上で重要な社会基盤 であり、市(及び県)が昭和23年頃から整備を 進め、その維持管理を行う事業として本事業が がは、生活路線へ変化してきている。 開始された。

この事務事業は、いつ頃、どのような

林道の舗装がされるようになり、施業に利用する人 だけでなく、集落間の移動に利用する人が増えたた

は5年前と比べてどう変わったのか?

事務事業を取り巻く環境は、開始時期又

#### この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか?

生活路線としての意味合いが出てきたため、 一般利用者から交通安全対策等の強化の要 望が増えてきている。

この事務事業に対する議会から出された 意見

特になし。

事利	务事業 ード	742210	事務事業名	林道等維持管	理事業				担 当 部 担 当 課	農林水産:	
	T'			成21年度 ()	五笛 \	平成22	生度 (当初	子質 \		23年度 (見	
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独	· <u>十尺 (ヨガ</u> 補助	合計	単独	,23 千皮 (兄 補助	合計
1	報		1 32	113-73			1113-23		1 32	115-73	
2	給	料									
3		1 手 当 等									
4	共	済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費									
10	<u>交</u> 需	際   費     用   費	5,059	)	5,059	5,900	10,000	15,900			
' '	消		5,058	7	5,059	5,900	10,000	15,900			
	燃	料費	100	)	100	100		100			
	食	料費	100	,	100	100		100			
		刷製本費									
	光	熱水費									
	修	繕 料	4,959	)	4,959	5,800	10,000	15,800			
12	役	務 費									
		信運搬費									
	広手	<u></u> 告 料 数 料									
	保	<u>数 科</u> 険 料									
13	委	託 料	6,408	3 28,825	35,233	5,461		5,461			
14		            	1,996		1,996	2,000		2,000			
15	工事	請 負 費	2,300		2,300		2,000	2,000			
16	原	材 料 費	1,282	2	1,282	1,000		1,000			
17		財産購入費									
18		購入費									
19		補助·交付金									
20	<u>扶</u> 貸	<u>助</u> 費									
22		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>									
23		利子·割引料									
24	投資	及び出資金									
25	積	立 金									
26	寄	附 金									
27	公	課費									
28	繰	出 金計	17,045	5 28,825	45,870	14,361	12,000	26,361			
		国	11,046	20,020	10,010	14,501	14,000	20,301			
		<u></u>		28,825	28,825		10,800	10,800			
	地	方 債		•			-				
財	辺	地 債									
源	過										
内訳	合	併特例債									
n/\	7	<b>D</b> /11									
	そ - 1	の 他 般 財 源	17,045	:	17.045	14,361	1,200	15 FC1			
		<u>较 的 源</u> 計	17,045		17,045 45,870	14,361	12,000	15,561 26,361			
	***	国	2.,010	23,020	20,010	11,501	90	20,001			
L	補助率 場 県			100							
補	助	基本額									
平		初 予 算			5,900 千円		平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	りの内訳	
成		正 予 算			12,440 千円						
21	第1		26,11		(0.11)	2.700	分与中分	の事業ウザ	0+ 4 ~ III \		
年	第 2		0.00		(3月)	9,730	参加費等(	の事業実施	のための収 <i>)</i>	\ 祝 明	
度	第3		6,60	9 第7回 第8回							
		<u>凹</u> 算 合 計			 58,340 千円						
	J ÷	- H III			,						

	務事業 ]ード	742210	事 務事業名	林道等維	持管理事	理事業 担当部 農林水産部担当課 林務水産課					
2 1	準備の≦	那 <see></see>				評価			j.—	平価理由	3.3 · <u>/ </u>
		体系との記				нтінч		林道及7			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
A	(基	本シートの結	目的は基本事 果) に結びつく		■ 結びつ □ 見直す			とで、林道の機能維持や安全確保が図られ、それにより森林整備の推進が図られるため結びついている。			
目的妥当性	・このか	??	<b>当性</b> 市が行わなけ 、達成する目的		■ 妥当で		ある	林道の維持管理は市の役割であるため妥当である。			
性評価	対象	東・意図の妥				見直す	必要がある 必要がある		木材の搬出、森林 び意図は適切で		めの重要な基盤であ
	·成	<b>県の向上余</b> 歩 果指標の現状 せることができ	弋値をあるべき	水準まで向	■ 向上余	(地はなり) に成果かり	,1 (出ている)	林道の様 はない。	幾能及び安全の維	<b>生持</b> が目的であ	らるため、向上の余地
B 有効性	•事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?		■影響が	ずある		森林整例	帯の停滞、山間集	落の衰退につ	かながる。
評価			<b>焼合・連携</b>		■ 他に手	段がなし	, 1		(他に手段	がある場合の	事務事業名等)
	外 <i>の</i> ・類 り成	)手段はないた 以事業との統 果の向上が其	廃合や連携を 明待できるか?	図ることによ			い 🗌 連携	できない できる	類似事業なし		
C 効	·成		余地 事業費を削減 まの適正化、住		■ 削減分				で付税対象となるī 骨の削減を図ってい		るなど、土木課と連携
率性評価	・や を削 ・成	の方を工夫し <sup>*</sup>  減できないか	<b>務時間)の</b> に て事務事業にか? :職員以外の対	係る業務時間	■ 削減分				推持管理について 減は適正な林道の		にしているが、これ以上 、困難である。
D公平性評価	·事 不么	業の内容が一 と平ではないた	<b> 負担の適正</b> -部の受益者に か? 公平公正になっ	こ偏っていて	■ 公平·· □ 見直す				は森林所有者、作 ・理は市となってい		ド林道等利用者であ 公正である。
総			長)としての			(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)		
JANGS.		l的妥当性 ī効性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>		_ ~ ~ ~ *	21177 4774				質があり、市から業者に
括		率性	■適切	□ 見直す必			を安託しい		377、休退舗袋の	凹凸寺の以書	要望があるため、その
		· 平性	■適切	□ 見直す必 ■	必要がある						
		う向性 < PL Blook No.	AN > 今後の方向	M-			/ 2 \ REILT	71+/+:L=	べきとした場合	<b>Д</b>	
(1)				<b>1生</b> ·当性①②、有	が外のの約	出用门	(4)既止》	(IAWIT 9	へらていた場合	が注用	
			[目的妥 [目	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果	効性⑤の絹 の結果]						
	□ 効率		<b>見向上</b> ) [有 <b>.ト削減</b> ) [効 [公		吉果]						
	■現物	t維持·継続	⇒(3)具体的	的な改善計画	は不要						
		な改善計画		(1)のチェック						<b>7</b>	
	<u>+</u> ₽X 22	<b>ド</b> 皮の取組	み概要及び	<b>料1</b> 行さ <b>7</b> しる交	JJ未	平成。	23年度に見	(リ組むべ	き具体的な内容	<del></del>	

事務事		7422	事	務	林道整	は借事	恭						担	当	部	農林乙	K産部	
	۲	1422	事 事	業名	怀炟垚	田子	<del>*</del>						担	当	課	林務才	K産課	
政策	名	3	活力は	活力ある産業のまちづくり								グ	ルー	プ	林務な	ブループ	,	
施策	名	1	農·林	農・林・水産業の振興電								電	話 番	号	45-51	11		
基本事	業名	2	生産基	基盤の塾	整備								内	線番	号	2362		
予算	会計	一角	役会計															
科目	款	6	農林水產	全業費		項	2	林業費		目	3	林道事業費			コ-	- F	74221	2

### 1.現状把握 (1)事務事業の目的 < Do >

単位:千円

対象	(誰、何を対象にしているのか)	意図	(対象をどうしたいのか)	結 果	(どんな結果に結びつけるのか)
林道開設路線 林道未改良(舗	装改良)路線	林道開設や林流林整備の作	道改良、舗装を行うことにより間伐等 業効率が高まる。	効率的な生	産を行う基盤が整う。

番号	路線名等		平成21年度		平成22年度	完了	, .    備考	
号	ロ 秋 口 守	区分	実績	区分	計画	予定	用っち	
1	荒平線	継続	用地•柵頂•安託	継続	用地•柵頂	H 24	ふるさと林道緊急整 備事業	
		牧園	27,492	牧園	21,278		VIII T T	
2	伊勢坂線	新規	測量設計業務委託 L=1,000m 用地·補償	継続	道路改良 L=100m w=3.0m 用地·補償·委託	H 24	辺地対策事業	
		溝辺	9,214	溝辺	26,691			
3	国分山麓線	継続	用地測量業務委託	継続	用地測量業務委託 用地·補償·委託	H 24	広域基幹林道整備事 業	
		国分	570	国分	3,244		木	
4	_							
5								
6								
7								
8								
9								
10								
	, 보니다 마니 >	幺	¥結 = 2 新相 = 1	ᆀ				

新規 = 1 継続 = 3 新規 = 0 継続 = <地区別> H 21 H 22

	H 21	H 22
国分	1	1
溝辺	1	1
横川		
牧園	1	1
霧島		
隼人		
福山		

<全	体事業	費 >	平成21年度法	央算(A)	平成22年度	計画(B)	前年度比較(B)-(A)		
事	業	費		37,276		51,213		13,937	
事	務	費						0	
合		計	3路線	37,276	3路線	51,213	0	13,937	

<財源内訳>	平成21年度決算(A)	平成22年度計画(B)	前年度比較(B)-(A)		
国庫補助金			0		
県 支 出 金			0		
地 方 債	33,800	45,700	11,900		
そ の 他			0		
一般財源	3,476	5,513	2,037		
合 計	37,276	51,213	13,937		

#### (2)事務事業に対する住民意見等

誰からどんな意見や要望が寄せられているか?

#### この事務事業に対する議会から出された意見

地元自治会や森林所有者より、山村地域の振興や定住環境の改善の 特になし。 ために早期完成が望まれている。

	語事業 ード 742	2212 事 務 事業名	林道整備事業		担当部 農林水産部 担当課 林務水産課
2 評	7価の部 <			評価	評価理由
AE	目的妥当性		<b>の整合性</b> 目的は基本事業の意図(基 果)に結びつくか?	■ 結びついている □ 見直す必要がある	林道整備を行うことにより、森林整備の作業 郊率を高め、林業生産機能の向上及び効率的な生産を行うための基盤整備に結びつく。
	評価	ないのか?	<b>)妥当性</b> なぜ市が行わなければなら して、達成する目的か?	■ 妥当である □ 見直す必要がある	林道整備は市の役割である。
B ₫	<b>与</b> 効性評価		<b>の成果への影響</b> 廃止又は休止した場合にと があるか?	■ 影響がある □ 影響がない	林道の維持管理費の増加及び森林整備の停 滞、山間集落の衰退につながる。
c *	+ <del></del>	字業費の削・仕様や工法 削減できない	の適正化等により事業費を	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	仕様や工法決定の段階で事業費の削減を 図っており、削減の余地はない。
C X	加率性評価	<u> </u>	<b>ベ業務時間)の削減余り</b> 失して事務事業に係る業務 ごきないか?	■ 当時会地がたい	通常の事務については職員で対応している が、設計積算や測量等の業務については委託 を行っており、削減の余地はない。
D 2	公平性評価		<b>費用負担の適正化余地</b> が一部の受益者に偏って ではないか?	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある	市全域の膳路線を対象に検討を行い、必要な箇所から実施しているため、公平・公正である。
	(1)1次評	価者(課長)とし	ての評価結果	(2)全体総括(振り返り、反省点	<del>(</del> <del>1</del> )
総括	A 目的妥当 B 有効性 C 効率性 D 公平性	■ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li></ul>	林道整備については、森林整備を 等により森林整備の作業効果を高め	促進する観点から、今後は開設・改良・舗装事業 たい。
3 今	後の方向性	< PLAN >			
-		もとづく今後のプ	5向性	(2) <b>具体的な改善計画</b> (又は廃	隆止·休止すべきとした場合の理由)
	廃止   休止   有効性改善   効率性改善	[目的妥当性	①②、有効性③の結果] ①②、有効性③の結果] [有効性③の結果] [効率性④⑤の結果]		

[公平性⑥の結果]

□ 公平性改善

■ 現状維持・継続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要

事務事		7422	事 務 事業名	林道整備	事業(	県単)					担担	当当		農林水産 林務水産	
Т	'		于木口								]]=	=	灬	小小刀小庄	. D.T.
政策	名	3	活力ある産	業のまちづ	(1)						グ	ルー	プ	林務グル	ープ
施策	名	1	農·林·水產	農・林・水産業の振興							電	話 番	号	45-5111	
基本事	業名	2	生産基盤の	)整備							内	線番	号	2361	
予算	会計	一角	股会計												
科目	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	_	目	3	林道事業費			□-	-ド 74	12215

### 1.現状把握 (1)事務事業の目的 < Do >

単位:千円

対象	(誰、何を対象にしているのか)	意図	(対象をどうしたいのか)	結 果	(どんな結果に結びつけるのか)
林道の未改良	(路線・流末)・未舗装路線	林道を改良() 伐等森林整備	各線・流末)、舗装することによって間 の作業効率が高まる。	効率的な生産	ぎを行うための基盤が整う。

番号	路線名等		平成21年度		平成22年度	完了 予定	備考
号	C, H , 20114	区分	実績	区分	計画	<b>予</b> 疋	in 5
1	林道 上井線				舗装工事 L=200m W=4.0m	H 23	
				国分	4,850		
2	林道 国分山麓線			新規	L=100m (排水路改良) (委託)	H 23	
				国分	5,820		
3	林道 城ヶ尾線		改良工事 L=50m W=4.0m	継続	改良工事 L=70m W=4.0m (委託)	H 22	
		溝辺	3,969	溝辺	7,768		
4	林道 小田西			新規	L=100m (排水路改良) (委託)	H 22	
				隼人	6,790		
5							
6							
7							
8							
9							
10							
	<地区別>	紅	<u>₭続 = 1 新規 = 0</u>	紭	上続 = 2 新規 = 2		

国分H 21 H 22国分2溝辺11

 溝辺
 1
 1

 横川
 牧園

 霧島
 4
 1

福山

<全体事業費>		費>	平成21年度決算	Ĭ(A)	平成22年度	≣計画(B)	前年度比較(B)-(A)		
事	業	費		3,969		25,228		21,259	
事	務	費		111		798		687	
合		計	1路線	4,080	4路線	26,026	3 路線	21,946	

<財源内訳>	平成21年度決算(A)	平成22年度計画(B)	前年度比較(B)-(A)		
国庫補助金			0		
県 支 出 金	1,632	10,400	8,768		
地 方 債			0		
そ の 他			0		
一般財源	2,448	15,626	13,178		
合 計	4,080	26,026	21,946		

#### (2)事務事業に対する住民意見等

誰からどんな意見や要望が寄せられているか?

この事務事業に対する議会から出された意見

山林所有者及び地域住民からの山地崩壊の危険性の苦情や路面水 の流末整備について強く要望されている。また、林道舗装についても早 期完成を望む要望が寄せられている。

事務調		9215 事 務 事業名	林道整備事業(県単	)	担当部農林水産部担当課林務水産課
2 評価	画の部 < S			評価	評価理由
A 目f	的妥当性		<b>の整合性</b> 目的は基本事業の意図(基 果)に結びつくか?	■ 結びついている □ 見直す必要がある	林道の整備を行なうことにより、森林整備の作業効率を高め、林業生産機能の向上及び効率的な生産を行なうための基盤整備に結びつく。
	評価	ないのか?	<b>妥当性</b> なぜ市が行わなければなら して、達成する目的か?	■ 妥当である □ 見直す必要がある	林道の整備は市の役割である。
B 有i	効性評価		<b>D成果への影響</b> 廃止又は休止した場合にと があるか?	■ 影響がある □ 影響がない	林道流末未整備による山地災害の危険性、 林道の維持管理費の増加及び森林整備の停 滞、山間集落の衰退につながる。
c +1.		<ul><li>事業費の削</li><li>・仕様や工法 削減できない</li></ul>	の適正化等により事業費を	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	必要な箇所のみの改良実施と仕様や工法決 定の段階で事業費の削減を図っており、削減 の余地はない。
( XI)	率性評価	•	<b>ヾ業務時間)の削減余地</b> たして事務事業に係る業務 ぎきないか?	<b>!</b> ■ 削減余地がない □ 削減余地がある	通常の事務については職員で対応している が、設計積算や測量等の業務については委託 を行なっており、削減の余地はない。
D 公	平性評価		制用負担の適正化余地 が一部の受益者に偏って ではないか?	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある	市全域の全路線を対象に検討を行い、必要な箇所から実施しているため、公平・公正である。
	(1)1次評	価者(課長)とし	ての評価結果	(2)全体総括(振り返り、反省点	<del>a</del> )
緒括	A 目的妥当 B 有効性 C 効率性 D 公平性	■適切	<ul><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li></ul>	林道整備については、森林整備を 等により森林整備の作業効率を高め	推進する観点から、今後は開設、改良、舗装事業 たい。
3 今後	後の方向性	<plan></plan>	<b>— —</b>		
		とづく今後の方	向性	(2) <b>具体的な改善計画</b> (又は腐	B止·休止すべきとした場合の理由)
		[目的妥当性(	D②、有効性③の結果] D②、有効性③の結果] [有効性③の結果] [対率性④⑤の結果]		

[公平性⑥の結果]

□ 公平性改善

■ 現状維持・継続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要

様式4

#1 11 TO 10			<del>// </del>		979 7		<del>/                                      </del>	 	<u> </u>	1 <u>1                                  </u>	<u>13</u>		N/ 13	, ,					137-0
事務事業	Ě	742	事務	林道整	女借事:	撃 ( /	<b>7</b> # 1						担	=	¥	部層	農林2	水産部	
コード		142	事業名	祁炟立	E MH →	<del>末</del> (2	4 <del>7</del> )						担	=	当	課	休務7	水産課	
政策名		3	活力ある産	産業のまち	づくり								グ	ル	_	プオ	沐務?	グルー	プ
施策名		1	農·林·水產	産業の振り	興								電	話	番	号 4	15-51	111	
基本事業	名	2	生産基盤の	の整備									内	線	番	号 2	2361		
	計	<b>—</b> ∮	股会計																
科目	款	6	農林水産業質	貴	項	2	林業費		目	3	林道	事業費				コー	۴	7422	16

## 1.現状把握 (1)事務事業の目的 < Do >

単位:千円

対象 (誰、何を対象にしているのか)	意 図 (対象をどうしたいのか)	<b>結果</b> (どんな結果に結びつけるのか)
林道の未舗装路線	林道を舗装することによって間伐森林整備の作業 効率が高まる。	効率的な生産を行なうための基盤が整う。

番	路線名等		平成21年度		平成22年度	完了	備考
番号	始級有守	区分	実績	区分	平成22年度 計画	完了 予定	佣气
1	林道 桑木鶴線	新規	(安計)	邢丕形亡	(安記)	H 22	
		溝辺		溝辺	19,440		
2	林道 川北・上別府線	継続	(安託)		舗装工事 L=360m W=4.0m	H22	
		横川	38,365	横川	14,000		
3						-	
4						-	
5						-	
6						-	
7						-	
8						-	
9						-	
10						-	
	<地区別>	糺	<u>≭続 = 1 新規 = 1</u>	紭	上続 = 2 新規 = 0	]	

 <地区別>
 継続 = 1

 H 21 H 22
 <全体事業費 >

<全体事業費> 平成21年度決算(A) 平成22年度計画(B) 前年度比較(B)-(A) 事 費 43,058 33,440 **▲** 9,618 事 **▲** 417 務 費 1,762 1,345 合 **▲** 10,035 計 2路線 44,820 2路線 34,785

国分		
溝辺	1	1
横川	1	1
牧園		
霧島		
隼人		
福山		

<財源内訳>	平成21年度決算(A)	平成22年度計画(B)	前年度比較(B)-(A)
国庫補助金			0
県 支 出 金	19,494	15,766	<b>▲</b> 3,728
地 方 債			0
そ の 他			0
一般財源	25,326	19,019	<b>▲</b> 6,307
合 計	44,820	34,785	<b>▲</b> 10,035

#### (2)事務事業に対する住民意見等

誰からどんな意見や要望が寄せられているか?

この事務事業に対する議会から出された意見

地域住民が管理する山林が林道沿線にあり、里山として親しまれているため、地域住民の安全な通行のためにも同路線の舗装の要望が強い (林道 桑木鶴線)。

	事業 ード 742	916 事 務 事業名	林道整備事業(公共)		担当部 農林水産部担当課
2 評	<b>平価の部 &lt;</b> S	SEE >		評価	評価理由
A	目的妥当性		<b>刀整合性</b> 目的は基本事業の意図(基 果)に結びつくか?	■ 結びついている □ 見直す必要がある	林道の整備を行なうことにより、森林整備の作業効率を高め、林業生産機能の向上及び効率的な生産を行なうための基盤整備に結びつく。
	評価	ないのか?	<b>妥当性</b> ・ぜ市が行わなければなら して、達成する目的か?	■ 妥当である □ 見直す必要がある	林道の整備は市の役割である。
В 1	有効性評価		<b>)成果への影響</b> 廃止又は休止した場合にど ぶあるか?	■ 影響がある □ 影響がない	林道の維持管理費の増加及び森林整備の停滞、山間集落の衰退につながる。
C #	効率性評価	削減できない	の適正化等により事業費をか?	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	
	<b>切华注計</b> 1画	・やり方を工夫時間を削減で		■ 削減余地がない □ 削減余地がある	通常の事務については職員で対応しているが、設計積算や測量等の業務については委託を行なっており、削減の余地はない。
D 2	公平性評価		【用負担の適正化余地 が一部の受益者に偏って はないか?	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある	市全域の全路線を対象に検討を行い、必要な箇所から実施しているため、公平・公正である。
	(1)1次評(	価者(課長)とし	ての評価結果	(2)全体総括(振り返り、反省の	点)
緒括	A 目的妥当 B 有効性 C 効率性 D 公平性	■適切	<ul><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li><li>□ 見直す必要がある</li></ul>	林道整備については、森林整備を 等により森林整備の作業効率を高め	推進する観点から、今後は開設、改良、舗装事業 たい。
	後の方向性	<plan> Sとづ〈今後の方</plan>	向性	<b>(2)目体的か改善計画</b> (▽ )↓ □	発止・休止すべきとした場合の理由)
	計画編末にで		円11年   ②、有効性③の結果]	(4)会件的な以言可聞 (XIA)	#Ⅲ·附Ⅲ9、10 CUに物口W注四)
_	〕 焼止 〕 休止		D②、有効性③の結果]		
	]有効性改善 ]効率性改善(	コスト削減)	[有効性③の結果] [効率性④⑤の結果]		
	] 公平性改善		[公平性⑥の結果]		

■ 現状維持・継続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要

H1 11111111111111111111111111111111111	- 1.	<del>~ 1 ~ -</del>		3/3 2	<u>~ ні</u>		•				<u>V 1J</u>	_				13770
事務事業	742	274 事 務	林消車	三类 (泛州	±ルプロミ	ジェクト <u>ネ</u> った	†全車¥	<b>柴</b> /			担	当	部	農林	水産部	
コード	142.	事業名	117.22.3	林道事業(活性化プロジェクト交付金事業)								当	誄	林務	水産課	
政策名	3	活力ある産	業のまち	5づ(り							グ	ル	ー ブ	林務?	グルー	プ
施策名	1	農·林·水產	産業の振り	興							電	話者	番 号	45-51	111	
基本事業名	2	生産基盤の	D整備								内	線	番 号	2361		
予算 会計	<u> </u>	般会計														
科目款	6	農林水産業費	ŧ	項 2	林業費			目	3 1	林道事業費			П	<b>-</b>	7422	74
1 現状把握	(1)	直発車巻の	目的 <	Do>										畄.	位・千	Щ

## 1.現状把握 (1)事務事業の目的 <Do> 単位:千円

 対象 (誰、何を対象にしているのか)
 意図 (対象をどうしたいのか)
 結果 (どんな結果に結びつけるのか)

 林道を舗装することによって間伐森林整備の作業 効率的な生産を行うための基盤が整う。

番号	路線名等		平成21年度		平成22年度	完了	備考
号	超級有守	区分	実績	区分	計画	予定	伸写
1	林道 福地線			新規福山	(女儿)	H 22	
2	林道 立元線			新規福山	舗装工事 L=200m W=3.0m (委託)	H22	
3	林道 曽津越線	新規福山	(安計)	畑山	2,900		
4		шШ	12,003			-	
5						-	
6							
7						-	
8						=	
9						-	
10						-	
	, Albert Colls	41	¥结 - ○	41:	¥结 - ○ 轩相 - つ		

	H 21	H 22
国分		
溝辺		
横川		
牧園		
霧島		
隼人		
福山	1	2

<全体事業費>			平成21年度決算	<b>氧(A)</b>	平成22年度	[計画(B)	前年度比較(B)-(A)			
事	業	費		12,805		16,350		3,545		
事	務	費		343		650		307		
合		計	1路線	13,148	2路線	17,000	1 路線	3,852		

<財源内訳>	平成21年度決算(A)	平成22年度計画(B)	前年度比較(B)-(A)
国庫補助金	6,489	8,500	2,011
県 支 出 金			0
地 方 債			0
そ の 他			0
一般財源	6,659	8,500	1,841
合 計	13,148	17,000	3,852

#### (2)事務事業に対する住民意見等

誰からどんな意見や要望が寄せられているか? 地区住民からよ。通行車輌の字令を確保するため、見期舗洪敷

#### この事務事業に対する議会から出された意見

地区住民からも、通行車輌の安全を確保するため、早期舗装整備の要望が強い。

特になし。

	6事業   <sub>74</sub>	2274   <del>事   務</del>	1ジェクトな付全事業)	担 3 部長外外性部
⊐	- F   14	2274   事業名   「特定事業(冶圧化)に	リフェク「久り立事未)	担 当 課 林務水産課
2 評	価の部 <	SEE >	評価	評価理由
A E	目的妥当性	政策体系との整合性 ・この事業の目的は基本事業の意図(基本シートの結果)に結びつくか?	■ 結びついている □ 見直す必要がある	林道の整備を行うことにより、森林整備の作業 効率を高め、林業生産機能の向上及び効率的 な生産を行うための基盤整備に結びつく。
	評価	<ul><li>公共関与の妥当性</li><li>・この事業をなぜ市が行わなければならないのか?</li><li>・税金を投入して、達成する目的か?</li></ul>	■ 妥当である □ 見直す必要がある	林道の整備は市の役割である。
В 1	有効性評価	廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止又は休止した場合にど のような影響があるか?	■ 影響がある □ 影響がない	林道の維持管理費の増加及び森林整備の停滞、山間集落の衰退につながる。
C *	₅h <del>S</del> <del>o</del> r MH ≐亚 /邢	事業費の削減余地 ・仕様や工法の適正化等により事業費を 削減できないか?	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	仕様や工法決定の段階で事業費の削減を 図っており、削減の余地はない。
CX	<b>効率性評価</b>	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務 時間を削減できないか?	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	通常の事務については職員で対応しているが、設計積算や測量等の業務については委託を行っており、削減の余地はない。
D 2	公平性評価	受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って いて不公平ではないか?	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある	市全域の全路線を対象に検討を行い、必要な箇所から実施しているため、公平・公正である。
	(1)1次評	価者(課長)としての評価結果	(2)全体総括(振り返り、反省点	()
総括	A 目的妥当 B 有効性 C 効率性 D 公平性	当性 ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要がある	林道整備については、森林整備を打等により森林整備の作業効率を高め7	推進する観点から、今後は開設、改良、舗装事業 たい。
3 🕰	後の方向性	E <plan></plan>		
		もとづく今後の方向性	<b>(2)具体的な改善計画</b> (又は廃	・・休止すべきとした場合の理由)
	] 廃止	[目的妥当性①②、有効性③の結果]		
	]休止 ]有効性改善	[目的妥当性①②、有効性③の結果] [有効性③の結果]		

□ **効率性改善(コスト削減)** [効率性④⑤の結果]

■ 現状維持・継続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要

[公平性⑥の結果]

□ 公平性改善

評価対象年度	平成 21年度	事	務事業 🏗	評価表	<u>&lt;補助金</u>	·負担金用 >			様式2
事務事業コード	742610 事	務 漁業	<b>美資源繁殖施設</b>	整備補助事業		担		農林水産	
  		<b>モロ</b> る産業のまた	5づくり				<u>リョ 課</u> 「ループ		
施策名		水産業の振					話番号	45-5111	
基本事業名		盤の整備				内	線番号	2371	
会計		<del>소</del> 개( ##		事業	□単年月		<del></del>	. <del> </del>	
予 款 項	6 農林水 3 水産業			期間		度繰返 (開始年) 限定複数年度(	<b>芰</b> H 17	年度~	)
科 <u>增</u> 目 目	2 水産業			根拠法令・		以足段数十 <u>段</u> (			)
□ □ <u>· · ·</u>	F 742610			条例等	なし				
補助金 負担金別	□団体の運	営支援	■ 団体の活動	助支援 □	イベント等の	○補助 □協	3議会等負	担金	
1.現状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >						
	事務事業の概要)								
	カイカ等の産卵場所の 日産育成に努め漁							( ) [ ]	
補助金・負担	!金の交付先 福山	町海業協同	組合	補目	助金の対象紹	<b>建</b> 福山町海業	協同組合の	活動に要す	ス経費
	(事務事業の活動量		л <u>ат П</u>	11132	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
1					—	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 補助金交付	団体数				団体	1	1	1	]
イ 投入回数(生	<b>F</b> 度内)				旦	1	2	2	4
ウ									
	誰、何を 対象にしているのか)	対象	<b>指標</b> (③対象	やの大きさを 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア海面漁業者		海面漁業	者数		人	127		125	125
1									
	対象を	成果:	·····································	<i>O</i>	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
	どうしたいのか)		) 達成	対度を表す指標)		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア漁業者の経	営が安定する。	イカ柴投力	·数 		本	600	60	60	60
1									
ウ									
<b>結果</b>	どんな結果に	上位	成果指標	の結果の達成度	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う	放流した利		を表す指標)	万尾	(実績) 46.5	(実績) 37.5	(見込) 40.7	(見込) 40.7
77777	生を117季盛が登り	が入りにしてこれ	正黒の数		刀尾	40.5	31.3	40.7	40.7
1		W 4							
(2)事業費	21年度 (決算)	単位:千円 22年度 (予算)	この事務事	<b>の環境変化・住</b> 「業は、いつ頃、 開始されたのか	どのような		を取り巻〈環 比べてどう		
」 当初予算		190		カ等の産卵場所が		水質の低下、水			の高騰によ
予  <sup>                                   </sup>				を形成するために を育成に努めたい		り漁業を取り巻くお	犬況は厳しくれ	なっている。	
額 予算合計	190	190	からの要望によ	の平成17年から開	始した。				
			- の声効害	業に対して誰か	いらどんな意		業に対する	る議会から	出された
国庫補助	金								
県支出金	金		見や要望が	で寄せられている		意見			
県支出金 地方債	金					<b>意見</b> 特になし。			
県支出金 決 地方債 その他			見や要望が						
県支出金 決 地方債			見や要望が						

 事務事業<br/>コード
 742610
 事務<br/>事業名
 事業名
 漁業資源繁殖施設整備補助事業
 担当部
 農林水産部

 担当課
 林務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			互	体名	3・協	議会	名				平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定)		平成23年度 (予定)		
	ᇶ	i.l.mt%	強業協同	目织合							補助金	190	補助金	190	補助金	190	
4	佃	ІШП Л	思耒 肋	可組合							自主財源	210	自主財源	210	自主財源	210	
1		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	400	合計	400	合計	400	
		地区								0	自主財源率	53%	自主財源率	53%	自主財源率	53%	
											補助金		補助金		補助金		
0											自主財源		自主財源		自主財源		
2		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
2											自主財源		自主財源		自主財源		
3		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
4											自主財源		自主財源		自主財源		
4		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
_											自主財源		自主財源		自主財源		
5		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
											自主財源		自主財源		自主財源		
6		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
7											自主財源		自主財源		自主財源		
7		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
•											自主財源		自主財源		自主財源		
8		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
•											自主財源		自主財源		自主財源		
9		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
											補助金		補助金		補助金		
10											自主財源		自主財源		自主財源		
10		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
				言							補助金負担金合計	190	補助金負担金合計	190	補助金負担金合計	190	
											自主財源合計	210	自主財源合計	210	自主財源合計	210	
							自主財源率	53%	自主財源率	53%	自主財源率	53%					

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名·協議 会 名				平成23年度		負担金0	D支払先	
	四 体 石 . 励 硪 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	190
補正予算	
合 計	190

<補正予算	<b>算内訳 &gt;</b>					単	位:千円
第1回		第4	回	第7			
第2回		第5	回	第8	回		
第3回		第6	回				

	务事業 ]ード	742610	│ 事 務 │ 事業名	漁業資源	繁殖施設	整備補	助事業				睘杯水産部 林務水産課
2	平価の	部 <see></see>		ı		評価			Į-	評価理由	T T 373 'S 'ALL HAIV
Α	<b>政</b> :	<b>東体系との</b> の事務事業の 本シートの結	<b>経合性</b> 目的は基本事		■ 結びつ				)投入を行うこと 策体系に結びて		ま者の経営安定が図られる
目的妥当	• <i>†</i> 3	<b>共関与の妥</b> ぜ市が補助又 か?		ればならない	■ 妥当で □ 見直す		ある		)投入事業によ きるために妥当		げ漁業者の経営安定を図
性評価		<b>象・意図の妥</b> ・象や意図を限		ナベきか?	■ 適切で □ 対象を		必要がある	対象は流	魚協、意図は漁	業者の経営	安定であって適切である。
					□ 意図を	見直す	必要がある				
В	• 成	果の向上余り は果指標の現状 させることができ	弋値をあるべき	水準まで向	(十分	■ 向上余地はない (十分に成果が出ている) 事業目的以 □ 向上余地がある			的以上の成果同	句上余地はな	٧٠°
有効性部	• 補	<b>止・休止の成</b> 前助金又は負担 上場合にどのよ	1金の交付を厚	を止又は休止		■ 影響がある □ 影響がない			資源の維持培養	髪が難しくなり	、また漁獲高が減少する。
評価	• 他	似事業との制 に同様の補助 を廃合や連携す	金はないか?		=段があ	3	(他に手段がある場合の事務 携できない 集できる			合の事務事業名等)	
C 効	・交こと	<b>業費の削減</b> 付先に働きか ができないか	けて、市の負 ?		■ 削減分	≷地がなり	, 1		D殆んどは必要	<b>戸経費であり、</b>	削減は難しい。
率性評価	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間を削減できないか?  受益機会・費用負担の適正化余地				■ 削減余地がない 人件費としては、予算執行事務と投入立会で、これ以上の削減は難しい。				入立会いのみであるの		
D公平性評価	・補 てい ・受	i助金又は負担 いて不公平でに な益者負担が公	旦金が一部のう はないか? \平公正になっ	受益者に偏っ oているか?	□ 公平· ■ 見直す	「必要が	ある		2偏った事業で	あって、公平	性には欠ける。
総括	A I B 7 C 3	<b>次評価者(課</b> 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	【長)としての ■ 適切 ■ 適切 ■ 適切 □ 適切	評価結果 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 ■ 見直す必	必要がある 必要がある	平成		協の合併か	<u> </u>		こより中座されることが決 である。
		方向性 < PL									
(1)		果にもとづく		<u> </u>			(2)廃止5	ては休止す	「べきとした場	合の理由	
	<ul><li>事</li><li>有</li><li>が</li><li>公</li></ul>		[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b>.ト削減</b> ] [効 [公	率性⑦⑧の紀  平性⑨の結果	効性⑥の約   の結果]  -  -  -  -  -  -  -  -  -						
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、 <b>具体</b> 的	りにどのよう	に取り組む	か		
漁	業資源の	全年度の取組 の増殖に係るす ける公平性をも	支援策としての	本事業のあり					<b>き具体的な</b> P き対応する。	內容	

評価対	付象年度	平成 21年度		事	务 事業	評価	表	<補助金	·負担金用	>		様式2
	務事業	742613	事 務 事業名	海面	環境保全事	<b>事業</b>					農林水産	
	コード <u></u>	3 活7	事業石力ある産業	上 坐のまt	らづくり					担 当 課グルーグ	林務水産	
	施策名 1000年11月11日   1000年11月11日   1000年11月11日   1000年11月11日   1000年11月11日   1000年11月11日   1000年11月11日   1000年11月1日   1000年11月   1		林•水産							電話番号		
	·事業名		産基盤の		· ·					内線番号		
	会計	一般会計					= 114	□単年周	きのみ			
予 算	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		木水産業	費			事業 期間	■ 単年原	を とくりゅう とく こく	F <b>度</b> S 59	年度~	)
科	坦		<b>主業費</b>	-#4				□期間図	艮定複数年度	~		)
目	コード		<b></b> <b>主業振興</b>	質			拠法令· 条例等	なし				
	助金 担金別	□団体の	の運営支	援	■ 団体の流	活動支援		イベント等の	·補助 □	協議会等負	担金	
1.現	状把握	(1)事務事業	業の目的	と指標	< Do >							
手	段(事	務事業の概要	)									
1田 川 佗	いて伝信しい	魚船の航行を阻	1古 9 分の	' C,里你	<b>炎寺で関うし</b> を	ボム 9 のだり	生尹未にり	での食 用ツー 可	を別成する。			
補助	〕金·負担st	金の交付先	福山町漁	業協同	組合		補且	力金の対象経	<b>費</b> 福山町漁	業協同組合の	活動に要す	る経費
活	動指標(	事務事業の活	動量)					単位	20年月 (実績		22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア海	面環境保全	とのための除去		(実施回	 数			旦	(天規	2 2		(光区)
イ海	面環境保全	とのための除去	5処理作業	きの参加	者数			人		40	40	40
ウ												
対		推、何を け象にしているの	のか)	対象	指標 (3)	対象の大き 表す		単位	20年月		22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア海	面漁業者		海	面漁業	者数			人		27 125		
1												
意	t 🗷 (Ż	対象を どうしたい <i>の</i>	ひか)	成果		意図の 達成度を表	す指標)	単位	20年月 (実績		22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア漁	船被害を軽	経減する。	安	全に安	<b>心して漁場を</b> i	運行する漁	船	船		54 54	54	54
1												
ウ												
結	<b>果</b> (と	ごんな結果に 結び付けるの	(カュ)	上位	成果指標	(⑦結果の を表す		単位	20年月		22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア効	率的な生産	至を行う基盤が		流した利	焦魚の数	- 247	10.00	万尾	46.		40.7	40.7
1												
(2)	業費		単位	: 千円	(3)事務事	業の環境	変化·住	民意見等				,
		21年度(決算)		年度 (学)		多事業は、 けで開始さ		どのような ・?		美を取り巻〈環と比べてどう		
予当	<b>当初予算</b> 額	<b>1</b> 3	36	136				施されていた	変化なし。			
算補	非正予算額	Į į	_		が、打ち切り関係者の強	予算となっ い要望によ	た。しかし り単独補助	ながら、漁業 カとした。				
額予	序算合計	13	36	136								
	国庫補助金	<u>.                                      </u>	$\neg$		- 0 = 7		11	· > 1° / 4× <del>*</del>	- 0 = 7	= *	2 <del>**</del>	111244
	国 単 補 助 ュ 県 支 出 金					8事業に対望が寄せる		Nらどんな意 るか?	この事務 意見	事業に対す	6議会から	出された
決地	也方債							被害解消及	特になし。			
算者	一の他				び海岸周辺 辺住民)。	かされいに	なつた(漁	業関係者、周				
	-般財源	13	36									
	5出合計	13	36									
H												

事務事業<br/>コード742613事務<br/>事業名海面環境保全事業担当部<br/>担当課農林水産部<br/>担当課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			寸	体名	る・協	議会	名				平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定)		平成23年/ (予定)	
	ᇐᆡ	山田下泊	3坐+力[	司組合							補助金	136	補助金	136	補助金	136
,	佃山	一一二次	果果伽	可組占							自主財源	221	自主財源	221	自主財源	221
1	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	357	合計	357	合計	357
	坩	拉区								0	自主財源率	62%	自主財源率	62%	自主財源率	62%
											補助金		補助金		補助金	
2											自主財源		自主財源		自主財源	
_		1 -2-	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3											自主財源		自主財源		自主財源	
3	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	拉区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
											自主財源		自主財源		自主財源	
4	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	拉区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
5											自主財源		自主財源		自主財源	
5	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	拉区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
6											自主財源		自主財源		自主財源	
0	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
7											自主財源		自主財源		自主財源	
′	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	拉区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
8											自主財源		自主財源		自主財源	
٥	交	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	也区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
9											自主財源		自主財源		自主財源	
9	文	才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	拉区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
10	_										自主財源		自主財源		自主財源	
10		才象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	坩	也区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				討	-						補助金負担金合計	136	補助金負担金合計	136	補助金負担金合計	136
	_	_		· <u> </u>	· <u> </u>	· <u> </u>					自主財源合計	221	自主財源合計	221	自主財源合計	221
											自主財源率	62%	自主財源率	62%	自主財源率	62%

負担金の状況

単位:千円

	団 体名·協議会名				平成23年度			D支払先	
	四 体 石 · 励 硪 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	136
補正予算	
合 計	136

<補正予算	<b>算内訳 &gt;</b>					単	位:千円
第1回		第4	回	第7			
第2回		第5	回	第8	回		
第3回		第6	回				

	事務事業				竟保全事業				担 当 部  農林水産部  担 当 課  林務水産課
2	平価の	部 <see></see>				評価			評価理由
		<b>東体系との</b>			_ (+-1)			生 全 か 4	沿舶の航海の確保を推進し、漁業者の安定経営を支
Α		の事務事業の本シートの結		214 NO.	■ 結びつ	いている 「必要がある	ξ.		品相の航海の催休を推進し、温柔者の女足程書を文 とで政策体系に結びついている。
目		共関与の妥論		.,,,,,,	□光旦,	2.2100	,		
的巠		ぜ市が補助又		ればならない	■ 妥当で	: ある			振興及び環境保全への取り組みを支援することは、行
妥当	のカ				□ 見直す	必要がある	5	以か 関 子	することは妥当である。
性評	対	象・意図の妥	当性		■ 適切て	である			
価	·対	象や意図を限	定又は追加っ	<b></b> ナベきか?	□ 対象を	見直す必要	<b>長がある</b>	対象を準である。	魚業者とし、意図を安全航行の確保としたことから適切
					□ 意図を	見直す必要	見がある		
	<b></b>	果の向上余り	<u>u</u>		■向上余	≷地はない			
		果指標の現状		水準まで向		に成果が出	ている)	事業目的	的以上の成果向上余地はない。
В	上さ	どせることができ	きるか?		□ 向上斜	≷地がある			
有	廃.	止・休止の成	果への影響						
効		助金又は負担			■影響が			安全な船	航海が確保できなくなる。
性評		場合にどのよ			□影響か	<b>ドない</b>			
価		以事業との級 に同様の補助			■ 他に手	段がない			(他に手段がある場合の事務事業名等)
		廃合や連携す			□ 他に手	段がある			
						合できない			
		業費の削減を	余地			合できる	□ 連携	じさる	
С	• 交	付先に働きか	けて、市の負	担を削減する		や地がない		事業費の	のほとんどは必要経費であり、削減は難しい。
効		ができないか		ora a til.	□ 削減分	≷地がある			
率性		牛費(延べ業	務時間  の	削减余地	■ 削減余	≷地がない			
評				係る業務時間				予算執行	行等の事務のみであることから削減余地はない。
価	を目	川減できないか	, Š		□則減分	≷地がある			
D 公 平		益機会·費用			<b>■</b> () 177	ハエネキス			
平性		助金又は負担 いて不公平では		受益者に偏っ		公正である			船舶の航海の確保を推進し、周辺漁業者全てが受益 ことから公平・公正である。
評価		益者負担が公		っているか?	□見直す	「必要がある	5		
**	(1)12	欠評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全体網	総括(振	り返り、反	(省点)
MS.		目的妥当性	■適切	□ 見直す必					
د	-	<b>∮</b> 効性	■適切	□見直す必		適切な事	事業であり	)、現状維持	<b>等とする。</b>
括		か率性 ヘ巫性	■適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>					
2 /		公平性 <b>方向性 &lt;</b> PL/	■ 適切	□ 兄旦9火	が安かのる				
_		果にもとづく		性		(2	)廃止又	は休止す	すべきとした場合の理由
( - )	□ 廃⊥			<u></u> -当性①②、有	効性⑥の絹		,	<u> </u>	
	□休」			当性①②、有		告果]			
		り再設定 ≹統合∙連携		的妥当性①③ 効性⑤の結果					
			=	効性③の結果 効性④の結果	=				
				率性⑦⑧の結					
		P性改善	_	平性⑨の結果	_				
	■ 現丬	大維持·継続	⇒(3)具体的	的な改善計画に	は个要				
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	<b>、具体的</b> に	どのよう	に取り組む	このか
				期待される効					き具体的な内容

評価対象年度	平成 21年度	事務	事業評	価 表	<u>&lt;補</u> 助金	· <u>負担金用 &gt;</u>			様式2
事務事業コード	742614 事	務 漁業資	逐源放流支援事業			担		農林水産	
」   		<b>乗台  </b> 5産業のまちつ					! 当 課 `ループ	林務水産	
施策名		水産業の振興	• •				話番号	<u>45-5111</u>	
基本事業名	2 生産基準	盤の整備					線番号	2371	
会計				事業	□ 単年原	<b>そのみ</b>			
予 款				事 <del>業</del> 期間		を繰返 (開始年)	<b>芰</b> H 18	年度~	)
科 🖳	14 /				□期間	見定複数年度(	~		)
目目		<b>仮興賀</b>		根拠法令· 条例等	なし				
補助金 負担金別	□ 団体の運	営支援  ■	■団体の活動支		イベント等の	補助 □協	諸会等負担	担金	
1.現状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >						
	事務事業の概要)	** = 1 1= 1 10		7.) wllin-V	9 V# L - D - 17	1)0 1/1 P Vt P 0 1/1	اور ورساس ورسواب	V	
性田(ピンメール)	, 000尾)の放流を行	ソーとにより、質	原の維持増殖に劣	すめ るとともにほ	思愛の旧上を図	り、地区無民の生	. 座を局め生	店の女正を	최 ( )
補助金·負担	!金の交付先 錦江	漁業協同組合		補且	加金の対象経	<b>費</b> 錦江漁業協	同組合の活	動に要する網	<b>卒費</b>
	(事務事業の活動量			1113-2	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
	(事份事業や旧勤重	,				(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア放流回数					□	1	1	1	_
1									
ウ									
	(誰、何を 対象にしているのか)	対象指	(③対象の) 表	大きさを そす指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア海面漁業者		海面漁業者数		, , , , , , ,	人	160		148	148
1									
	(対象を	-A EE 464	<b>(</b> ⑤意図の		W (1-	20年度	21年度	22年度	23年度
<i>1</i> 5.  24	どうしたいのか)	_	達成度を	を表す指標)	単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア漁業者の経	営が安定する	霧島市漁獲高	iii		t	465	465	465	465
1									
ウ									
	(どんな結果に	上位成!	<b>= 164=</b> (⑦結:	果の達成度	77 \7-	20年度	21年度	22年度	23年度
4世 田 (	(こんは胴木に							( - 1 1 1 1	(見込)
和未	結び付けるのか)		<b>未知像</b> を表	表す指標)	単位	(実績)	(実績)	(見込)	
和未	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う	放流した稚魚	<b>未知像</b> を表		万尾	(実績) 46.5	( <b>実績</b> ) 37.5	(見込)	40.7
ア効率的な生	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う	放流した稚魚	<b>未知像</b> を表 の数	表す指標)	万尾				
ア 効率的な生	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う	放流した稚魚	<b>未知像</b> を表	表す指標)	万尾				
ア効率的な生	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う	放流した稚魚	<b>未知像</b> を表 の数	表す指標) <b>環変化・住</b> <b>は、いつ頃、</b>	万尾 <b>民意見等</b> どのような	46.5 事務事業を		40.7 環境は、開始	40.7
ア 効率的な生	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算)	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算)	を の数  3) (お) (業の) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま	表す指標)  「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような ? 水資源の維	46.5 <b>事務事業を</b> は5年前と 漁業者の高齢化	37.5 E取り巻く環 比べてどう や漁業資源	40.7 環境は、開始 変わったの で減少など	40.7 台時期又 か?
所 未 ア 効率的な生 イ (2)事業責 当初予算 補正予算	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算)	を の数 3)上級し業の この事務事業  きっかけで開始	表す指標)  「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような ? 水資源の維	46.5 事務事業を は5年前と	37.5 E取り巻く環 比べてどう や漁業資源	40.7 環境は、開始 変わったの で減少など	40.7 台時期又 か?
所 未 ア 効率的な生 イ (2)事業責 予 当初予算	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273 額	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算)	を の数  3) (お) (業の) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま	表す指標)  「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような ? 水資源の維	46.5 <b>事務事業を</b> は5年前と 漁業者の高齢化	37.5 E取り巻く環 比べてどう や漁業資源	40.7 環境は、開始 変わったの で減少など	40.7 台時期又 か?
	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273 額 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算) 273	を の数  3) (お) (業の) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま	表す指標)  「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような ? 水資源の維	46.5 <b>事務事業を</b> は5年前と 漁業者の高齢化	37.5 E取り巻く環 比べてどう や漁業資源	40.7 環境は、開始 変わったの で減少など	40.7 台時期又 か?
対	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273 額 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算) 273	で表 の数 3) 上谷上業の記 この事務事業  きっかけで開始 年々資源が枯渇し 中々増大を図るため この事務事業	表す指標) <b>近変化・住</b> <b>は、いつ頃、</b> <b>はされたのか</b> でいく湾奥の シ平成18年かり こ対して誰か	万尾 <b>民意見等</b> どのような ? 水資源の維 ら実施。	事務事業では5年前と 漁業者の高齢化取り巻く環境は年	37.5 E取り巻く環 比べてどう や漁業資源	40.7 環境は、開始 変わったの できている。	40.7 台時期又 か? 水産業を
	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273 額 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算) 273 持	を の数  3) (おし葉の): この事務事業  きっかけで開始 年々資源が枯渇しい。 中増大を図るため この事務事業  見や要望が寄	表す指標)  「「「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」  「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような。? 水資源の維 つ実施。	46.5 事務事業を は5年前と 漁業者の高齢化 取り巻く環境は年 この事務事 意見	37.5 ・ 取り巻く環 ・ 比べてどう ・ や漁業資源 々厳しくなっ	40.7 環境は、開始 変わったの できている。	40.7 台時期又 か? 水産業を
	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273 額 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算) 273 持	で表 の数 3) 上谷上業の記 この事務事業  きっかけで開始 年々資源が枯渇し 中々増大を図るため この事務事業	表す指標)  「「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事務事業では5年前と 漁業者の高齢化取り巻く環境は年	37.5 ・ 取り巻く環 ・ 比べてどう ・ や漁業資源 々厳しくなっ	40.7 環境は、開始 変わったの できている。	40.7 台時期又 か? 水産業を
	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う 21年度 (決算) 額 273 額 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算) 273 持	を の数  3) (おし葉の): この事務事業  きっかけで開始 年々資源が枯渇しい。 中々資源が枯渇しい。 この事務事業  見や要望が寄れ産資源の枯渇を	表す指標)  「「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	46.5 事務事業を は5年前と 漁業者の高齢化 取り巻く環境は年 この事務事 意見	37.5 ・ 取り巻く環 ・ 比べてどう ・ や漁業資源 々厳しくなっ	40.7 環境は、開始 変わったの できている。	40.7 台時期又 か? 水産業を
対	結び付けるのか) 産を行う基盤が整う  21年度 (決算) 額 273 額 273  金 273	放流した稚魚 単位:千円 22年度 (予算) 273 持	を の数  3) (おし葉の): この事務事業  きっかけで開始 年々資源が枯渇しい。 中々資源が枯渇しい。 この事務事業  見や要望が寄れ産資源の枯渇を	表す指標)  「「「「「「「「「」」」  「「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「」」  「「  「「  「	万尾 <b>弐意見等</b> どのような。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	46.5 事務事業を は5年前と 漁業者の高齢化 取り巻く環境は年 この事務事 意見	37.5 ・ 取り巻く環 ・ 比べてどう ・ や漁業資源 々厳しくなっ	40.7 環境は、開始 変わったの できている。	40.7 台時期又 か? 水産業を

 事務事業 コード
 742614
 事務 事業名
 漁業資源放流支援事業(種苗放流事業)
 担当部 農林水産部 担当課 林務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			4	体名	3・協	議会	名				平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	錦	5丁油当	業協同網	组合							補助金	273	補助金	273	補助金	273
1	3211	J/ ///>									自主財源	391	自主財源	391	自主財源	391
.		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	664	合計	664	合計	664
		地区							0		自主財源率	59%	自主財源率	59%	自主財源率	59%
											補助金		補助金		補助金	
2	Г			ı	ı					ı	自主財源		自主財源		自主財源	
_		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3	Г				1	1	ı				自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
4				T	T		T			T	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
5				T	T		T			T	自主財源		自主財源		自主財源	
Ĭ		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
6				T	T		T			T	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
7				1						1	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
8	Г										自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
9	Г										自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
10	Г			- ·	\u00e44	146	41 -	and, she	41.	ı → ·	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				計	-						補助金負担金合計	273	補助金負担金合計	273	補助金負担金合計	273
											自主財源合計	391	自主財源合計	391	自主財源合計	391
											自主財源率	59%	自主財源率	59%	自主財源率	59%

負担金の状況

単位:千円

	ロニエックル								<u>地,十日</u>
	団体名:協議会名				平成23年度		負担金(	の支払先	
	四个石。网络云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	273
補正予算	
合 計	273

	<補正予	算内訳 >					単	位:千円
I	第1回		第4回		第7回	回		
I	第2回		第5回		第8回	<b>1</b>		
I	第3回		第6回					

	务事業 ード	742614	│	漁業資源	放流支援	事業(利	重苗放流事	業)	担 当 部  農林水産部  担 当 課  林務水産課
2 🛱	平価の	部 <see></see>				評価			評価理由
А	<b>政</b> :	策体系との整 の事務事業の 本シートの結	目的は基本事	714 101	■ 結びつ				放流を行うことによって漁業者の経営安定が図られ、糸 系に結びつく。
目的妥当	•な	<b>共関与の妥</b> ぜ市が補助又 か?		ければならない	<ul><li>■ 妥当で</li><li>□ 見直す</li></ul>		ある	種苗の放ため妥当	放流事業により漁業者の経営安定を図ることができる である。
性評価		<b>象・意図の妥</b> 象や意図を限		すべきか?	■ 適切で □ 対象を		必要がある	対象は流る。	漁協、意図は漁業者の経営安定であるため妥当であ
			IL.		□ 意図を	見直す	必要がある		
В	•成	果の向上余地 は果指標の現状 させることができ	は値をあるべき	水準まで向	■ 向上第 (十分	に成果な	が出ている)	事業目的	的以上の成果向上余地はない。
有効性	• 補	<b>止・休止の成</b> 師金又は負担 こ場合にどのよ	!金の交付を原	発止又は休止	■ 影響か				放流を中止することにより、湾内の資源の維持培養が 、また漁獲高が減少する。
評価	•他	<b>似事業との紛</b> に同様の補助 E廃合や連携す	金又は負担金	金はないか?		段があ	る :い □ 連携		(他に手段がある場合の事務事業名等)
C 効	・交 こと	<b>業費の削減</b> 統 付先に働きか ができないか	けて、市の負 <b>?</b>		■削減分□削減分	≷地がな	l I		のほとんどは必要経費であり、削減は難しい。
率性評価	۶.	<b>件費(延べ業</b> かり方を工夫して 削減できないか	で事務事業に		■削減分□削減分			人件費はがない。	予算執行事務と放流の立会いのみであり、削減余地
D公平性評価	・補 てい	益機会・費用 助金又は負担 いて不公平では 益者負担が公	 □金が一部のう はないか?	受益者に偏っ	■ 公平・			種苗を鍛業者である	綿江湾の漁場に放流することによる受益者は全ての漁 るため適正である。
総		<b>次評価者(課</b> 目的妥当性	<b>長)としての</b> ■ 適切	<b>評価結果</b> □ 見直す必	必要がある	(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)
括	СŞ	有効性 効率性 公平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	が要がある	適切	な事業であり	)、現状維持	寺とする。
_		方向性 <pl <="" th=""><th></th><th></th><th>-</th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl>			-				
(1)		果にもとづく		· •	- I - I - A	L m 3	(2)廃止又	は休止す	rべきとした場合の理由
	□ 事i □ 有i □ 加i □ 加i		[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b>卜削減</b> ] [效 [公	」率性⑦⑧の紀 :平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -				
(3),	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、具体	的にどのよう	に取り組む	ን <b>ወ</b> か
		年度の取組							き具体的な内容

評価	対象年度	平成 21年度	事	務事 業 請	平価 表	<補助金	·負担金用 >			様式2
事	務事業	742615	事務漁	<b>養資源放流支援</b>	事業(パイロット	·事業)	担		農林水産	
	<u>コード</u> 政策名		<b>事業名                                    </b>	5づくり			担		林務水産	
	施策名		木・水産業の振					がった		-
	本事業名		基盤の整備	.,,				線番号	2371	
	会計	一般会計			<b>吉</b> 业	□単年月	度のみ		l	
- S	款	6 農林	水産業費		── 事業 期間	■ 単年月	度繰返 (開始年)	<b>隻</b> H8	年度~	)
乔	斗 L <sup>坎</sup>	3 水産			7,5, 5	□期間	限定複数年度(	~		)
E	目   コード		業振興費		根拠法令・条例等	なし				
	補助金 負担金別	□団体の	運営支援	■ 団体の活動		イベント等の	○補助 □協	3議会等負	担金	
	見状把握		の目的と指標	< Do >						
		務事業の概要)					いて、一部補助を			
			魚業協会が提供							
補	助金·負担st	金の交付先量	帛江漁業協同組	合·福山町漁業協	同組合補助	加金の対象総				
3	活動指標(	事務事業の活動	加量)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	<b>汝流回数</b>					田	4		4	4
1										
ゥ										
	(=	<b>進、何を</b>		(①牡布	の大きさを		20年度	21年度	22年度	23年度
Ż		E、何を け象にしているの	対象 対象	指標	表す指標)	単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	毎面漁業者		海面漁業	者数		人	287	275	273	273
1										
j		対象を どうしたいの	カュ) 成果	指標 (⑤意図) 達成	の (度を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	魚業者の経営	営が安定する	霧島市漁	獲高		t	465	465	465	465
1										
ゥ										
	<b>結果</b> (と	ごんな結果に 結び付けるのか	上位	成果指標	)結果の達成度 を表す指標)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
アタ	対家的わた	だだける   を行う基盤が整		#4の粉	を衣り相保/	万尾	(実績) 46.5	(実績) 37.5	(見込) 40.7	(見込)
7	<u> </u>	こで117本盆が主	1)X1)III C/C1	世点でクタス		万疋	10.0	31.3	10.1	10.1
1										
(2)	事業費		単位:千円	(3)事務事業の	D環境変化·住	民意見等				
		21年度 (決算)	22年度 (予算)		業は、いつ頃、 開始されたのか		事務事業を は5年前と			
予	当初予算額	<b>1</b> 94	194	年々資源が枯れ 維持や増大を図	渇していく湾奥の		湾奥に位置する高齢化、漁業資源			
算	補正予算額	Ą		維持や増入を図れた。	るため、平成6年	及より用炉で	向野化、偲来質例 は厳しい。	(7)似少寺、	偲来有を取り	<b>7仓</b> \垛児
額	予算合計	194	194							
T	国庫補助金	<u>.</u>	٦	この事殺声	 業に対して誰か	にどんか辛	この事務事	またしかす	ス議合から	出さわた
	県支出金	-	-		業に対して誰が 寄せられている		意見	未に刈り	ℴ娥云かり	шелис
決	地方債		1		環境が悪化してい		特になし。			
算 流事業は継続してほしい 額 その他				てほしい(地元漁	協)。					
	一般財源	194								
-	支出合計	194	_							
	人山口川	134								

 事務事業 コード
 742615
 事務 事業名
 漁業資源放流支援事業(パイロット事業)
 担当部 農林水産部 担当課 林務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

	団 体名 協議会名		平成21年度 (決算)			<b>度</b> )	平成23年度 (予定)	
	錦江漁業協同組合·福山町漁業協同組合		補助金	194	補助金	194	補助金	194
1	郊江从未肠问料口:惟以则 从未肠问料口		自主財源	291	自主財源	291	自主財源	291
'	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧	島 隼人 福山	合計	485	合計	485	合計	485
	地区	0 0	自主財源率	60%	自主財源率	60%	自主財源率	60%
			補助金		補助金		補助金	
2			自主財源		自主財源		自主財源	
_	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧,	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
3			自主財源		自主財源		自主財源	
٥	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
4			自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧,	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
5			自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧,	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
6			自主財源		自主財源		自主財源	
٥	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
7			自主財源		自主財源		自主財源	
<i>'</i>	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧,	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
8			自主財源		自主財源		自主財源	
١	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
9			自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧,	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			補助金		補助金		補助金	
10			自主財源		自主財源		自主財源	
	対象 全市 国分 溝辺 横川 牧園 霧,	島 隼人 福山	合計		合計		合計	
	地区		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	計		補助金負担金合計	194	補助金負担金合計	194	補助金負担金合計	194
			自主財源合計	291	自主財源合計	291	自主財源合計	291
			自主財源率	60%	自主財源率	60%	自主財源率	60%

負担金の状況

単位:千円

	団 体名·協議会名				平成23年度			D支払先	
	四 体 石 · 励 硪 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	194
補正予算	
合 計	194

<補正予算	<b>算内訳 &gt;</b>					単	位:千円
第1回		第4		第7	回		
第2回		第5	回	第8	回		
第3回		第6					

	事業 ード	742615	事 務事業名	漁業資源	放流支援	事業()	パイロット事	<b>業</b> )	担当部農林水産部担当課林務水産課		
2 計		那 <see:< th=""><th></th><th></th><th></th><th>評価</th><th></th><th></th><th>評価理由</th></see:<>				評価			評価理由		
A	・この (基)	本シートの糸	の目的は基本 吉果)に結びつ		■ 結びつ □ 見直す				政流することによって漁協の経営安定につながり効率 を行う基盤が整うので政策に結びついている。		
目的妥当			<b>当性</b> 又は負担しない	ければならない	■ 妥当で □ 見直す		ある		放流事業により漁業者の経営安定を図ることができ,霧 接する湾奥の活性化にもつながることから妥当であ		
性評価		<b>泉・意図の</b> 象や意図を	<b>妥当性</b> 限定又は追加	すべきか?		見直す	必要がある 必要がある		湾奥の活性化は漁協だけでなく、それを利用する一般 象にしているので妥当である。		
В	•成: 上さ	せることがて	状値をあるべき ごきるか?		■ 向上第 (十分	に成果な	が出ている)	事業目的	美目的以上の成果向上余地はない。		
有効性	·補.	助金又は負	<b>成果への影響</b> 担金の交付を ような影響があ	廃止又は休止					放流を中止することにより、湾内の資源の維持培養が 、また漁獲高が減少する。		
評価			統廃合・連携		■ 他に手	段がな	,1		(他に手段がある場合の事務事業名等)		
	•統	廃合や連携	助金又は負担 することができ			≦段があ 合できな 合できる					
C 効	・交 こと	ができないか	かけて、市の負 ゝ?	担を削減する	■ 削減余地がない □ 削減余地がある			事業費の	のすべてが放流時の用船代等であり、削減は難しい。		
率 性 評 価	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間 を削減できないか?			■ 削減余地がない □ 削減余地がある			人件費 <i>l</i> がない。	は予算執行事務と放流の立会いのみであり、削減余地			
D公平性評価	・補. てい	助金又は負 いて不公平で	<b>刊負担の適</b> 担金が一部の はないか? 公平公正にな	受益者に偏っ	■ 公平·				を支給するのは各漁協であるが、その稚魚は公共の漁 されるため、受益者は漁業者のみでなく、遊漁者等広 なる。		
I . F	(1)1%	欠評価者(記	果長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	(省点)		
総		的妥当性	■適切	□見直す必							
括	C 效	i効性 加率性 2平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある	適切	な事業であり	)、現状維持	寺とする。		
3 4		方向性 < PI			<u> </u>						
_			〈今後の方向	性			(2)廃止又	は休止す	すべきとした場合の理由		
	□ 廃山			妥当性①②、有 妥当性①②、有							
	<ul><li>□ 休山</li><li>□ 目的</li></ul>	└ り再設定	2,	5 = 1生①②、4 目的妥当性①②	//··	市米」					
	□ 事業	Ě統合·連携		す効性⑤の結果	_						
				す効性④の結果 助率性⑦⑧の絹							
		≝性改善(コ) <sup>Z</sup> 性改善		が平住ののが 公平性⑨の結果							
	■ 現物	犬維持・継続	⇒(3)具体	的な改善計画	は不要						
(2)		かみ無対応	<u> </u>	(1) 07 - 11	· ** C /- *- !	= 4.	41- UA LZ	I- 50 11 40 +1	\@#\		
		<b>な改善計画</b> 年度の取績		(1) <b>のチェック</b> 期待される交					300か ぶき具体的な内容		

評価	対象年度	平成 21年度	事	ろうりゅう りゅうしゅう りゅうしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	と 評価	表	<補助金	: 負担金用 >	•		様式2
	務事業	742616 事	務 錦江		年部活動支	援事業				農林水産	
	コード 政策名	争争	産業のまた						旦 当 課グループ	林務水産	
	<sup>以央石</sup> 施策名		産業のまた k産業の振	-					<u>     ルーラ</u> 電 話 番 号		
	本事業名		と	<del>74</del>					内線番号	2371	
	会計						□ 単年/	<u></u> 隻のみ	3 ,,,5, 111 3		
7	事	6 農林水産	<b></b> 産業費			事業 期間	■ 単年/	度繰返 (開始年	<b>度</b> H 4	年度~	)
拿彩	項	3 水産業費	ŧ			扒山	□ 期間	限定複数年度(	~		)
Ė		2 水産業扱	長興費			拠法令・	なし				
	コード 補助金	742616			7.	条例等					
	担金別	□ 団体の運営	営支援	■ 団体の	活動支援		イベント等の	○補助 □ □	協議会等負	担金	
1.瑪	状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >							
		務事業の概要)									
錦江助する	Ľ漁協の青壮 ス	上年部(平成18年再	結成)が主と	なる,人工イ	力産卵床の記	没置, 鮮魚	青空市の開作	崔, 漁業の研修会	、海岸の清掃	等の活動の	一部を補
補具	办金·負担会	金の交付先 錦江	漁業協同組	 合青壮年部		補具	加金の対象総	<b>全費</b> 錦江漁業協	·同組合青壮年	三部の活動に	要する経費
ř	<b>舌動指標</b> (	事務事業の活動量	)				単位	20年度		22年度	23年度
ア	f空鮮魚市 <i>0</i>	関係回粉					旦	(実績)	(実績) 2 11	( <b>見込</b> )	( <b>見込</b> )
	明空 歴 展 川 v 						田田田		3 4	4	4
	/ 修去の州作	<b></b>					世		3 4	4	1
ゥ			II.								
Ż		能、何を け象にしているのか)	対象	指標 (③	対象の大きる 表す指		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア銀	帛江漁協の青	<b>青壮年</b> 部	漁協青壮华	<b>手部員数</b>			人		9 9	9	9
1											
į		対象を どうしたいのか)	成果	指標 (⑤)	意図の 達成度を表 <sup>・</sup>	<b>七</b> 指煙)	単位	20年度	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度
ア	<b>手壮年部の</b> 活	<u>こりじに、・シルケー</u> 手動が活性化する	青壮年部の			7 1日1示/	田	(1 1111)	2 11	12	12
1											
ゥ											
Ŕ	吉 果 (と	ごんな結果に 結び付けるのか)	上位	成果指標	<ul><li>(⑦結果の を表す)</li></ul>		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
アダ	効率的な生産	<b>ごを行う基盤が整う</b>	放流した科	 #魚の数			万尾	46.5		40.7	40.7
,											
1 (2)	<b>非</b> 費	<u> </u>	当点・エロ!	/2八百三次日	半小理接	が/レ. <i>計</i>	日辛日华				
(2)					業の環境			市及市业	± ₩ /™		
		21年度 (決算)	22年度 (予算)		務事業は、し ナで開始され				を取り巻〈環 と比べてどう		
予	当初予算額	<b>5</b> 1	51		独自の活動を く湾奥の水産			漁業者の高齢 <sup>を</sup> 取り巻く環境は年			水産業を
算	補正予算額	Į –			成4年度から			TO LE VORDEION	747.0 ( 0. 2	(C (, D)	
額	予算合計	51	51								
Η,	코传생마 <i>스</i>										
	国庫補助金 県支出金	Ž			務事業に対 望が寄せら		Nらどんな意 Sかっ	この事務! 意見	事業に対す	る議会から	出された
決地方債											
算一				ろいろな事	業を行うように	こなってき	たので、この	131-50			
額     その他     事業を続けてほしい(錦江流年部)。				<b></b>	和台育壮						
I	一般財源 51 支出会計 51										
	支出合計	51									

事務事業<br/>コード742616事務<br/>事業名非江漁協青壮年部活動支援事業担当部<br/>担当課機林水産部<br/>担当課本務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		寸	体名	3・協	議会	名				平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定)		平成23年度 (予定)		
	錦江漁	坐协 🖂	タ 小 小 主	<b>壮</b> 生並	,					補助金	51	補助金	51	補助金	51	
1	쾟/⊥/忠:	未协门	祖口月	11 ++ =1	)					自主財源	884	自主財源	547	自主財源	547	
'	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	935	合計	598	合計	598	
	地区							0		自主財源率	95%	自主財源率	91%	自主財源率	91%	
										補助金		補助金		補助金		
2										自主財源		自主財源		自主財源		
_	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
3										自主財源		自主財源		自主財源		
٦	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
4										自主財源		自主財源		自主財源		
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
5										自主財源		自主財源		自主財源		
٦	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
6										自主財源		自主財源		自主財源		
0	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
7										自主財源		自主財源		自主財源		
<i>'</i>	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
8										自主財源		自主財源		自主財源		
٥	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
9										自主財源		自主財源		自主財源		
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
10										自主財源		自主財源		自主財源		
10	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
			計							補助金負担金合計	51	補助金負担金合計	51	補助金負担金合計	51	
										自主財源合計	884	自主財源合計	547	自主財源合計	547	
										自主財源率	95%	自主財源率	91%	自主財源率	91%	

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名·協議 会名				平成23年度		負担金(	D支払先	
	四 体 石 · 励 俄 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計				_			

当初予算	51
補正予算	
合 計	51

<補正予	算内訳 >					単	位:千円
第1回		第4		第7			
第2回		第5	回	第8	回		
第3回		第6					

_	事務事業   742616   事 務   錦江漁 コード   742616   事業名   錦江漁			錦江漁協	岛青壮年部活動支援事業			<u>担</u> 担		林水産部 務水産課
2	評価の	部 <see></see>	3.00			評価			評価理由	373 13 122 #11
А	<b>政</b>	<b>策体系との</b> の事務事業の 本シートの結	目的は基本事		■ 結びつ □ 見直す	Dいている 「必要がある				活動が活発になり, 効率 くため, 結びついてい
目的妥当	• t <sub>i</sub>	<b>共関与の妥</b> せ市が補助又 か?		ればならない	■ 妥当で □ 見直す	: である で必要がある	漁業者	の経営安定支援	を行うことは妥	き当である。
性評価		<b>象・意図の妥</b> ナ象や意図を限		ナベきか?	■ 適切で □ 対象を	である 日直す必要があ	<b>3</b> 対象は ことである	漁協青壮年部、意 るため妥当である。	意図は青壮年	部の活動が活発化する
					□ 意図を	見直す必要があ	3			
В	• 月	果の向上余り は果指標の現状 させることができ	:値をあるべき	水準まで向	(十分	<地はない に成果が出ている<地がある	年間の 向上余地		これ以上増々	やすことはできず成果の
有効性が	· 有	<b>止・休止の成</b> 前助金又は負担 に場合にどのよ	金の交付を属	を 上又は休止	□ 影響がある 自主財源率が高い。 ■ 影響がない			源率が高く事業に	ニ対する補助	に移行すれば支障はな
評価	• 他	似事業との知 1に同様の補助 1、廃合や連携す	]金又は負担金	をはないか?	■他に手	三段がない 三段がある 合できない □ 連	携できない	漁業資源放流支	反接事業(種語	の事務事業名等) 苗放流事業)
							携できる	2017-100/00/-> 1	1 2 (1 0///)	70 - 70 - CC 200
C 効	<u>-</u> ダ	<b>業費の削減%</b> で付先に働きかいかったができないか	けて、市の負担	担を削減する		÷地がない ≷地がある	補助し削減は難		要する必要網	圣費であり、これ以上の
率性評価	٠.٩	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間 を削減できないか?				⇒地がない	人件費ない。	は予算執行事務。	と放流の立会	のみであり、削減余地が
D公平性評価	・補てい	益機会・費用 助金又は負担 いて不公平では 益者負担が公	量金が一部の受 はないか?	受益者に偏っ		公正である 「必要がある		補助を実施してい はいえない。	るのはこの団	]体のみであって、公平
総括	A B	<b>次評価者(課</b> 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	<ul><li>長)としての</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>□ 適切</li></ul>	評価結果	必要がある 必要がある		合の部会等			公平であるとはいえな ]性を決定する必要があ
3	今後の	方向性 < PL	AN>	_						
(1)	評価編	果にもとづく	今後の方向	性		(2)廃山	又は休止で	すべきとした場合	合の理由	
	■事		[目的妥 [目 [月 [有上] [有 上] [初 [公	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	対性⑤の編 の結果] <sup>4</sup> ] <sup>4</sup> ] <sup>5</sup> 果]					
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	7項目に対し	、具体的にどの。	うに取り組む	ひのか		
類		2年度の取組 事務事業との統				平成23年度に 平成22年度の検討		<b>、き具体的な内</b> な き対応する。	容	

評値	<u>「対象年度</u>	平成 21年度	事者	ろう ひょうりゅう りゅうしゅう りゅうしゅう かいしゅう はんしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅう はいしゅう はい	価 表	<補助金	· 負担金用 >			様式2
1	事務事業		務 天陰	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業		<u>}</u>		農林水産	
	コード 政策名	争	<b>業名</b>   る産業のまち						林務水産	
	施策名		の産業のまり 水産業の振					/ ル - ノ ፪話 番 号		
基	本事業名		盤の整備					り線番号		•
	会計	一般会計				□単年原	-	<u> </u>		
	予款	6 農林水	産業		事業 期間	■ 単年原	度繰返 (開始年	<b>度</b> H 10	年度~	)
	算項	3 水産業	費		丹川町	□ 期間図	限定複数年度(	~		)
	目目	2 水産業	振興費		根拠法令·	なし				
	コード	742618			条例等	,,,0				
	補助金 負担金別	■ 団体の運	営支援	□ 団体の活動支	援   □	イベント等の	)補助 □ ‡	協議会等負	担金	
	現状把握	(1)事務事業の	目的と指標	< Do >						
		務事業の概要)								
努め	> చే.	金の交付先		に放流する事業や天		力金の対象経		· ・ ・ 及び活動に		(貝体土に)
		事務事業の活動量		,— —		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
ア	放流回数					耳	(実績)	(実績) 2 2	( <b>見込</b> )	( <b>見込</b> )
,	双侧凹裂					Щ	4	2 4	2	2
1	放流した鮎の	量				kg	150	150	150	150
ゥ	-									
	対象は	惟、何を	対象	(3)対象の	大きさを	出位	20年度	21年度	22年度	23年度
		†象にしているのか)	) XJ家t	表	きす指標)	単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	天降川水系		天降川(金	山・万膳川・石坂川・	中津川)			1	1	1
1										
	意図(対	対象を	□ □ □	(⑤意図の		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
	意 図 ^^	どうしたいのか)	成果	達成度	を表す指標)	平111	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	鮎が維持増殖	直される	維持増殖さ	された鮎の量		kg	150	150	150	150
1										
_										
ウ	(1	8) A (+ H)=			田の法本内		20年度	04年度	20年度	00年度
	結果 (と	ごんな結果に 結び付けるのか)	上位		果の達成度 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア		<b>ごを行う基盤が整う</b>	放流した稚	<b>生魚の数</b>		万尾	46.5		40.7	40.7
,										
1			₩ 4 T T T			口车日休				
(2)	事業費			(3)事務事業の理						
		(決算)	22年度 (予算)	この事務事業1 きっかけで開始				を取り巻〈環 :比べてどう		
予	当初予算額	<b>A</b> 427	385	平成10年に九州電			5年前と比べる。		減しており、	鮎漁の存
算	補正予算額	Į į		り、鮎の遡上が少な <sup>。</sup> る。	くなつたことか	さつかけであ	続も難しい状況で	<i>``</i> ある。		
額	予算合計	427	385							
	国庫補助金	ž		この事務事業I	こ対して誰も	\らどんか音	この重殺す	事業に対する	ス議会から	出された
	県支出金	-		見や要望が寄			意見	ア来に刈り	◇哦女ハ, り	шс16/с
決	地方債			天降川水系の維持			特になし。			
算額	その他			けてほしい。(天降川	漁業協同組	合)				
谼	一般財源	427								
	支出合計	427								

 事務事業<br/>コード
 742618
 事務<br/>事業名
 天降川漁協運営支援事業
 担当部<br/>担当課<br/>・ 林務水産課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			団 体	2 名	・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	工修	l 漁業t	カ目が	10						28 人	補助金	427	補助金	385	補助金	385
1	<u> </u>	川川黒	加门船	10						20 八	自主財源	1,569	自主財源	1,543	自主財源	1,543
'	対	象全市	5 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	1,996	合計	1,928	合計	1,928
	地	区					0				自主財源率	79%	自主財源率	80%	自主財源率	80%
											補助金		補助金		補助金	
2											自主財源		自主財源		自主財源	
_	対		可 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3											自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対	-	5 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
4											自主財源		自主財源		自主財源	
4	対		5 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
5											自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対	象全市	5 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
6											自主財源		自主財源		自主財源	
١	対	象全市	国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
7											自主財源		自主財源		自主財源	
<b>'</b>	対		5 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
8											自主財源		自主財源		自主財源	
٥	対		1 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
9											自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対	象 全市	可 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	-	-									補助金		補助金		補助金	
10						ı	ı			1	自主財源		自主財源		自主財源	
	対	-	1 国	分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地	×									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				計						28 人	補助金負担金合計	427	補助金負担金合計	385	補助金負担金合計	385
											自主財源合計	1,569	自主財源合計	1,543	自主財源合計	1,543
											自主財源率	79%	自主財源率	80%	自主財源率	80%

負担金の状況

単位:千円

	ロニエッグルル							平	14. 十口
	団 体名:協議会名				平成23年度		負担金0	D支払先	
	四个一场成去一		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	427
補正予算	
合 計	427

	<補正予	算内訳 >					単	位:千円
I	第1回		第4回		第7回	回		
I	第2回		第5回		第8回	<b>1</b>		
I	第3回		第6回					

	务事業 ]ード	742618	事務事業名	天降川漁	協運営支	援事業		担   当   農林水産部
2	平価の	部 <see></see>				評価		評価理由
А	<b>政</b>	(策体系との この事務事業の			■ 結びつ □ 見直す			放流を行うことによって天降川水系の資源の維持増殖いるので、政策体系に結びつく。
目的妥当	• 7.	<b>共関与の妥</b> なぜ市が補助〕 か?	<b>当性</b> 又は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で □ 見直す	である 「必要がある		放流事業により市民が利用する天降川水系の資源の が図られるため妥当である。
性評価		は象・意図の3 対象や意図を「	<b>妥当性</b> 限定又は追加す	ナベきか?		である :見直す必要がある :見直す必要がある	対象はきため妥当	天降川、意図は天降川水系の資源の維持増殖である である。
В	• 万	<b>、果の向上余</b> 成果指標の現っ させることがて	状値をあるべき	水準まで向	(十分	★地はない に成果が出ている)	事業目的	的以上に成果を向上させることはできない。
有効性評	・神 し7	甫助金又は負った場合にどの。	<b>成果への影響</b> 担金の交付を廃 ような影響がある	隆止又は休止 るか?	■ 影響が			流を中止することにより、鮎の遡上が少なくなり資源の が難しくなり,また漁獲高が減少する。
価	• ft	也に同様の補具	<b>統廃合・連携(</b> 助金又は負担金 することができた	をはないか?	□他に手	「段がない 「段がある 合できない □ 連携	できない	(他に手段がある場合の事務事業名等)
C	• <i>3</i>	<b>「業費の削減</b> 交付先に働きないか とができないか	かけて、市の負担	担を削減する	■ 削減分	<u>合できる □ 連携</u> ⇒地がない ⇒地がある		       のほとんどは放流鮎購入費の経費であり、削減は難し
効率性評価	٠.۶		<b>義務時間)の削</b> て事務事業に係 か?		■ 削減分	⇒地がない	人件費にい。	は予算執行事務と放流の立会のみで、削減余地がな
D公平性評価	• 神 て	甫助金又は負: いて不公平で	<b>用負担の適正</b> 担金が一部の受 はないか? 公平公正になっ	受益者に偏っ		公正である <sup>-</sup> 必要がある		漁協への補助事業は本事業のみで、他の漁協とのバ 文れていない。
総括	A B	次評価者(記 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	<b>果長)としての</b> ■ 適切 ■ 適切 ■ 適切 ■ 適切	評価結果	ショグある ショグある		補助は本事 ]漁業権(漁	<b>省点)</b> 事業だけであるが,稚鮎採捕を行っていない漁協であ 魚業法)に基づく増殖目標数量を達成するには補助せ
3 4	今後の	方向性 <pl< th=""><th>_AN &gt;</th><th>_</th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>	_AN >	_				
	□□□□□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	止 此 的再設定 業統合·連携 効性改善(成 率性改善(コ 平性改善 状維持·継続	[目的妥 [目 [有 果向上) [有 スト削減) [効 [公 ⇒(3)具体的	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果 りな改善計画に	効性⑤の約 の結果] :] :] :果] :果] : : : : : : : : : : : :	古果]		けべきとした場合の理由
事	平成2		国み概要及び 計放流事業補助	期待される効	]果	<b>、具体的にどのよう</b> 平成23年度に取 <sup>Z</sup> 成22年度の検討結	収り組むべ	き具体的な内容

								110 100 1110				121 -			
事務事業 コード 743212 事 務 事業名 農村振興整備事業(村づく!						)交付金)				担担	当当				
名	3	活	力ある	産業	業のまちづくり	1					グ	ルー	プ	耕地グループ	٢
名	1	農	·林·水	K産	業の振興						電	話 番	号	45-5111	
業名	2	生產	産基盤	2の3	整備						内	線番	号	2421	
会計	<b>—</b> ∯	投会計	+				事業	亚式	17	年度	~	亚战	25	年度	
款	6	農	林水產	<b>E</b> 業	費		期間	T-13%	17	十反		T-17X	23	十反	
項	1	農	業費				扫地法人								
目	6	農	道及て	バ用打	排水路整備事	<b>手業費</b>	恨拠法令	なし							
コード	743	3212					71/1/1								
画															
	名名業会款項目	ド 743 名 3 名 1 業名 2 会計 一般 款 6 項 1 目 6	ド     743212       名     3     活       名     1     農       業名     2     生       会計     一般会計       款     6     農       項     1     農       目     6     農       コード     743212	ド     743212     事業       名     3     活力ある       名     1     農・林・2       業名     2     生産基盤       会計     一般会計       款     6     農林水區       項     1     農業費       目     6     農道及び       コード     743212	ド     743212     事業名       名     3     活力ある産業       名     1     農・林・水産業       業名     2     生産基盤の       会計     一般会計       款     6     農林水産業       項     1     農業費       目     6     農道及び用       コード     743212	ド     743212     事業名     長門旅興等       名     3     活力ある産業のまちづくり       名     1     農・林・水産業の振興       業名     2     生産基盤の整備       会計     一般会計       款     6     農林水産業費       項     1     農業費       目     6     農道及び用排水路整備事       コード     743212	ド     743212     事業名     長門振興登備事業(内) パー       名     3     活力ある産業のまちづくり       名     1     農・林・水産業の振興       業名     2     生産基盤の整備       会計     一般会計       款     6     農林水産業費       項     1     農業費       目     6     農道及び用排水路整備事業費       コード     743212	事業名     書業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり       名 1 農・林・水産業の振興       業名 2 生産基盤の整備       会計 一般会計     事業       財間 1 農業費     財間       目 6 農道及び用排水路整備事業費     根拠法令・条例等       コード 743212	事務 事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり       名 1 農・林・水産業の振興       業名 2 生産基盤の整備       会計 一般会計     事業 期間       京 6 農林水産業費     期間       耳 1 農業費     根拠法令 条例等       日 6 農道及び用排水路整備事業費     未級法令 条例等	事務 事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり       名 1 農・林・水産業の振興       業名 2 生産基盤の整備       会計 一般会計     事業 期間       京 6 農林水産業費     事業 期間       耳 1 農業費     根拠法令 条例等       日 6 農道及び用排水路整備事業費     本し       コード 743212     なし	事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり       名 1 農・林・水産業の振興       業名 2 生産基盤の整備       会計 一般会計     事業期間       取 1 農業費     平成 17 年度       目 6 農道及び用排水路整備事業費     根拠法令・条例等・なし	事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり     グ       名 1 農・林・水産業の振興     電       業名 2 生産基盤の整備     内       会計 一般会計     事業 期間       京 6 農林水産業費     平成 17 年度 ~       項 1 農業費     根拠法令・条例等       コード 743212     条例等	事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり     グルー       名 1 農・林・水産業の振興     電話番       業名 2 生産基盤の整備     内線番       会計 一般会計     事業期間       項 1 農業費     事業期間       目 6 農道及び用排水路整備事業費     根拠法令・条例等	事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)       名 3 活力ある産業のまちづくり     グループ       名 1 農・林・水産業の振興     電話番号       業名 2 生産基盤の整備     内線番号       会計 一般会計     事業期間       項 1 農業費     平成 17 年度 ~ 平成 25       項 1 農業費     根拠法令・条例等       日 6 農道及び用排水路整備事業費     根拠法令・条例等	事業名     農村振興整備事業(村づくり交付金)     担当部農林水産部担当課耕地課       名 3 活力ある産業のまちづくり     グループ耕地グループ 耕地グループ 耕地グループ 株名・5111       名 1 農・林・水産業の振興     電話番号 45-5111       業名 2 生産基盤の整備     内線番号 2421       会計 一般会計     事業期間     平成 17 年度 平成 25 年度       項 1 農業費     農道及び用排水路整備事業費       コード 743212     根拠法令・条例等

1.現状把握 (1)事務事業の目的 <Do>

事業開始の理由及び事業の概要	事業に対する意見·要望 (誰からの意見か明記)	事業に対する議会から出された 意見
豊かな住みよい農業農村を目指すことを目的とした本事業を活用し、国庫補助及び県補助により市の財源負担の軽減を図りながら、地域住民からの要望を勘案し、効率的な生産基盤等の整備を行うために、平成17年度の事業採択により開始した。	農村環境基盤の整備を行う本事業の 導入を他の地域住民からも強く要望さ れている。	特になし。

 対象 (誰、何を対象にしているのか)
 意図 (対象をどうしたいのか)
 結果 (どんな結果に結びつけるのか)

 プ 農業用施設
 農業用施設の機能保全
 効率的な生産を行う基盤が整う。

 イ 市民
 利用者の安全確保

全体計画 ( H 17 ~ H 25 )	平成20年度までの・実施状況	平成21年度 実績	平成22年度 計画
農業用用水施設     7地区       農業用排水施設     3地区       農道整備     4地区       農業集落道     4地区       自然環境·生態系     4地区       営農飲雑用水     1地区       市町村創造型整備     1地区	農業用用水施設 4地区 L=914m 農業用排水施設 3地区 L=660m 農道整備1地区 L=209m 農業集落道2地区 L=1061m 自然環境·生態系2地区L=795m 測量設計委託21地区 用地補償一式	農業用用水施設 1地区 L=139m 農道整備2地区 L=279m 自 然環境·生態系3地区L=473m 測量設計委託一式 用地補償一式	農道整備3地区 L=430m 農業集落道 1地区 L=130m 自然環境・生態系1地区L=140m 測量設計委託 一式 用地補償 一式
平成23年度 計画	平成24年度 計画	平成25年度 計画	平成26年度以降 計画
農業用用水施設3地区L=285m 農道整備2地区 L=345m 農業集落道 3地区 L=610m 自然環境・生態系2地区L=181m 用地補償 一式	農業用用水施設3地区L=385m 農道整備1地区 L=315m 農業集落道 1地区 L=314m 自然環境·生態系2地区L=127m 用地補償 —式	農道整備1地区 L=75m 自然環境·生態系1地区L=315m 地域交流施設1地区 一式	

(2)事業資 単位:千円

	全体計画		7 122 7 1 1 3
(	H 17 ~	H 25 )	
	単独	補助	合計
国		383,800	383,800
県		137,385	137,385
地 方 債		233,900	
辺 地 債			
過 疎 債			
合併特例債		233,900	233,900
その他			
一般財源		12,515	12,515
計		767,600	767,600

			単位:千円
	H 21年度	H 22年度	前年度比較
_	決算 (A)	計画 (B)	(B) - (A)
当初予算額	80,836	80,400	▲ 436 0.5% 減
補正予算額			
予 算 合 計	80,836	80,400	▲ 436 0.5% 減
国庫補助金	40,400	40,200	▲ 200 0.5% 減
県 支 出 金	14,400	14,400	
地 方 債	24,700	24,500	▲ 200 0.8% 減
そ の 他			
一般財源	1,300	1,300	
支 出 合 計	80,800	80,400	▲ 400 0.5% 減
			<u>'</u>

事務事業	742242	事務	典はに御教供事業(はづ/1)六ける)	担	当	部	農林水産部
<u>ド</u> ー	743212	事業名	長村振興整備事業(村づくり父付金)	担	当	課	耕地課

		3 711 [						
2 評	<b>評価の部 &lt; S</b>	SEE >	評価	評価理由				
		政策体系との整合性						
A F	目的妥当性	・この事業の目的は基本事業の意図(基本シートの結果)に結びつくか?	■ 結びついている □ 見直す必要がある	農業用施設の機能保全が図られることで、効率的な生産基盤が整備される。				
	評価	公共関与の妥当性						
		<ul><li>・この事業をなぜ市が行わなければならないのか?</li><li>・税金を投入して、達成する目的か?</li></ul>	<ul><li>■ 妥当である</li><li>□ 見直す必要がある</li></ul>	農業用施設の整備・維持管理は市が行うべき業務であるため、公共関与は妥当である。				
		目標達成度						
	<del></del>	・整備目標に対して事業は順調に進ん でいるか?	■ 順調に進捗している □ 遅れている	当初計画に基づいて事業を行っており、事業に順調である。				
В 1	与効性評価	廃止・休止の成果への影響		東ツァバフ典田ナナドXhベムセナファルルが				
		・事務事業を廃止又は休止した場合にど のような影響があるか?	<ul><li>■ 影響がある</li><li>□ 影響がない</li></ul>	事業に係る費用を市単独で負担することとなり、 市の財政負担が大きくなるため、農業用施設の整 備が遅れる。				
		事業費の削減余地						
c *	<del>ℷ</del> ᢌᠰ≐亚ᄺ	・成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	公共事業として適切であり、コスト縮減も加味された事業であるため、削減余地はない。				
CX	功率性評価	人件費(延べ業務時間)の削減余地		設計については一部委託を行っているが、事務				
		・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間を削減できないか?	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	手続き及び工事件う設計管理委託をすべて最小限の職員で行っているため、削減余地はない。				
		受益機会・費用負担の適正化余地		要望箇所及び施設の老朽化の著しい箇所等を				
D 2	公平性評価	・事業の内容が一部の受益者に偏って いて不公平ではないか?	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある	地区ごとに抽出し、市全体の緊急順位を勘案したう えで、国への事業採択を要望しているので、公平・ 公正である。				
	(1)1次評(	価者(課長)としての評価結果	(2)全体総括(振り返り、反1	<b>省点</b> )				
総	A 目的妥当	性 📕 適切 🗌 見直す必要がある						
	B 有効性	■ 適切 □ 見直す必要がある	この事業も中般に入り見期差で	・完成を望む市民要望が多いが、用地取得交渉に				
括	C 効率性	■ 適切 □ 見直す必要がある	難航している。用地の早期取得に					
111	D 公平性	■ 適切 □ 見直す必要がある						
• •	// a							
	後の方向性 評価結果に#	<plan> Sとづく今後の方向性</plan>	(2)具体的な改善計画 (又)	は廃止・休止すべきとした場合の理由)				
		[目的妥当性①②、有効性④の結果]	(2)AMIJOMENIE (A)	る廃止				
	] <b>休止</b>	[目的妥当性①②、有効性④の結果]						
	) 了 了 有効性改善	「有効性③④の結果」						
	] 効率性改善(							
	] 公平性改善、	[公平性⑦の結果]						
		続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要						

事務事		743	事 務 事業名	農道·用排z	く路型	路整備事業					担扣	当		農林水産部	ß
	1"		尹未行								担	当	沬	耕地課	
政策名 3 活力ある産業のまちづくり								グ	ルー	- プ	耕地グルー	-プ			
施策名 1 農・林・水産業の振興											電	話 番	号	45-5111	
基本事	業名	2	生産基盤の	整備							内	線番	号	2421	
予算	会計	<u></u>	般会計												
科目	款	6	農林水産業費	項	1	農業費		目	6	農道及び用排水路	整体	事業費	Ţ.	-F 743	213

1.現状把握 (1)事務事業の目的 < Do >

単位:千円

対象	(誰、何を対象にしているのか)	意図	(対象をどうしたいのか)	結 果	(どんな結果に結びつけるのか)
農業用施設市民		農業用施設の 利用者の安全		効率的な生産る。	ぎを行うための、基盤整備が図られ

番号	路線名等		平成21年度		平成22年度	完了	, , 備考
号	ロ	区分	実績	区分	計画	予定	MH '5
1	国分小村新田地区	新規国分	水路改良 L=116m 1,460			H 21	
2	国分川原地区		水路改良 L= 99m			H 21	
3	国分広瀬地区		水路改良 L= 25m 1,628			H 21	
4	国分上小川地区	新規国分	道路改良 擁壁·縁石			H 21	
5	隼人町小浜地区	新規	農道改良 L=131m 1,664			H 21	
6	隼人町松原地区	新規	水路改良 L=185m 1,930			H 21	
7	隼人町内地区	新規	水路改良 L= 14m 1,911			H 21	
8	隼人町松永地区	新規	道路改良 盛土工 914			H 21	
9	<b> 集人町朝日地区</b>	新規	道路舗装 L=113m 893			H 21	
10	隼人町西光寺地区	隼人	道路舗装 L=167m 943			H 21	
	, 144 KZ Cd .	413		419	¥/结 − 2		·

<地区別>

継続= 3 新規= 41 継続= 3 新規= 16

	H 21	H 22
国分	14	4
溝辺	4	2
横川	3	1
牧園	3	2
霧島	3	2
隼人	11	2
福山	3	1

<全体事業費>			平成21年度決	央算(A)	平成22年度	計画(B)	前年度比較(B)-(A)				
事	業	費		91,586		70,689	▲ 20,897				
事	務	費		5,342		2,612		<b>▲</b> 2,730			
合		計	25路線	96,928	10路線	73,301	▲ 15 路線	<b>▲</b> 23,627			

平成21年度実績の全体事業費の計と財源内訳が一致しません!

<財源内訳>	平成21年度決算(A)	平成22年度計画(B)	前年度比較(B)-(A)
国庫補助金			0
県 支 出 金			0
地 方 債			0
そ の 他			0
一般財源	96,928	73,301	▲ 23,627
合 計	96,928	73,301	<b>▲</b> 23,627

#### (2)事務事業に対する住民意見等

誰からどんな意見や要望が寄せられているか?

#### この事務事業に対する議会から出された意見

施設利用者から農業用施設の未整備箇所の整備や老朽化による修繕 要望が多く寄せられている。

平成22年3月議会及び6月議会で、用水路、頭首工の未整備ヶ所について計画的に整備、計画を急ぐ必要があるのではないかとの質問があった。

番	75 to 60 60		平成21年度		平成22年度	完了	/#. <del>**</del> /
号	路線名等	区分	実績	区分	計画	予定	備考
11	溝辺町麓地区	新規	農道改修 L= 42m			LI 91	
11	再辺可鹿地区	溝辺	441			H 21	
			道路舗装 L=200m				
12	溝辺町有川地区	溝辺	1,733			H 21	
			·				
13	溝辺町宮川内地区		水路改修(嵩上げ)L= 82m			H 21	
		溝辺	699				
14	横川町松元地区	新規	水路改修 L= 20m			H 21	
		横川	992				
15	横川町鳥喰地区	新規	水路改修 L= 55m			H 21	
13	(東川町 局限地区 	横川	924			11 21	
		新規	水路改修 L=100m				
16	福山町馬渡地区	福山	1,218			H 21	
17	福山町小廻地区		水路改修 L= 86m			H 21	
		福山	945				
18	国分朴木地区			新規	水路改修 L=50m	H 22	
				国分	1,500		
10	国分中央地区			新規	水路改修 L= 8m	H 22	
13	国力工人地区			国分	1,500	11 22	
				新規	水路改修 L=95m		
20	国分台明寺地区			国分		H 22	
				1	水路改修 L=32m		
21	1 隼人町見次地区					H 22	
				隼人	3,000		
22	隼人町松永地区			新規	道路改良 L=38m	H 22	
				隼人	2,500		
23	溝辺町麓地区			新規	水路改修 L=50m	H 22	
20	11分尺でいず 万円 とこ			溝辺	1,800	11 22	
	life to treat a state per			新規	水路改修 L=85m	** 00	
24	横川町中ノ地区			横川		H 22	
					農道·水路整備 L=10m		
25	牧園町西脇地区					H 22	
				牧園	1,600		
26	霧島永野田地区				頭首工改修・護岸工 一式	H 22	
				霧島	2,000		
27	福山町三田平地区			新規	水路改修 一式	H 22	
				福山	2,500		
20	国分川内地区他	新規	分筆委託	1			
20	四刀/ITICOTU	国分	189				
			除草委託				
29	国分春山地区	国分	162	1			
<del> </del>				<del>                                     </del>			
30	国分中央六丁目		樹木伐採委託	1			
<u> </u>		国分	302	1			
31	福山町山中地区他		事業計画策定委託				
_		国分	6,668				
32	国分中央三丁目	新規	国分庁舎雨量計点検委託				
		国分	32				
22	<b>园八万沙町山</b> 园	新規	埋設物試掘調査				
33	国分名波町地区	国分	357				
			用地測量委託				
34	国分下井地区						
_		国分	105	1			
35	国分広瀬地区		水路浚渫委託				
_		国分	410				

番	DD 1/0 47 55		平成21年度		平成22年度	完了	/# <del>**</del>
号	路線名等	区分	実績	区分		予定	備考
36	<b>集人町見次地区</b>	新規	排水路調査測量設計委託			H 21	
	+/ <b>、</b> //6/(	隼人	2,310				
37	<b></b>	新規	樹木伐採委託			H 21	
31	年八·门关于地区	隼人	152			11 21	
00		新規	除草委託			11.01	
38	国分川内地区	国分	21			H 21	
			測量設計委託				
39	国分上小川地区	国分	292			H 21	
		新相	施設補修·用地測量·看板設置委				
40	溝辺地区	溝辺	<u> </u>			H 21	
41	牧園町中津川地区他		測量設計委託			H 21	
		牧園	1,402				
42	霧島地区		除草委託			H 21	
		霧島	427				
43	福山地区		除草委託			H 21	
		福山	588				
44	霧島橋口地区	新規	事業計画策定委託			H 21	
		霧島	3,150				
45	牧園町大窪地区	新規	事業計画策定•地質調査委託			H 21	
70	· 次國· 7八在地區	牧園	4,725			11 21	
46	6 霧島尾谷地区		用地測量委託			11.01	
40	務局	霧島	998			H 21	
	W. J. W. C. W. Lill Seatt		分筆委託				
47	<b>隼人町見次地区他</b>	隼人	507			H 21	
			除草委託				
48	牧園町聖原地区	牧園	88			H 21	
			地質調査委託				
49	霧島橋口地区					H 21	
		集人 新祖	1,309				
50	横川町阿弥陀原地区		CBR調査委託			H 21	
		隼人	158				
51	横川町正牟田地区		測量設計委託			H 21	
		横川	420				
52	市内地域			新規	国道跨道橋概略点検委託	H 22	
				国分	650		
53	国分上之段地区 溝辺町西鍋地区			新規	測量設計委託	H 22	
	<b>溝辺町四鍋地区</b>				680		
54	市内地域			新規	農業施設維持管理委託	H 22	
54	中日地次				5,000	11 44	
EF	海川町祖工, 画工中区			新規	計画書作成委託	LLOO	
55	溝辺町現王·栗下地区			溝辺	3,000	H 22	
	dil tod manner pile 15 h tot 100				設計委託		
56	牧園町西脇·越地区			牧園	300	H 22	
					事業計画書作成委託		
57	霧島段之平地区			霧島	デ来可回音 F/X安心 5,000	H 22	
		⟨N: ψ±	(女)经业		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
58	市内地域	継続	修繕料	心形	修繕料		
		6Nr 6-1-	29,851	debte dute	19,559		
59	市内地域	継続	使用料及び賃借料	継続	使用料及び賃借料		
			7,896	-	8,000		
60	市内地域	継続	原材料	継続	原材料		
			8,385		8,500		

	8事業 743	3213 事務 農道·用排水路	<b>A整備事</b> 業	Ě	担当部農林水産部担当課耕地課				
				評価	評価理由				
	目的妥当性	政策体系との整合性 ・この事業の目的は基本事業の意本シートの結果)に結びつくか?	意図(基	■ 結びついている □ 見直す必要がある	修繕や改良を行うことで、農業用施設の機能が向上し、効率的な生産基盤が整備される。				
	評価	公共関与の妥当性 ・この事業をなぜ市が行わなけれないのか? ・税金を投入して、達成する目的		■ 妥当である □ 見直す必要がある	農業用施設は市が保有する施設であり、農業 を行うために必要な施設であることから、修繕・ 整備等を市で行わなければならない。				
Вф	有効性評価	廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止又は休止した場 のような影響があるか?	<b>湯合にど</b>	■ 影響がある □ 影響がない	農家や地元住民の負担が大きくなり、安定した営農が出来なくなる。				
c h	\$1.75€ ML \$17 / AT	事業費の削減余地 ・仕様や工法の適正化等により事削減できないか?	業費を	■ 削減余地がない □ 削減余地がある	最小限の費用で最大限の成果をだしているため、削減余地はない。				
C X	<b>効率性評価</b>	人件費(延べ業務時間)の削 ・やり方を工夫して事務事業に係 時間を削減できないか?		■ 削減余地がない □ 削減余地がある	苦情処理や要望への対応、さらに事業の設計や事業費の積算等を最小限の人員で遂行ているため、削減余地はない。				
D 2	公平性評価	受益機会・費用負担の適正化 ・事業の内容が一部の受益者にかて不公平ではないか?		■ 公平·公正である □ 見直す必要がある	市内全域での要望箇所及び施設の老朽化等を勘案し、緊急順位を決めて事業を実施しているので、公平・公正である。				
<b>A.</b> 15		価者(課長)としての評価結果		(2)全体総括(振り返り、反省点	R)				
総括	A 目的妥当 B 有効性 C 効率性 D 公平性	i性 ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要がある ■ 適切 □ 見直す必要があ	5る <sup>木</sup>	福山、牧園、霧島地区において、次 。また道路、水路など市民要望17f	生年度新規採択希望地区の計画書作成ができ 箇所の改良が図られた。				
3 4	後の方向性	<plan></plan>							
	<b>評価結果にも</b> ]廃止	ちとづく今後の方向性 [目的妥当性①②、有効性③の結		2) 具体的な改善計画 (又は廃	<u>を止・休止すべきとした場合の理由)</u>				

 □ 休止
 [目的妥当性①②、有効性③の結果]

 □ 有効性改善
 [有効性③の結果]

 □ 効率性改善(コスト削減)
 [効率性④⑤の結果]

■ 現状維持・継続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要

□ 公平性改善

[公平性⑥の結果]

評価対象	.年度	平成 2	<u> 21年度</u>	<u>E</u>	事務	事業	<b>業</b> 評	価 表	< -	-般用 >						様式1
事務事業		7/11	1222	事務	<b>作</b>	農活動	支援事	<del></del> _				担	当	部	農林水産部	
コード			222	事業名	*/百口	辰/白玉//	义及于:	未				担	当	課	農政畜産課	
政策1	名	3	活力	力ある産業	業のまちづ	くり						グル	, –	プ	農政グループ	>
施策領	名	1	農•	•林•水産シ	業の振興						Î	電話	番	녦	45-5111	
基本事業	業名	3	集》	落営農の排	推進							内 綜	番	号	2311	
	会計	<b>—</b> я́	般会計					市米		〕単年度のみ	+					
予	款	6	農材	林水産業績	費			事業期間		■単年度繰返	﴿ 開始年	-度	Н	20	年度~)	
予 算 科	項	1	農業	業費				24711-0		]期間限定複	数年度(			~	)	
目	目	3	農業	業振興費				根拠法令·	無し							
	コード	741	1222					条例等	無し							
関連計	+画															

#### 1.現状把握 (1)事務事業の目的と指標 < Do >

#### 手 段 (事務事業の概要)

農業従事者の高齢化・後継者不足は年々増加し、担い手のいない農村では農地の荒廃が進行し ている。集落営農を行うことで、労働力の補完及び低コスト化が図られ「集落の農地は集落で守る」 という機運を高めるとともに、集落の話し合いを活発化させることで、住民の意思合意を図り、地域の 実状にあった集落営農の組織化を推進する。

\*H19年度までの県単事業を引き継ぐ形で実施

<集落営農取り組み地区>・・・5地区 牧園(中津川)、霧島(遠見松)、福山(前川原)、横川(岩穴)、溝辺(永尾) <今後の取り組み検討地区>・・・3地区 国分(上之段)、溝辺(永尾)、隼人(嘉例川)

- 集落営農研修会の開催
- 集落座談会、方針検討会の開催
- 先進地視察研修の実施

#### 平成21年度実績

牧園(中津川)・・組合運営についての協議 霧島(遠見松)・・集落営農全体研修会開催 福山(前川原)・・先進地研修の実施 横川(岩穴)・・・・集落営農研修会開催 溝辺(永尾)・・・・支援チーム会開催

#### 平成22年度計画

な

活

動

牧園(中津川)・・組合運営研修会の実施 霧島(遠見松)・・集落営農研修会の実施 福山(前川原)・・集落営農研修会の実施 横川(岩穴)・・・・集落営農研修会の実施 溝辺(永尾)・・・・集落営農研修会の実施

20年度 21年度 22年度 23年度 活動指標(事務事業の活動量) 単位 (見込) (実績) (実績) (見込) 集落座談会の開催回数 口 10 4 4 件 1 2 2 1 研修会開催回数 ゥ 20年度 21年度 22年度 23年度 (誰、何を (③対象の大きさを 対象指標 単位 対象 対象にしているのか) 表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) ァ 集落(自治会組織) 集落 集落 257 257 257 257 1 農業者数 農業者数 人 5,889 5,889 5,889 5,889 農地 ゥ 耕地面積 6,450 6.450 6.450 6,450 ha 23年度 20年度 21年度 22年度 (対象を (⑤意図の 意図 成果指標 単位 どうしたいのか) 達成度を表す指標) (見込) (見込) (実績) (実績) 集落単位等で組織化(労働力の 補完や生産コスト低減化)につい 集落営農合意形成(準備導入)地区数 地区 8 11 11 11 て合意され、営農がなされる。 1 ゥ 20年度 21年度 22年度 23年度 (どんな結果に (⑦結果の達成度 結 果 上位成果指標 単位 結び付けるのか) を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) 集団化により営農規模を維持・拡 7 集落営農数 団体 4 8 10 11 大する。 IJ 集落営農面積 22.3 89.3 120.0 138.0 単位:千円 (3)事務事業の環境変化・住民意見等

(2)事業責 21年度 22年度 (予算) (決算) 当初予算額 120 114 算 補正予算額 0 額 予算合計 120 114

#### この事務事業は、いつ頃、どのような きっかけで開始されたのか?

平成17年に新たな食料・農業・農村基本計 たす担い手(認定農業者及び集落営農組織) 、施策が集中・重点化されることとなっている。 集落営農は、地域の農業構造を変える大きな 改革である。本市においては平成18年度・19 年度に、集落営農育成活動支援事業(県単事 業)を導入。この事業を引き継ぐ形で実施する。

#### 事務事業を取り巻く環境は、開始時期又 は5年前と比べてどう変わったのか?

近年、限界集落と呼ばれる集落が増化傾向にある。 画が閣議決定されたことに伴い、一定要件を満 国においての農業施策は、一定要件を満たす担い手 へ集中・重点化されるため、小規模農家については 集落営農参加しなければ、支援等を受けられない。

	国庫補助金	0	この事務事業に対して誰からどんな意	この事務事業に対する議会から出された
	県支出金	0	見や要望が寄せられているか?	意見
決算	地方債	0	集落からは、集落営農の必要性を感じてはいるものの、組織づくりや中長期的な問題を考え	特に無し。
額	その他	0	ると非常に難しいとの声がある。	
	一般財源	77		
	支出合計	77		

事剂	务事業 ード	741222										担当部     農林水産部       担当課     農政畜産課			
	<u> </u>			成21年度	/油質\		TT cl	t22	年度 (当初	マロー		23年度(身			
		単位∶千円	単独	補助		計	単独	<b>X,ZZ</b>	<u>牛及(ヨガ</u> 補助	」」 <i>、异)</i> 合計	単独	祖助	合計		
1	報	 酬	<b>474</b>	11023	· E	- HI	<del>- 12</del>		Impo	ни	7-74	Impj	HHI		
2	給	料													
3		1 手 当 等													
4	共	済 費													
7	賃	金													
8	報	償 費													
9	旅	費													
10	交	際費	1.	,		1.77				F.4	<u> </u>		5.4		
11	需	用費	1'	1		17	b	54		54	54		54		
	燃燃	耗品費料費	1'	7		17		64		54	54		54		
	食		1	1		11	J	14		34	54		04		
		刷製本費													
		熱水費													
	修														
L															
12	役	務 費													
		信運搬費													
	広	告 料													
	手														
10	保	険 料													
13	委	託 料 料及び賃借料	GI	1		60	C	:0		60	60		60		
14 15		請負費	60	)		60		0		60	60		60		
16		材料費													
17		財産購入費													
18		開入費													
19		·····································													
20	扶	助費													
21	貸	付 金													
22	補償補	填及び賠償金													
23		利子·割引料													
24		及び出資金													
25	積	立金													
26	寄公	課 費													
27 28	 繰	<u></u> 出 金													
20	沁木	計	7'	7		77	11	4		114	114		114		
								-		111			111		
		 県													
	地	方 債													
財	辺														
源	過														
内訳	合	併特例債													
п/\	7	<b>•</b> •													
	そ .	の 他	77	7		77	11	4		114	111		114		
	;	<u>般 財源</u> 計	7'			77 77	11 11	_		114 114	114 114		114 114		
		国 国				- 11	11	í		114	114		111		
衤	甫助率	県													
補	i 助	基本額													
平	当 :	初 予 算			120	千円			平成 21 年	F度 財源内		りの内訳			
成		正 予 算					<b> </b>					- /2			
21	第1			第5回	]										
	第2			第6回					参加費等	の事業実施	のための収え	\説明			
年	第3			第7回											
度	第4			第8回											
	予:	算 合 計			120	千円									

	務事業 ]ード	741222	事 務 事業名	集落営農	活動支援	事業	水産部 (畜産課				
2	評価の語	郭 <see></see>				評価			部	<b>严</b> 価理由	
A 目	•==		<b>を合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく		<ul><li>■ 結びつ</li><li>□ 見直す</li></ul>			集落単位ことに結び		ことで、営農規	見模を維持・拡大する
的妥当性	・こ <sup>の</sup> のか ・税	・? 金を投入して、	市が行わなけれ 、達成する目的	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	■ 妥当で	が必要が	ある		農業・農村の維持・ 一体となって事業		があるため、市及び関 要がある。
評価	·対		定又は追加す	<sup>ト</sup> べきか?		見直すり	必要がある 必要がある	集落の組織化による集落営農を促進するためのものであり、 対象・意図ともに適切である。			
В	・成. 上さ	せることができ	- :(値をあるべき) きるか?	(十分	■ 向上余地はない (十分に成果が出ている) □ 向上余地がある			、可能であれば国			
有効性	•事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?		■影響が			廃止となっ		寄事業の廃止に	ポート事業(国庫)が は、集落営農組織の育 る。
評価	·目 外 <i>0</i>	的を達成する )手段はないな 似事業との統	<b>・廃合・連携</b> ( ためには、この い? 廃合や連携を 開待できるか?	)事務事業以 ・図ることによ			る い □ 連携	できないできる	(他に手段	がある場合の	事務事業名等)
C 効	·成		<b>余地</b> 事業費を削減 まの適正化、住		■ 削減分	戻地がない 戻地があっ		必要最小	限の事業費であり	、削減の余地	はない。
率性評価	・や を削 ・成	り方を工夫して  減できないか	<b>務時間)の間</b> て事務事業に何く ・? 職員以外の対	系る業務時間	■ 削減余地がない			霧島市担い手育成総合支援協議会を中心に、関係機関・団体が連携して事務を行っており、これ以上の削減余地はない。			
D公平性評価	·事 不少	業の内容が一 と平ではないな	<b>負担の適正</b> 部の受益者に い? :平公正になっ	に偏っていて	■ 公平·			受益機会	は全てにあるため	適切。	
	(1)1%	次評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	(点省)		
総括	B 有 C 效	1的妥当性 1効性 加率性 2.平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	は、牧	園地区にお	いて農用地		設立されるなと	れ、平成21年度に 、事業の成果も見ら 生化を図る。
3 -2	今後のア	方向性 <pl <="" th=""><th>AN&gt;</th><th>_</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl>	AN>	_							
(1)			今後の方向	<u>-                                    </u>			(2)廃止又	くは休止す	「べきとした場合	の理由	
			[目的妥 [目	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果	効性⑤の約 の結果]						
	<ul><li>□ 有效</li><li>□ 効率</li><li>□ 公平</li></ul>	が性改善(成果 図性改善(コス ☑性改善	向上  [有   <b>ト削減</b>   [効   [公	効性④の結果 率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	- !:] :果] !:]						
	■ 現初	、維持・統統	⇒(3)具体的	ツェ以吾計画(	は小安						
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、具体的	りにどのよう	に取り組む	か		
	平成22	年度の取組	み概要及び	期待される対	力果	平成	23年度に取	双り組むべ	き具体的な内容		

評価対象	年度	平成 2	:1年度		事	多事	業評	F 1	価 表	< 神	甫助金·負	負担金	用 >					様式2
事務事		1 //1777 1 ****   高头燃料银江南百支挥毛头							担			農林刀						
] —	•			事業名	V 1. 1.	2 210							担			農政		
政策		3		ある産業										ル -		,, , ,		・ブ
施策	名	1 農・林・水産業の振興									話者			5111				
基本事	業名	3	集落	営農の排	推進								内	線音	昏 号	231	1	
	会計	一般	安会計						# 31		] 単年度の	りみ						
予 算	款	6	農林	水産業	費				事業 期間		■単年度線	操返 (開	始年度	ŧ	S 59	年月	雙~)	
算 科	項	1	農業	費					知间		期間限定	官複数年	度(		~		)	)
目	目	3	農業	を 振興費				1	根拠法令・									
П	コード 741232							1	条例等	なし								
補助 負担金			団体の	運営支持	援	□団は	本の活動	支援	<u> </u>	イベ	ント等の補	亅	□協	議会	等負:	担金		
1.現状排	巴握	(1)	務事業	の目的の	と指標	< Do	o >											
	<b>设</b> (事務	• • //-	1,122 1,															
主として作業用農機具にかかるコストを抑制し農業経営の安定化・農業機械の効率的な利用を図ることを目的に設立・運営されている各農業機械銀行等の組織の運営に対し、補助金を交付する。 《対象》霧島市農業機械銀行・牧園地区農業管理センター・横川農業機械士会 《活動》農作業(耕起・代かき・収穫)受託 ※国分・牧園・横川地区内にある農地の管理者で、それぞれの地区毎に対応する。また料金体系もそれぞれの地区により異なる。																		
11.5-11-	補助金・負担金の交付先   霧島市農業機械銀行、牧園地区農業管理セン   補助金の対象経費   各種農業関係団体の運営及び活動に要する経費   (東 攻 東 衆 の 光 和 最 )   単位   20年度   21年度   23年度   23年年年   23年度   23年度																	

活動指標(事務事業の活動量)	川町農業機械士会			補助金の対象経費 各種農業関係団体の運営及び活動に要する						
/ <b>山野川山</b> (			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)			
年間延受託回数(霧島市農業機械	銀行)	囯		300	222	300	300			
年間延受託回数(牧園地区農業管	理センター)	日		461	488	490	490			
年間延受託回数(横川農業士会)		日		324	432	450	470			
対 象 (誰、何を 対象にしているのか)	<b>対象指標</b> (③対象の大きさを 表す指標		単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)			
農作業の委託を必要とする小規 模農家	委託を行った実農家数	戸		232	248	300	350			
<b>意 図</b> (対象を どうしたいのか)	<b>成果指標</b> (⑤意図の 達成度を表す指	f標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)			
農業機械作業を委託できる。	作業受託面積	ha	ı	309	270	300	300			
<b>結 果</b> (どんな結果に 結び付けるのか)			単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)			
集団化による営農規模の維持・拡 大する。	集落営農数	団	体	4	8	10	11			
集団化による営農規模の維持・拡 大する。	集落営面積	ha	ı	22	89	120	138			
	平間延受託回数(牧園地区農業管 平間延受託回数(横川農業士会) 対象 (誰、何を 対象にしているのか) 農作業の委託を必要とする小規 農農家 (対象を どうしたいのか) 農業機械作業を委託できる。	F間延受託回数(牧園地区農業管理センター)     F間延受託回数(横川農業士会)	中間延受託回数(牧園地区農業管理センター)   回   日間延受託回数(横川農業士会)   回   対象指標		目	目間延受託回数(牧園地区農業管理センター)   回   461   488   日間延受託回数(横川農業士会)   回   324   432   432     対象 (誰、何を 対象にしているのか)   対象指標 (③対象の大きさを 対象にしているのか)   要作業の委託を必要とする小規	目前延受託回数(牧園地区農業管理センター)   回   461   488   490   432   432   432   450   日間延受託回数(横川農業士会)   回   324   432   450   対象 (離、何を 対象にしているのか)   対象指標 (③対象の大きさを 表す指標) 単位 (実績) (実績) (実績) (見込)   度農家   図 (対象を どうしたいのか)   成果指標 (⑤意図の 達成度を表す指標) 単位 (実績) (実績) (見込)   後業機械作業を委託できる。 作業受託面積   自 309   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300   270   300			

1	大する。	C/2013G 1 / WILL 1 1	集落営面	積
(2	事業費		単位:千円	
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	
予	当初予算額	320	224	APIN
予算	補正予算額			1
額	予算合計	320	224	ñ
			_	
	国庫補助金			
	県支出金			
決算額	地方債			1
額	その他			ľ

248

248

-般財源

支出合計

# (3) 上務事業の環境変化・住民意見等 この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始されたのか? 国分農業機械銀行は昭和59年、牧園地区農業管理センターは平成3年、横川農業機械士会は昭和62年に発足し同時期にそれぞれ組織育成補助を開始したと思われる。 本園地区農業管理センターについては高齢化等により受託面積が増加傾向にある。横川機械士会は、特に変化なし

この事務事業に対して誰からどんな意	この事務事業に対する議会から出された
見や要望が寄せられているか?	意見
事務局をもつJAでは、機械の老朽化に伴い 修理代等がかさんでいるなどの声がある。	特になし。

 事務事業<br/>コード
 741232
 事 務<br/>事業名
 農業機械銀行運営支援事業
 担 当 部 農林水産部

### 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		互	] 体名	3・協	議会	名		Ê	員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定 <sub>)</sub>		平成23年) (予定)	
	霧島市	農業機	械銀行							補助金	176	補助金	159	補助金	202
1	35 EU 13	/K /K /K	17% EK 1 J							自主財源	5,984	自主財源	5,984	自主財源	5,984
•	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	6,160	合計	6,143	合計	6,186
	地区		0							自主財源率	97%	自主財源率	97%	自主財源率	97%
	牧園地	区無禁	管理セ	ンター					11 人	補助金	72	補助金	65	補助金	59
2	1 X 253 7 15	匹辰来	百姓に	<i></i>					11 /	自主財源	679	自主財源	679	自主財源	679
2	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	751	合計	744	合計	738
	地区					0				自主財源率	90%	自主財源率	91%	自主財源率	92%
	横川町	農業機	斌十亼						33 人	補助金		補助金		補助金	
3	1円/川川]	辰未1茂	加工云						33 /	自主財源		自主財源		自主財源	
3	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区				0					自主財源率		自主財源率		自主財源率	
								補助金		補助金		補助金			
4										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
5	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	•			•	•	•				補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
$\neg$										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			言	ŀ					44 人	補助金負担金合計	248	補助金負担金合計	224	補助金負担金合計	261
										自主財源合計	6,663	自主財源合計	6,663	自主財源合計	6,663
										自主財源率	96%	自主財源率	97%	自主財源率	96%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名			平成22年度	平成23年度		負担金(	の支払先	
	四件石物或云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	320
補正予算	
合 計	320

<補正予算内訳>			単	单位:千円
第1回	第4回	第7回		
第2回	第5回	第8回		
第3回	第6回			

	事務事業 741232 事 務 農業機 コード 741232 事業名 農業機				銀行運営	支援事業	担当部 農林水産部担当課 農政畜産課			
		ß <see></see>				評価		評価理由		
A	<b>政第</b> ・この	体系との 事務事業の			■ 結びつ □ 見直す		の依頼を受	は高齢等で耕作できなくなった方や農機具を持たない方など け農作業を受託しているが、これらの活動は農政の重要な課 団化による営農規模の維持・拡大に寄与していることから、結		
目的妥当			<b>当性</b> は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で □ 見直す	∵ある <sup>-</sup> 必要がある	高齢者や小規模農家及び土地持ち非農家など幅広く市民の 農作業を請け負うことから、農業機械銀行の支援は公共で行う ことが妥当である。			
性評価	,,,,,,,,	<b>・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	ナベきか?		である :見直す必要がある :見直す必要がある	託することで、小規模農家の経営安定に負することから意図に			
В	成果の向上余地  ・成果指標の現状値をあるべき水準まで向上させることができるか?				<u></u> 向上统 (十分	⇒地はない に成果が出ている)	運営等の	の見直しにより受託体制を向上させる余地がある。		
有効性が	·補具	<b>廃止・休止の成果への影響</b> ・補助金又は負担金の交付を廃止又は休止した場合にどのような影響があるか?			■影響が		農業機械銀行の円滑な運営が阻害され受託料金の値上 により委託者へも影響が及ぶ可能性がある。			
評価	類似事業との統廃合・連携の可能性 ・他に同様の補助金又は負担金はないか? ・統廃合や連携することができないか?				■ 他に手段がない  □ 他に手段がある □ 統合できない □ 連携できない □ 統合できる □ 連携できる			(他に手段がある場合の事務事業名等)		
C 効	•交f ことだ	ぶできないか	けて、市の負 ?			⇒地がない ⇒地がある	今後、事ると思われ	事業内容や現況把握を精査することで削減の余地はあ れる。		
率性評価	<ul><li>人件費(延べ業務時間)の削減余地</li><li>・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間</li></ul>					☆地がない	市が行う余地はな	り事務としては、補助金交付事務のみであるため、削減 い。		
D公平性評価	・補足 てい	助金又は負担 て不公平でに	<b>負担の適正</b> 日金が一部の受 はないか? な子公正になっ	受益者に偏っ		公正である 「必要がある	機械銀行は水稲・園芸・茶など様々な作物の受託作業を行なっており、依頼者は高齢農家や農業機械を有しない方等が象となりなっているが、国分・横川・牧園地区以外も含め農家金般が対象となるよう見直す必要がある。			
		•	長)としての			(2)全体総括(振	り返り、反	省点)		
総括	B 有 C 効	的妥当性 効性 率性 平性 平性	■ 適切 □ 適切 □ 適切 □ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	補助金支給は検討	対すべきでは	委託作業料等により適切に運営されており、継続的な あるが、高額な機械の更新、オペレーターの確保・育 検討する必要がある。		
3 4	後の方	j向性 < PL/	AN>	_						
(1)	評価結り	果にもとづく	今後の方向				又は休止す	「べきとした場合の理由		
	<ul><li>□ 事業</li><li>■ 有効</li><li>■ 効率</li><li>■ 公平</li></ul>	再設定 ・施合・連携 ・性改善(成果 ・性改善(コス ・性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効 [公	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果 内な改善計画	効性⑥の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -					
(3)	目体的	は改善計画		(1)のチェック	酒日に砂し	人 <b>具体的にどのよ</b> う	S (二百V (14日本	2014		
				期待される対				: き具体的な内容		
現在	E、不足		ターの確保と	育成を行い、刻	効率の    タ- し、	∃市町を活動範囲と −の人数が不足して	してそれぞだ おり、活動を 置する体制	れ設立されているため、機械の所有台数やオペレー を市内全域に広げることが困難である。組織を一本化 が取れれば、公平な機械利用及び広く小規模農家の		

評	m対象年度·	平成 21年月	葚	事:	務事	業評	価 表	<一般用	>				様式1
	事務事業コード	741235	事事業	務農	業後継者	等育成就開	農支援事業			担担		農林才農政者	
	政策名	3 活		産業のま	ちづくり						ループ	農政グ	
	施策名			く産業の振						1	話番号	45-5	
基	本事業名	4 農	林水産	<b>産業の新規</b>	 !就労(就	農等)の支	援			内	線番号	23	11
	会計	一般会計	+				古光	□ 単年	度のみ	<u>,                                      </u>			
	予 款		林水産	<b>E業費</b>			事業 期間			5 (開始年月	₹ H 18	年度~	)
	科		業費	Ha				□期間	限定複	数年度(	~		)
		,, ,	業振興	<b>具</b> 費			根拠法令· 条例等	なし					
	コード 関連計画	741235					차 I기국						
		(1)事務事	進の目	的と指揮	< Do	>							
	手段(事務			1						平成2	21年度実績		
红土	一 一段 (争意			に値わた	- 典 - ※ ※ ※	老な呑出	古典类の垣	働に宏与する		•単身者1名			
こと	を目的に助成る	金を交付する									×1名×8月 がある者2名	=720,000円	j
	付対象】市の交 も者、Uターン者			就農計画を	認定された	た認定就農る	者(新規参入	者、新規学卒	主	, ,	×1名×4月  ×1名×9月	. ,	
〈交	付条件》①本市 り得ると見込ま	可に居住し、 月	農業以外								22年度計画		011
年歯	冷が55歳未満⊄	者で、かつ、	、就農意				、14、カルノ、9 で	7年③肌辰吋0	動	1 7-22		•	
< 3	で付金額>単身 扶	∤者:月額90, 養家族がある		月額135,00	00円					・単身者1名			
< 3	を付の期間>農	*業後継者等 新規参入者								90,000円	×1名=1,08	80,000円	
	活動指標(			12/12/1/	[C1]m] v > 793 [E	-4		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
			白野里)							(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	新規就農研修	生						人		3	2	1	- 2
1	助成金交付金	額						千円		2,790	2,475	1,080	2,700
ウ													
		:、何を 象にしている	5のか)	対象	指標	(③対象の) 表	大きさを そす指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	新規就農希望者)	-		新規就農	希望者数(	(相談者数)	, ,,,,,,,,	人		12	9	15	15
1													
ゥ	( 뇌	象を				(⑤意図の				20年度	21年度	22年度	23年度
	思 凶 ```	どうしたい		成果	指標		を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	農業技術を習規就農者を育			新規就農	者数			人		14	12	15	15
1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											
ウ	(1)	) ) (LE)				(0.4)	m - v <del>4</del> b 4			00左座	0.4左座	00亿亩	00左座
	結果(ど	んな結果に 結び付ける	のか)	上位	成果指標		果の達成度 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	新規就労(就原確保する)	農者等)者を	育成・	新規就農	者数			人		14	12	15	15
1	唯体する												
	事業費			<u> </u> 単位∶千円	(2) E	名言等の理	境変化·住	尼辛日华					
(	-tal	21年		<sup>単位・十円</sup> 22年度			は、いつ頃、			事務事業を	・取り巻く環	境は、開始	<b>公時期又</b>
		(決算		(予算)	きっ	かけで開始	台されたのか	١?		は5年前と	比べてどう	変わったの	か?
予	当初予算額	2,7	790	1,080	10 17 7 - 10 -	-/	きするために、 14年度~)、			<ul><li>従事者の高</li><li>危弱化が進行</li></ul>			
算	補正予算額		0					スタートした。	業担い	・手の確保・	育成が重要	視されている	。5年前と
額	予算合計	2,7	790	1,080					比較しる。	て、年間の	所規既展相談	淡の件数かり	智加してい
	国庫補助金		0			車殺車光	ーかしてキュ	いこじょか辛		- の事効声	· <del>**</del>   -	Z 詳合から	<b>Ш+</b> +++
	県支出金		0				と対して誰だせられている	いらどんな意 るか?		この事務事 意見	*耒に刈りる	の俄云かり	ше <i>111</i> 2
決	地方債		0				多助成金につ			無し			
算額		1	0					る農家への交 と定される。」と	Ī				
디딧	一般財源	2.4	175		いう意見								
	支出合計		175		1								
	人山口引	4,4	II O		1				Ī				

	多事業 ード	741235	事 務 事業名	農業後継者	等育成就農支	援事業			担 当 部 担 当 課		
	— I <sup>-</sup>			7世24年度	/油質)	T T C	:00年度 / 当	加又質)		農政畜産課 23年度 (見込)	
		単位∶千円	単独	P成21年度 補助	合計	単独	22年度 (当 補助	例了异) 合計	単独	(23年度 (兒 <u>瓜)</u> 補助 合計	+
1	報	 酬	734	I CATOLI	ни	734	Certail	HHI	+124	IMPA) LIB	•
2	給	料									
3		. 手 当 等									
4	共	済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費									
10	交	際費									
11	需	用費									
	燃燃	耗品費料費									
	食	料費									
		刷製本費									
		熱水費									
	修	繕 料									
12	役	務 費									
		信運搬費									
	広	告 料									
	手	数料									
40	保	険 料									
13	委	託 料 科及び賃借料									
14 15		請負費									
16		材料費									
17		財産購入費									
18		購入費									
19		· 補助·交付金	2,47	75	2,475	1,08	0	1,080	2,700	2,	700
20	扶	助費									
21	貸	付 金									
22	補償補	填及び賠償金									
23		利子·割引料									
24		ひ出資金									
25	積	立金									
26	寄 公	附金課費									
27 28	公 _ 繰	試   頁     出   金									
20	沁木	計	2,47	75	2,475	1,08	0	1,080	2,700	2.	700
					2,110	1,00		1,000	2,100		
		 県									
	地	方 債									
財	辺	地債									
源	過										
内訳	合	併特例債									
п/ (	7	nt.									
	そ - 1	の 他 般 財 源	0.47	75	9.475	1.00	0	1 000	9.700		700
		<u>段                                    </u>	2,47		2,475 2,475	1,08 1,08		1,080 1,080	2,700 2,700		700 700
		国	2,1		2,410	1,00	V	1,000	2,100	2,	100
ł	甫助率	- 県									
補	助	基本額									
平	当	初 予 算			2,790 千円		平成 21	年度 財源内	訳の「その他	りの内訳	
成		正 予 算				<del> </del>					
21	第1			第5回							
	第2			第6回			参加費等	等の事業実施(	のための収え	<b>\</b> 説明	
年	第3			第7回		] [					
度	第4			第8回							
	予〔	算 合 計			2,790 千円						

	务事業 Iード	741235	事 務 事業名	農業後継	者等育成	就農支	援事業			<u>担</u> 担 :		農林水産 農政畜産	
2	平価の語	那 <see></see>				評価				評	西理由		
		<b>東体系との</b> 翌	合性					農業開始	台時に必要な	技術・	能力を習	得する研	<b>を行う者に対</b>
Α		の事務事業の			■ 結びつ			して助成会	金を交付する				が(就農)の支援
目		本シートの結り		くか?	□ 見直す	一必要が	ある	に結びつい	いている。				
的		<b>共関与の妥当</b> ひ事業ななぜ		ればならない	■ 妥当で	ある		農業開始	台時に必要な	技術・	能力を習	得すること	で、中核的農
妥当	のカ	<sup>7</sup> ?					<b>4</b> 2		り得る新規就? 与することから			<b>戈し、本市</b> 易	農業・農村の活
当性		金を投入して、		的か?			<i>ග</i> ව	工 口(ご前。		J	Caro		
評	E L/X	泉・意図の妥	三性		■適切で		··						
価	•対	象や意図を限	:定又は追加	すべきか?	│ │ 対象を	見直す	必要がある	優れた農	農業後継者の	確保に	t不可欠	であるため	、意図は妥当。
			ls.		□ 意図を	見直す	必要がある						
	<b>D</b> 以う	果の向上余り	<u>u</u>		■ 向上翁	計けな	LI	農業者の	の喜齢化 後	継者不	兄が突す	別化する由	、ここ数年、年
		果指標の現状		水準まで向			・ が出ている)						ていると認めら
В	上さ	させることができ	きるか?		□ 向上翁	≷地があ	<b>వ</b>	れる。					
	靡」	上・休止の成	果への影響					木市にた	+ 農業公社(	の設置	かごナンぐ 3	新相計農力	が研修を行う
有効		務事業を廃止			■ 影響力	<b>がある</b>		機会が本	事業以外にな	い。技	術・能力	習得がされ	<b>れない状態で</b>
性		な影響があるだ		C 00 11 (CC 0)	□影響が	べない		の就農は、		定とな	る可能性	とがあり、新	規就農の定着
評	類化	以事業との紛	除會·連携	の可能性	<b>-</b>			100.0040		手段が	ある場合	の事務事	業名等)
価	• <b>目</b>	的を達成する	ためには、こ		■ 他に手	-段かな	, 1						
		)手段はないか 似事業との統		を図ることによ	□他に手			<b>ホナ</b> かい					
		果の向上が期				言でさな 合できる	い □ 連携						
	事	<b>美費の削減</b> 分	<b>於地</b>		N/O				さい研修期間	山の肚	成会で	あり 最小に	艮の生活資金を
С	·成	果を下げずに ・(仕様や工法	事業費を削え	してきない よ民の扱力な	■ 削減分			交付してい	る。事業費を	と削減し	、、研修	受入農家の	0負担が増えれ
効	ど)				□ 削減分	≷地があ	<b>ర</b>	ば、受けり	<b>しれ可能な農</b>	家が減	沙する。		
率		牛費(延べ業	•		- N/10-15 A	. 1.1. 1.8.4.							
性評		り万を工天して  減できないか		係る業務時間	■ 削減分	き地かな	<i>(</i> )					務手続きに	こ大きな変動が
価	•成	果を下げずに		対応や委託を	□ 削減分	҈地があ	る	なければ	削減する余地	いなない	, ,		
D		:ないか? <b>益機会・費用</b>	会切の海ゴ	少全地									
公平		正版云・具の 業の内容が一			■ 公平・	公正であ	5 <b>3</b>	年齢制[[	見を設けてけい	ハスが	<b>計</b> 豊 貴	欲のある老	行については、
· 性 評	不る	公平ではないか	3.		□ 見直す	小田が	<b>ホ</b> ス		平性は保たれ			H/(*/U/O/O/E	110 21 (10)
価		益者負担が公											
244	-	欠評価者(課	長)としての			(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)				
ME	ΑE	目的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある								等の導入に多 皆の育成・確保
		可効性	■ 適切		が要がある								動の維持・発
括	C 交	加率性	■適切	□ 見直す必	が要がある								所規就農者の ると判断する。
	D Δ	〉平性	■ 適切	□ 見直す必	がある	月风•	唯保は里安	な珠翅であ	ることから、ヨ	尹栗に	2-7616	は週切であ	つると刊断する。
		方向性 <pl <="" th=""><th></th><th>101</th><th><u> </u></th><th></th><th>,<u>,,,</u></th><th></th><th></th><th>-</th><th></th><th></th><th></th></pl>		101	<u> </u>		, <u>,,,</u>			-			
(1)		果にもとづく		= =	****	t: 田 7	(2)廃止5	くは休止す	べきとしたり	場合の	)埋田		
	□ 廃」		2,	妥当性①②、有 妥当性①②、有	,,								
		L 内再設定		* = 1500、17 1的妥当性①3		-/-							
		美統合·連携		「効性⑥の結果 「効性⑥の結果									
	□ 有效	加性改善(成果	<b>県向上</b> ) [本	す効性④の結果	<u>[</u> ]								
		性改善(コス		物率性⑦⑧の結	· · · <del>-</del>								
		2性改善 ************************************	_	、平性⑨の結果 ぬなおぎむ 悪	_								
-	■ 現初	大維持・継続	⇒(3) 具体	的な改善計画は	は小男								
(3)	且体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対1	. 具体	なにどのよう	に取り組む	のか				
			み概要及び	<u>(1797) = 77</u> 期待される対					き具体的な	内容			
	· · · · ·				-		3 1						
1													
I													

評(	面対象年度	平成 21年度	事を	多事業 評	価 表	<補助金	•負担金用>			様式2
	事務事業 コード	741217 事	務 生活		<b>艾事業</b>		<u>担</u>		農林水産	
	_ <del></del> 政策名		る産業のまち	っづくり				<u>ニョ 疎</u> ブループ		
	施策名		水産業の振				<b>冒</b>	話番号	45-5111	1
碁	本事業名		消の推進				Þ	羽線番号	2311	
	会計	1農業費3農業振			事業 期間 根拠法令・ 条例等	■ 単年原	度のみ 度繰返 (開始年 限定複数年度(	<b>度</b> 不	明 年代 ~	)
	補助金			□ 団体の活動士		ノベンル空の	Nation □ to	学会学会:	ロ 今	
	負担金別	■ 団体の運		□ 団体の活動支	抜  □ <del></del>	イベント等の	ノ	3議会等負担	也壶	
1.	現状把握	(1) <b>事務事業の</b> 務事業の概要)	目的と指標	< Do >						
にて 1E ・4	Oいて普及啓発 団体5支部(国 各支部の活動	巻を図っていく活動分・牧園・霧島・隼 分・牧園・霧島・隼 :食文化の普及啓	ルに補助金を交人・福山)会員 発のため伝承	講座 等	図る。					
補	助金·負担会		舌研究グループ	プ連絡協議会	補助	金の対象組	全型   各種農業関   20年度	係団体の運営 <b>21年度</b>	及び活動に <b>22年度</b>	要する経費 <b>23年度</b>
	活動指標(	事務事業の活動量	<u>t</u> )			単位	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	各種研修会の	開催				日	44	29	17	17
1	イベント等への	の参加				口	20	30	22	22
ウ										
		⊭、何を け象にしているのか	対象	<b>省標</b> (③対象の) 表	大きさを そす指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
アイ	霧島市生活研議会会員	ff究グループ連絡†	務島市生活	舌研究グループ連絡	協議会員数	人	205	ì	187	187
	意図	対象を どうしたいのか	成果技	<b>指標</b> (⑤意図の 達成度:	を表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
アイウ	活動が活発化	<b>ビ</b> する	現年度会員	員数/過年度会員数		%	94	91	100	100
	結果 (と	だんな結果に 結び付けるのか)	上位		果の達成度 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
アイ	安心・安全な	農林産物を地域に		農林産物を積極的に		%	74.3		72.5	74.0
(2)	) 事業費		単位:千円	(3)事務事業の3	境変化·住	民意見等				
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業!				を取り巻〈環 比べてどう		
予算額	当初予算額 補正予算額 予算合計		168	昭和40~50年代 性を中心に労働条付 上などを目的に組織 対し支援を行ってい	牛の改善や生活 はが設立され、	舌環境の向 その活動に	設立当初は、会 たが近年は、食農 して食文化を伝す いる。	講座等を実	施するなど著	音年層に対
,,	国庫補助金県支出金	Ž		この事務事業見り、日本の事務事業			意見	事業に対する	る議会から	出された
決算額	地方債 その他 一般財源 支出合計	187 187		特になし。			特になし。			

事務事業<br/>コード741217事務<br/>事業名生活研究グループ育成事業担当部<br/>担当課<br/>担当課<br/>農政畜産課

### 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		互	体名	3・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	度
	霧島市生	生活研究	究グル	ープ連	絡協議	会			187 人	補助金	187	補助金	168	補助金	151
1						1			, ,	自主財源	316	自主財源	295	自主財源	295
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	503	合計	463	合計	446
	地区	•	0			0	$\circ$	0	0	自主財源率	63%	自主財源率	64%	自主財源率	66%
										補助金		補助金		補助金	
2										自主財源		自主財源		自主財源	
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
3		Т	1	Т	Т	T				自主財源		自主財源		自主財源	
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
4										自主財源		自主財源		自主財源	
1	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
5										自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
6										自主財源		自主財源		自主財源	
١	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
7										自主財源		自主財源		自主財源	
′	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
8										自主財源		自主財源		自主財源	
°	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
9										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			言	-					187 人	補助金負担金合計	187	補助金負担金合計	168	補助金負担金合計	151
										自主財源合計	316	自主財源合計	295	自主財源合計	295
										自主財源率	63%	自主財源率	64%	自主財源率	66%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名			平成22年度	平成23年度		負担金(	の支払先	
	四件石物或云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

当初予算	187
補正予算	
合 計	187

<補正予算内訳>				単位:千円
第1回	第4回		第7回	
第2回	第5回	1	第8回	
第3回	第6回			

	务事業 ード	741217	事 務 事業名	生活研究	グループ	育成事業				担当	当部 開 開 開	林水産部 政畜産課	
$\sqsubseteq$		B <see></see>	子八日			評価					西理由 西理由	-X III / II   II	
А	<b>政第</b> ・この	体系との 事務事業の	<b>合性</b> 目的は基本事 果) に結びつく		■ 結びつ		5		険)や加工	'ベントを通	じた、食・	農産物加工 受することは、	
目的妥当:			<b>当性</b> は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で □ 見直す	ごある 「必要がある	5		は市の課題	題の一つて	きあるため	等の観点かり、市が関連	
性評価		<b>・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	<sup>ト</sup> べきか?		である - 見直す必要 - 見直す必要		意図につい	ハては、瑪	見時点では		接のため適グループの? る。	
В	・成り 上さ	せることがで	:値をあるべき きるか?		(十分	会地はないに成果が出き	ている)		食材への			・普及を進め もらい会員地	
有効性が	•補J	助金又は負担	<b>果への影響</b> 1金の交付を厚 うな影響がある	<b>E</b> 止又は休止	■ 影響力			地産地消において、				た食育計画等である。	等の実践等
評価	•他(	こ同様の補助	<b>廃合・連携</b> ( )金又は負担金 つることができた	をはないか?	□ 他に手	∈段がない ∈段がある 合できない 合できる	□ 連携		(他	也に手段が	ある場合の	)事務事業名	7.等)
C 効	• 交f	<b>貴の削減</b> 付先に働きか ができないか	けて、市の負担	担を削減する		≷地がない ≷地がある		活動内容に向けて多				よい活動を行 地はある。	fい、削減
率性評価	رج.	•		<b>削減余地</b> 系る業務時間		除地がない		補助金申ない。	ま請等にか	かる事務	処理手続の	のみであり削	減余地は
D公平性評価	・補見 てい	助金又は負担 て不公平でに	<b>負担の適正</b> !金が一部のう はないか? :平公正になっ	を益者に偏っ		公正である 「必要がある	5		『工品(み	そ、めんつ	ゆ)の製造	F層への食う き指導など、 る。	
		•	長)としての			(2)全体約				<b>业内会去</b> 。	り批准によ	ハナ この	エ囲)ヶ畑な
総		的妥当性 :効性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li></ul>		する組織で						いて、その? 成果向上さ	
括	C 効		□適切□適切□適切□□適切□□	<ul><li>見直す必</li><li>見直す必</li></ul>	要がある							減に向けて勢 費削減を図る	
_		方向性 < PL/		_									
			今後の方向		14 14 O - 4		)廃止又	は休止す	べきとし	た場合の	理由		
	<ul><li>□ 事業</li><li>■ 有効</li><li>■ 効率</li><li>□ 公平</li></ul>	: )再設定 統合・連携 )性改善(成果 (性改善(コス )性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ) [有 <b>-  削減</b> ) [効 [公	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結 平性⑨の結果 りな改善計画()	効性⑥の約 の結果] - :] :] :[ :] :[ :]								
	□ 玩1/N	(新年)寸、新生物。	7(3) 杂件	がは以告り回り	4小女								
(3).	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、具体的に	どのよう	に取り組む	のか				
				期待される効				り組むべ	き具体的	な内容			
に推 る。 しか	進すべき ル、事業	事業を行うこ	とで事業費削	を精査し、より。 減を図ることか 調整を行う必要 分行う。	でき	<b>事業費補助</b> 領	学への転	換を図る。					
1													

		平成 21年度		事務	事業 評	価表	<一般用	>	140			روان ج <del>ات</del> .	様式1
事務事		741214	事 務 事業名	稼原大茶	樹維持管理	事業			<u>‡</u>		部農林和課農政		
	-	3 活2		のまちづく	ŋ								k つり対策室
施策			林•水產業							■ 話番		-5111	
基本事	業名	6 ブラ	ランド化の扌	推進 						別線 番		12	
_	会計	一般会計				車架	□ 単年						
予 算	款		木水産業費	,		事業 期間			玄 (開始年	度 —	不同	明)	
科	項	//	業費 **だ!!!!				□ 期間	限定額	製年度(		~	)	)
目	ヨード	3 農美	業振興費_			根拠法令· 条例等	なし						
関連記		(41214				ホルカ							
1 . 現状排		(1)事務事	<b>巻</b> の目的と	<u> 指揮</u> <	Do >								
		等業の概要		JETA	507				平成	21年度第	<b>ミ績</b>		
				- 44 ウナカ た	大茶樹があった	- 2841-1121 平	<b>コナル ―――</b>	,	除草作業	5回			
の大茶樹を	を挿し木口	した二代目の	大茶樹があ	る。この大茶	樹は市の天然	記念物(平成	21年3月26日	)	祈願祭 1 大茶樹茶				
に指定され の拠点とし			/ボルとして	保存継承す	るとともに、市内	内外に大茶樹を	をPRするため	土	霧島神宮・龍馬ハネ	への茶奉絲		+-垃结	1 (급
【内容】大	茶樹周辺	の除草作業	等をシルバー	- 人材センタ	ノーへ委託する	。樹木管理に	ついては、関	な活		ューンワオ・ 22年度記		<b>冷</b> 接何	1四
【茶樹の活	用状況】	うっている。  茶摘み、霧島						動	1 140	.44TIXH			
	用状况】				ネムーンウォーク	かでの茶接待]	及び茶販売所		- デケロ性				
- X/110	~ V ~~ do								前年同様				
							T.		~^左	' ^4 左 <b>6</b>	- 1 20/		ケ
活動:	指標(事	事務事業の活	動量)				単位		20年度 (実績)	21年度			23年度 (見込)
ア除草件	<u></u> 乍業						日		5	5	5	5	5
イ 祈願务	き、茶摘み	み及び奉納		-			日		1	-	1	1	1
ウイベン							旦		3		3	2	3
対		、何を 象にしている(	のか)	対象指標	(③対象の <sub>)</sub> 表	大きさを そす指標)	単位		20年度 (実績)	21年度		-	23年度 (見込)
ア 大茶樹	封		茶楂				本		2	2	2	2	2
<b>イ</b> 観光名	\$等(大茶	を 樹を訪れる	方) 人数	· ·			人		400	4	00	500	2,500
ウ													
意	図 (対	象を どうしたいの	のか)	成果指標	(⑤意図の 達成度 <sup>2</sup>	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績			23年度 (見込)
100	に管理する			回数			田		Ę		5	5	5
イ 霧島ネ 及びP		ドルとして保存	字継承 大茶	樹宣伝活動	回数		旦		3		2	3	4
ウ													
結		んな結果に 結び付けるの	)カュ)	上位成果技		果の達成度 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度			23年度 (見込)
ア競争力	力を強化~	する	荒茶	生産量			t		1,763	1,6	17 1,	,636	1,648
1										<u> </u>		$^{-}$ L	
(2)事業	費		単位:		事務事業の理								
		21年度 (決算)			の事務事業 きっかけで開始				事務事業 <sup>2</sup> は5年前と				

## (2)事業費 単位:千円 21年度 (決算) 22年度 (予算) 3 50 第 50 新正予算額 0 予算合計 50 50 50

	国庫補助金	0
	県支出金	0
決算	地方債	0
額	その他	0
	一般財源	50
	支出合計	50

きっかけで開始されたのか? は5年 牧園地区に昭和12年に国の天然記念物に 指定された大茶樹があったが枯死し、現在は 一代目の大茶樹を挿し木した二代目の大茶樹 があり昭和30年代から旧牧園町で管理され、 え、関心が福

平成18年度から霧島茶の銘柄確立を図るため大茶 樹茶摘みイベント等を開催し、県内を始め全国に向 けてPRを進めており、年々参加者や報道関係者も増 え、関心が高まっている。

この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか?

年々、イベントや宣伝の充実が図られ、注目されており観光客も来場することから、大茶樹保存会会員等からは誘導看板及びアクセス道路の整備について要望が寄せられている。

現在は霧島市の財産として管理している。

この事務事業に対する議会から出された 意見

特になし。

事剂	多事業 ード	741214	事務事業名	原大茶樹	維持管理事	業				担 当 部 担 当 課		
	<u>- r</u>						₩. <del></del>	左南 ()()	n 2 44 \			
		出台,工田	単独	成21年度 補助			半成22 単独	生度 (当初	リ予算) 合計	半风 単独	23年度 (月 補助	
1	報	単位:千円 酬	半四	補助	合計		平供	補助	百計	平	悄切	合計
2	給	料										
3		手 当 等										
4	共	<u> </u>										
7	<del></del> 賃	金										
8	報											
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用 費										
	消	耗 品 費										
	燃	料 費										
	食	料費										
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
	45	75										
12	役	務費										
		信運搬費										
	広手	<u></u> 告 料 数 料										
	保	<u>数 科</u> 険 料										
13	 委	託料	50			50	50		50	50		50
14			50			50	50		50	50		50
15		請 負 費										
16		材料費										
17		財産購入費										
18		購入費										
19		補助·交付金										
20	扶	助費										
21	貸	付 金										
22	補償補	填及び賠償金										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	積	立金										
26	寄	附金										
27	<u>公</u> 繰	課費出金										
28	綵	<u> </u>	50			50	50		50	50		50
		国	50			30	50		30	50		50
		<u></u>										
	地	<u>方</u> 債										
財	辺	地債										
源	過											
内	合	併特例債										
訳												
	そ	の他										
	— j	般 財源	50			50	50		50	50		50
		計	50			50	50		50	50		50
*	補助率	国										
		県										
補		基本額			_,	ш	<del></del>	<del>□</del>		±10 e 1 = - · ·		
平		初 予 算			50 千	·円	$\perp \mid \perp$	平成 21 年	F度 財源内	訳の'その他	の内訳	
成		E 予 算		笠 こ 戸			$-\parallel \parallel$					
21	第1			第5回				<b>会加弗华</b>	の事業実施の	カための <sup>IID</sup>	<b>↓ 章贷 □</b> 日	
年	第3			第7回			$+ \vdash$	罗川貝守	ツ 尹未天心(	J/120JUJ4X/	ヘロル・ドブ	
度	第 4			第8回			+					
		算合計		사이디	50 千	·H						
	J	- H III			00	1 4						

	务事業 Iード	741214	事 務 事業名	稼原大茶	樹維持管	<b>管理事業</b>	担 当 部 農林水産部 担 当 課 農政畜産課										
2	平価の音	ß <see></see>				評価		評価理由									
Α	•=0		<b>合性</b> 目的は基本事 果) に結びつく			ついている す必要がある	お茶の びついて	PRに活用することによって、競争力の強化に結 いる。									
目的妥当性	<b>公</b> ま ・この のか	<b>【関与の妥当</b> )事業をなぜ「 ・?		ればならない	■ 妥当			産管理を行う上でも、農業振興を行う上でも市が きものである。									
1性評価	対象	・意図の妥				を見直す必要がある		、大茶樹であり、意図がPRに活用できるとして 適切である。									
		との向上余り		L Sille 3. model		を見直す必要がある 余地はない	他のイ	ベント等とのタイアップができれば、宣伝回数等									
В	上さ	せることができ				分に成果が出ている) 余地がある		せることができる。									
有効性	·事		<b>果への影響</b> 又は休止した か?		■影響			茶」のシンボルとして保存継承ができなくなると 二代目大茶樹が枯死する可能性がある。									
評価	・目自		<b>廃合・連携(</b> ためには、この ゝ?			手段がない 手段がある		(他に手段がある場合の事務事業名等)									
	り成	以事業との統成 果の向上が期 <b>養費の削減分</b>		図ることによ	□紛	た合できない □ 連携 た合できる □ 連携											
C 効	·成	果を下げずに	本語 事業費を削減 の適正化、住			余地がない 余地がある		削減がすでになされていること、保存会にボランティア 理をお願いしていることから、これ以上の削減は不可									
率性評価	・や! を削 ・成! でき	0方を工夫して 減できないか 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間		余地がない	委託事業地はない。	の現場確認、予算執行業務のみであるため、削減余。									
D公平性評価	·事 不公	業の内容が一 、平ではないか	<b>負担の適正</b> 部の受益者に ゝ? :平公正になっ	に偏っていて		·公正である す必要がある		いては、市民等が使える環境にあり、そこに対し維持ことについては不公平は生じない。									
	(1)1%	マ評価者(課・	長)としての			(2)全体総括(振	り返り、反	省点)									
総括	B 有 C 効	的妥当性 前効性 ]率性 }平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	目的・効率・公平性 つり等とリンクしたク の整備については	公開や日常	事業である。また、有効性については和気神社の藤ま 的に利用できる公園も要検討であるが、大茶樹公園 こ実施予定である。									
3 <		5向性 < PLA		□ 元直 9 2	7211000	<u>' I</u>											
_			今後の方向	性	<b>Y</b>	(2)廃止又	は休止す	「べきとした場合の理由									
	<ul><li>事業</li><li>有效</li><li>効率</li><li>公平</li></ul>	こ ]再設定 終統合・連携 ]性改善(成果 『性改善(コス 『性改善	[目的妥 [目: [有: 【 <b>向上</b> ) [有: <b>卜削減</b> ) [効:	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑤の )の結果] :] :] :果]												
		<u> </u>		·		<b>.</b>											
		な改善計画				し、具体的にどのよう											
市茶樹をミ通化	のの の の い い い い い い っ て り っ て り た て り た り れ っ て り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	己念物に指ないに指いたいたいといいたのではいたののはいいののはいいではいるでは、「露茶」のR、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、	か概要な が で存、ン大を大プ で存ま、 では では でが でが でが でが でが でが でが でが でが でが	代目の大茶杯 ともにホウタ したれる では を を は で で で で で で で で で で で で で で で	討を霧 外にオーの 地 球ラン ブラン			き具体的な内容 島大会in霧島の視察コースとし、大茶樹公園を通じて									

評価対象年度	平成 21	年度	事	務事業	評価を	長	<補助金	· 負担金	<u>注用</u> >			様式
事務事業コード	7412	23 事	務 全国	国茶品評会出	出品支援事業				担担		農林水産農政畜産	
	3		を革	5づくり							長以苗佐	
施策名	1	農・林・	水産業の振	興					電	富話 番号	45-511	1
基本事業名	6		化の推進						Þ	이 線 番 号	2342	
会計 予 款		会計	な楽曲			¥		度のみ	1840 <b>/</b> T	<b>=</b>	·	`
算	6	農林水流	生美質		期間			度繰返 (閉 限定複数 <sup>9</sup>		度 H 19 ~	9 年度~	)
科 <u>場</u> 目 目	3	農業振	興費		根拠法	(今)		TKAE TS SX	十反(			)
コード	7412				条例		なし					
補助金 負担金別		団体の運	 営支援	■ 団体の流	 活動支援		イベント等の	の補助	□協	協議会等負	担金	
1.現状把握	(1)) E	を直巻の	目的と指標	< Do >							-	
手段(事			コロンこり日本	\D0 <i>&gt;</i>								
全国茶品評会へ			助事業									
出品実績に応じ 茶で有名な宇治ペ 費者へ一流産地と このように全国の にも重要なものでは するため、出品した	P知覧・川 として認識 )品評会 ある。一つ	く女・静岡等 されている で上位に <i>入</i> 方で、出品	等の産地は、 る。 、賞することは する際の加□	毎年開催され は、公に品質や 丘・調整等に係	る全国茶品評会	<b>その各</b> さを実	部門で第1位 証することとな	を数多く獲なり、霧島市	iとしても	3霧島茶のブ	ランド確立を	と図るため
補助金·負担金	≥の交付	十	市茶業振興	<u></u>		補田	力金の対象網	<b>2</b>	本品証	会の出品に	更する経費	
活動指標(				Δ		Imp	単位	2	0年度	21年度	22年度	23年度
			)					(	実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア全国品評会へ	の出品)	点数 ————					点		15	5 21	37	6
1												
ウ												
	£、何を ・象にして	[いるのか]	対象	指標 (③)	対象の大きさを 表す指標)	)	単位		0年度 実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア霧島市茶業振	興会員		人数				人		221		171	17
1												
意図(対	対象を 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		成果		意図の	. ()	 単位		0年度	21年度	22年度	23年度
ア良質茶を出品		たいのか)		平会入賞点数	達成度を表す指	(標)		(	<u>実績)</u> 7	(実績) (実績)	( <b>見込</b> )	( <b>見込</b> )
	16 F.O		土凸术印	<b>计</b> 云八貝			<i>₩</i>		- 1	0	12	
1												
ウ												
結 果 <sup>(원</sup>	んな結果	果に けるのか)	上位	成果指標	(⑦結果の達成 を表す指標		単位		0年度	21年度	22年度	23年度
ア競争力を強化		1) 20011-1	荒茶生産	<u>.</u>	で衣り拍除	<i>(</i> )	t	(	<u>実績)</u> 1,763	(実績) 1,617	( <b>見込</b> ) 1,636	( <b>見込</b> ) 1,64
	190		加尔王座.	里.					1,700	1,017	1,030	1,04
1					- NIV							
(2)事業費					業の環境変化				5 <del></del> 111 -	- TT 10 244 / TT		/. a.t.#B.=
		1年度 決算)	22年度 (予算)		§事業は、いつ けで開始された					を取り巻〈環 :比べてどう		
→ 当初予算額	,	1,030	1,770		岡等の産地は、金					消費が順調		
予   三   一   一   一   一   一   一   一   一   一			-,	部門で第1位 茶関係者は	立を数多く獲得し もとより多くの消費	ており 費者~	)、そのため 〜一流産地で	主となるリー合併後、鉛	ーフ茶の 名柄確式	の消費量が多 なに向けて霧	È国的に低選 :島市茶業振	としている。 興会が設
額 予算合計		1,030	1,770	あることが認	識されているたる 」の知名度向上が	め、霧	島市として	立され、全	体的な	事業として名	<b>予支部会員理</b>	1解のもと
1 /		·	,		年度から開始し		ノマドルビエリノ	八 土岡本	υπ J	- ラー・マノ 耳又り 科	ユットで けがりロし	✓ v⊘°
国庫補助金				この事剤	 8事業に対して	誰か	らどんな意	ت م	事務事	事業に対す	 る議会から	出された
県支出金					望が寄せられて			意見				_
決 地方債				特になし。				特になし	0			
算 その他												
一般財源		1,030										
支出合計		1,030										

 事務事業<br/>コード
 741223
 事務<br/>事業名
 全国茶品評会出品支援事業
 担当部
 農林水産部

 担当課
 農政畜産課

### 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		<u>4</u>	体名	る・協	議会	名				平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定)		平成23年度 (予定)		
	霧島市	茶業振	興会						200 人	補助金	1,030	補助金	1,770	補助金	3,800	
1		A 1.	- n	\d.	146177	44.50		//: 1	ı ,	自主財源		自主財源		自主財源		
	対象地区		国分	溝辺	横川	牧園		<b>集人</b>	福山	合計	1,030	合計	1,770	合計	3,800	
_	地区			0		0	0	0		自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
2		^+		\#\\T	14th 111	444-1351	<b>康</b> 白	#- 1	±=.1.	自主財源		自主財源		自主財源		
	対象地区		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
3										自主財源		自主財源		自主財源		
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
1					ı	1				自主財源		自主財源		自主財源		
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
,										自主財源		自主財源		自主財源		
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
										補助金		補助金		補助金		
										自主財源		自主財源		自主財源		
6	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
	·									補助金		補助金		補助金		
,										自主財源		自主財源		自主財源		
	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
T	·									補助金		補助金		補助金		
										自主財源		自主財源		自主財源		
3	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
				ı		1			II.	補助金		補助金		補助金		
										自主財源		自主財源		自主財源		
)	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計		
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率		
			言	-					200 人	補助金負担金合計	1,030	補助金負担金合計	1,770	補助金負担金合計	3,800	
_										自主財源合計		自主財源合計		自主財源合計		
										自主財源率		自主財源率		自主財源率		

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名			平成22年度	平成23年度		負担金(	の支払先	
	四个石。网络云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計				_			

当初予算	1,030
補正予算	
合 計	1,030

<補正予算内訳>			単	单位:千円
第1回	第4回	第7回		
第2回	第5回	第8回		
第3回	第6回			

	務事業 ]ード	741223	事 務 事業名	全国茶品	評会出品	己支援事業	ŧ				部 農林水産 果 農政畜産	
2		郭 <see></see>				評価				評価理	<b>d</b>	
A	・こ( (基	本シートの結	目的は基本事果)に結びつく			ついている す必要がa					が確立される力が強化され	らとともに霧島茶 る。
目的妥当:	・なのか	7.5	くは負担しなけ	ればならない	■ 妥当	である す必要がa	58	全国茶品	評会で上位	入賞を果たす		)込まれており、 島茶ブランド化 。
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 限定又は追加す	ナベきか?		である を見直す必 を見直す必		は妥当で	ある。また、こ		こめには技術	ることから、対象 力のある茶生産
В	・成 上さ	せることがで	犬値をあるべき きるか?		(十分	余地はない 分に成果が 余地がある	出ている)					種技術研修等上の余地があ
有効性	·補	助金又は負担	<b>!果への影響</b> ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	産止又は休止	■影響			業を廃止	した場合はこ		幸成は難しくだ	いるが、事務事 なる。また、他の
評価	·他 ·統	に同様の補助 廃合や連携す	<b>死廃合・連携</b> の 力金又は負担を けることができた	をはないか?	□他に□級	手段がない 手段がある さ合できない を合できる	ら ハ □ 連携	できる			場合の事務事	
C 効	·交	<b>養費の削減</b> 付先に働きか ができないか	けて、市の負	担を削減する		余地がない 余地がある		会は継続 取組んで	的に全国品	評会へ出品し 件を満たす?	~霧島茶ブラン	島市茶業振興 /ド化に向けて いるものについ
率性評価	ج.	·	<b>務時間)の</b> 能 て事務事業にかっ?			余地がない		補助金は出来な		务に係る時間	のみであるの	で削減すること
D公平性評価	・補 てV	助金又は負担 いて不公平でに	<b>負担の適正</b> 目金が一部の5 はないか? な子公正になっ	受益者に偏っ		· 公正であ す必要がa						は公平といえる。 、平性が保たれ
総		<b>次評価者(課</b> 目的妥当性	【 <b>長</b> )としての ■ 適切	評価結果 □ 見直す必	グ亜がある		本総括(振	り返り、反	(油点)			
括	B 有 C 交	ind ind ind ind ind ind ind ind ind ind	<ul><li> 適切</li><li> 適切</li><li> 適切</li><li> 適切</li></ul>	<ul><li>見直す必</li><li>見直す必</li><li>見直す必</li></ul>	が要がある が要がある	目的・ 茶農家 図り、技		:及び高位	平準化が課題			研修等により 員の意識改革を
3 <		方向性 < PL		一九五,之	1213 00 0							
	評価結	果にもとづく	今後の方向				(2)廃止又	くは休止す	<b>すべきとした</b>	:場合の理由		
	<ul><li>事業</li><li>有交</li><li>効率</li><li>公平</li></ul>	と 対再設定 美統合・連携 が性改善(成界 駆性改善(コス で性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ] [有 <b>【小削減</b> ] [効	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑥の 効性⑥の (の結果] (- [] [] [] []							
		な改善計画		(1)のチェック						\ _L		
霧, お茶 関が	島茶のフ まつり鹿 連携を耳	ブランド確立の 児島大会in素	み概要及びいため、また、来 場島での上位え こて茶生産者の で増やす。	年度の第65回 人賞のため、関	可全国 引係機 島	茶生産者	及び関係機	関が一体と				E児島大会in霧

評化	面対象年紀	复 平/	成 21年	度		事	务事:	業 評	価 表		<補助金	· 負	担金用:	>				様式
	事務事業 コード	-	741225		務業名	単独	茶防霜施	設整備	事業					担担	当当		農林水産語農政畜産	
	 政策名		3 i	舌力あん		のまち	づくり							_	<u>ョ</u> ル・		全国お茶ま	
	施策名		1 /	豊・林・	水産業	業の振	興							電	話音	番号	45-5111	
基	本事業名			ブラント	化の	推進								内	線	番 号	2342	
			一般会						事業		□単年				_			
	予 請			農林水		<b></b>			期間				玄 (開始年 5巻 年 年 /			_	年度~	
	科			豊業費 豊業振					+D+m>+ A		■期间	<b>帐</b> 走 档	夏数年度(		HI	9 ~	H23	)
	_	-	741225		丹貝				┃根拠法令 ┃ 条例等		なし							
				体の運	営支持	爰	■団体の	活動支	 援		イベント等の	の補助	J 🗆	協i	議会	等負担	··········· 坦金	
1.	現状把握	(1	) 事務	事業の	目的と	:指標	< Do >											
	手 段(	事務事	業の概	要)														
【補 【補 【補	助実施対象 助交付対象	&】防霜 &者】霧 庫・県神	ファンの :島市茶 in助事	の設置 業振興	会員						や凍害被害!					<b>ど推進</b>	:し所得미上	を図る。
補	助金·負	担金の	交付先	<b>七</b> 霧島	計市茶	業振興:	 会員		袝	甫財	金の対象系	圣費	茶防霜施	設整	を備に	-要する	る経費	
	活動指標	_									単位		20年度	Ę	21년	F度	22年度	23年度
ア	補助交付			710203							戸 戸		(実績)	6	(実	績) 11	( <b>見込</b> ) 10	( <b>見込</b> ) 1
1	補助対象	店露フ-	ァン設置	計数							 台			10		136	80	8
							41:						-					
ウ	補助交付は			が整備	された	ほ場面		~			ha			2		7	3	<del></del>
	対象	(誰、何 対象に		るのか)	)	対象	省標 ((	3 対象の 表	大きさを そす指標)		単位		20年度 (実績)	- 1	21 <sup>年</sup> (実	‡ <b>虔</b> 績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	茶農家				導力	\地区3	全体の茶栽	培面積			ha		47	73		480	483	48
1																		
•	意図	(対象	<u>を</u>			成果	<b>6</b>	意図の			# /÷		20年度	F	21호	F度	22年度	23年度
	意図		どうした	いのか)	)	<b>双</b> 未1	日作表	達成度	を表す指標	)	単位 ————		(実績)		(実	績)	(見込)	(見込)
ア	良質な茶~	づくりを	図る		現年	F度栽‡	音面積/過	年度栽培	面積		%		10	)5		101	101	10
1					防氣	[ファン	整備率(設	置面積/	栽培総面積	責)	%		6	66		67	68	6
ゥ																		
	結果		な結果に			⊢₩ı	成果指標	(⑦結	果の達成度	F	 単位		20年度	F	21£	F度	22年度	23年度
			び付ける	るのか)				を表	表す指標)		<b>一</b>		(実績)			績)	(見込)	(見込)
ア	競争力を引	単化する	3		荒洧	长生産量	ł .				t		1,76	53	1	,617	1,636	1,64
1																		
(2	事業費				単位:	千円	(3)事務	事業の現	境変化・	住	民意見等	1					ļ	
			21年 (決:		22年 (予算				は、いつ頃 台されたの		どのような ?						境は、開始 変わったの	
予	当初予算	額	9	,991	5	,000					業で実施で						が下落してレ 指している。	
算	補正予算	<b>算額</b>					減や茶生産		アンを取画 得向上を図		凍害被害軽 こめ開始し	霧島	ブランド確立	立の	ため	に霧島	島茶のブラン	ド化を図る
額	予算合言	†	9	,991	5	,000	た。										致に成功した この施策を検	
												る。	L -> 1X III I	,	, пп	X1.17	> NE>R C 19	(410 (1
	国庫補助	力金					この事	務事業	こ対して誰	iか	らどんな意		この事務	事	業に	対する	る議会から	出された
	県支出会	<u>&gt;</u>							せられてに				意見					
決質	地方債										こ該当しない 喜んでいる。	特に	なし。					
算額	その他						(ふ物 じりり)	リ和日ノブン	√以旦乂∜	ጂ <b>(</b> ∟	古っている。							
	一般財源	京	9	,991														
	支出合言	†	9	,991														
							Ī					1						

 事務事業<br/>コード
 741225
 事務<br/>事業名
 単独茶防霜施設整備事業
 担当部
 農林水産部

### 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

		ব	体名	3・協	議会	名				平成21年度 (決算)		平成22年 (予定	)	平成23年 (予定	)
	霧島市	茶業振	興会						200 人	補助金	9,991	補助金	5,000	補助金	5,000
1										自主財源	20,002	自主財源	10,000	自主財源	10,000
	対象	`	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	29,993	合計	15,000	合計	15,000
	地区									自主財源率	67%	自主財源率	67%	自主財源率	67%
										補助金		補助金		補助金	
2	_	1		ı	ı	ı				自主財源		自主財源		自主財源	
_	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
3						1				自主財源		自主財源		自主財源	
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
4										自主財源		自主財源		自主財源	
7	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
5										自主財源		自主財源		自主財源	
٦	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
6										自主財源		自主財源		自主財源	
0	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
7										自主財源		自主財源		自主財源	
′	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
										自主財源		自主財源		自主財源	
8	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
9										自主財源		自主財源		自主財源	
9	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
			計	}					200 人	補助金負担金合計	9,991	補助金負担金合計	5,000	補助金負担金合計	5,000
	_				· <u> </u>		_	_	_	自主財源合計	20,002	自主財源合計	10,000	自主財源合計	10,000
										自主財源率	67%	自主財源率	67%	自主財源率	67%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議 会 名			平成22年度	平成23年度		負担金(	の支払先	
	四个石。网络云石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計				_			

当初予算	9,991
補正予算	
合 計	9,991

<補正予算内訳>				単位:千円
第1回	第4回		第7回	
第2回	第5回		第8回	
第3回	第6回			

	事務事業 741225 事務 単独茶防 コード 741225 事業名 単独茶防		<b>清</b> 霜施設整備事業			担   当   部   農林水産部					
2 🛊	平価の	部 <see></see>				評価				評価理由	
А	<b>政</b> ・こ	<b>策体系との</b> の事務事業の 本シートの結	<b>座合性</b> 0目的は基本事 i果)に結びつく	■ 結びつ □ 見直す		_	高品質の強化される		の茶づくりは農産品のブランド化に結びつき競争力が る。		
目的妥当:	・な のた	β₃ ?	又は負担しなけ	■ 妥当で □ 見直す		ある	国県の補助事業等の趣旨を踏まえ、高品質の茶づくりのため の環境を整えることは公共で推進する必要があると判断され妥 当である。				
性評価		対象・意図の妥当性 ・対象や意図を限定又は追加すべきか?					必要がある 必要がある	ら対象は妥当。意図は国県事業の趣旨から妥当である。			
В	• 成	<b>果の向上余</b> 対果指標の現れ させることがで	犬値をあるべき	■ 向上邻 (十分 □ 向上邻	に成果が	が出ている)	事業目的及び成果を上げる以上に向上の余地はない。				
有効性評	廃止・休止の成果への影響 ・補助金又は負担金の交付を廃止又は休止した場合にどのような影響があるか? 類似事業との統廃合・連携の可能性			■ 影響がある □ 影響がない			凍霜被害により良質の茶ができなくなり、競争力が低下する。 (他に手段がある場合の事務事業名等)				
価	•他	に同様の補助	<b>死廃台・連携</b> の 助金又は負担会 することができた	金はないか?		≦段があ 合できな	る :い □ 連携		他に引	F段がある場合 	<b>☆の事務事業名等)</b> 
C 効	事業量の削減余地 ・交付先に働きかけて、市の負担を削減することができないか?				<ul><li>□ 統合できる □ 連携</li><li>■ 削減余地がない</li><li>□ 削減余地がある</li></ul>			事業採持	っていないか市		入機械の性能・台数等が とめ事業費については削
率 性 評 価	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間 を削減できないか?			■ 削減余地がない □ 削減余地がある		補助金申請等の事務に係る時間のみであるので削減するこは出来ない。					
D公平性評価	・補 てい	前助金又は負担 いて不公平で	<b>月負担の適正</b> 担金が一部のう はないか? 公平公正になっ	受益者に偏っ	■ 公平・公正である			市の交付要件を満たせば基本的に実施は可能であることから 受益機会に偏りは無いので公平である。費用負担についても、 事業主体の応分負担があるため公正さも保たれている。			
総	A	<b>次評価者(認</b> 目的妥当性 有効性	<b>限長</b> )としての ■ 適切 ■ 適切	<b>評価結果</b> <ul> <li>□ 見直す必</li> <li>□ 見直す必</li> </ul>			<b>体総括(振</b> な事業であり				
括	D 2	効率性 公平性	■適切■適切	□ 見直す必 □ 見直す必			な事業での	7、5元4八平正广	<b>ず</b> とりる。		
		方向性 <pl< th=""><th>AN&gt; 〈今後の方向</th><th>杜</th><th></th><th></th><th>(2)摩比</th><th>け休ける</th><th>よべきとした場</th><th>今の理由</th><th></th></pl<>	AN> 〈今後の方向	杜			(2)摩比	け休ける	よべきとした場	今の理由	
	□ 廃」 □ 休」 □ 目目 □ 事 □ 対 □ 公 □ 公	止 けの再設定 業統合・連携 効性改善(成身 率性改善(コス 平性改善	[目的妥 [目的妥 [目 [有 <b>果向上</b> ) [有 <b><b>八時</b>) [数</b>	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑥の約 の結果] - - :] : : : : : : : : : : : : : : : :		(2)	, ( <b>6.</b> )	, vecole	<u>•</u> СОУЖД	
		な改善計画		(1)のチェック							
	平成22	4年度の取組	<b>]み概要及び</b>	期待される対	1果	平成	23年度に取	り組むべ	き具体的なア	<b>内容</b>	

נגשודה	教牛は	2 4	DX, Z 1 -	午及	<del> </del>	万子:	来计测衣	′ ~ 旭 設 登 ′	伸 : 設備	<b>銓佣</b>	' 追疏	金	毎円 ろ	<u> </u>		ほれ 3
事務事業 コード		//3176   * ***   2歳10か筒 整備事業/女川1011						担担	当当		農林水産部 耕地課					
政策名		3 活力ある産業のまちづくり							グ	ルー	プ	耕地グルー	プ			
施策名		1 農・林・水産業の振興							電	話 番	녶	45-5111				
基本事	業名	7 観光農林漁業の推進							内	線 番	무	2421				
予算科	会計	<b>-</b> -}	般会計	+				事業	平成	17	年度	~	平成	24	年度	
	款	6	農	林水産業	費			期間	<b>⊤</b> 13%	17	十反		T-17X	27	十段	
· 料	項	1	農業費				担加计本									
目	目	5	農地費				根拠法令· 条例等	なし								
	コード	743	743125					317313								
関連語	計画															
1.現制	.現状把握 (1)事務事業の目的 <do></do>															
事業開始の理由及び事業の概要					<b>事業に対す</b> (誰からの)				事		する	議会から出	された			

## 事業開始の理由及び事業の概要 霧島の玄関口として、体験農園や観光農園を利用できる日常的な

(誰からの意見か明記) 野球・サッカー等の地域スポーツ協議 会関係者から「チーム数が多い中で練 ベル以上の大会を一箇所で開催できる 地域住民の憩いの場として、早期完成

緑とのふれあい空間の整備の一環とし、平成12年度から緑地公園 整備として県営中山間地域総合整備事業(KAM霧島南部地区)で 習場が少ない」「霧島市圏で県大会レ 計画し、事業の実施を行ってきた。緑地公園が完成することにより、 スポーツ・レクリェーションを通し地域住民と都市との交流促進が図ら様な運動公園を」との要望がある。また、 れることから、公園整備を行う。 が望まれている。

意図 対象 (対象をどうしたいのか) 結果 (どんな結果に結びつけるのか) (誰、何を対象にしているのか) ア市民 緑地公園として利用する 農林漁業を観光資源として利用する

全体計画	平成20年度までの・実施状況	平成21年度	平成22年度
( H 17 ~ H 24 )		実績	計画
春山緑地公園整備 A=3.8ha	実施設計 A=3.8ha	造成敷地整備 園路広場整備(路床・縁石) 運動施設整備(バックネット基礎)	施設・電気・給水設計業務委託 電気・給水施設整備 園路・広場整備(縁石・側溝) 運動施設整備(バックネット)
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度以降
計画	計画	計画	計画
便益施設整備(トイレ・手足洗場) 給水・電気施設整備 グラウンド整備 用地取得	修景施設整備(植栽) 休養施設整備(ベンチ等) 管理施設整備(管理棟) 運動施設整備(ダッグアウト)		

(2)事業費

全体計画  $H 17 \sim H 24$ 単独 補助 合計 玉 県 地 方 債 151,000 地 疎 合併特例債 151,000 151,000 そ の 他 般 財 源 212,562 212,562 計 363,562 363,562

			単位:	千円
	H 21年度	H 22年度	前年度比輔	交
	決算 (A)	計画 (B)	(B) - (A)	
当初予算額	70,000	89,000	19,000 2	7% 増
補正予算額				
予 算 合 計	70,000	89,000	19,000 2	7% 増
国庫補助金				
県 支 出 金				
地 方 債	66,500	84,500	18,000 2	7% 増
その他				
一般財源	3,500	4,500	1,000 2	9% 増
支 出 合 計	70,000	89,000	19,000 2	7% 増

単位:千円

	· 343	3125 事 務	緑地公園整備事業(	型 当 部 農林水産部					
	ード	事業名	WA- 0 4 Ed TE 110 2- 217 / E		担当課耕地課				
2 割	<b>評価の部 &lt;</b> 3	SEE >		評価	評価理由				
	Im A Mi-	政策体系と	の整合性		ハ国専生を行きするとは、如子しの大法が何を				
A F	目的妥当性		目的は基本事業の意図(基果)に結びつくか?	■ 結びついている □ 見直す必要がある	公園整備を行う事により、都市との交流が促進され、観光農園の来客数も増えることから、農林漁業を観光資源として利用することに結びつく。				
	評価	公共関与の	妥当性		農業農村地域の活性化を図るため、都市との交				
		ないのか? ・税金を投入し	なぜ市が行わなければなら して、達成する目的か?	■ 妥当である □ 見直す必要がある	流基盤施設である公園整備を市が行う必要があ				
		目標達成度			The state of the s				
D 7	<b>⋍</b> ⋋₩₩	<ul><li>整備目標に でいるか?</li></ul>	対して事業は順調に進ん	■ 順調に進捗してい □ 遅れている	1る 地元住民及び関係市民から、早期完成が望まれている。				
B 1=	与効性評価	廃止·休止の	の成果への影響						
		のような影響が		■ 影響がある □ 影響がない	交流基盤整備である公園整備であることから、廃 止すれば農業農村地域の活性化に影響がある。				
		事業費の削			盛土材に他工事による発生土を流用するなど、				
C #	ᇝᆇᄴᇒᄺ	か?(仕様や 力など)	ずに事業費を削減できない 工法の適正化、住民の協	□ 削減余地がある	最大限のコスト削減に取組んでいることから、以降削減の余地はない。				
C X	协率性評価	人件費(延/	べ業務時間)の削減余地						
		時間を削減で		■ 削減余地がない □ 削減余地がある	職員が行う設計積算業務等、最小限の人員で 行っており、削減余地はない。				
		受益機会·引	費用負担の適正化余地						
D 2	公平性評価	・事業の内容にいて不公平で	が一部の受益者に偏って ごはないか?	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある					
	(1)1次評	<b>F価者(課長</b> )とし	ての評価結果	(2)全体総括(振り返り	、反省点)				
総	A 目的妥当	当性 ■ 適切	□ 見直す必要がある						
	B 有効性	■ 適切	□ 見直す必要がある	市民からの早期完成が望まれる中、予算額により工種に区切りがつけられ					
括	C 効率性	■ 適切	□ 見直す必要がある	である。(完成年度の目途が立てられない)					
111	D 公平性		□ 見直す必要がある						
	3 今後の方向性 < PLAN >								
		もとづく今後の方		(2)具体的な改善計画	(又は廃止・休止すべきとした場合の理由)				
	廃止		①②、有効性④の結果]						
	休止		①②、有効性④の結果]						
□ 有効性改善			[有効性③④の結果]						
	] 効率性改善	,	[効率⑤⑥の結果]						
	〕公平性改善	•	[公平性⑦の結果]						

■ 現状維持・継続 ⇒(2)具体的な改善計画は不要